

かまくらっ子の意識と実態調査 第11集

かまくらっ子

—その生活の中から—

令和2年3月

鎌倉市教育委員会

はじめに

鎌倉市教育センターでは、昭和 57 年以来約 35 年間「かまくらっ子」の意識と生活実態を探るために、3～5 年ごとに調査研究を行ってきました。年号も令和と変わり、ここに第 11 集発行を迎えることができました。

前回の第 10 集を発行した平成 26 年からの 5 年間で、社会は急速に情報化が進み、子どもたちのスマートフォンの所持率が高くなりました。また、学校での学習活動では、主体的・対話的な学びを重視されるようになるなど、教育の現場でも大きな変化がありました。

そこで、今回の調査では、「スマートフォン・携帯電話・コンピュータについて」「授業・先生について」の項目を見直しました。

また、前回調査に続き自己肯定感と生活に関する項目についてクロス集計を行い、毎日の生活と自己肯定感の醸成の関連について考察を行いました。

ここに、報告としてそれらの調査結果をまとめました。子どもたちの実態をしっかりと見定め、鎌倉の地で育ち未来を担っていく子どもたちを大切に育てていくために、学校、家庭、地域が連携し合い、より良い環境を考えていく一助になれば幸いです。

最後になりましたが、本調査研究に真摯な取組をしていただいた 5 名の教育研究員の先生方、アンケートにご協力いただいた保護者の方々、各幼稚園・保育園の先生方、各小・中学校の児童生徒のみなさんと先生方、また御指導と御支援をいただきました横浜国立大学教授 山本 光先生に心より感謝申し上げます。

鎌倉市教育センター
所長 泉 昭子

<目 次>

I	調査研究の概要	
	1 研究の概要	2
	2 研究の目的	2
	3 調査の対象・方法・時期	2
II	調査結果と考察	
	1 幼児について	
	(1) 基本的生活習慣について	5
	(2) 過ごし方について	13
	(3) 手伝いについて	18
	(4) 習い事について	19
	(5) 親子のかかわりについて	22
	2 児童生徒について	
	(1) 生活について	34
	(2) 食事について	39
	(3) 片付けや手伝いについて	43
	(4) 放課後の過ごし方について (小学生のみ)	48
	(5) 塾について	52
	(6) 習い事について	58
	(7) 家庭学習について	66
	(8) 読書について	70
	(9) 地域の活動への参加について	76
	(10) 休みの日の過ごし方について	78
	(11) スマートフォン・携帯電話・コンピュータについて	81
	(12) 友だちについて	90
	(13) 生活の楽しさについて	99
	(14) 授業・先生について	104
	(15) 自分について	135
	(16) 部活動について (中学生のみ)	145
	(17) クロス集計結果	152
III	今後の課題	158
資料	掲載ページ早見表	159
	調査用紙 (マークシート式)	

I 調査研究の概要

1 研究の概要

昭和 57 年 11 月に初めて研究調査が実施されてから、およそ 5 年ごとを目途に調査し、今回は第 11 集になる。

今までの調査研究の主な目的は、昭和 57 年：体の姿(健康状態)・生活実態・意識、昭和 62 年：しつけ・いじめ・遊び、平成 3 年：意欲、平成 6 年：生活習慣・意識、平成 11 年：生活習慣・意識、平成 16 年：生活習慣・意識・学校週 5 日制・情報機器、平成 21 年：生活習慣・意識・情報機器・コミュニケーション能力、平成 26 年：情報機器、コミュニケーションツールとしてのパソコンや携帯電話・自己肯定感生活の関連性について行ってきた。

今年度は、さらに児童生徒の思いを授業改善に生かせるよう、「授業・先生について」の項目の充実を図った。また、男女別のグラフに加え、全体(男女混合)のグラフも追加することにした。

今回の調査研究では、保育園、幼稚園、小学校、中学校の教育研究員 5 名からなる研究会を組織した。平成 29 年度に内容変更を行う項目についての予備調査、平成 30 年度(10 月)に本調査を実施し、3 年間にわたり研究を行った。

2 研究の目的

鎌倉市内に在園・在学する幼児・児童・生徒がどのような生活をし、どのような意識を持っているのか、日常生活を中心に調査し、把握するとともに、過去の調査結果と比較検討することで意識や実態の変化の様子を明らかにしようとするものである。また、その調査結果を幼児・児童・生徒の健全な心身の発達を促すために指導の参考にするものである。

3 調査の対象・方法・時期

(1) 調査の対象

鎌倉市内の市立保育園 3 園、私立保育園 6 園、私立幼稚園 7 園、
市立小学校 5 校、市立中学校 3 校

内訳	男	女	調査人数	在籍者総数	調査率
保育園・幼稚園年長組	1 6 2	1 8 4	3 4 6	1 0 0 4	3 4. 4%
小学校 3 年生	2 3 1	2 2 7	4 5 8	1 2 8 6	3 5. 6%
小学校 6 年生	2 3 0	2 1 7	4 4 7	1 3 4 0	3 3. 6%
中学校 2 年生	1 7 2	1 8 0	3 5 2	1 0 7 0	3 2. 9%
合計	7 9 5	8 0 8	1 6 0 3	4 7 0 0	3 4. 1%

単位は(人)

(2) 調査方法

質問紙（マークシート式）によるアンケート調査を実施した。

保育園、幼稚園の幼児については、保護者に調査用紙を配布し、数日後に回収した。

児童生徒については、学級単位で「実施の手引き」に沿って、担任が説明しながら実施した。

(3) 調査時期

○保育園、幼稚園

平成30年10月15日（月）～11月16日（金）

○小・中学校

平成30年10月15日（月）～11月16日（金）

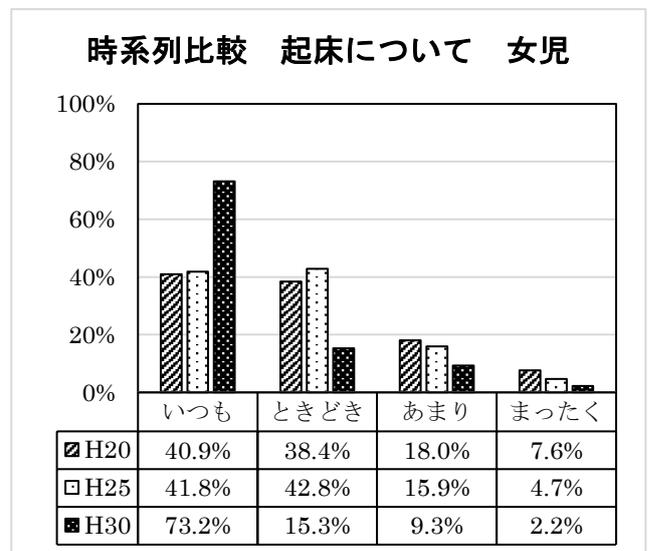
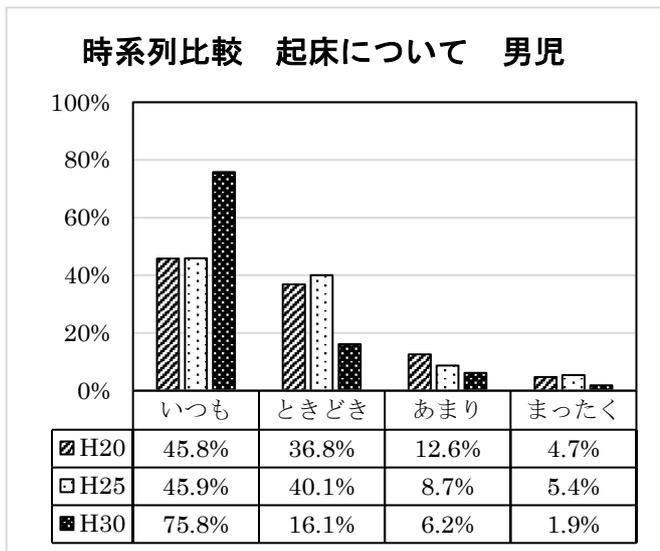
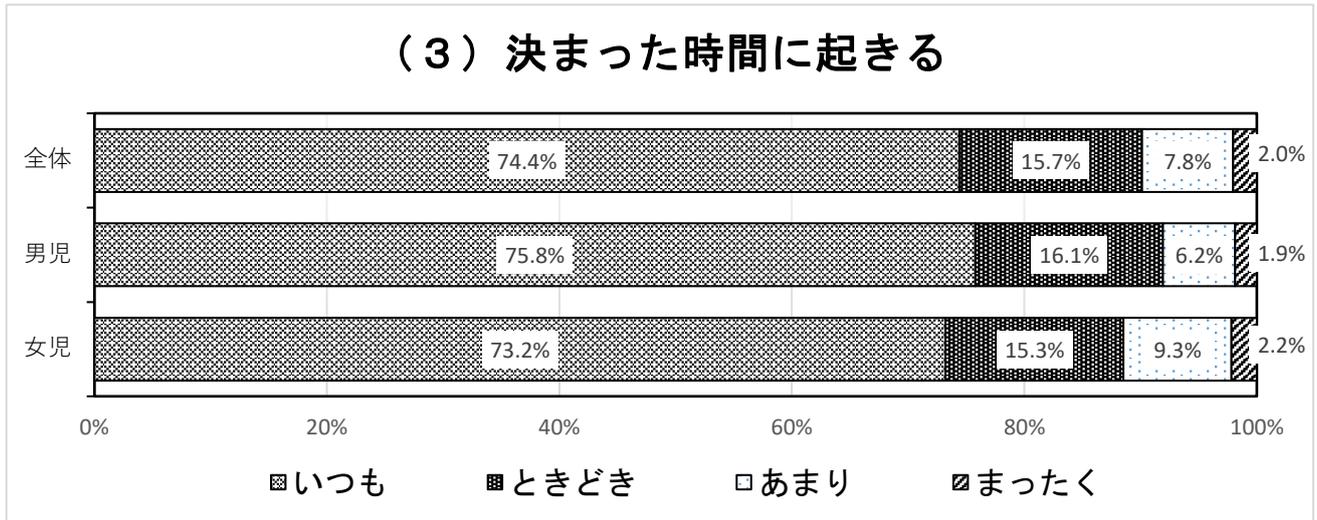
Ⅱ 調査結果と考察

1 幼児について

1 基本的な生活習慣について

(3) お子さんは、園のある日の朝、決まった時間に起きることができますか。【1つにマーク】

- 1 いつも起きられる 2 ときどき起きられる
- 3 あまり起きられない 4 まったく起きられない

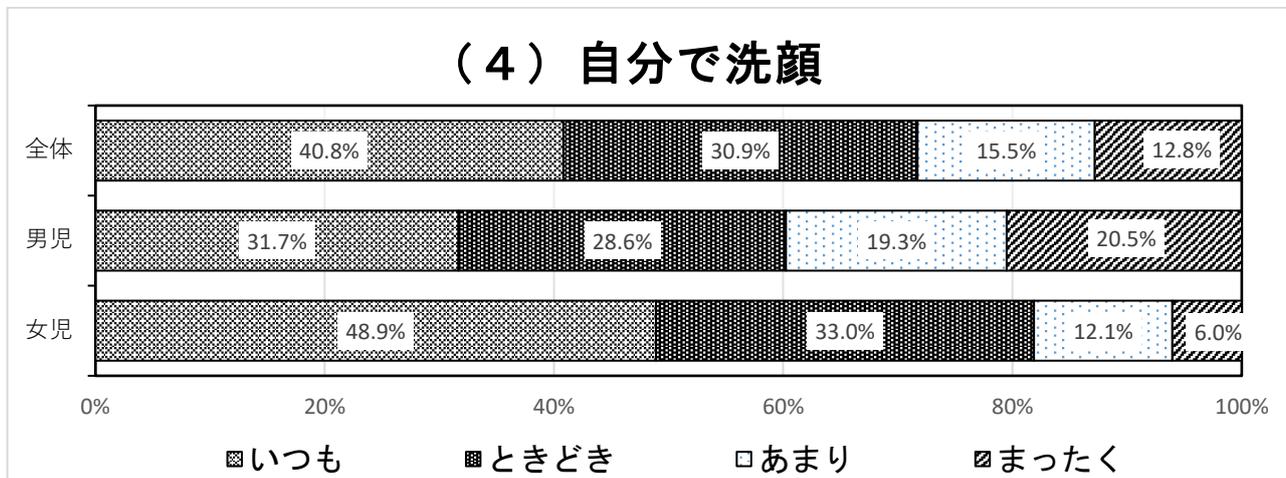


※今回より起床についての質問内容の変更あり。H20・H25「起こさなくても一人で起きることができますか」→H30「決まった時間に起きることができますか」

男女とも「いつも」と答えている割合が70%を越えている。「いつも」と「ときどき」を合わせた割合は男児91.9% 女児88.5%でどちらも高い。平成20年、25年の調査では、「起こさなくても一人で起きることができますか」という質問内容だったが、「1人で起きる」から「決まった時間に起きる」に設問を変えたことで、男女とも「いつも」が多くなっていた。

(4) お子さんは、自分で洗顔しますか。【1つにマーク】

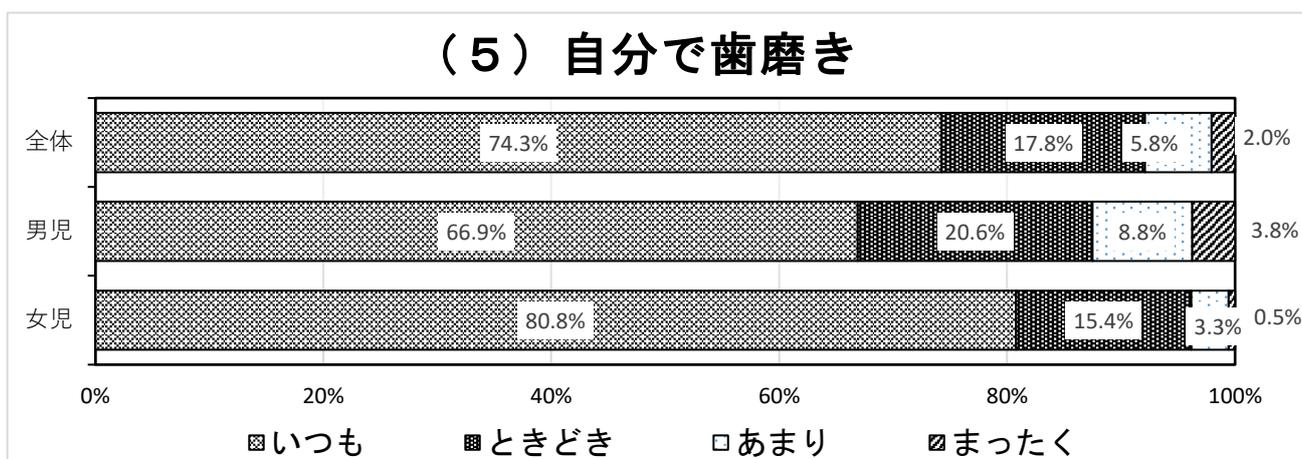
- 1 いつもする
- 2 ときどきする
- 3 あまりしない
- 4 まったくしない



女児は、「いつも」と「ときどき」を合わせた割合が81.9%となり、男児の方は「いつも」と「ときどき」を合わせて60.3%と、女児より20%も低い。また、男児は「まったく」が全体の20%を占めている。

(5) お子さんは、自分で歯みがきをしますか。【1つにマーク】

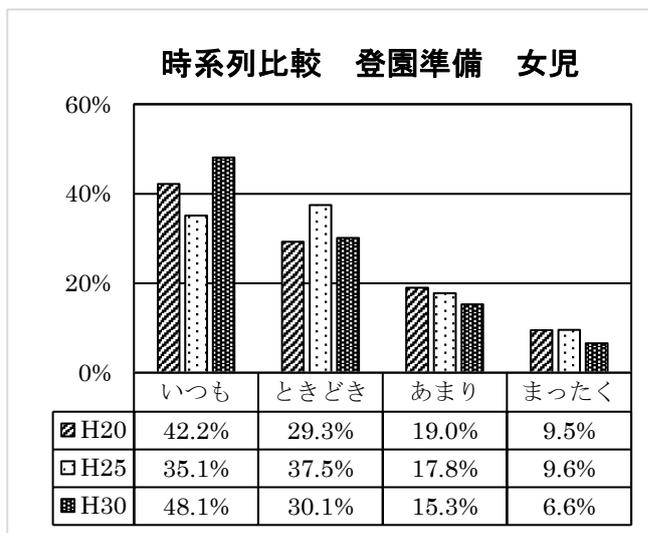
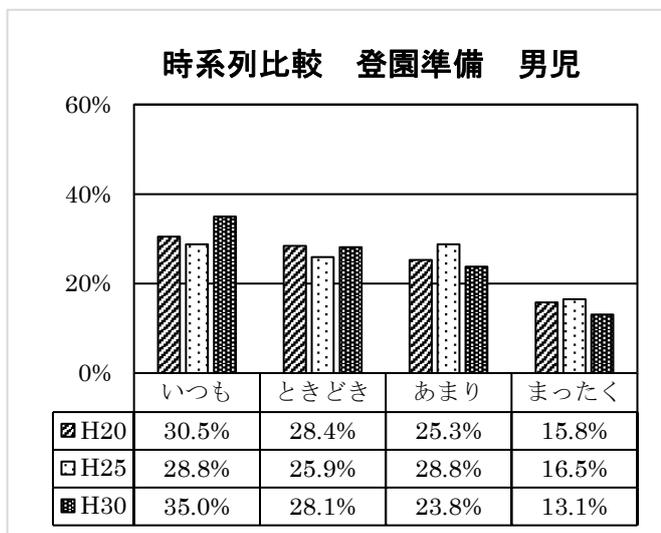
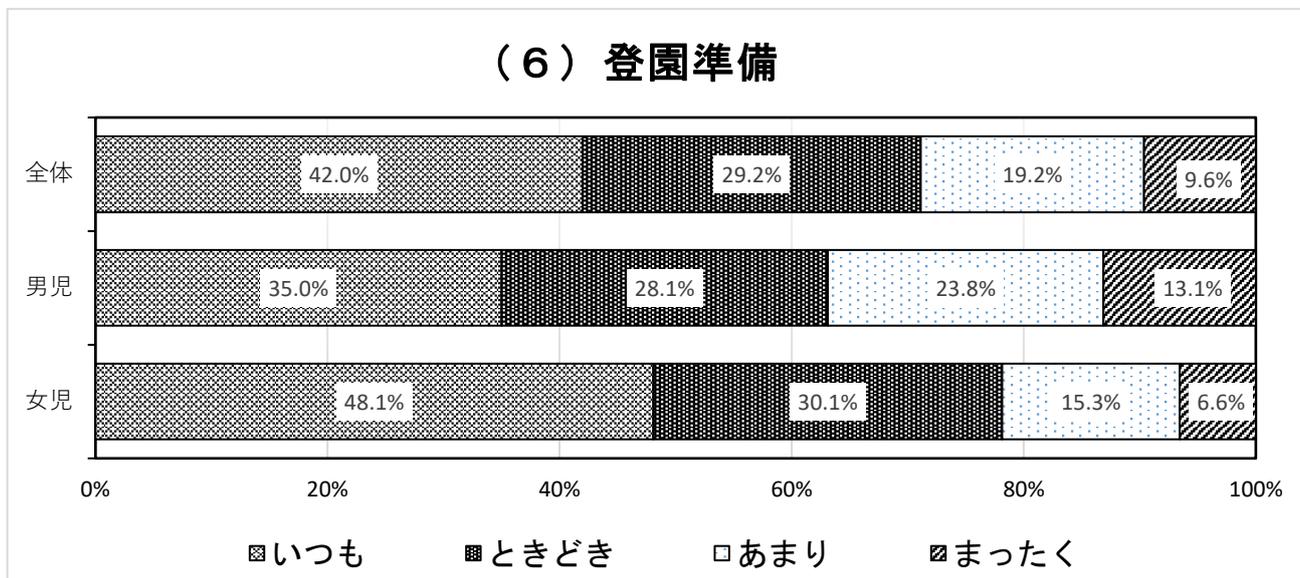
- 1 いつもする
- 2 ときどきする
- 3 あまりしない
- 4 まったくしない



男女とも「いつも」と「ときどき」をあわせると、87.5%、96.2%と高い。

(6) お子さんは、登園する前にカバン、服、ハンカチ等を自分で用意しますか。【1つにマーク】

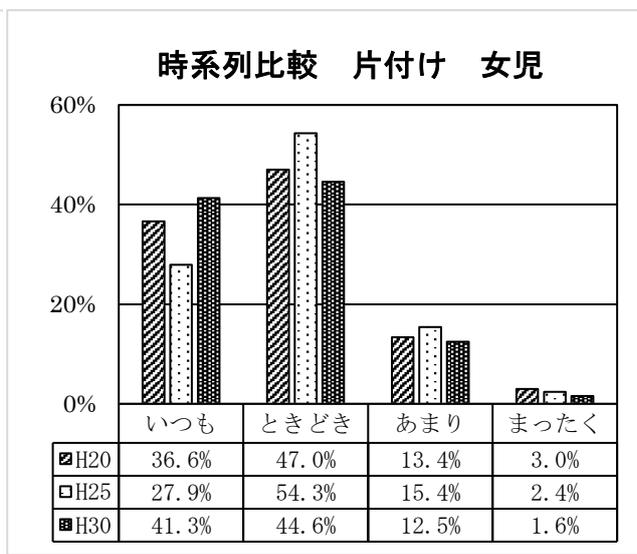
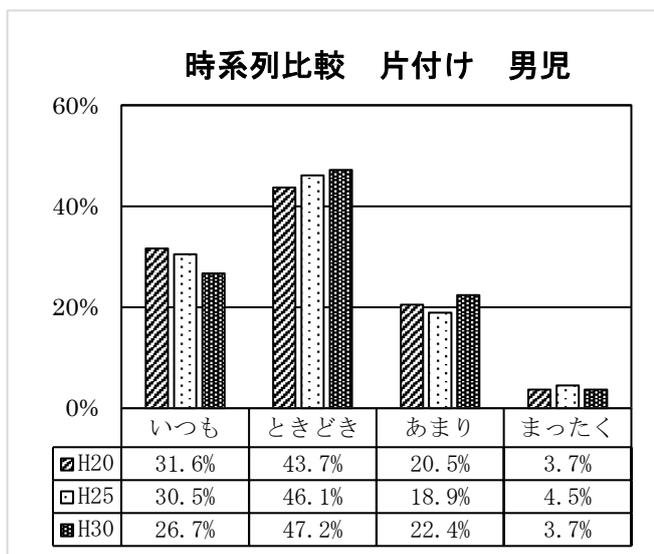
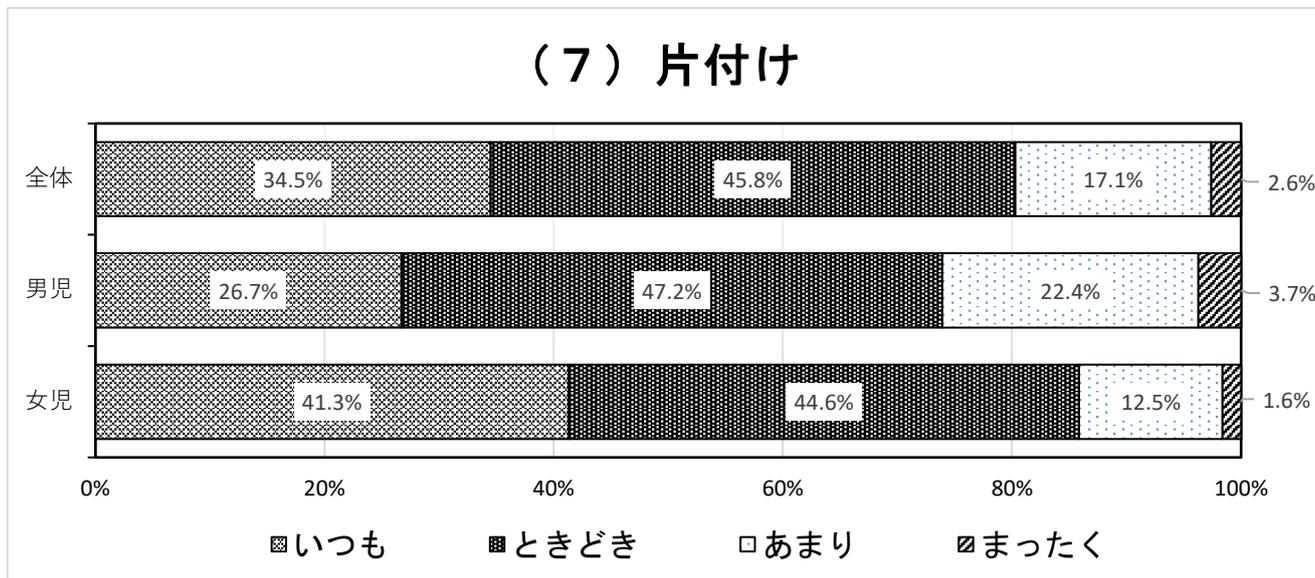
- 1 いつもする
- 2 ときどきする
- 3 あまりしない
- 4 まったくしない



「いつも」と「まったく」の割合に男女差があり、女児の方が、自分で登園準備をしている割合が高い。

(7) お子さんは、自分の持ち物の片付けなどをしますか。【1つにマーク】

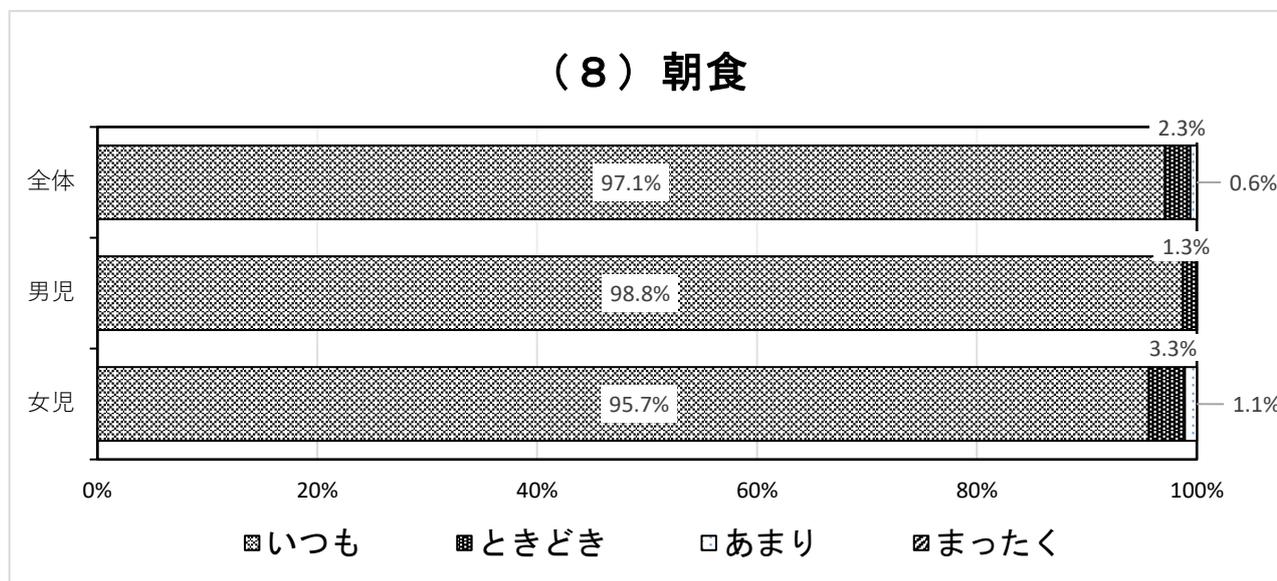
- 1 いつもする
- 2 ときどきする
- 3 あまりしない
- 4 まったくしない



女児の方が自分で片付けようとする意識が高い傾向がある。女児は「いつも」が平成 25 年と比べ 13.4%増えている。一方、男児は「あまり」と「まったく」を合わせた割合が 26.1%ある。

(8) お子さんは、登園する日、朝ご飯を食べますか。【1つにマーク】

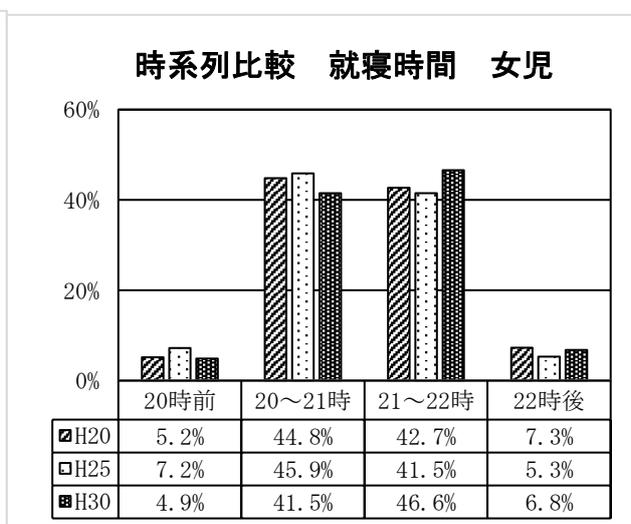
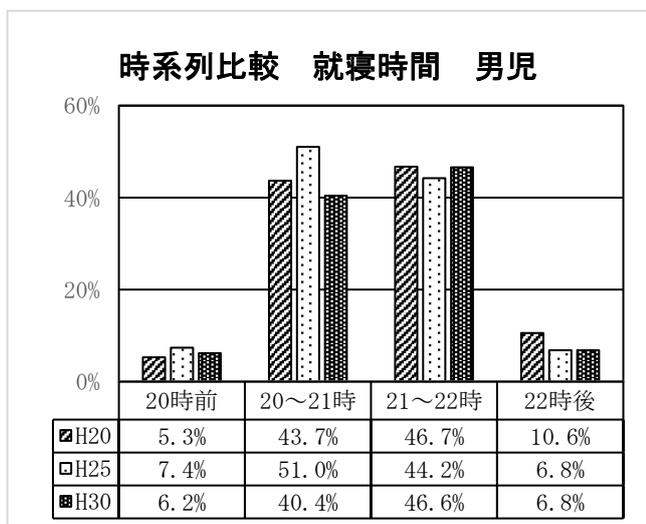
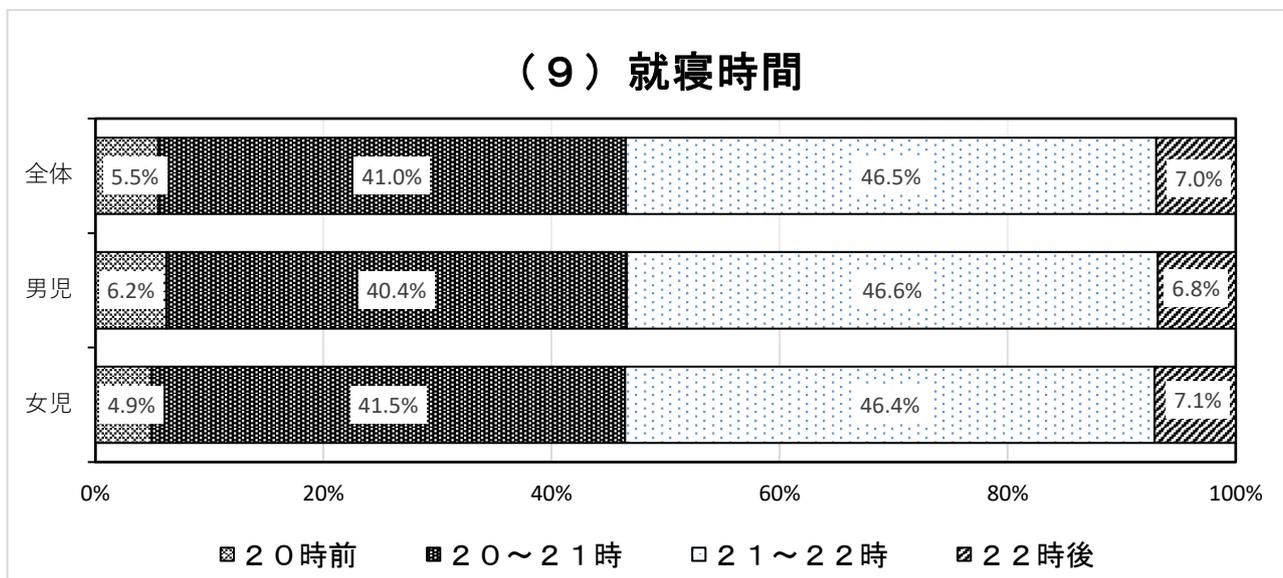
- 1 いつも食べる
- 2 ときどき食べる
- 3 あまり食べない
- 4 いつも食べない



朝食に関しては男女とも 95%以上がいつも食べている。男女とも朝食を食べる習慣がついている。

(9) お子さんは、園のある前の日、何時ごろ寝ますか。【1つにマーク】

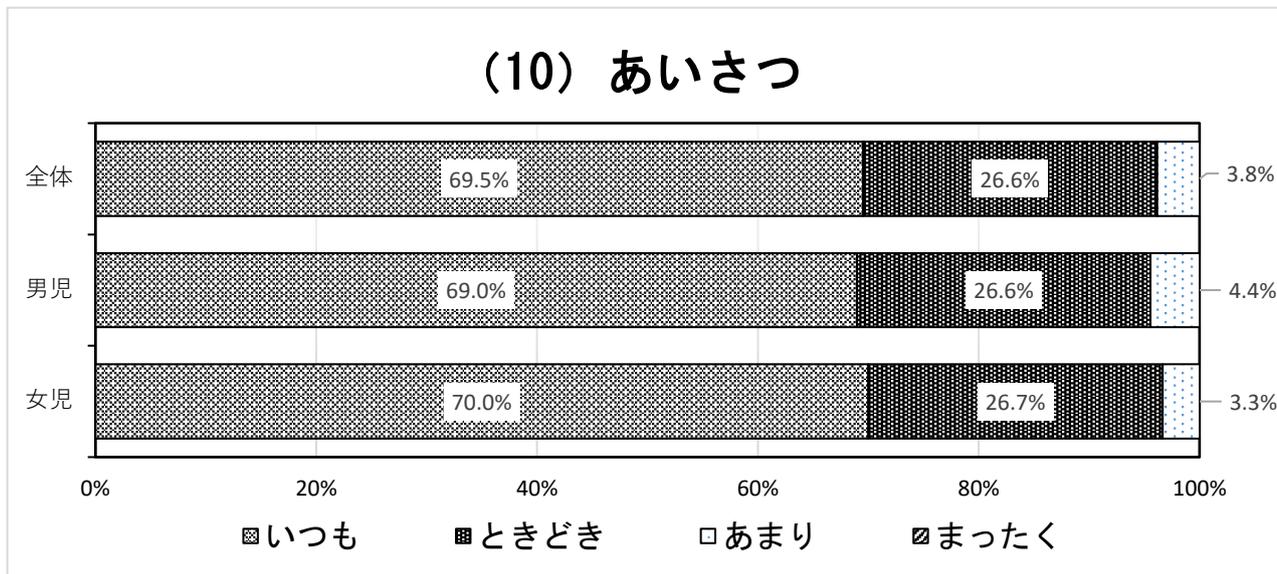
- 1 20時より前
- 2 20時から21時くらいまでの間
- 3 21時から22時くらいまでの間
- 4 22時よりあと



平成 25 年と比べ、21 時前に就寝する子の割合が減り、男女とも 21 時～22 時に就寝する子が増えており、全体的に就寝時間が遅くなっている。

(10) お子さんは、ふだんの生活の中で、家族や先生など身近な人にあいさつをしますか。【1つにマーク】

- 1 いつもする
- 2 ときどきする
- 3 あまりしない
- 4 まったくしない



あいさつを「いつもする」と答えた割合が、男女とも7割前後ある。「ときどき」と合わせると男児 95.6%、女児 96.7%である。

《考察》

1 基本的な生活習慣について

起床については、自分から起きているかどうかは定かではないが、決まった時間に起きる習慣がついている。自分で歯磨きする習慣についても身につけていると言える。生活習慣全般（洗顔・歯磨き・片付け）については、前回の調査結果と同様、男児よりも女児のほうが自分で行うという意識が高い。

登園準備については、前回の調査よりも全体的に自分で準備をする子の割合が増えた。園だけでなく家庭内でも、自分でできることは自分で行うという習慣が身に付いてきていると考えられる。

片付けについては、「いつも」の割合が前回の調査の 30.5%から 26.7%と若干下がり、自分で片付ようという意識が薄くなっている傾向が見られる。

朝食を食べる事については、「いつも」と答えた割合でほぼ占められ、市でも励行しており、保護者の意識の高さが伺える。

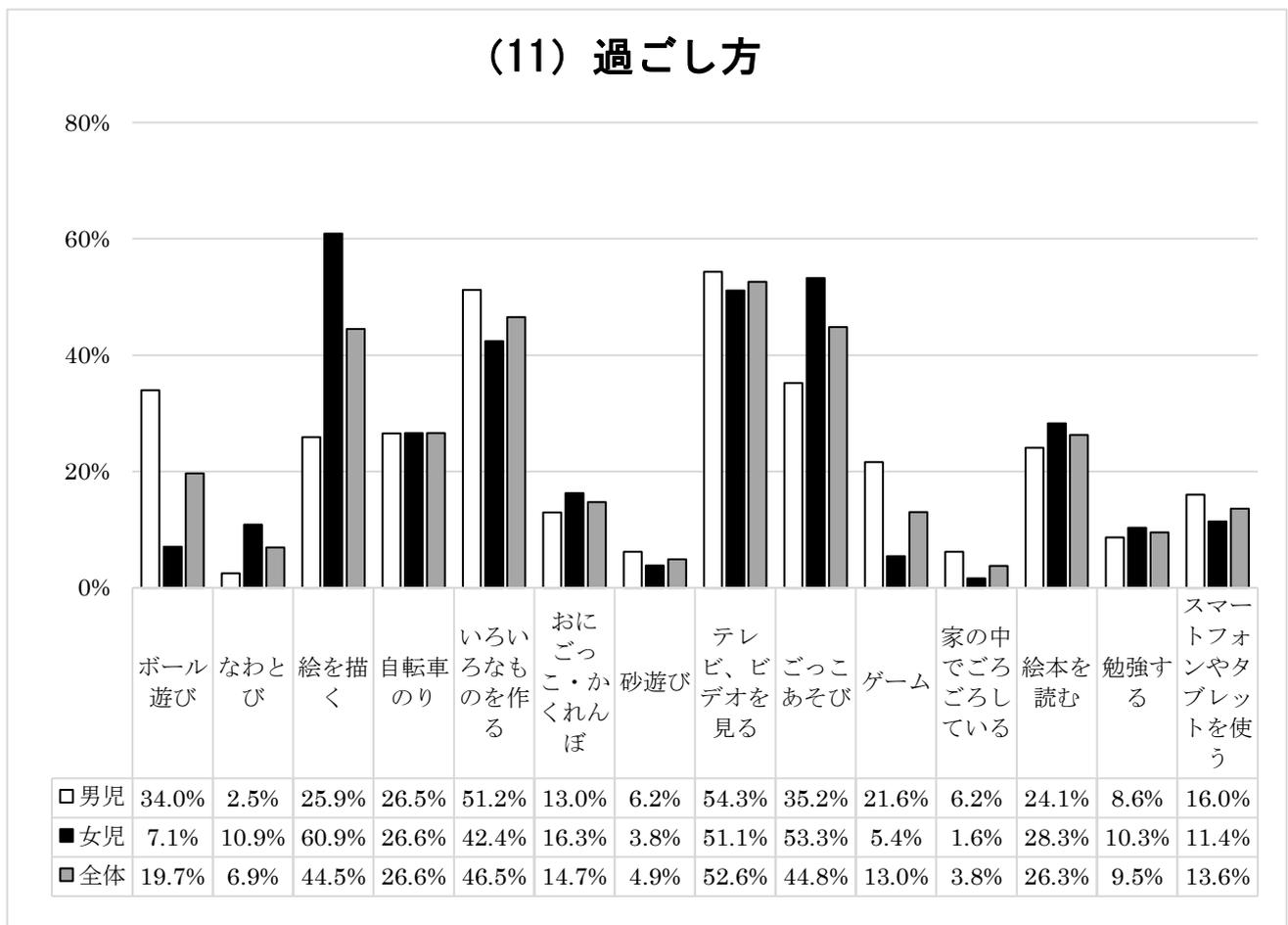
就寝時間については、前回よりも遅くなっている。これについては保護者の生活スタイルが変化し、それに合わせて子どもたちの就寝時間が遅くなっていると考えられる。睡眠時間の減少については、子どもの成長の面においても課題の一つであるといえる。

あいさつを、普段の生活の中で身近な人にすることは、ほとんどの子に習慣づいており、背景として園や家庭であいさつをすることについて、働きかけを多く行っていると考えられる。

2 過ごし方について

(11) お子さんは、家でふだんどんな過ごし方をしていますか。【3つまでマーク】

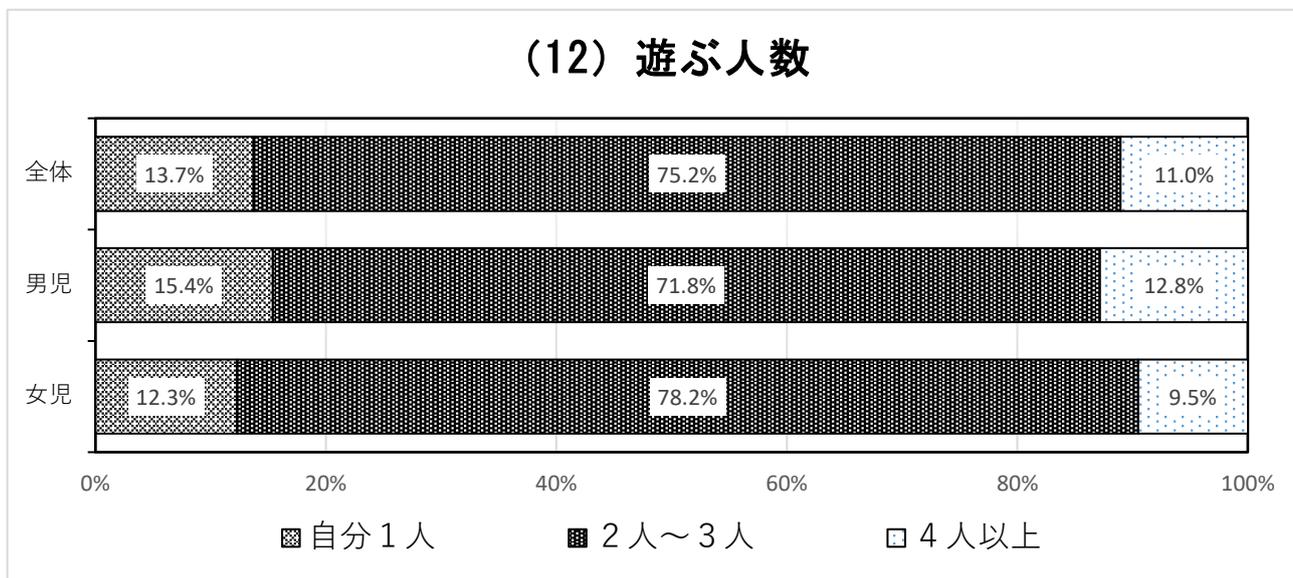
- | | | |
|---------|-----------------------|---------------|
| 1 ボール遊び | 2 なわとび | 3 絵を描く |
| 4 自転車のり | 5 いろいろなものを作る | 6 おにごっこ・かくれんぼ |
| 7 砂遊び | 8 テレビ、ビデオを見る | 9 ごっこあそび |
| 10 ゲーム | 11 家の中でごろごろしている | 12 絵本を読む |
| 13 勉強する | 14 スマートフォンやタブレットを使用する | |



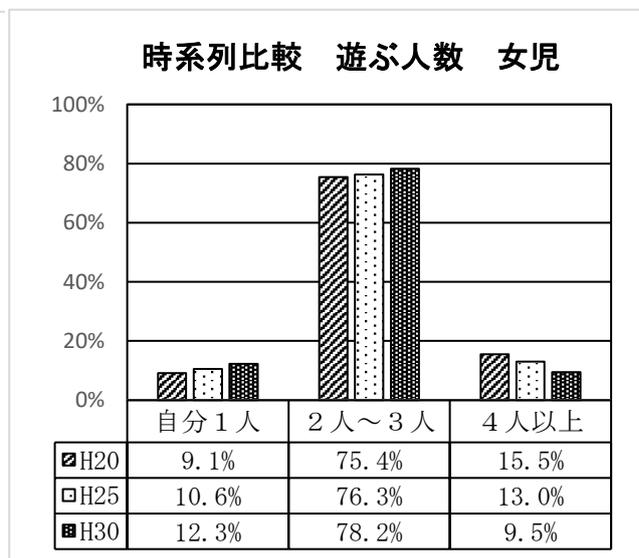
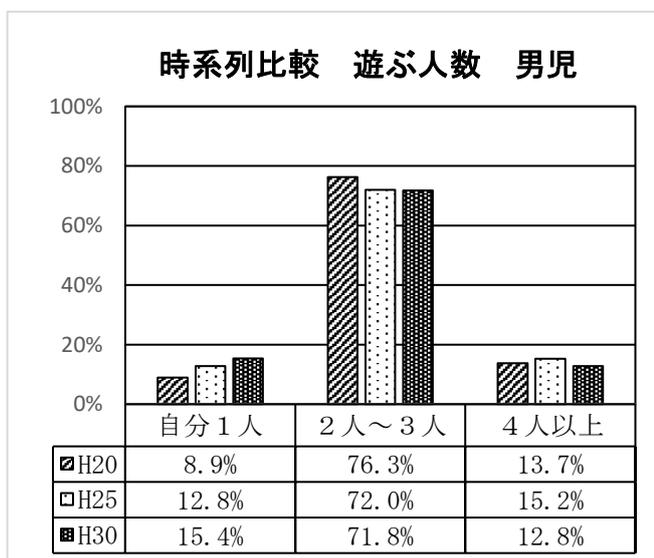
家での過ごし方については男女で差があり、女兒は「絵を描く」、男児は「テレビ・ビデオを見る」と答えた人数が1番多い。

(12) お子さんは、遊ぶとき、本人を入れて何人ぐらいで遊びますか。【1つにマーク】

- 1 自分1人 2 2人～3人 3 4人以上

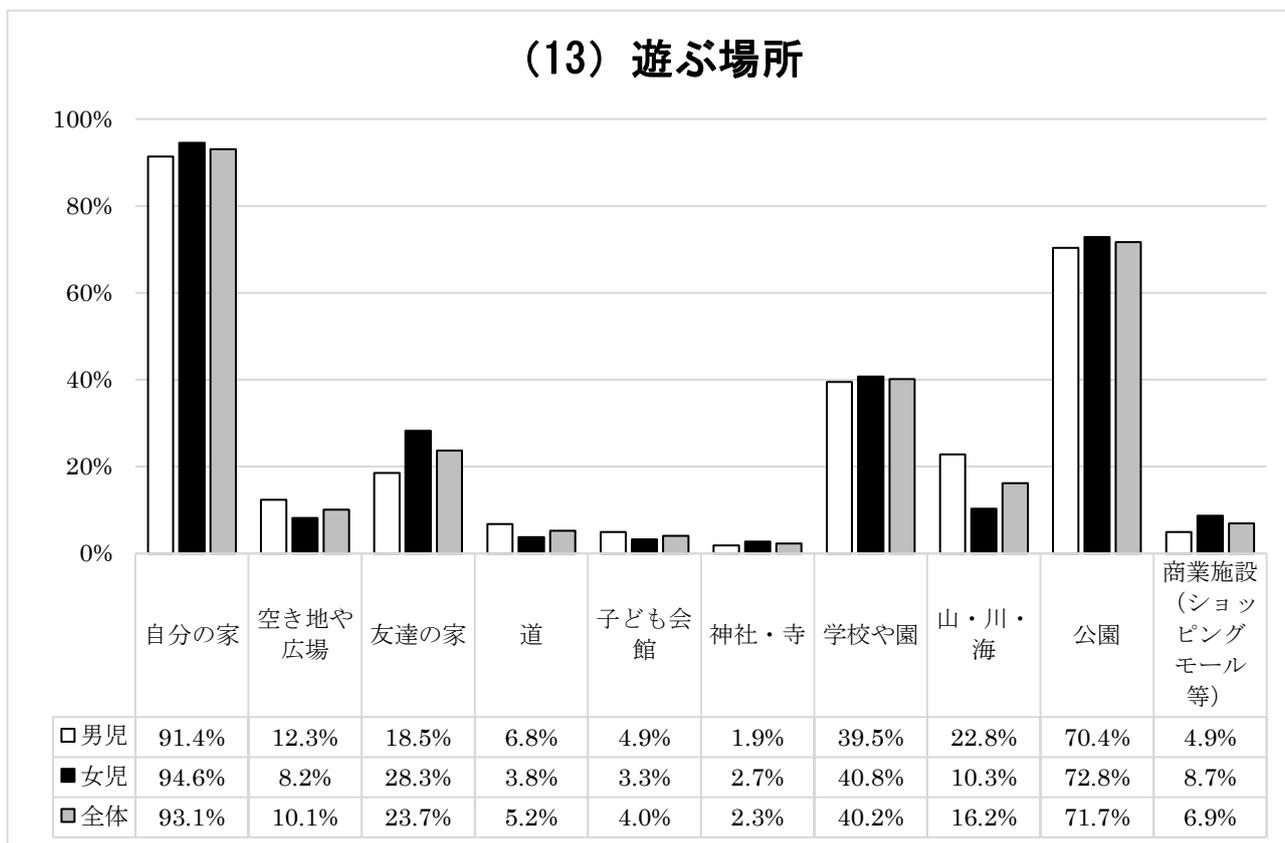


2～3人で遊ぶ割合が、男児 71.8% 女児 78.2%で一番高い。1人と答えた割合は、男児 12.8%、女児 9.5% になっている。



(13) お子さんは、遊ぶとき、どんな場所で遊びますか。【3つまでマーク】

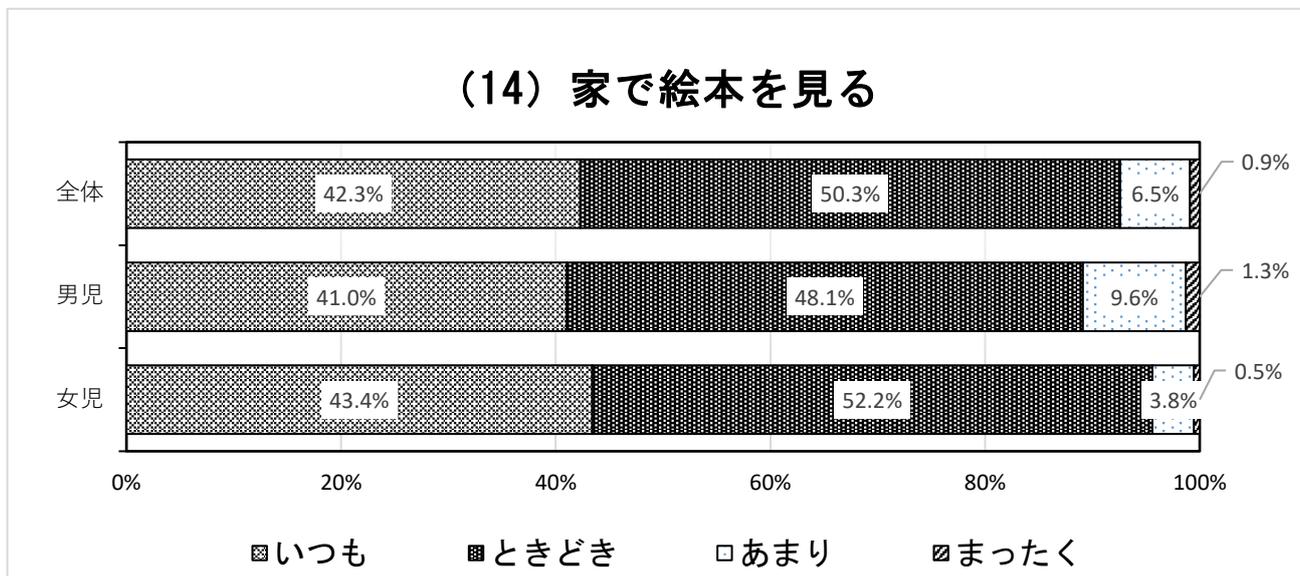
- 1 自分の家 2 空き地や広場 3 友達の家 4 道
- 5 子ども会館 6 神社・寺 7 学校や園 8 山・川・海
- 9 公園 10 商業施設（ショッピングモール等）



男女共に、「自分の家」「公園」「学校や園」の順が多い。その中でも、男女共に90%を越える割合で、「自分の家」と答えている。

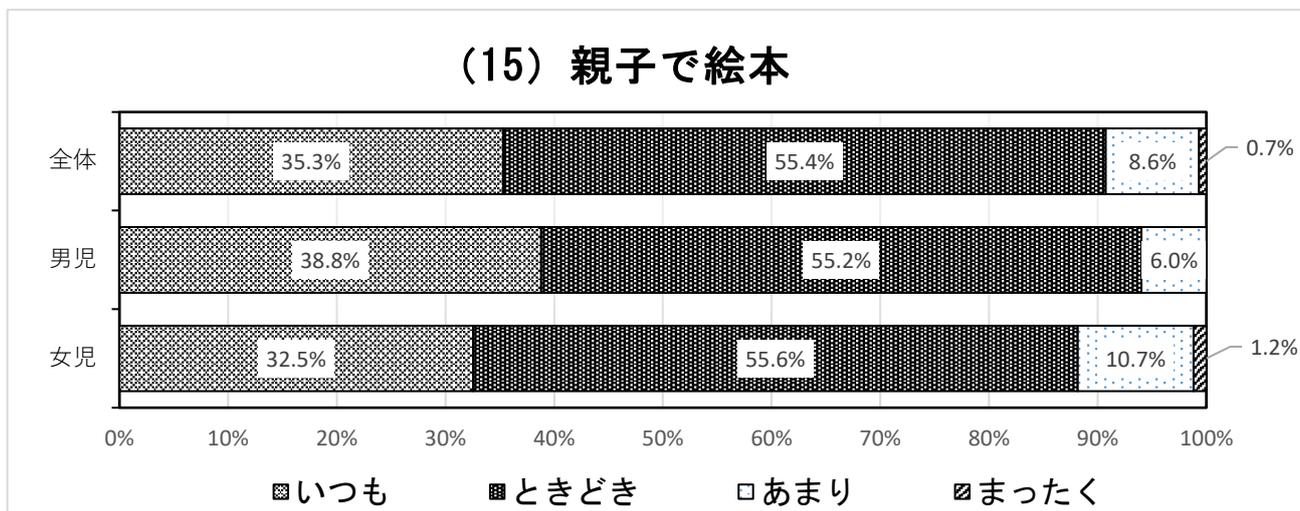
(14) お子さんは、家で絵本をみますか。【1つにマーク】

- 1 いつもみる 2 ときどきみる 3 あまりみない 4 まったくみない



(15) 【(14) で「いつもみる」「ときどきみる」1, 2と答えた人にお聞きします。】お父さんとお母さんはお子さんと一緒に絵本をみますか。【1つにマーク】

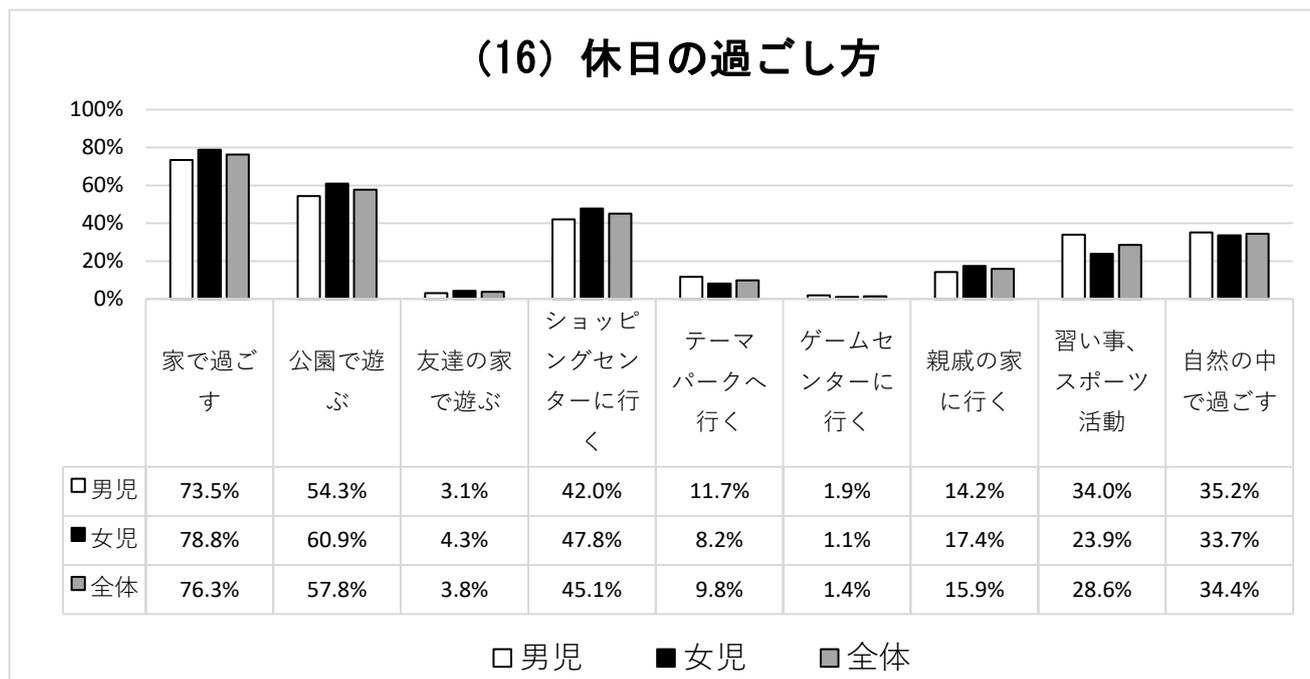
- 1 いつもみる 2 ときどきみる 3 あまりみない 4 まったくみない



「いつも見る」割合は、男児 38.8% 女児 32.5%で、男児の方が6%多い。「あまり」「まったく」を合わせた割合は、女児の方が高い。

(16) お子さんは、休日どのようにすごしていますか。【3つまでマーク】

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 家で過ごす | 2 公園で遊ぶ |
| 3 友達の家で遊ぶ | 4 ショッピングセンターに行く |
| 5 テーマパークへ行く | 6 ゲームセンターに行く |
| 7 親戚の家に行く | 8 習い事、スポーツ活動（大会、発表会を含む） |
| 9 自然の中で過ごす（海、山、川など） | |



男女共に、「家で過ごす」割合が、男児 73.5% 女児 78.8%の割合で一番高く、次に「公園で遊ぶ」「ショッピングセンターへ行く」が続く。

《考察》

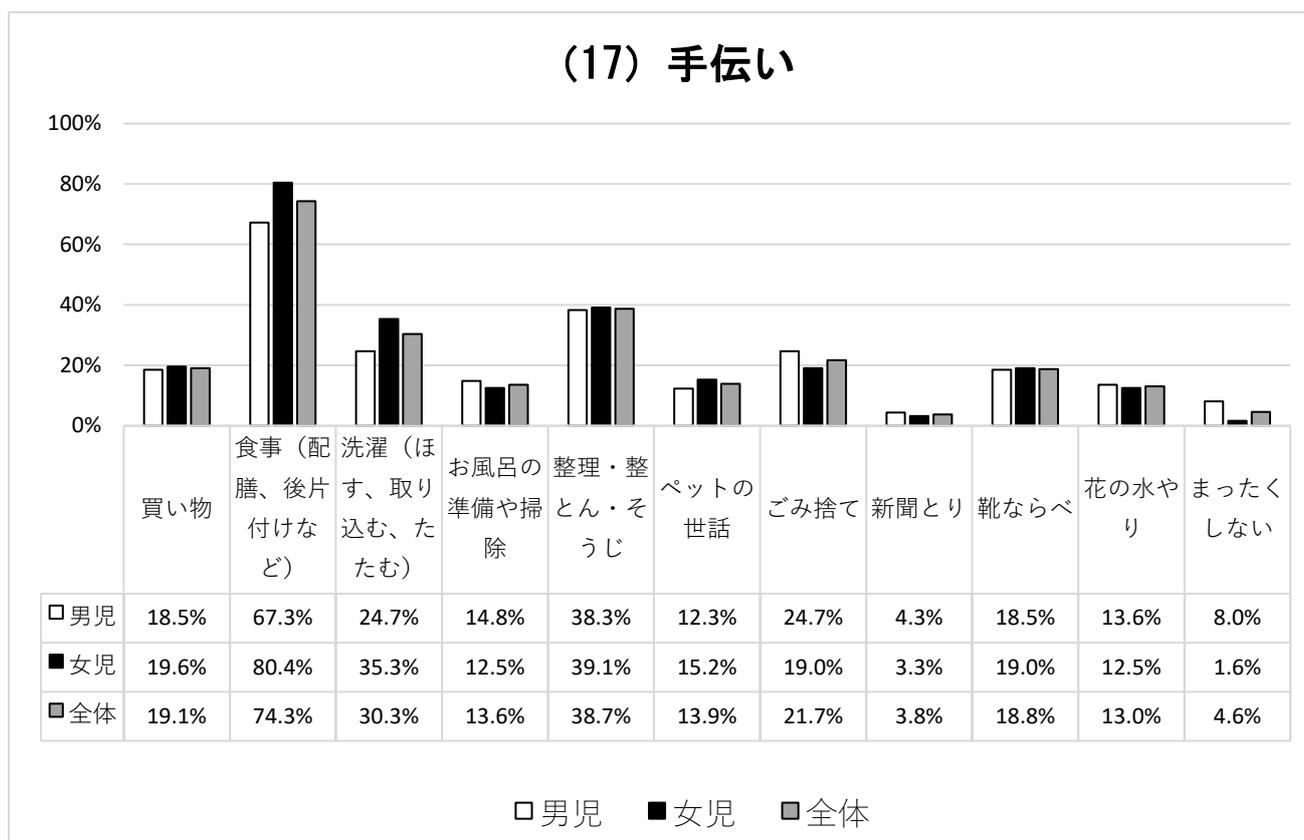
2 過ごし方について

家での過ごし方については、女児は「絵を描く」、男児は「テレビ・ビデオを見る」と答えた人数が1番多く、時代の流れから「スマートフォンやタブレットを使用する」と答えた割合も一定数いる。休日には習い事やスポーツ活動をする子が前回の調査結果よりも増えている。全体的には公園で遊んだり自宅で過ごしたりする子が多い。遊ぶ人数は、前回同様2～3人で遊ぶと答えた割合が高く、男女ともに7割を占めていた。絵本については、家で「いつも」「ときどき」読んでいると答えた割合を合わせると、男女とも9割を占め、鎌倉の園児は本に親しんでいると言える。親子で絵本を見ている割合が女児の方が低いのは、男児の方は、絵本を保護者と一緒の時に読む傾向があり、女児の方は自分一人だけで絵本を読む場合が多いからではないかと考えられる。

3 手伝いについて

(17) お子さんは、どんな手伝いをしますか。【3つまでマーク】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 買い物 | 2 食事（配膳、後片付けなど） |
| 3 洗濯（ほす、取り込む、たたむ） | 4 お風呂の準備や掃除 |
| 5 整理・整とん・そうじ | 6 ペットの世話 |
| 7 ごみ捨て | 8 新聞とり |
| 9 靴ならべ | 10 花の水やり |
| 11 まったくしない | |



男女ともに、食事の手伝いをしている割合が他の手伝いよりも高い。

《考察》

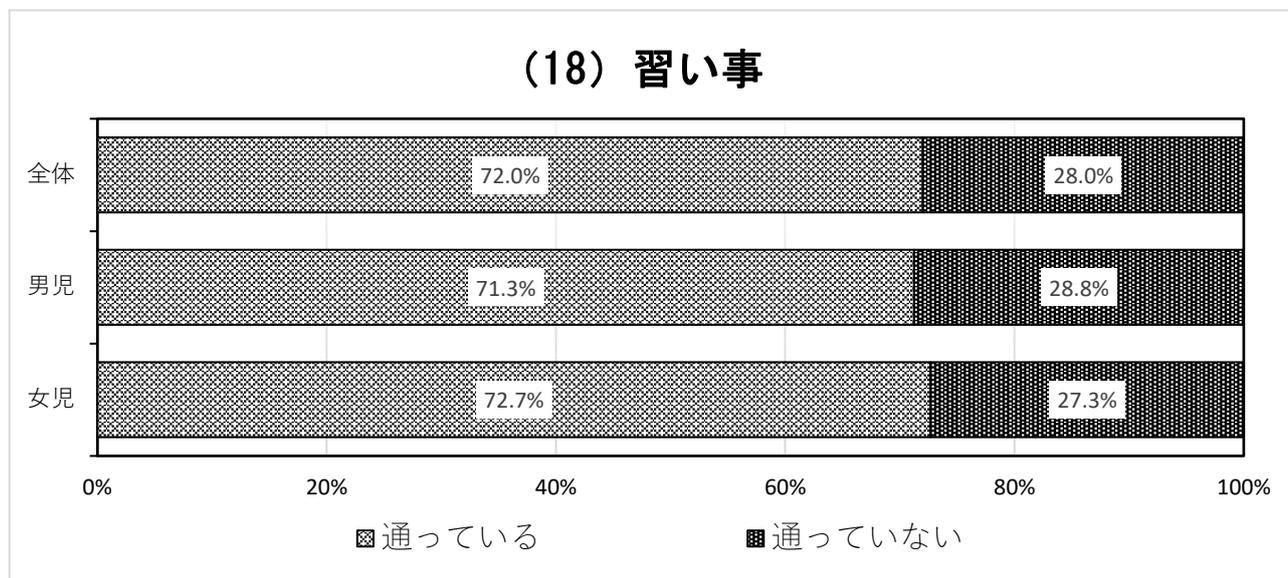
(3) 手伝いについて

前回の調査結果と同様「食事」と答えた割合が1番高く、女児の方が積極的に行っている。食事の配膳や片付け等については、園の生活の中でも行っているため、身近に感じ、家庭の中でも積極的に取り組んでいると考えられる。

4 習い事について

(18) お子さんは、習い事に通っていますか。【1つにマーク】

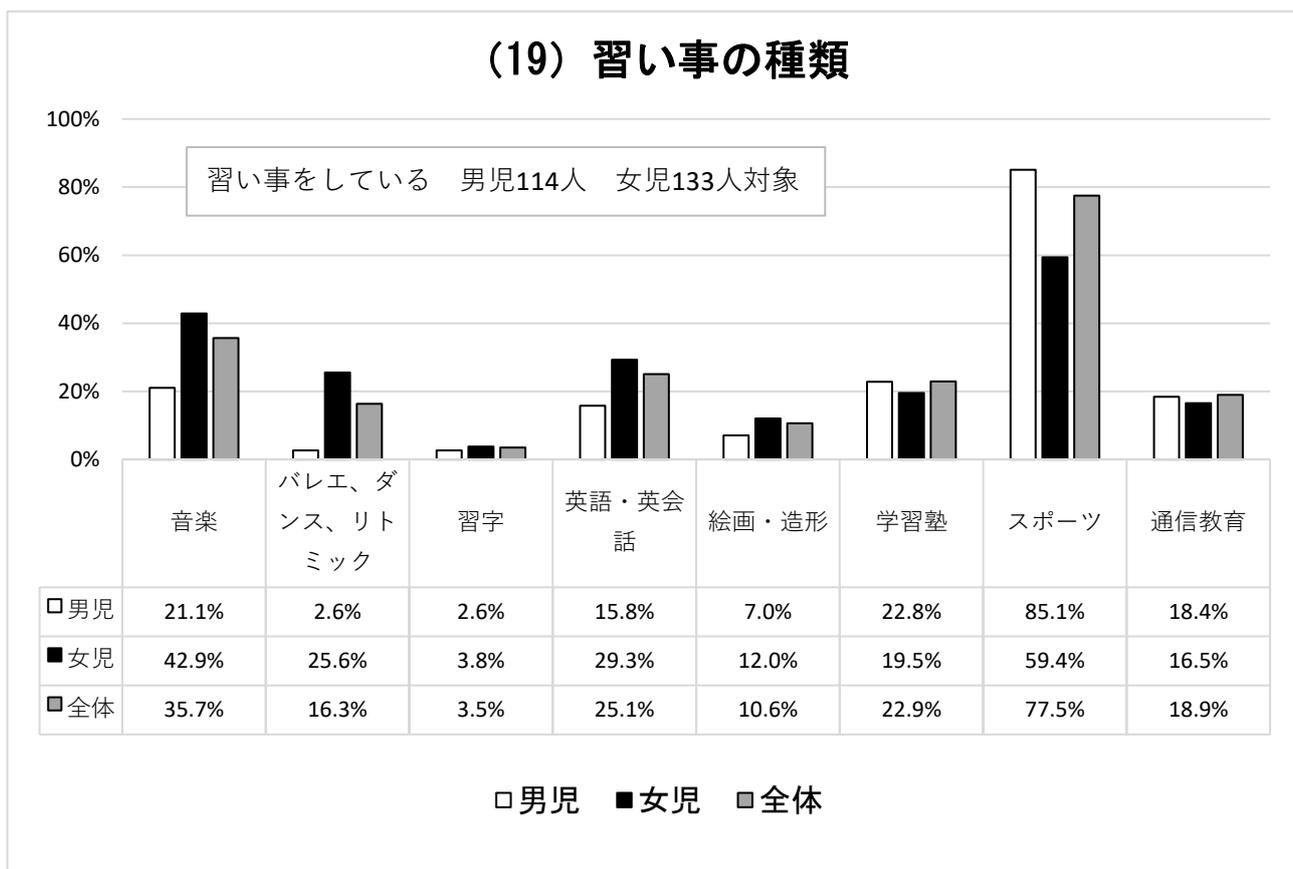
- 1 通っている 2 通っていない



習い事に通っている割合は男児 71.3% 女児 72.7%と高い。

(19) 【(18) で「通っている」と答えた人にお聞きします。】お子さんの習い事は何ですか。【全てにマーク】

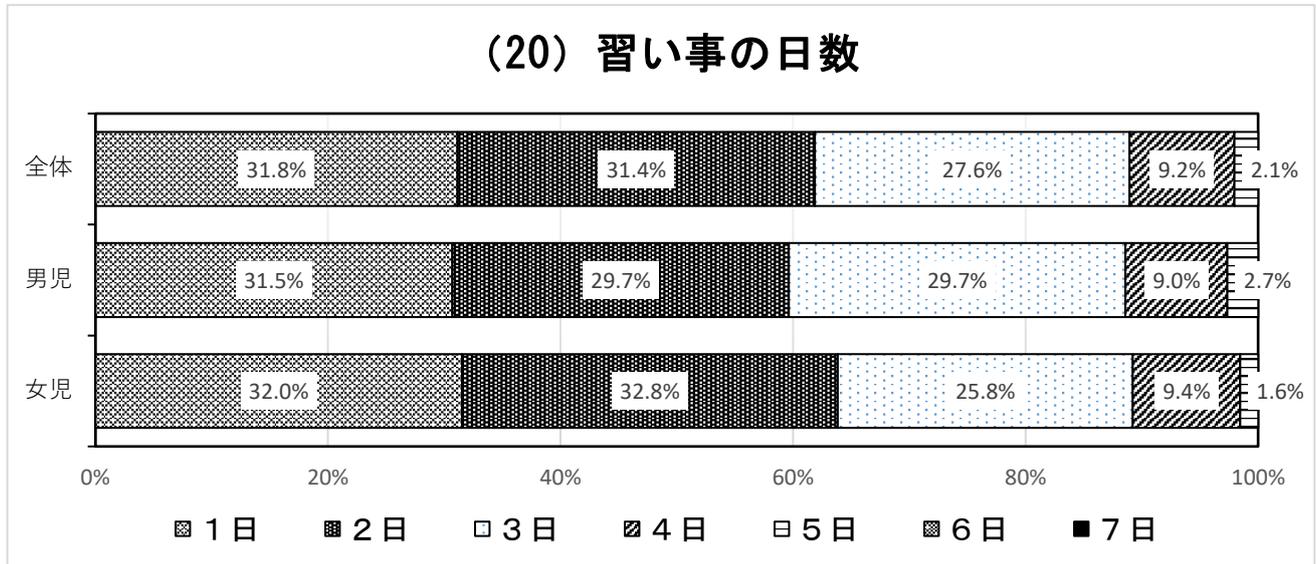
- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1 音楽（ピアノ、エレクトーン等） | 2 バレエ、ダンス、リトミック |
| 3 習字 | 4 英語・英会話 |
| 5 絵画・造形 | 6 学習塾 |
| 7 スポーツ（サッカー、スイミング、体操など） | 8 定期的に送られて来る通信教育 |



男児は上位から、スポーツが 85.1%でとても割合が高く、音楽、英語・英会話が続く。女児は上位から、スポーツが 59.4%で、音楽、英語・英会話が続く。

(20) 【(18) で「通っている」と答えた人にお聞きします。】お子さんの習い事の日数は1週間に何日ありますか。【1つにマーク】

1 1日 2 2日 3 3日 4 4日 5 5日 6 6日 7 7日



1～2日を合わせた割合が、男女とも60%を超える。(前回調査73%～75%)

3日以上通っている割合が、男児40%、女児35%近くになる。

《考察》

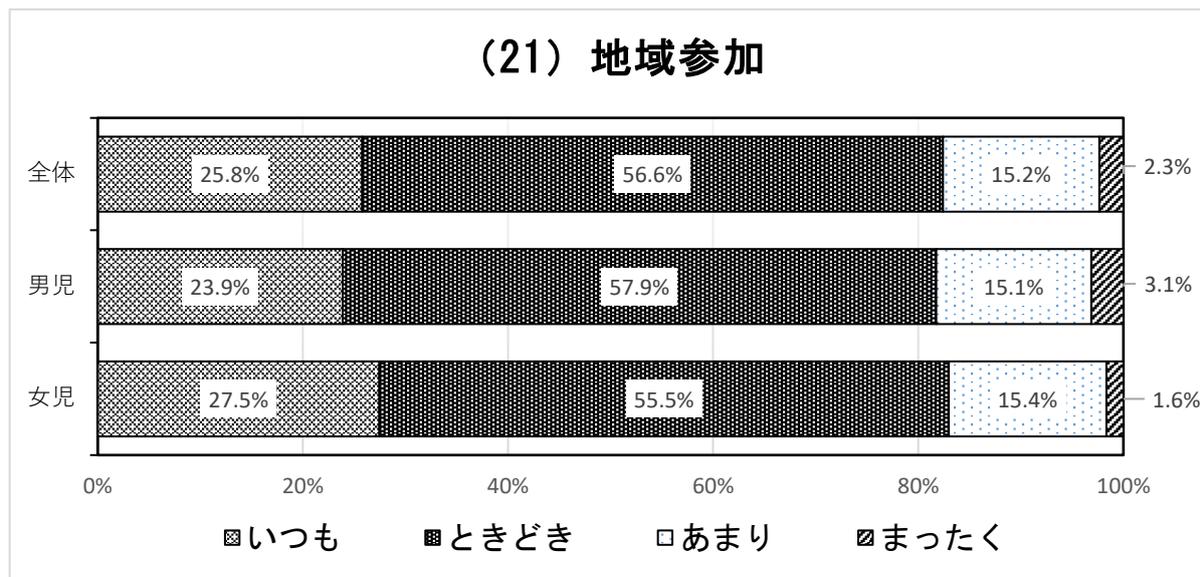
4 習い事について

習い事に通っている割合は、前回と目立った変化は見られないが、習い事の日数においては週3日～5日通っていると答える割合が増えた。週4日は約2倍にも増え、男女共に習い事に掛ける時間が増えている。習い事の種類について、学習塾・通信教育は男女で差はないが、その他の習い事の種類では、男児はスポーツの割合が高く、女児は音楽やダンスの割合が高い。前回と比べると、スポーツを習う女児の割合が高くなっている。

5 親子のかかわりについて

(21) お子さんは、地域のお祭りや行事に参加しますか。【1つにマーク】

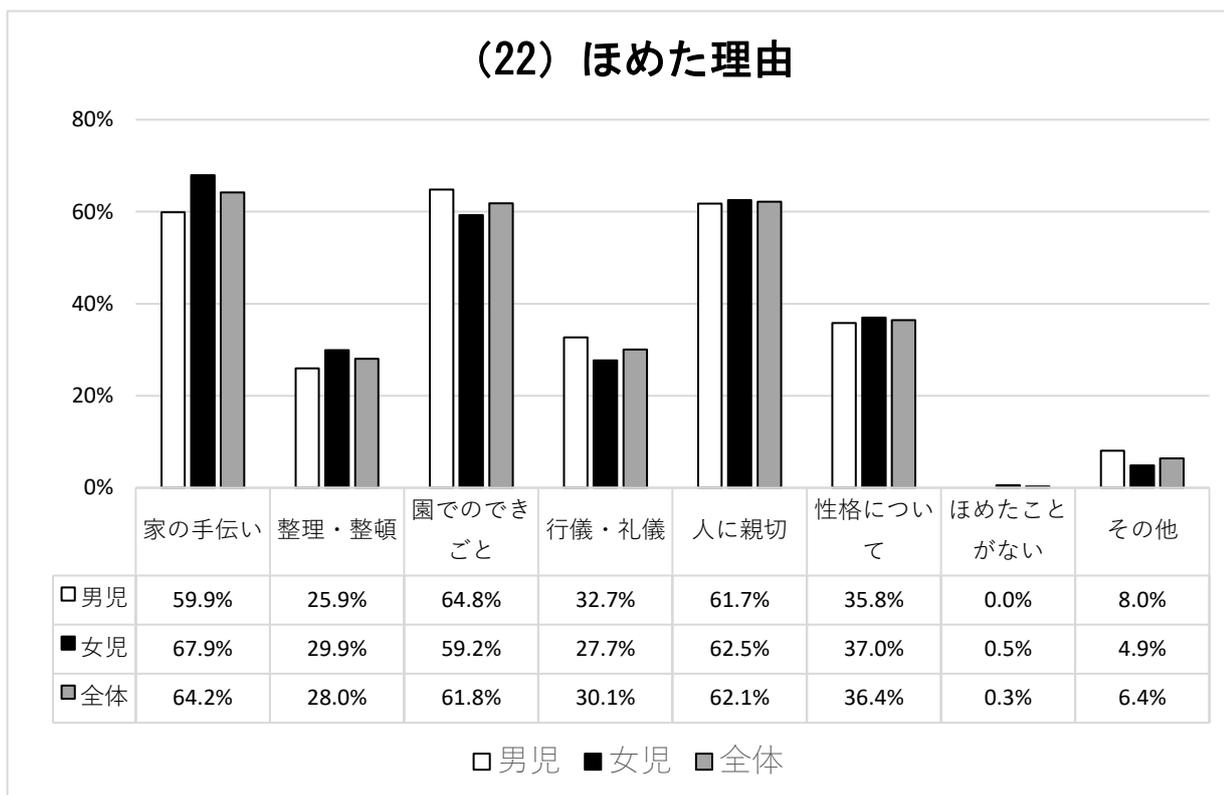
- | | |
|------------|-------------|
| 1 いつも参加する | 2 ときどき参加する |
| 3 あまり参加しない | 4 まったく参加しない |



「いつも参加する」「ときどき参加する」を合わせた割合は、男児 80.3% 女児 80.7%で高い。

(22) あなたは、今までお子さんをどんなことでほめることが多かったですか。【3つまでマーク】

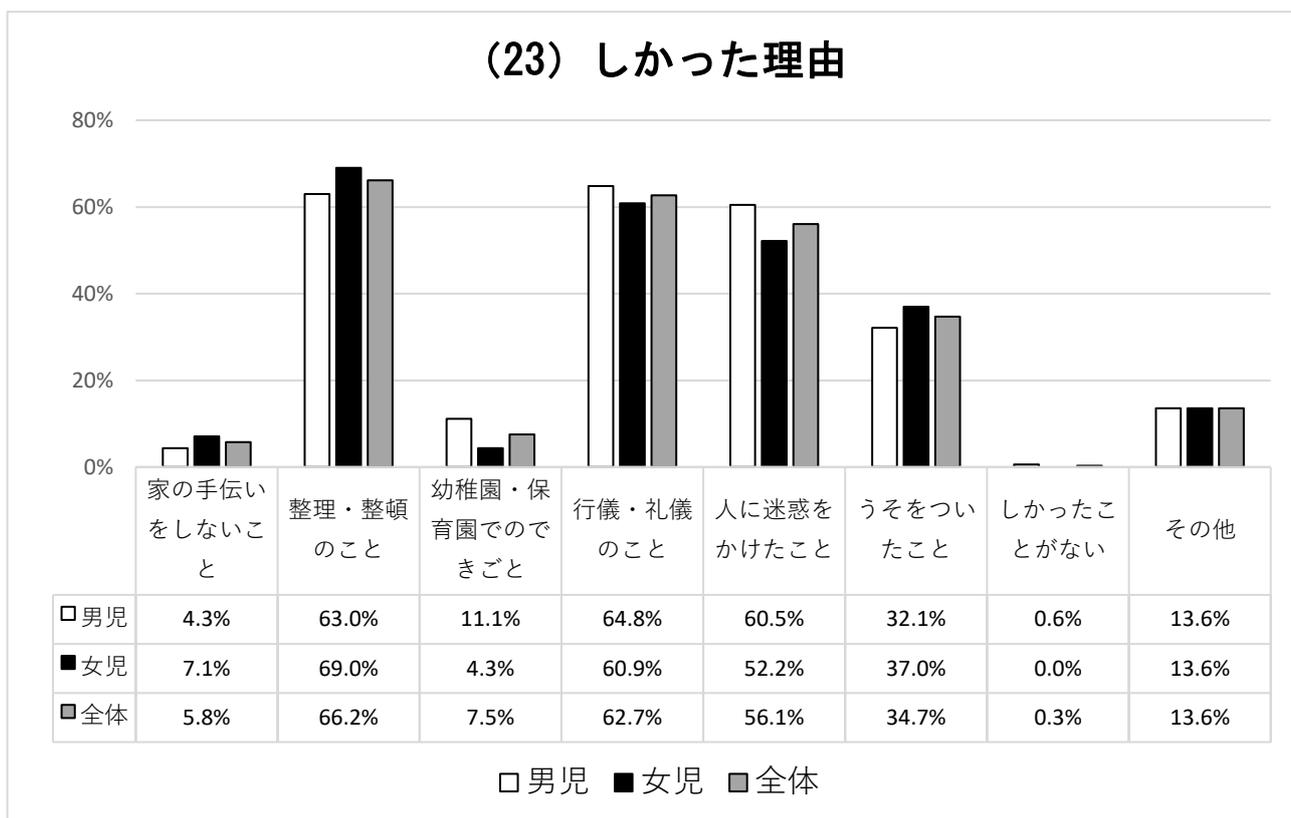
- | | |
|--------------|----------------|
| 1 家の手伝いをしたこと | 2 整理・整頓のこと |
| 3 園でのできごと | 4 行儀・礼儀のこと |
| 5 人に親切にしたこと | 6 明るいなど、性格について |
| 7 ほめたことがない | 8 その他 |



「家の手伝い」が男児 59.9%、女児 67.9%、「園でのできごと」が男児 64.8%、女児 59.2%、「人に親切にしたこと」が男児 61.7%、女児 62.5%の割合で高い。

(23) あなたは、今までお子さんをどんなことでしかることが多かったですか。【3つまでマーク】

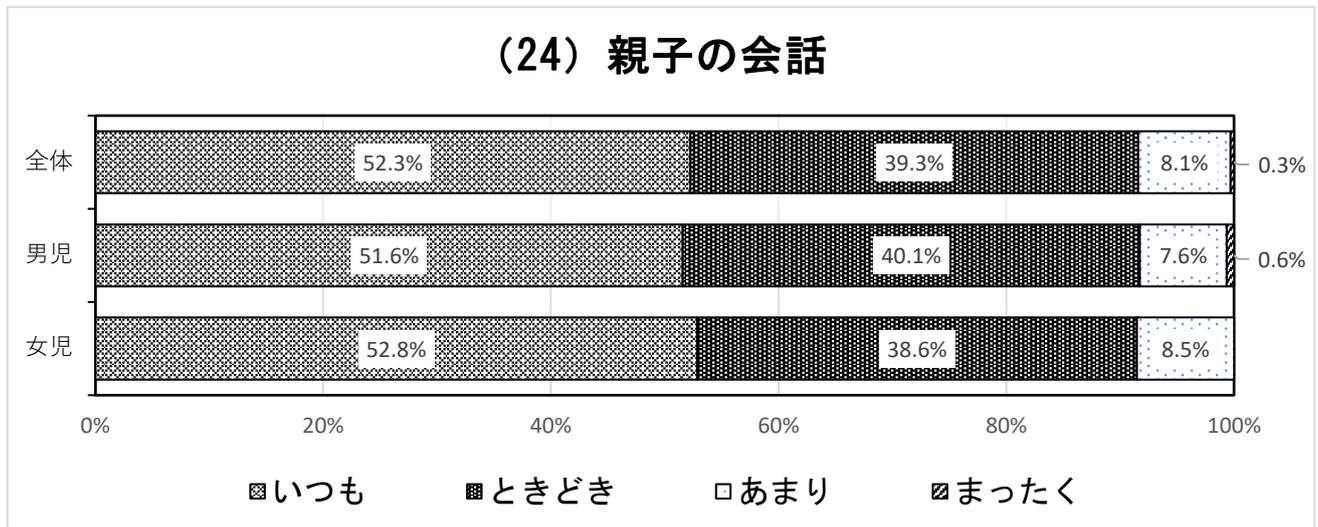
- | | |
|-----------------|------------|
| 1 家の手伝いをしないこと | 2 整理・整頓のこと |
| 3 幼稚園・保育園でのできごと | 4 行儀・礼儀のこと |
| 5 人に迷惑をかけたこと | 6 うそをついたこと |
| 7 しかったことがない | 8 その他 |



男児は「行儀・礼儀のこと」「整理整頓のこと」「人に迷惑をかけたこと」の順で割合が高く、60%を越えている。女児は「整理整頓のこと」「行儀・礼儀のこと」「人に迷惑をかけたこと」の順で割合が高く、60%を越えている。

(24) 親子でゆっくり話をする時間がありますか。【1つにマーク】

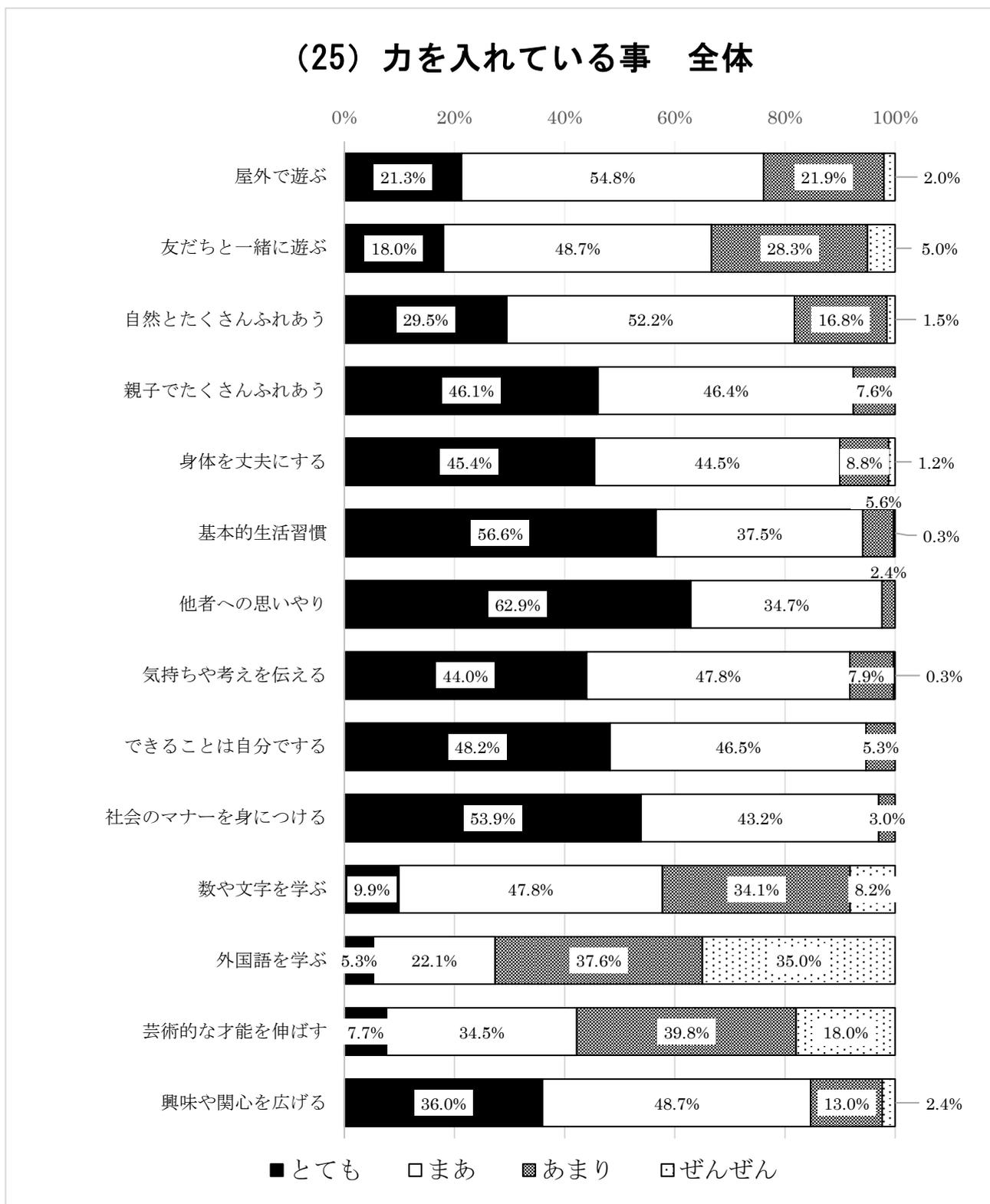
- 1 いつもある 2 ときどきある 3 あまりない 4 まったくない



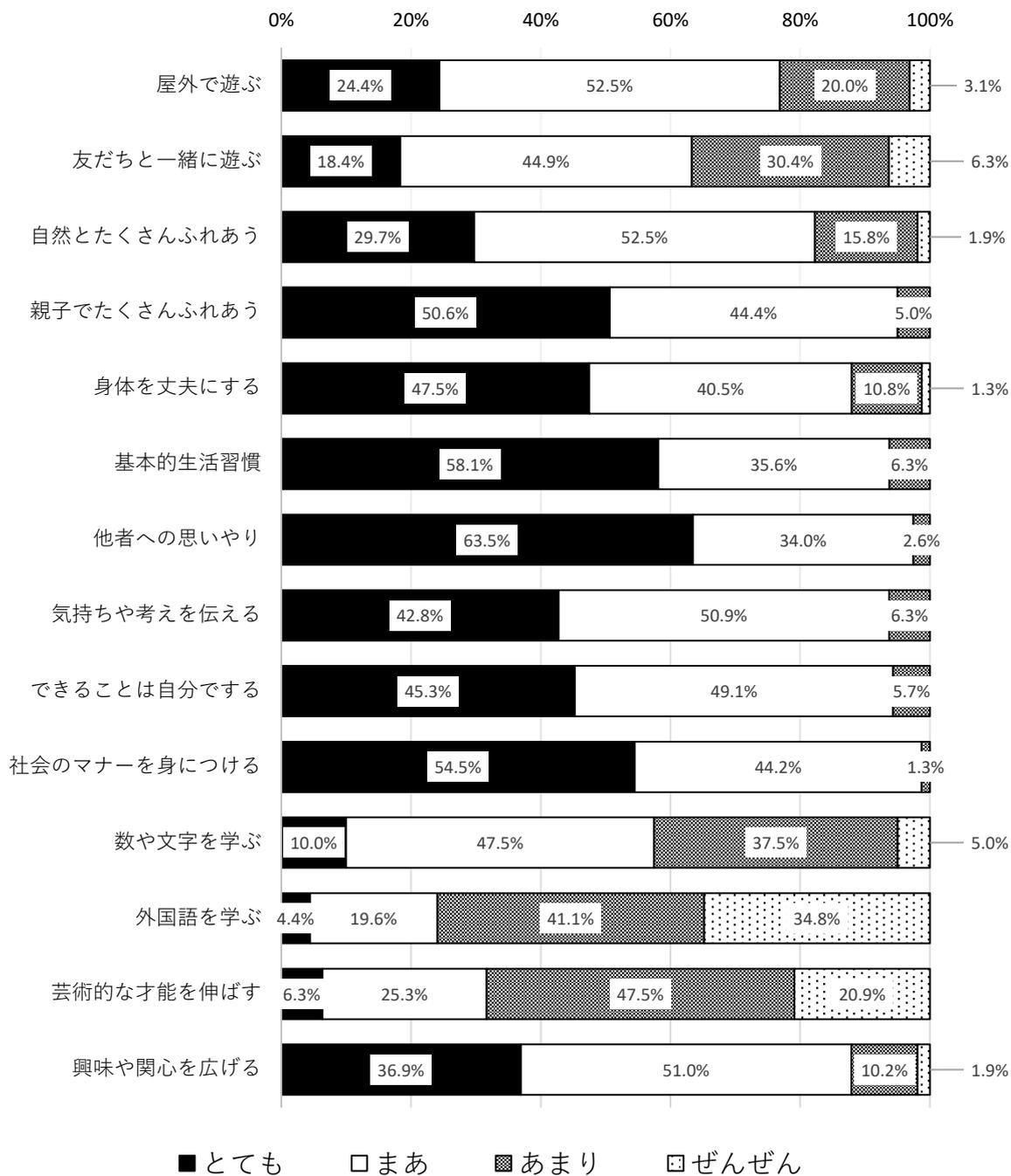
「いつもある」と「ときどきある」を合わせると、男児 91.7% 女児 91.4%の割合である。

(25) あなたは、どのようなことに力を入れて、お子様を育てていますか。【各項目、1つにマーク】

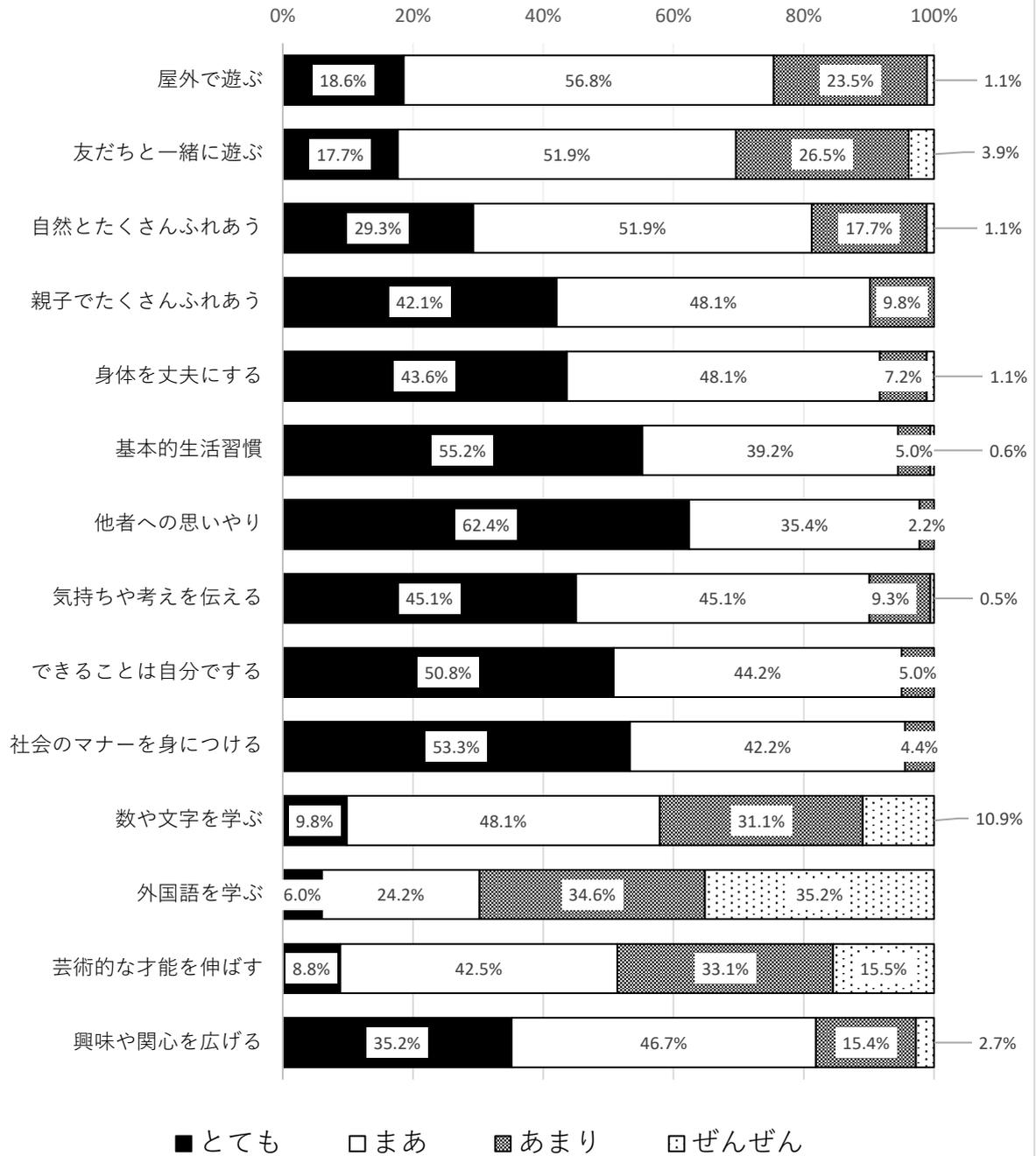
- 1 とても力を入れている 2 まあ力を入れている
 3 あまり力を入れていない 4 ぜんぜん力を入れていない



(25) 力をいれていること 男児



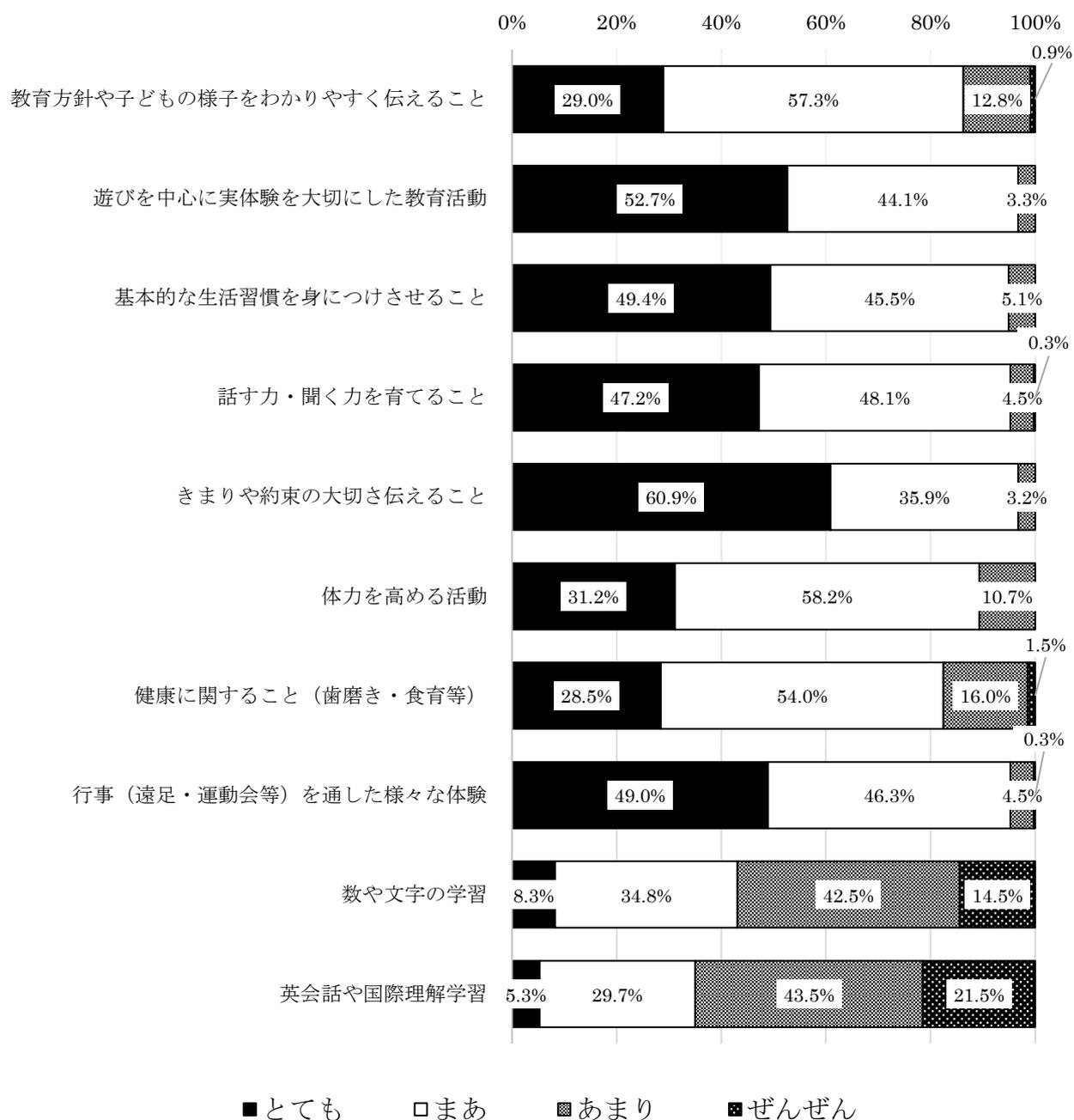
(25) 力を入れていること 女兒



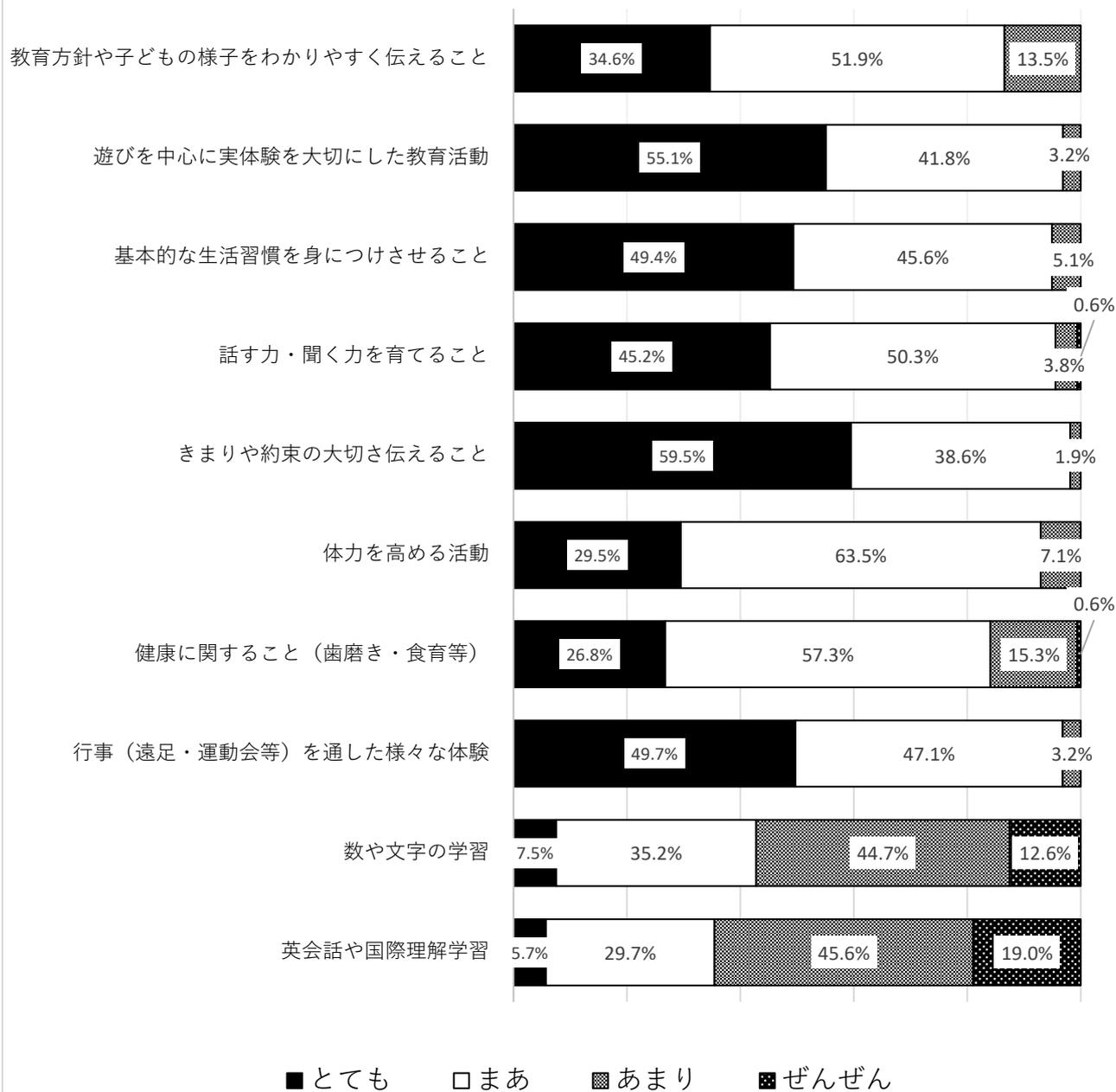
(26) あなたはどのようなことを、園に求めていますか。【各項目、1つにマーク】

- 1 とても求めている 2 まあ求めている
 3 あまり求めていない 4 ぜんぜん求めていない

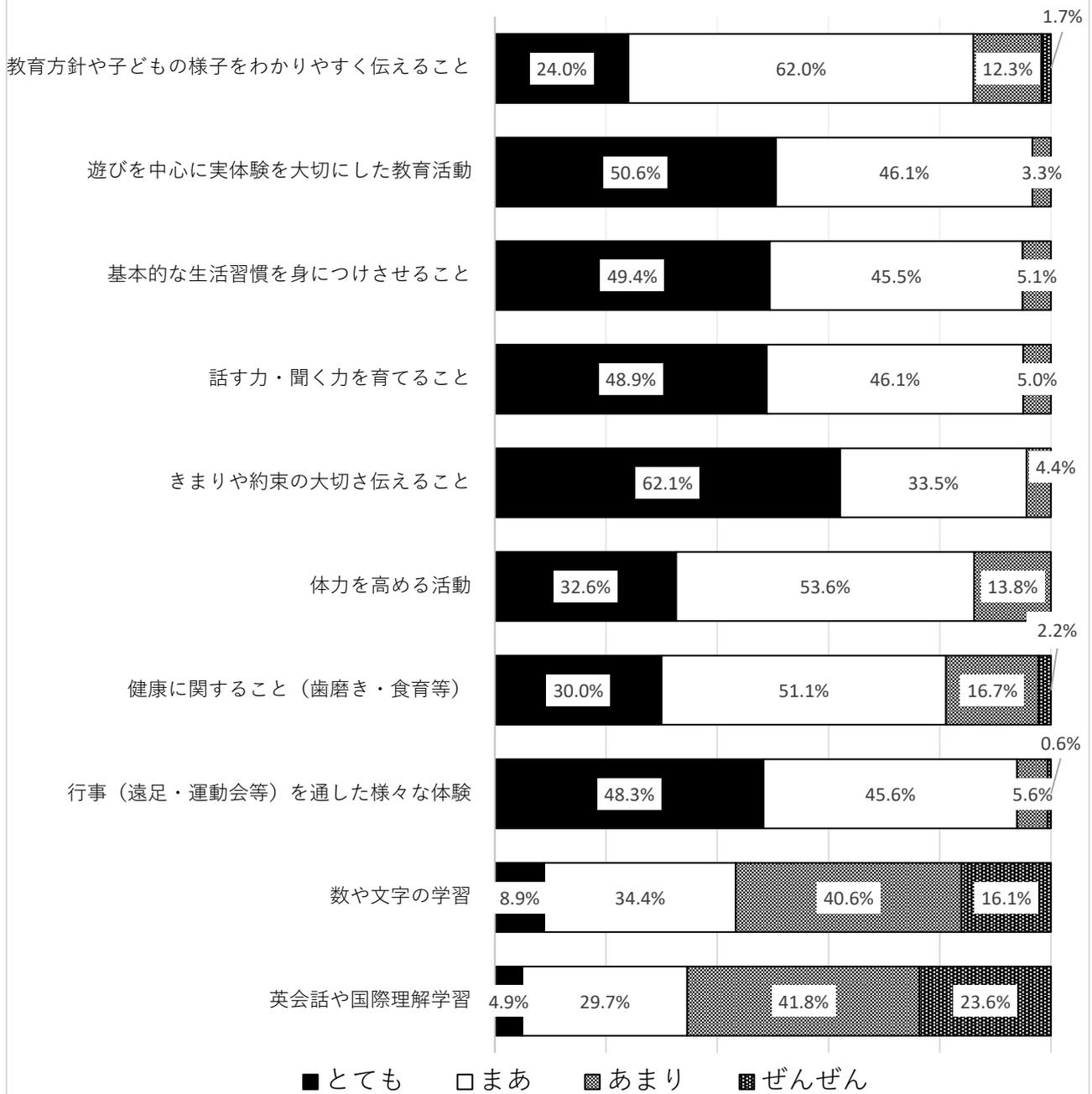
(26) 園に求めるもの 全体



(26) 園に求めるもの 男児



(26) 園に求めるもの 女兒



《考察》

5 親子のかかわりについて

親子でゆっくり会話する時間があるかの質問では、「いつも」「ときどき」を合わせると 90%以上の高い割合になっており、保護者が親子の会話について、関心が高く、親子の会話を持ちたい、または、持つことが大切だと思っている。親子の会話を大切にしたいという思いを持ちながらも、習い事の日数の増加や延長保育等、園に滞在する時間が長くなっている状況などから、なかなか家庭でのゆっくりした時間をもつことができていない子どももいる。今後は限られた時間を、より濃密にすごしていくことができるよう、親子の関わり方について支援する手立てが必要である。

保護者が子どもを育てる上で力を入れていることは、男女児とも差はなく、「他者への思いやり」「基本的な生活習慣」「社会のマナーを身につける」の順であった。集団生活に必要な社会性や、心身の健康を育む生活習慣を身につけさせることに力を入れている傾向がある。その一方で、行儀・礼儀や整理整頓はしかることが多く、ほめることが少ないことから、保護者は子どもにどう教えたら身につくのか困っている様子が見られる。

園に求めるものについても男女児とも差はなく、「きまりや約束の大切さを伝えること」「遊びを中心に実体験を大切にしたい教育活動」の順となっており、次いで「基本的な生活習慣を身につけさせること」「行事を通じた様々な体験」であった。学習面（数や文字、英会話や国際理解）の早期教育に関しては、多くは要求していない。また、「とても」「まあ」を合わせて 85%以上の保護者が「園の教育方針や子どもの様子をわかりやすく伝えること」を求めていることから、引き続き、幼児教育で何を大切にすべきなのかも併せて、わかりやすく発信することが必要である。

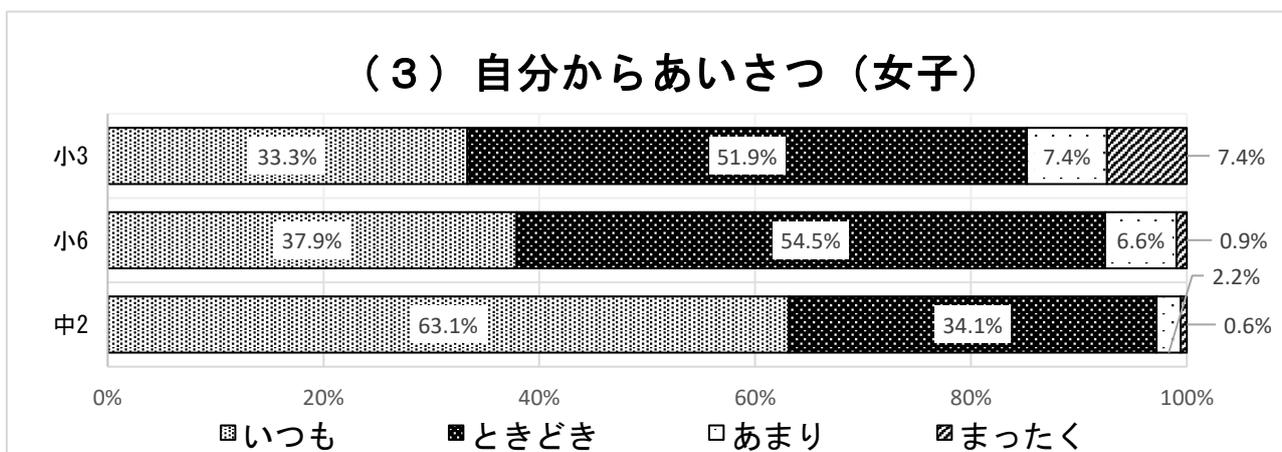
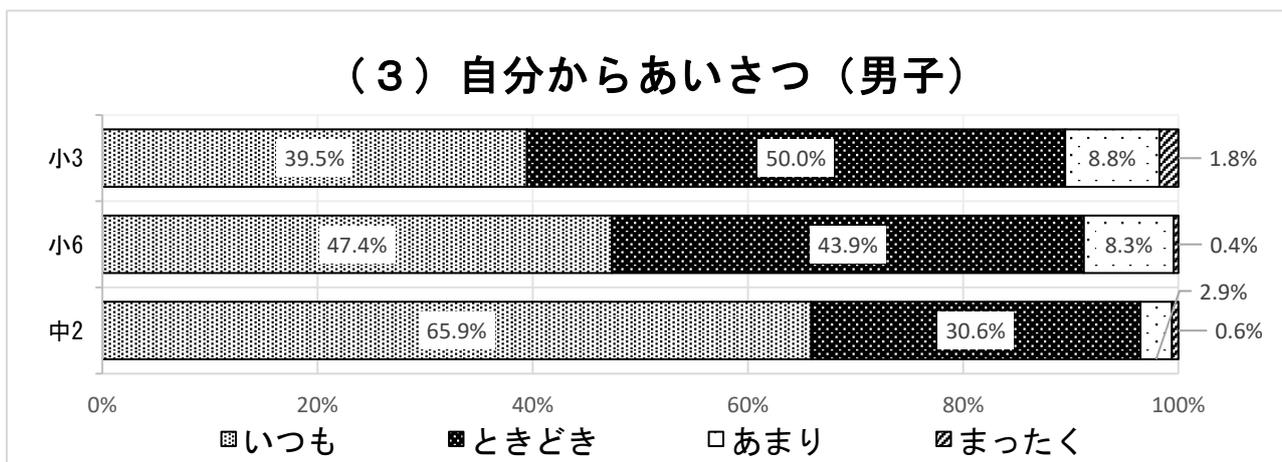
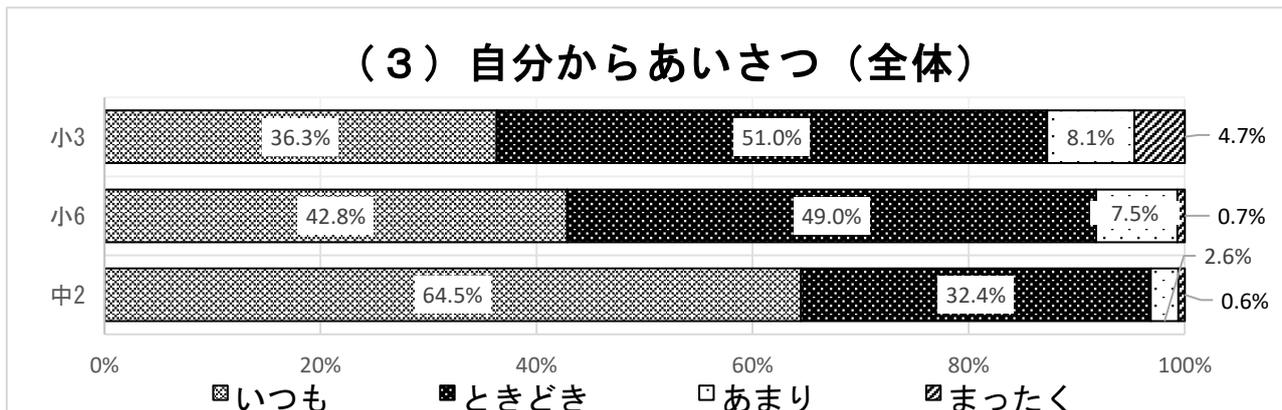
Ⅱ 調査結果と考察

2 児童生徒について

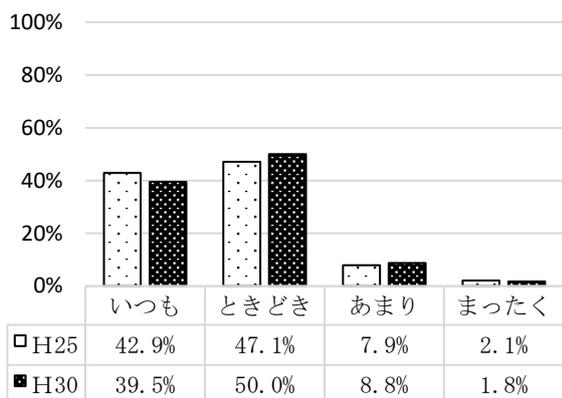
1 生活について

(3) あなたは、ふだんの生活の中で自分からあいさつしますか。【1つにマーク】

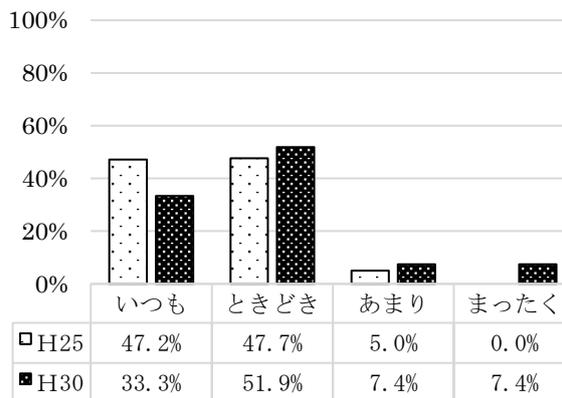
- 1 いつも自分からする 2 ときどき自分からする
- 3 あまり自分からしない 4 まったく自分からしない



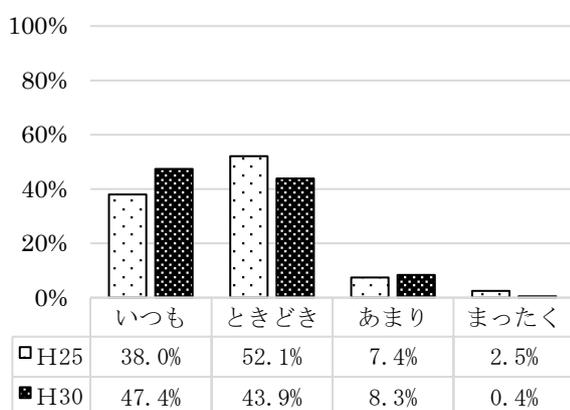
時系列比較 あいさつ 小3男子



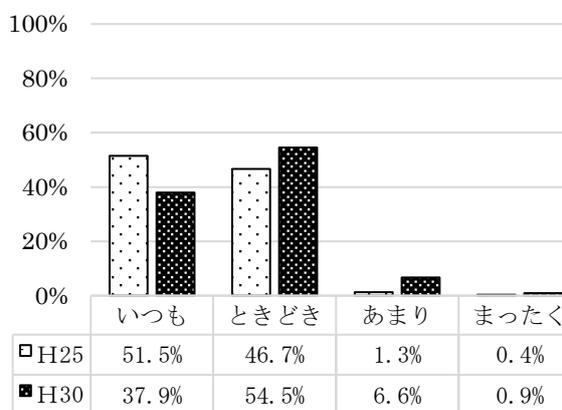
時系列比較 あいさつ 小3女子



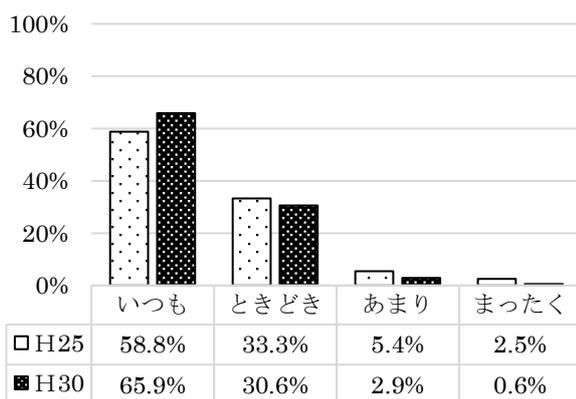
時系列比較 あいさつ 小6男子



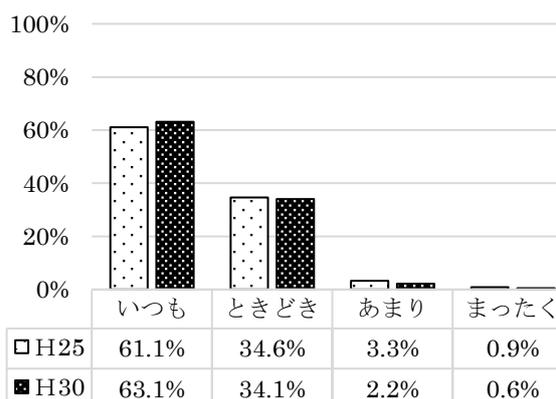
時系列比較 あいさつ 小6女子



時系列比較 あいさつ 中2男子



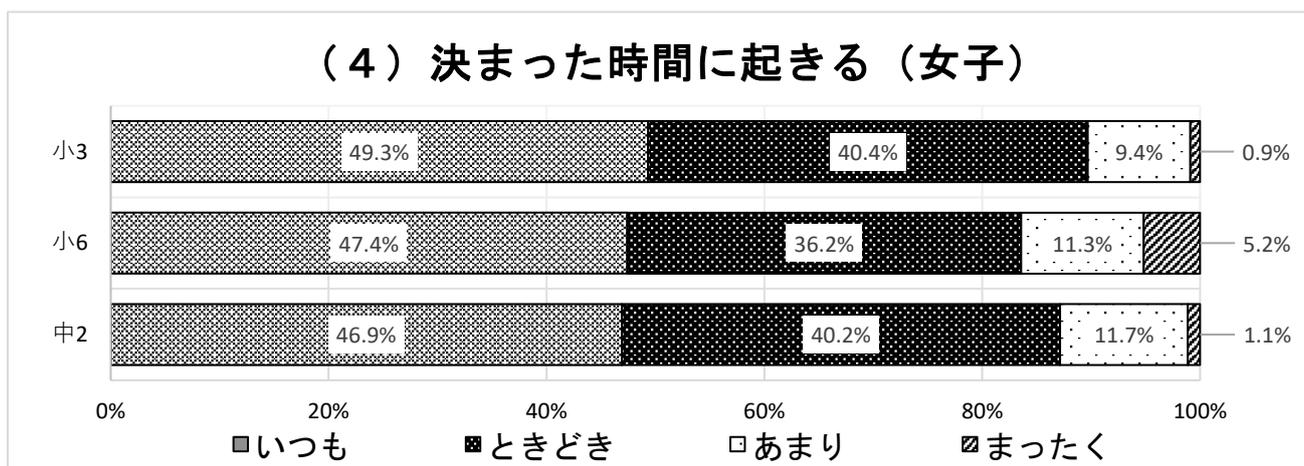
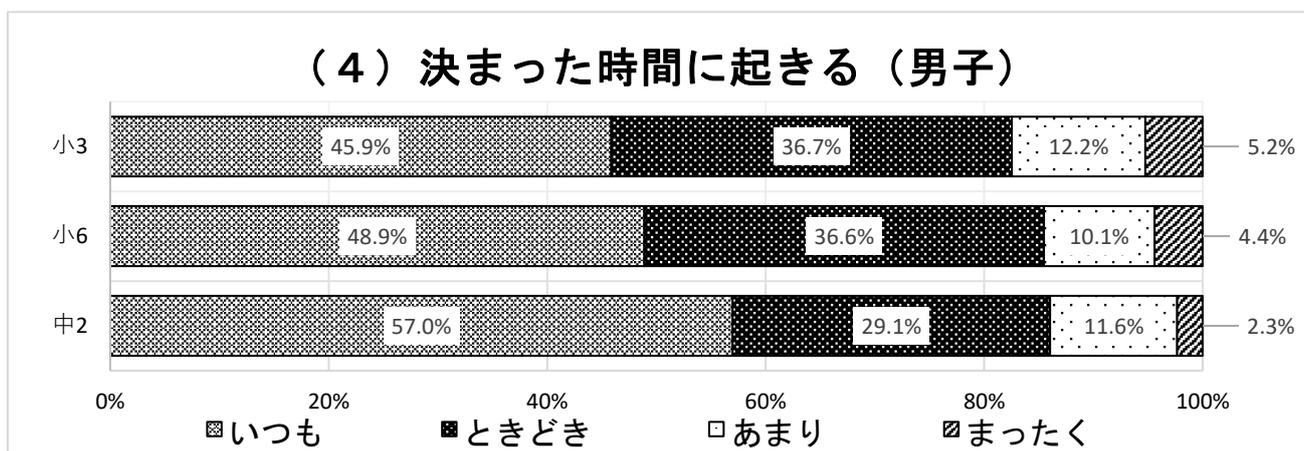
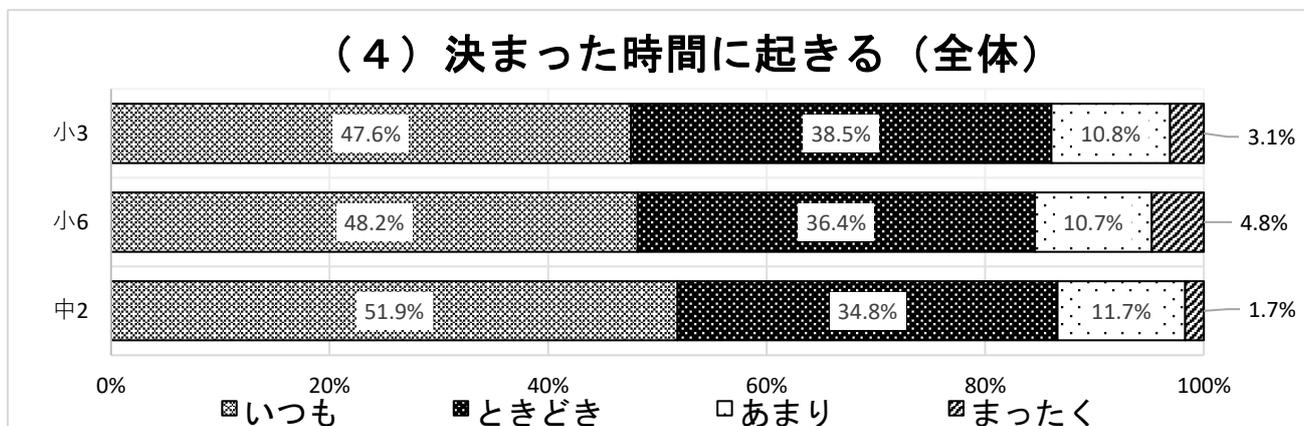
時系列比較 あいさつ 中2女子



平成 25 年度の「いつも自分からする」と答えた中学校 2 年生の割合は、男子 58.8%、女子は 61.1% である。平成 30 年度は男子 65.9%、女子 63.1% である。中学校 2 年生の「いつも自分からする」と答えた生徒の割合が増加している。

(4) あなたは、学校がある日の朝、決まった時間に起きることができますか。【1つにマーク】

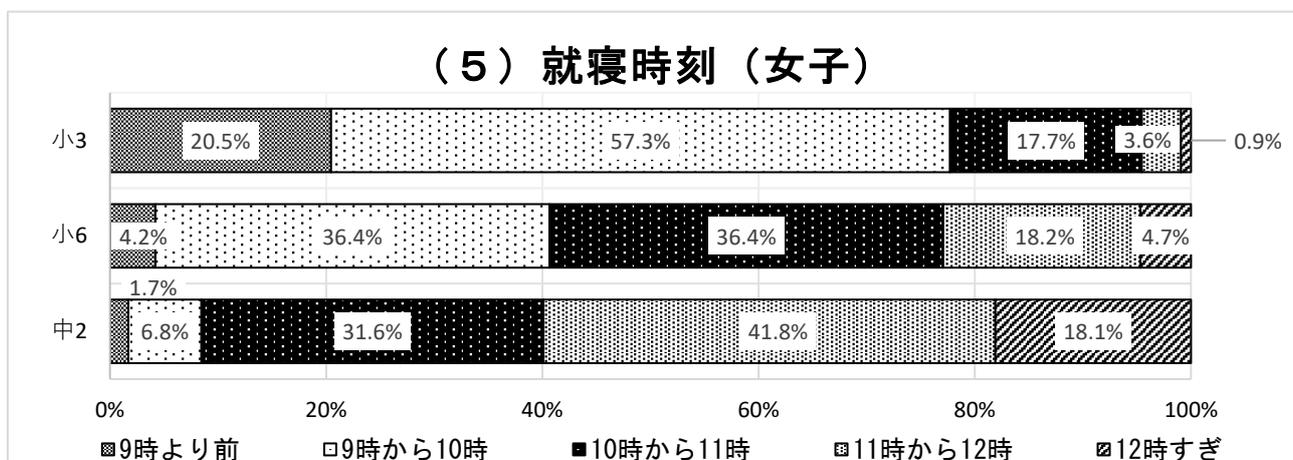
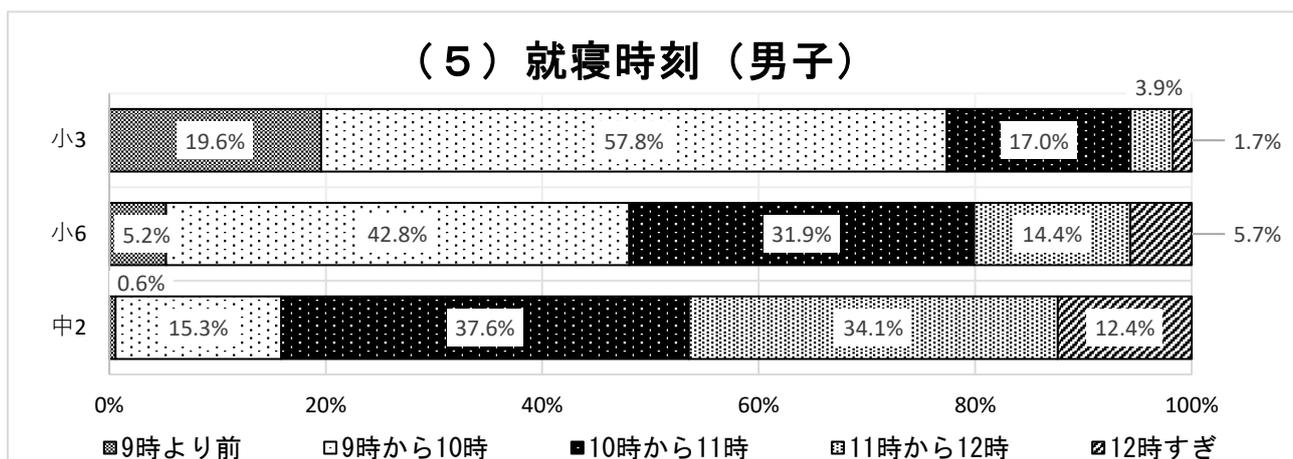
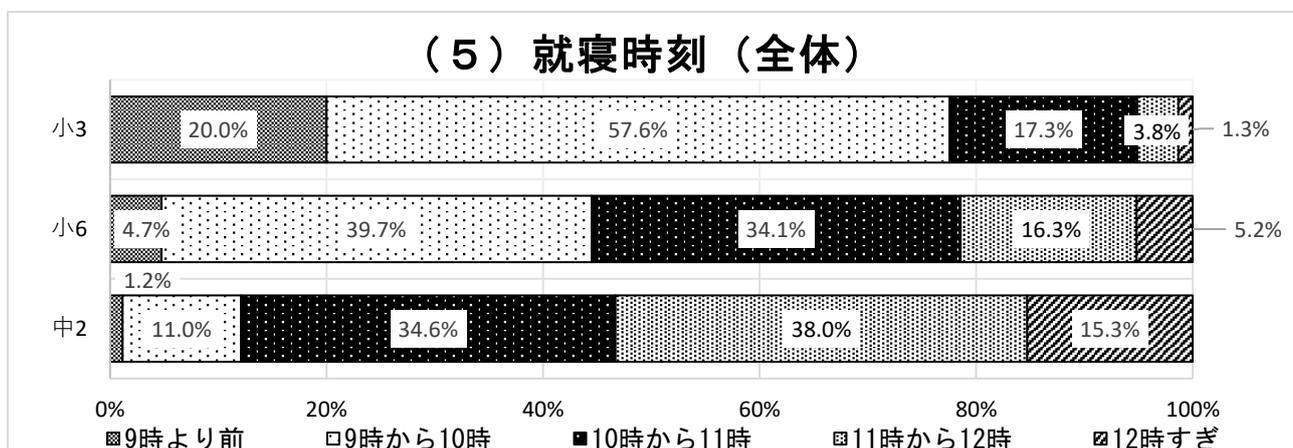
- 1 いつも起きられる 2 ときどき起きられる
3 あまり起きられない 4 まったく起きられない



「いつも決まった時間に起きられる」と答えた割合は、男子は、小学校3年生で45.9%、小学校6年生で48.9%、中学校2年生で57.0%である。女子は、小学校3年生で49.3%、小学校6年生で47.4%、中学校2年生で46.9%である。

(5) あなたは、学校がある前の日、だいたい夜何時ごろに寝ますか。【1つにマーク】

- 1 9時より前
- 2 9時から10時くらいまで
- 3 10時から11時くらいまで
- 4 11時から12時くらいまで
- 5 12時を過ぎてから



学年が上がるほど、就寝時刻が遅くなっている。中学校2年生では24時過ぎに寝る生徒の割合は、男子で12.4%、女子で18.1%である。23時以降も合わせると、男子で46.5%、女子で59.9%である。

《考察》

1 生活について

挨拶について、「いつも自分からする」と答えた割合を男女で比較すると、どの学年においても男子の方が高い。全体的には小学校3年生が36.3%、小学校6年生が42.8%、中学校2年生が64.5%となり、学年が進むにつれて自分から挨拶が出来る子どもが多くなっている傾向にある。また、「ときどき自分からする」と答えた割合と合わせると、最も少ない小学校3年生でも87.3%あり、子どもたちは自分から挨拶することができている。

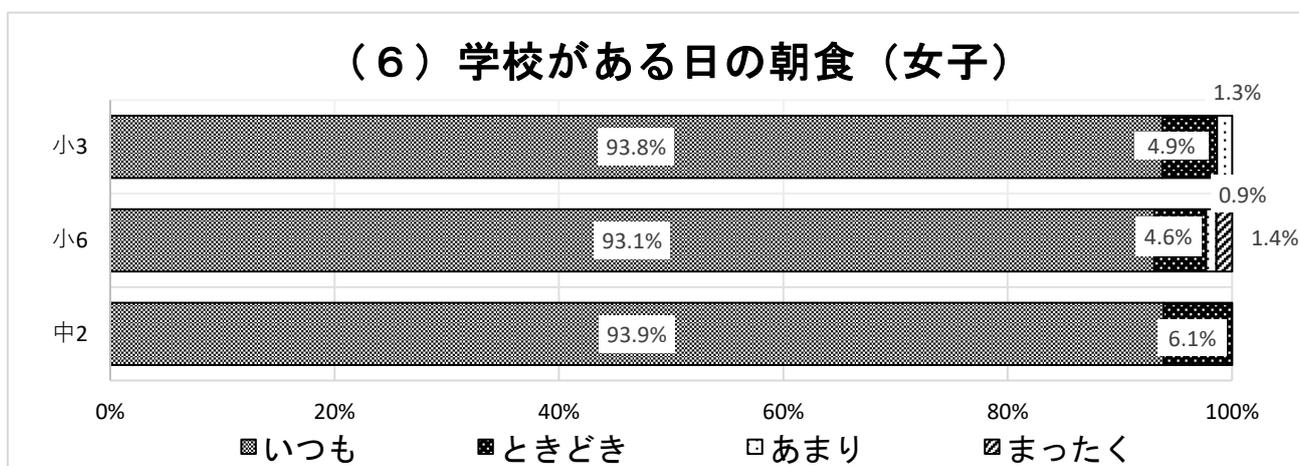
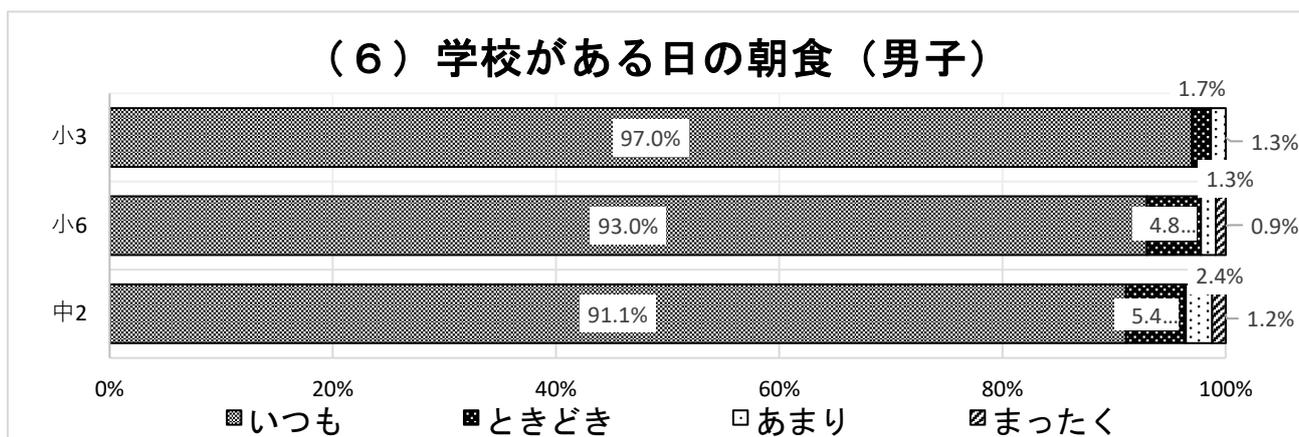
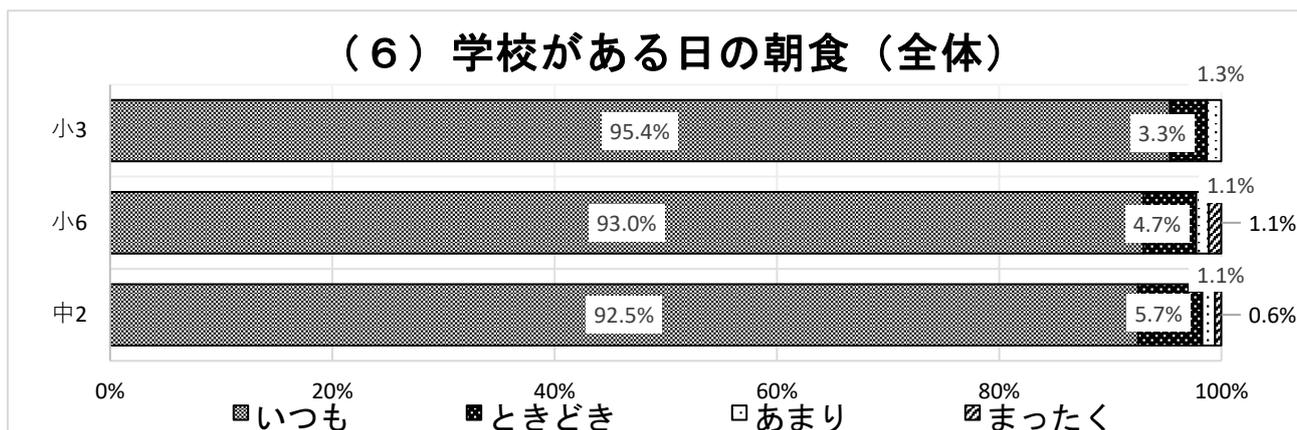
起床については、「いつも決まった時間に起きる」「ときどき決まった時間に起きる」と答えた割合を合わせると、どの学年も85%前後であり、全体的に見て、決まった時間に起きている。

就寝時刻については、学年が上がるにつれ遅くなる傾向にある。前回調査と比較すると、23時以降に寝る子の割合について、男子はやや減少しているが、女子においては増加している。中学校2年生は、部活動や習い事、勉強等で就寝時刻が遅くなっていることも影響していると考えられる。また、小学生でも就寝時刻が遅い子どもが少なからずいることについては、十分な睡眠が心身の健康や成長に大きな関わりがあることから課題としてとらえ、子ども本人や家庭とより認識を共有できるよう情報発信を充実させていく必要がある。

2 食事について

(6) あなたは、学校がある日、朝ごはんを食べてから出かけますか。【1つにマーク】

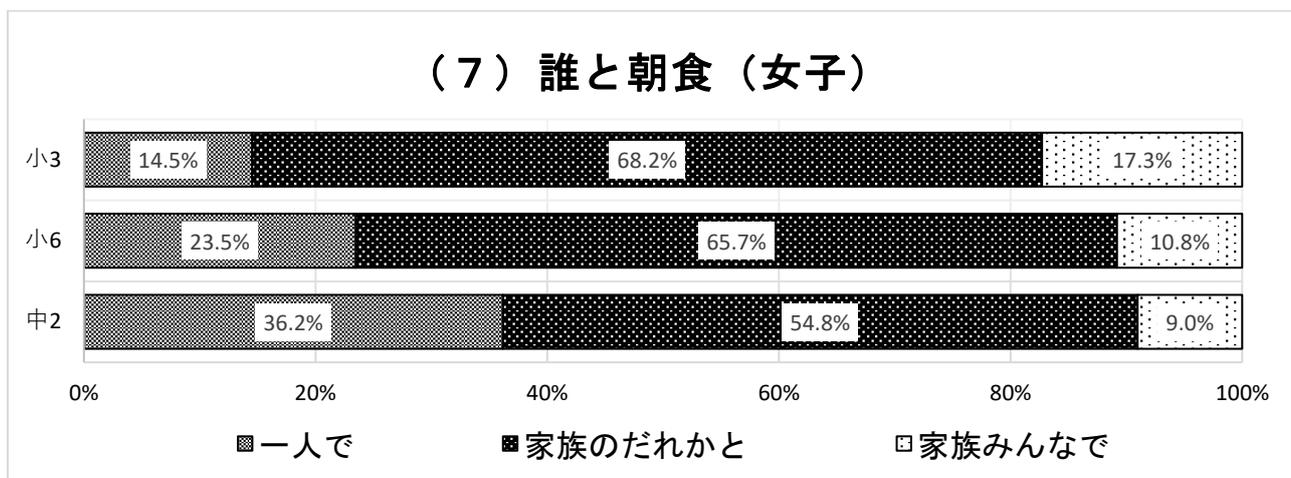
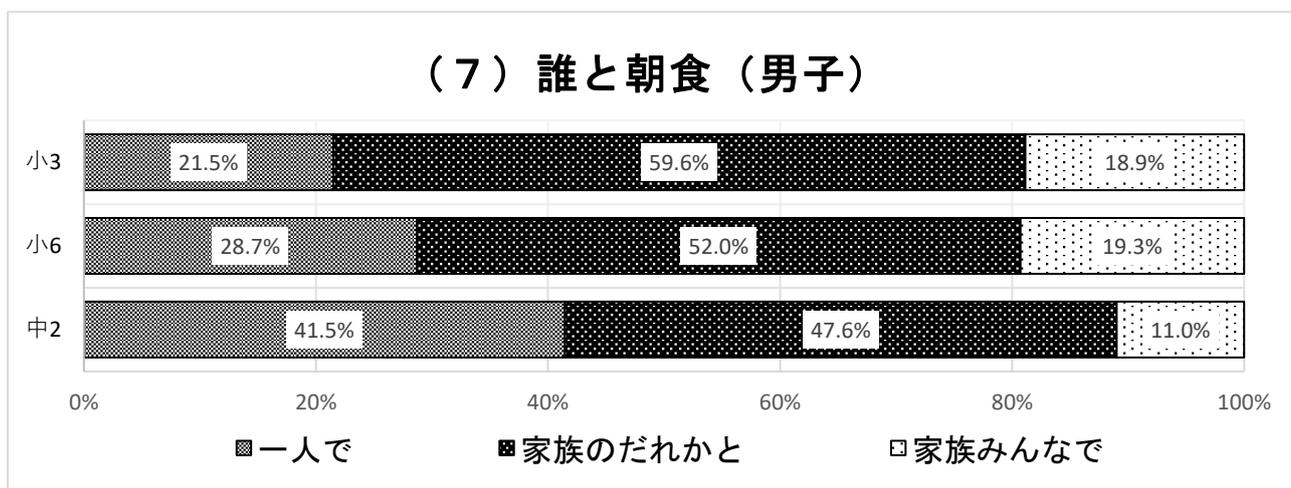
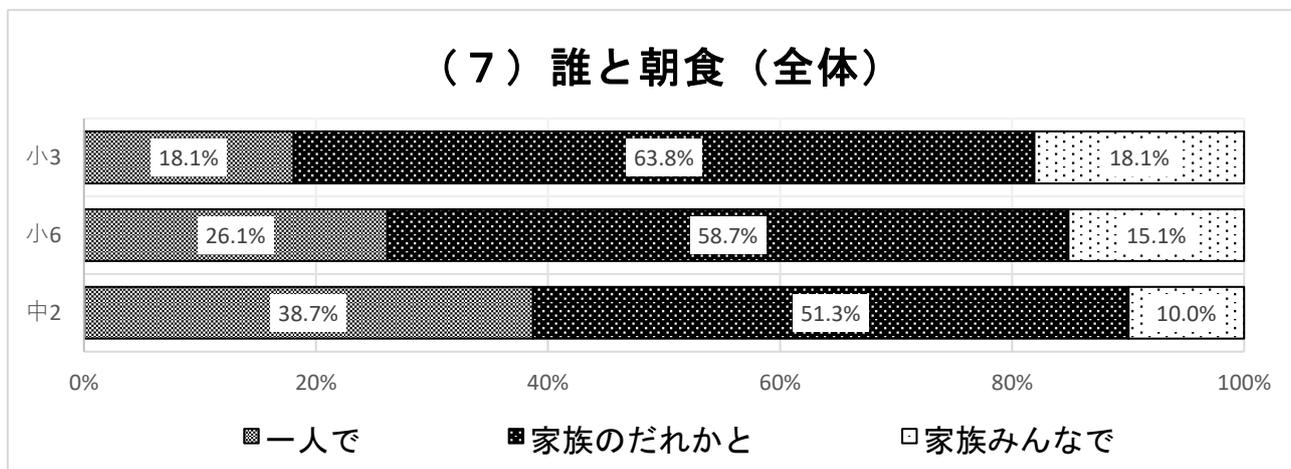
- 1 いつも食べる 2 ときどき食べる
3 あまり食べない 4 いつも食べない



各学年とも「いつも食べる」と答えた割合が高い。男子は、小学校3年生で97.0%、小学校6年生で93.0%、中学校2年生で91.1%である。女子は、小学校3年生で93.8%、小学校6年生で93.1%、中学校2年生で93.9%である。

(7) 【(6)「いつも食べる」「ときどき食べる」「あまり食べない」を選んだ人だけ答えます】
 あなたは学校がある日の朝ごはんは、だれといっしょに食べますか。【1つにマーク】

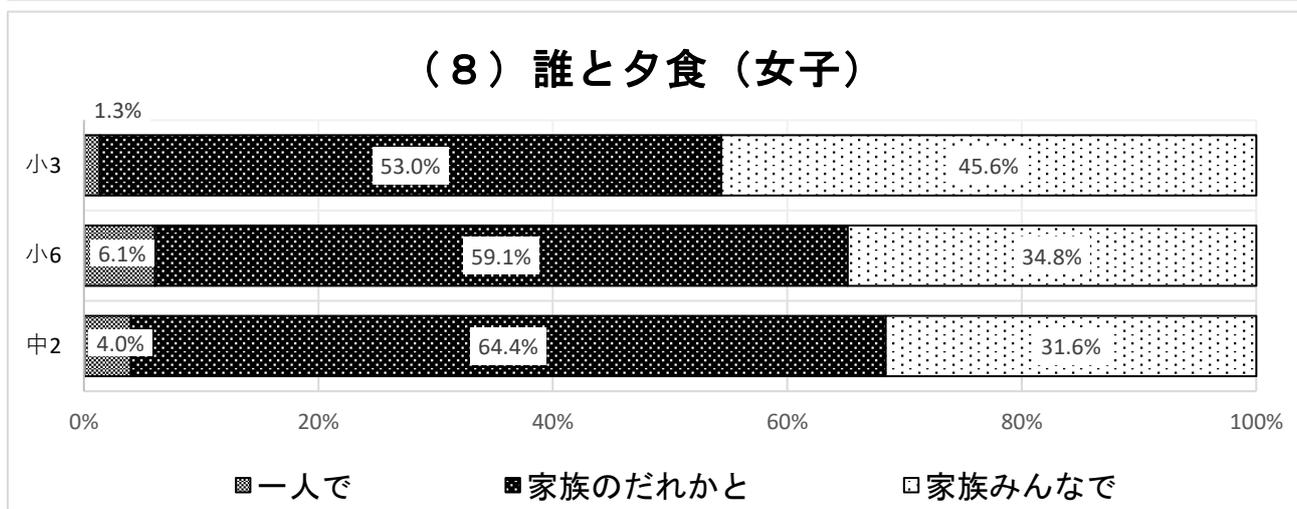
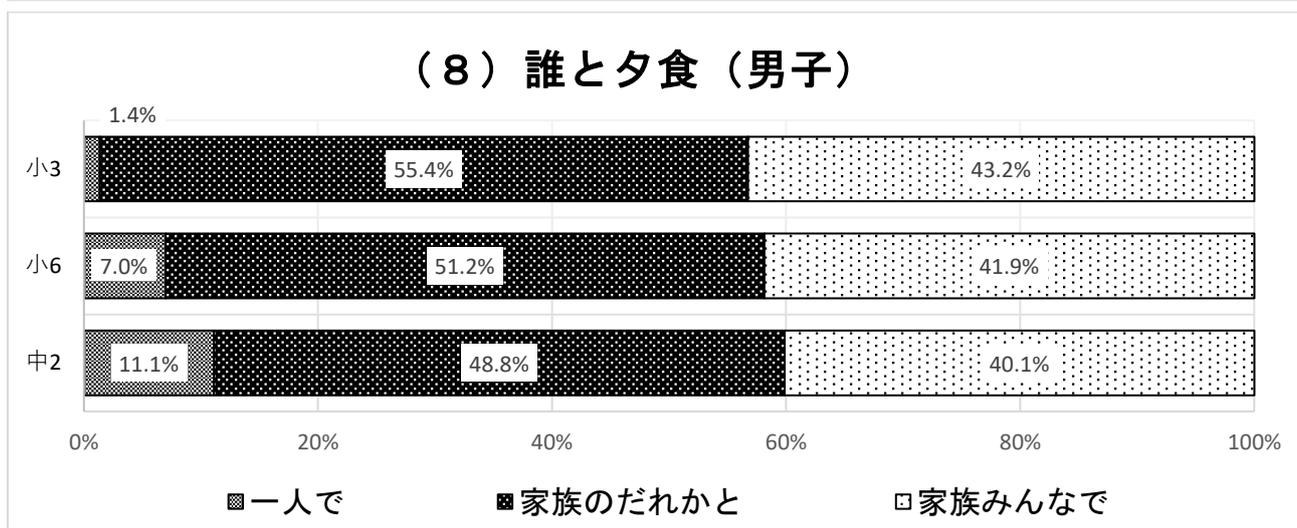
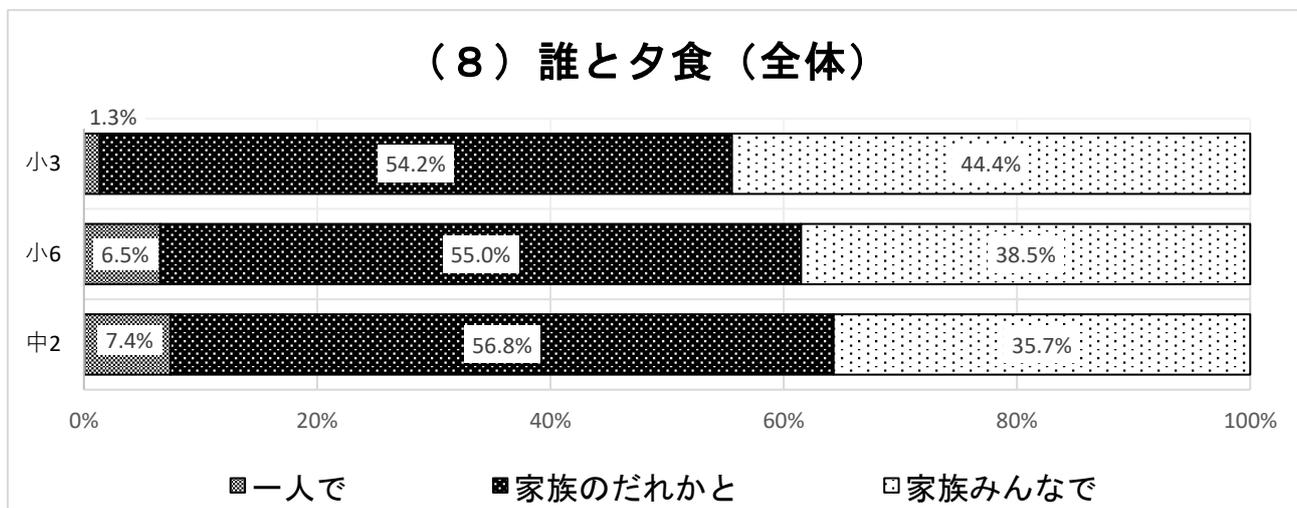
- 1 一人で食べる 2 家族のだれかと食べる 3 家族みんなで食べる



各学年とも「家族のだれかと食べる」と答えた割合が高い。中学校2年生で「一人で食べる」と答えた割合が、平成25年度では、男子で28.6%、女子で23.7%だったが、平成30年度では男子41.5%、女子36.2%と増えている。

(8) あなたは、ふだんの夕食は、だれといっしょに食べますか。【1つにマーク】

- 1 一人で食べる 2 家族のだれかと食べる 3 家族みんなで食べる



各学年とも「家族のだれかと食べる」または「家族みんなで食べる」と答える割合が高い。

《考察》

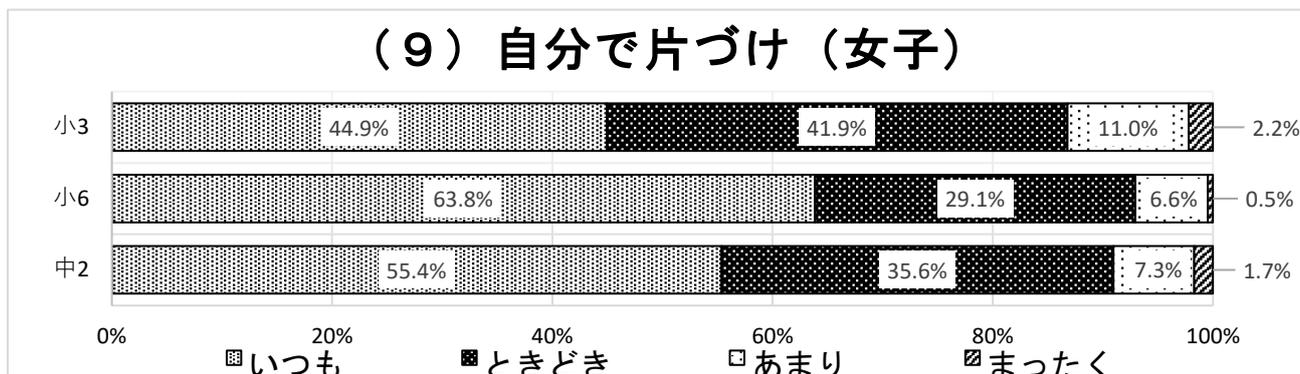
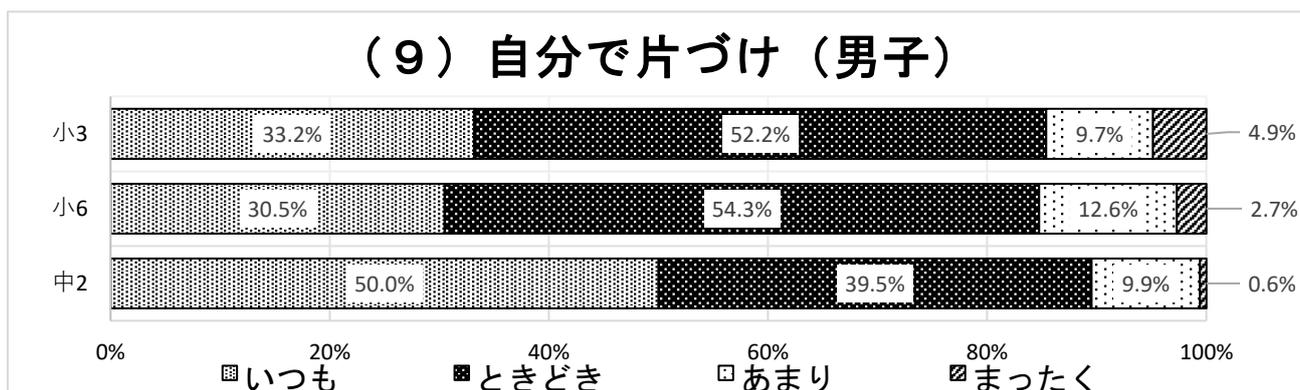
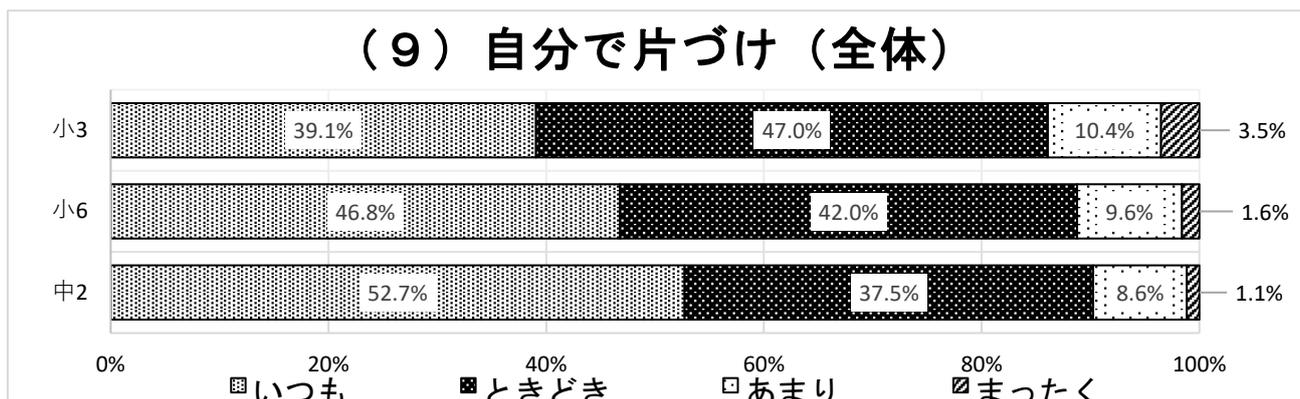
2 食事について

朝食については、「朝ご飯を食べてから出かける」と答えた割合が9割以上であり、ほとんどの子どもたちは、登校前に朝食をとっている。また、男女ともに半数以上が家族のだれかと朝食をとっているものの、学年が上がるにつれて一人で朝食をとる割合が高くなる。夕食については、「家族のだれか」「家族みんな」を合計すると9割以上になっており、これらの結果は、平成25年の調査から大きく変化はない。朝食よりも、時間に余裕がある夕食時に、家庭で一緒に食卓を囲む様子が見られる。

3 片付けや手伝いについて

(9) あなたは、家で、机の上のものや身のまわりのものを自分で片づけますか。【1つにマーク】

- 1 いつも自分で片づける 2 ときどき自分で片づける
3 あまり自分で片づけない 4 まったく自分で片づけない



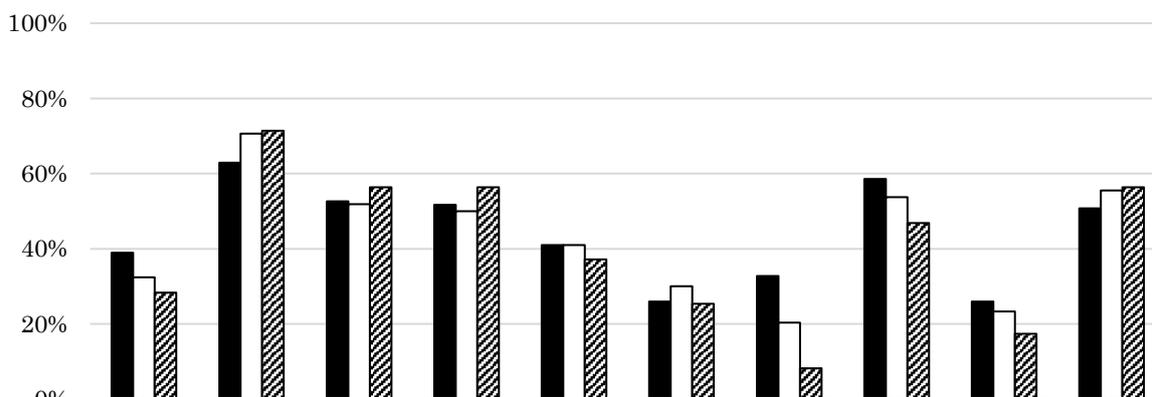
女子は、「いつも自分で片付ける」と答えた割合が、小学校6年生は63.8%、中学校2年生は55.4%ととても高い。男子は、中学校2年生で「いつも自分で片付ける」と答えた割合が「ときどき自分で片付ける」と答えた割合より高くなっている。男子の小学校3年生、6年生は「ときどき自分で片付ける」と答えた割合が「いつも自分で片付ける」と答えた割合より多い。「いつも自分で片付ける」「ときどき自分で片付ける」の割合を合わせると、男女とも80%以上となる。

(11) 【(10) で「毎日する」「ときどきする」「あまりしない」を選んだ人だけ答えます】
 どんなお手伝いをしていますか。 【しているもの全てマーク】

- 1 買い物
- 2 食事（調理・配ぜん・後かたづけなど）
- 3 洗濯（洗う・干す・取りこむ・たたむなど）
- 4 おふろの準備や掃除
- 5 整理・整とん・掃除（おふろの掃除以外）
- 6 ペットの世話
- 7 植物の世話（水やり・草むしりなど）
- 8 ごみ捨て
- 9 新聞を取ってくる
- 10 雨戸・カーテンの開け閉め

(11) お手伝いの種類（全体）

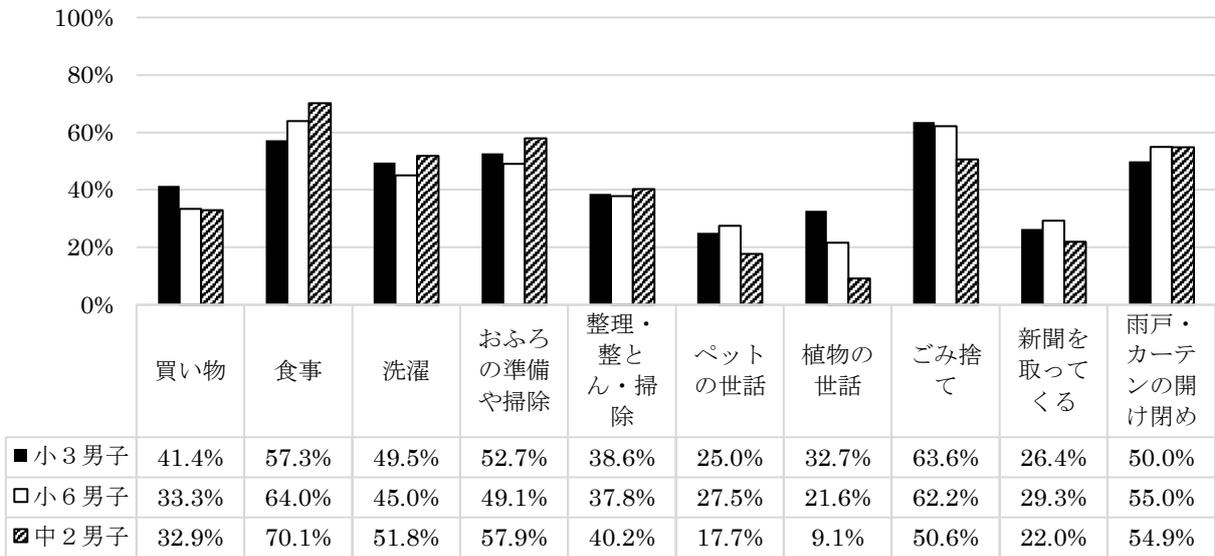
（調査対象 小3 439人、小5 432人、中2 339人）



	買い物	食事	洗濯	おふろの準備や掃除	整理・整とん・掃除	ペットの世話	植物の世話	ごみ捨て	新聞を取ってくる	雨戸・カーテンの開け閉め
■小3全体	39.0%	62.9%	52.6%	51.7%	41.0%	26.0%	32.8%	58.5%	26.0%	50.8%
□小5全体	32.4%	70.6%	51.9%	50.0%	41.0%	30.1%	20.4%	53.7%	23.4%	55.6%
▨中2全体	28.3%	71.4%	56.3%	56.3%	37.2%	25.4%	8.3%	46.9%	17.4%	56.3%

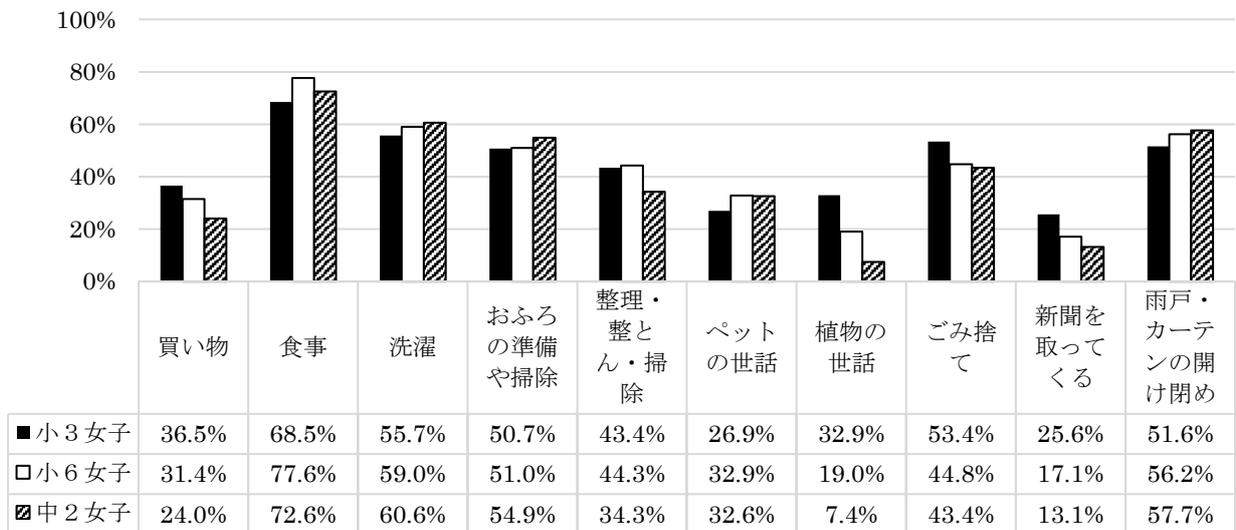
(11) お手伝いの種類 (男子)

(調査対象 小3 220人、小5 222人、中2 164人)



(11) お手伝いの種類 (女子)

(調査対象 小3 219人、小5 210人、中2 175人)



お手伝いをしている種類では、「食事」「ごみ捨て」の割合が高く、次いで「洗濯」「お風呂の準備や清掃」「雨戸・カーテンの開け閉め」なども、50%近くの割合である。

《考察》

3 片付けや手伝いについて

片付けについては、小学校3年生と6年生の女子で「いつも片づける」と答えた割合が高い。男子では、中学2年生で「いつも自分で片づける」が「ときどき片づける」と答える割合が大きくなり、中学生になり、生活スタイルの変化や自分の身の回りのことについての意識の高まりが影響していると考えられる。一方、女子の「いつも自分で片づける」は小学校6年生よりも中学2年生で低くなる傾向にある。これは、「いつも」という基準に対して年齢により認識に差が出ることや、中学2年生の多忙さが影響していることも考えられる。全体的には、9割近い児童生徒が「いつも自分で片づける」「ときどき自分で片づける」と答えていて、平成25年の調査の割合よりやや増えた。片付けは自分で行っているという意識が高いことは、自分のことは自分でという自立心の表れだと考えられる。

家の手伝いについては、「毎日」「ときどき」と答えた割合は、小学校の女子で高い。中学校2年生では、女子よりも男子で「毎日」「ときどき」と答えた割合が高い。これは、前項の片付けについての調査結果の傾向と似た理由があるものと考えられる。全体では「毎日」「ときどき」お手伝いをする人数をあわせると、8割程度の児童生徒が家の手伝いをしている。手伝いの内容としては、食事に関するもの、ごみ捨て、お風呂の掃除が多く、日常的に家事に関わっている様子が見られる。男女の比較で見ると、女子の方が「食事」や「洗濯」の手伝いをしている割合が高く、男子は「おふろの準備や掃除」「ごみ捨て」の手伝いをしている割合が高い傾向がある。

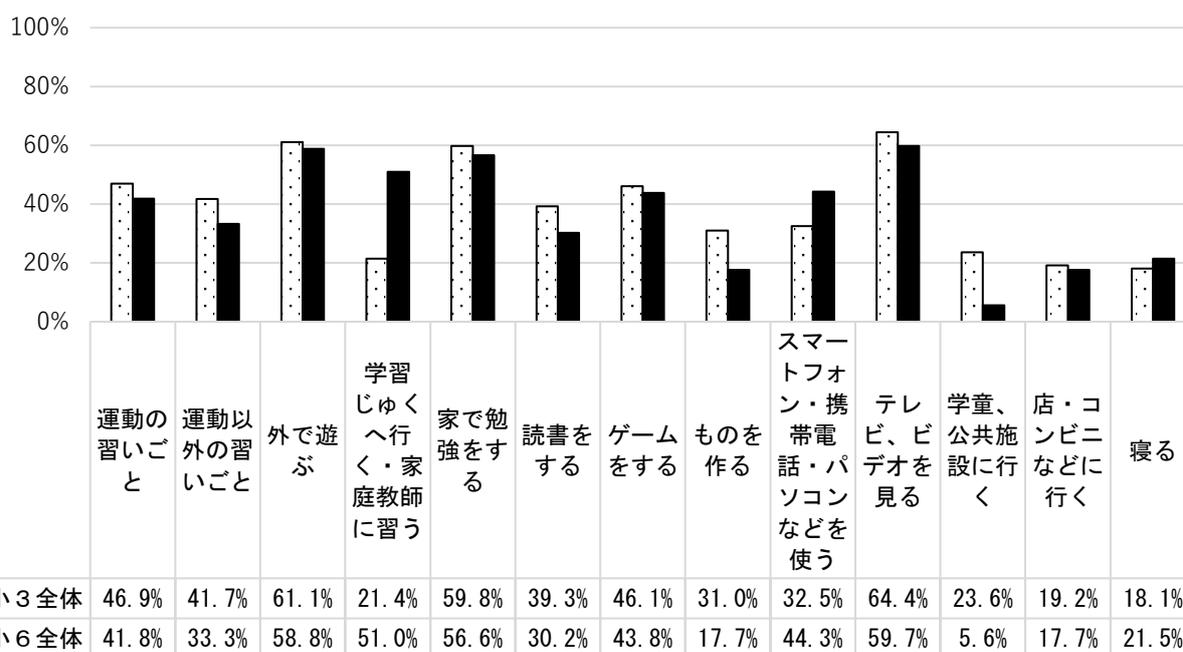
4 放課後の過ごし方について(小学生のみ回答)

(12) あなたは、学校がある日の放課後、主にどんな過ごし方をしていますか。

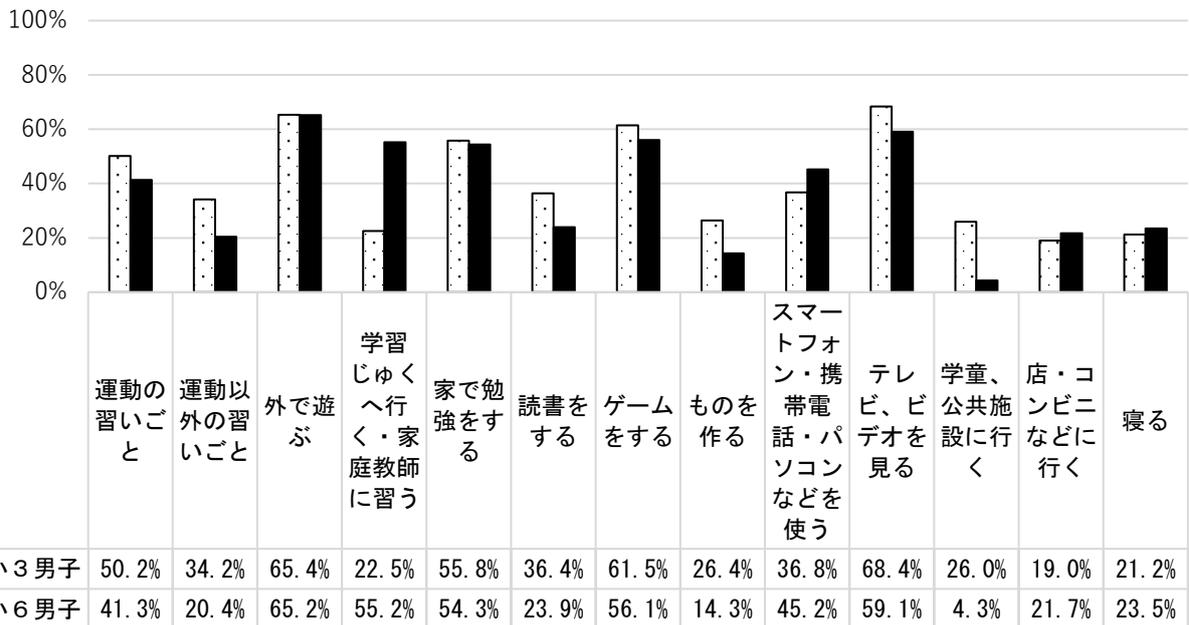
【あてはまるもの全てマーク】

- 1 運動の習いごと（球技・武道・おどりなど）
- 2 運動以外の習いごと（ピアノ・絵画など）
- 3 外で遊ぶ
- 4 学習じゅくへ行く・家庭教師に習う
- 5 家で勉強をする（自分で、家族と）
- 6 読書をする
- 7 ゲームをする
- 8 ものを作る（工作、絵など）
- 9 スマートフォン・携帯電話・パソコンなどを使う（YouTube・LINE など）
- 10 テレビ、ビデオを見る
- 11 学童、公共施設に行く（図書館、子ども会館など）
- 12 店、コンビニなどに行く
- 13 寝る

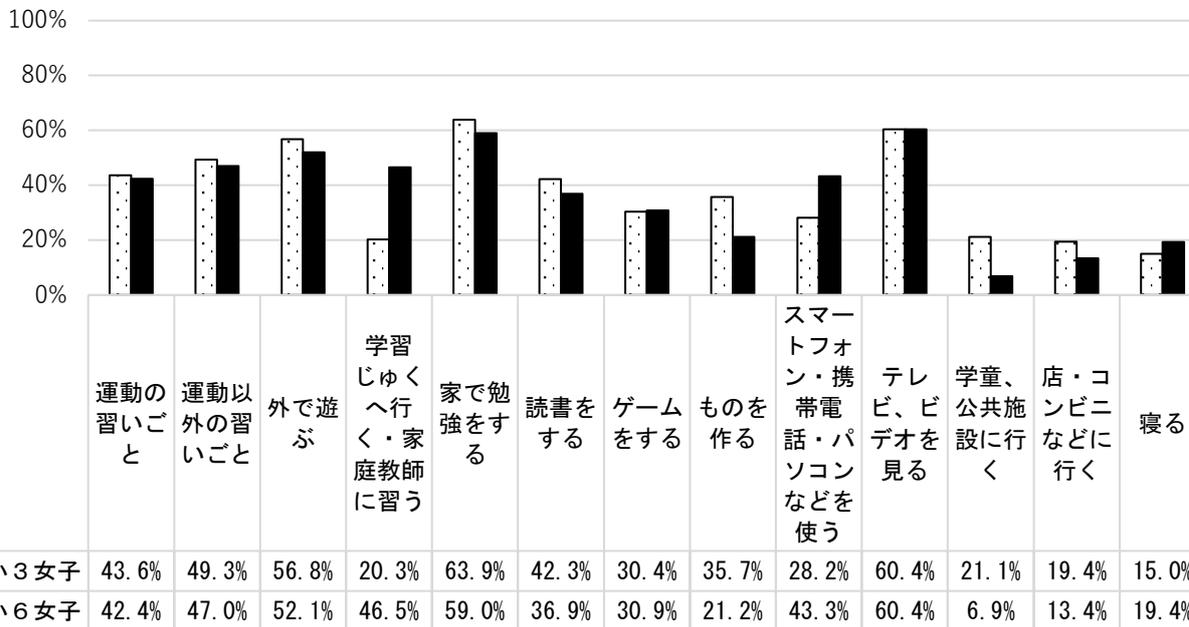
(12) 放課後の過ごし方（小・全体）



(12) 放課後の過ごし方（小・男子）



(12) 放課後の過ごし方（小・女子）

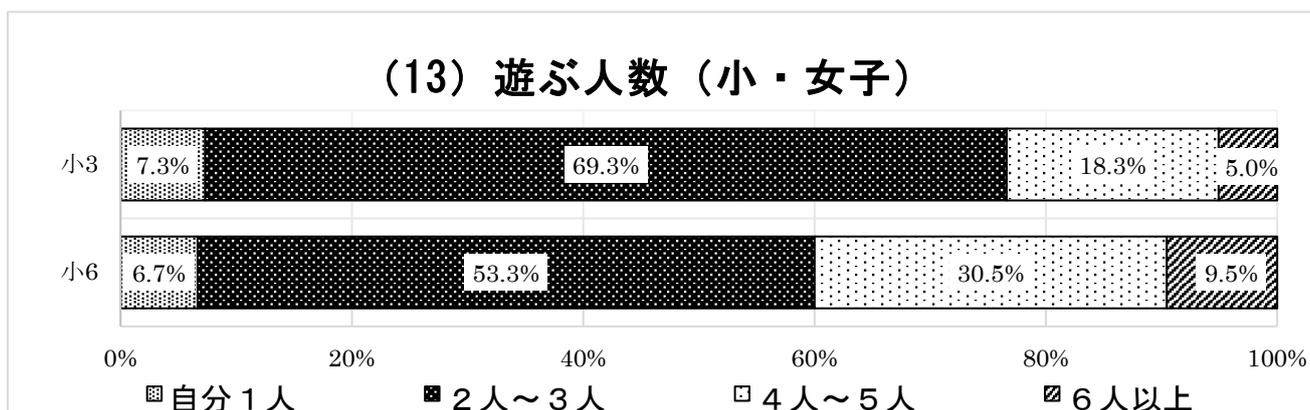
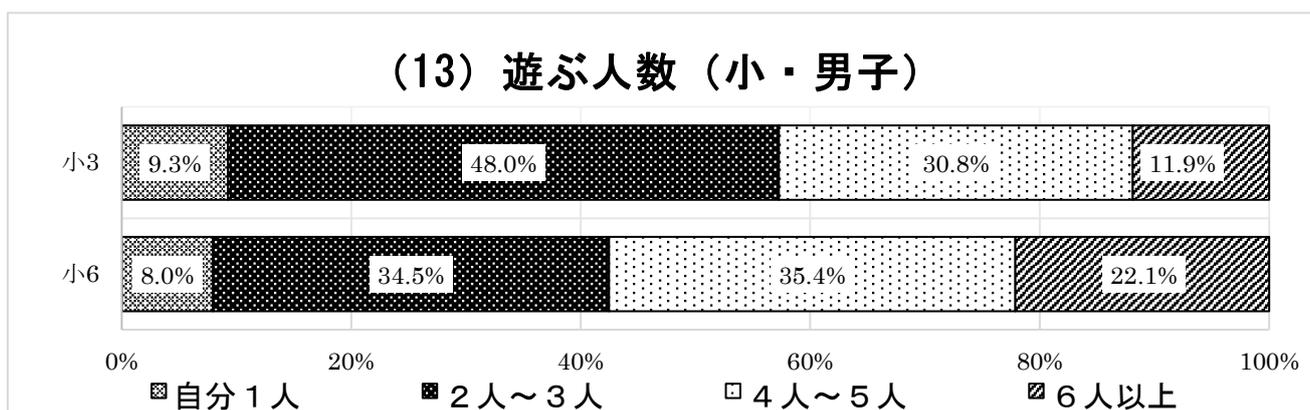
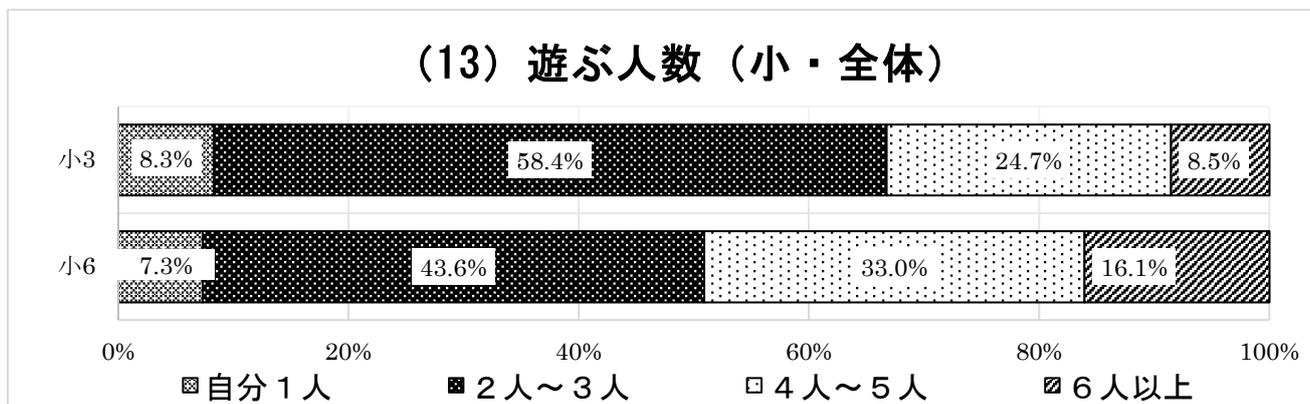


3年生と6年生では、「学習塾に行く、家庭教師に習う」という項目と、「学童、公共施設に行く」という項目で大きな差が出ている。男女で比較をすると、男子では、「外で遊ぶ」、「テレビ・ビデオを見る」、「ゲームをする」割合が高い。女子は、「テレビ・ビデオを見る」、「家で勉強をする」、「外で遊ぶ」の項目で割合が高い。

(13) あなたは、学校がある日の放課後遊ぶとき、自分を入れて何人くらいで遊びますか。

【1つにマーク】

- 1 自分1人 2 2人～3人
3 4人～5人 4 6人以上



「2人～3人」と答えた児童が、小学校3年生男子48.0%、小学校3年生女子69.3%、小学校6年生女子53.3%で高い割合になっている。小学校6年生男子は、「4人～5人」が35.4%で最も割合が高く、6人以上で遊ぶ割合も高い。

《考察》

4 放課後の過ごし方について（小学生のみ回答）

中学生は放課後に部活動があるため、小学生のみのアンケートである。

男女とも特に割合が高かったものは、「家で勉強する」「テレビを観る」「外で遊ぶ」である。「家で勉強する」と答えたものの中には、宿題など、学校で出た課題に取り組む時間も含まれていると考えられる。スマホなどをつかったり、ゲームをしたりして放課後を過ごすと答えた児童も4割近くいた。外遊びをすると答えた割合については、男女とも5割を超える。活動的に過ごしている元気な子どもの姿が感じられる。

男女別に比較して見ると、違いが見られたものもある。女子は運動以外の習い事に行っている割合が高く、男子はゲームをしている割合が高い。男子は、友だちと遊ぶためのツールの一つにゲームがあるからだと考えられる。

小学6年生になると塾に行く児童が増え、学童や公共施設に行く割合が減る傾向がある。放課後の過ごし方については、家庭ごとの考えや状況も大きく影響していると考えられるが、子どもたちが安心して人や自然と関わり遊ぶことができる環境をこれからも大切にしていける必要がある。

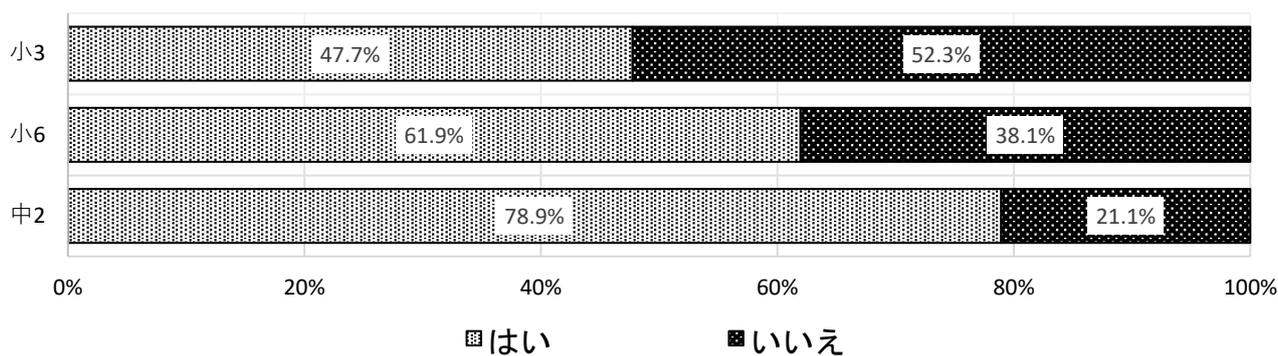
5 塾について

(14) あなたは、学習じゅく（家庭教師もはいます）へ行っていますか。【1つにマーク】

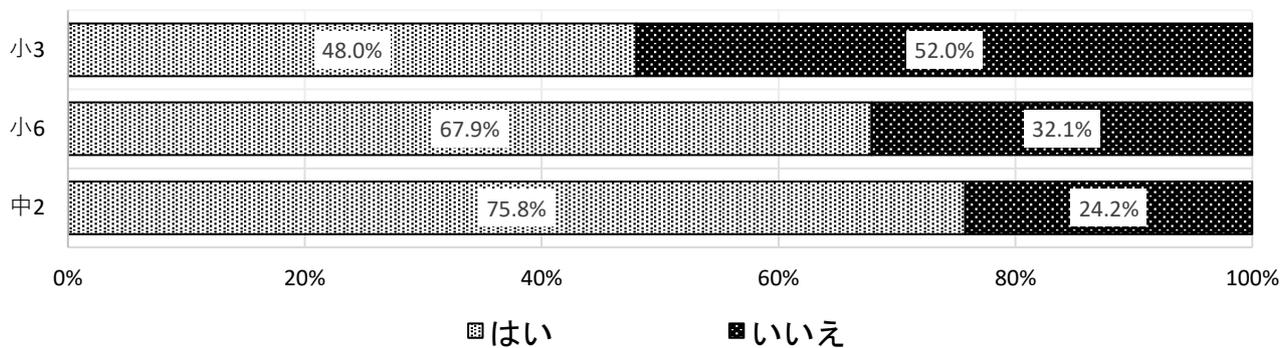
1 はい

2 いいえ

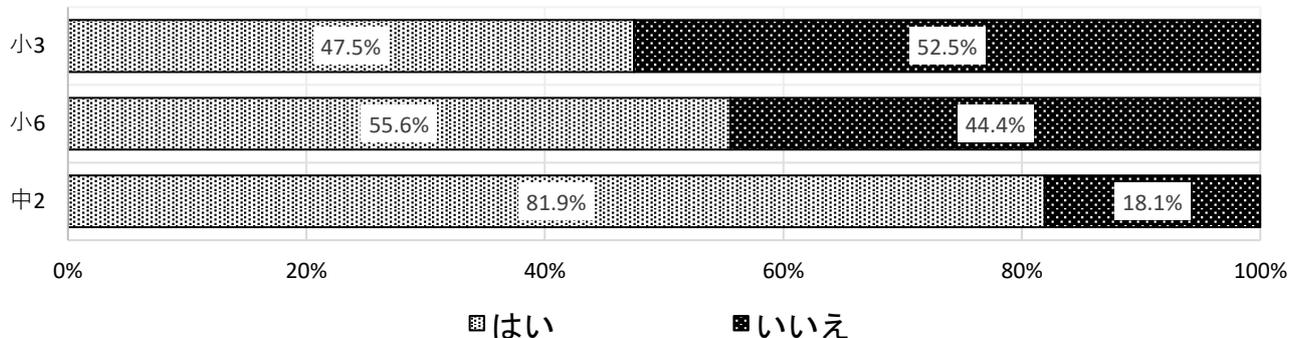
(14) 通塾（全体）



(14) 通塾（男子）



(14) 通塾（女子）

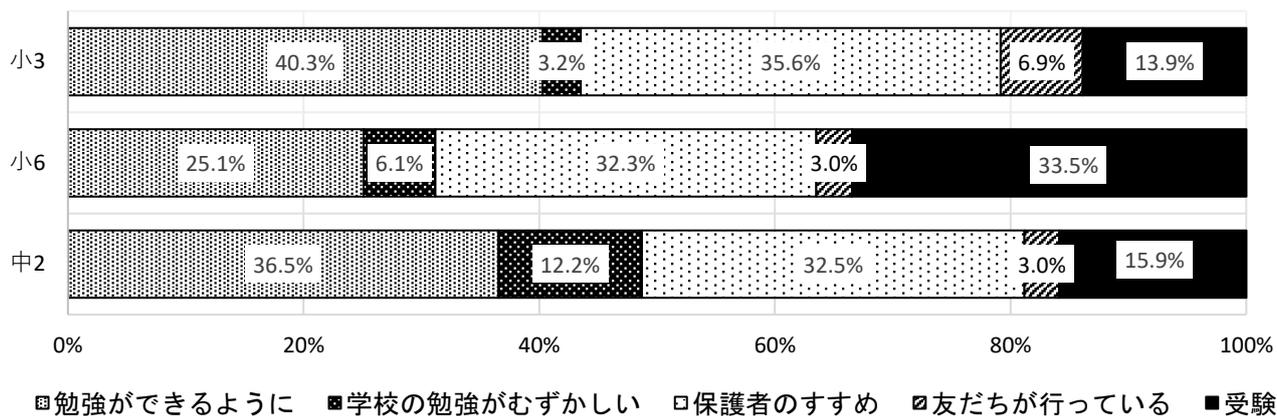


男女ともに学年が上がるにつれ通塾していると答えた児童生徒の割合が増加している。

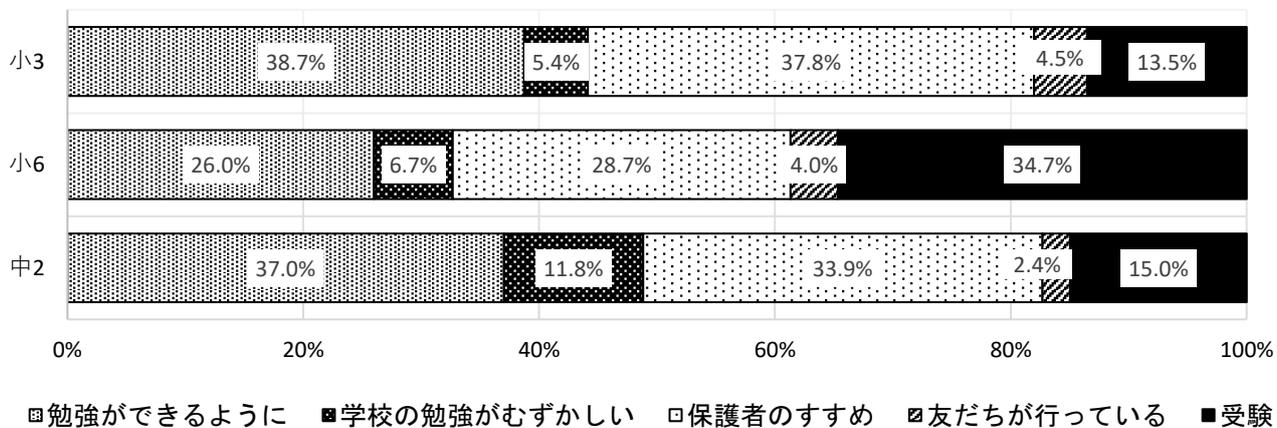
(15) 【(14) で「はい」を選んだ人だけ答えます】学習じゅく（家庭教師もはいます）へ行くことになった理由は何ですか。【1つにマーク】

- 1 勉強ができるようになりたいから
- 2 学校の勉強がむずかしいから
- 3 保護者（父親や母親など）からすすめられたから
- 4 友だちが行っているから
- 5 受験するから

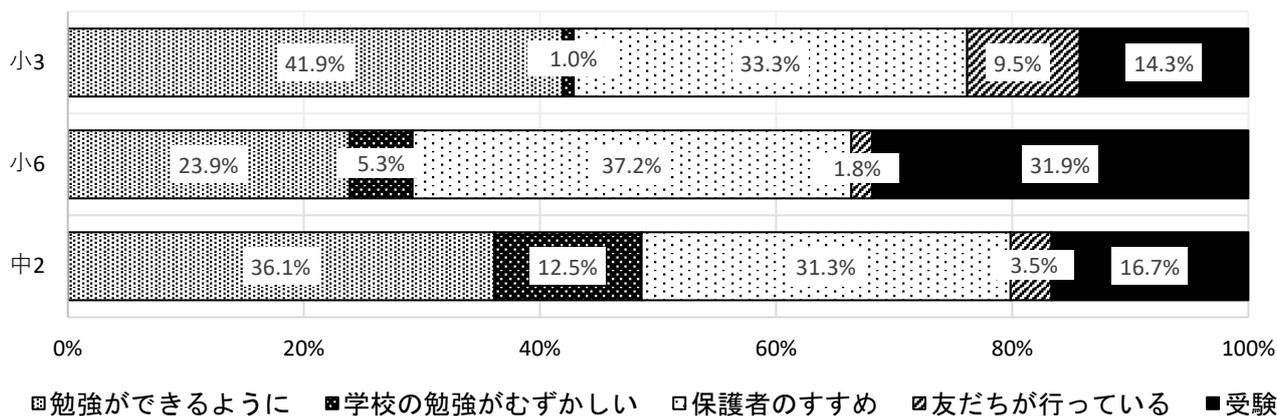
(15) 通塾理由（全体）



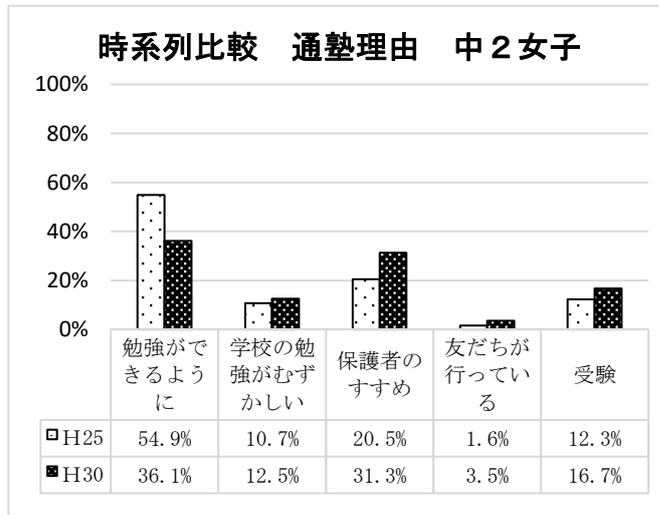
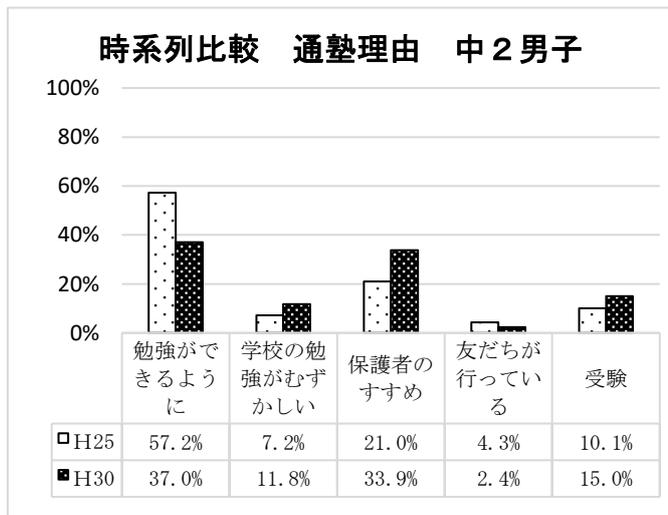
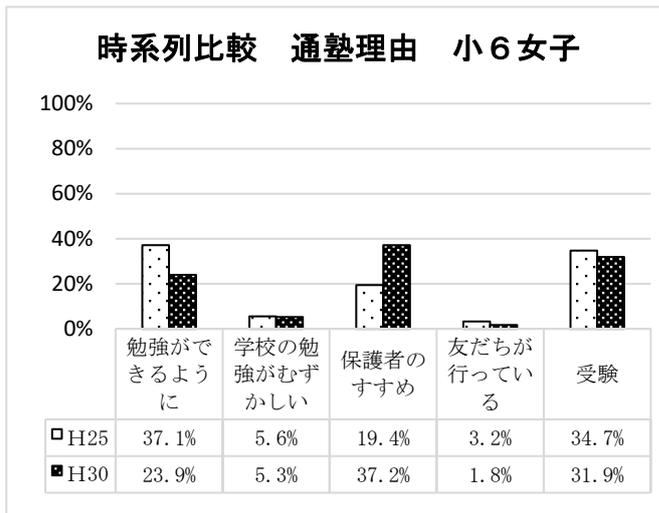
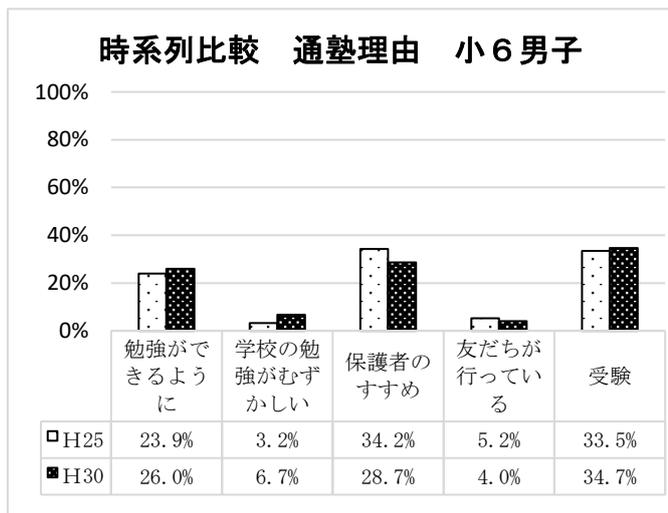
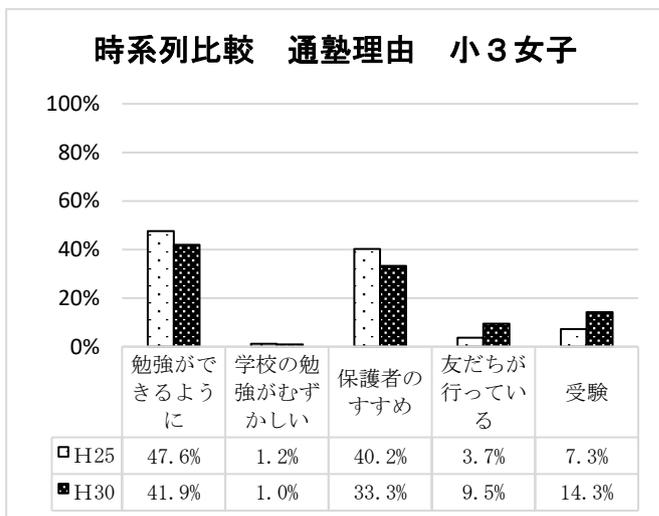
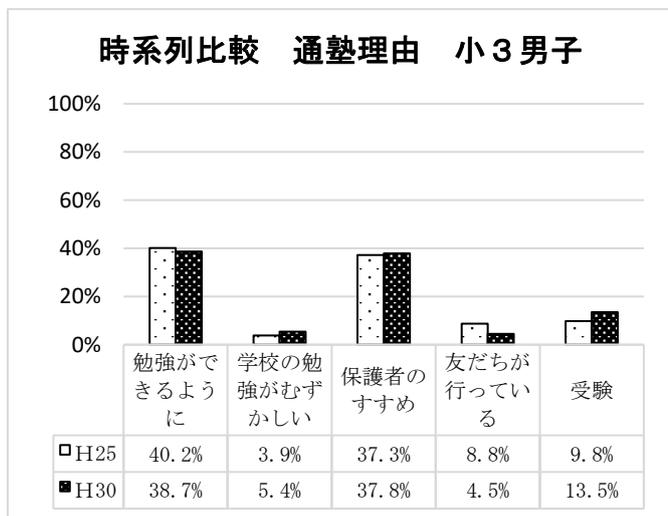
(15) 通塾理由（男子）



(15) 通塾理由（女子）



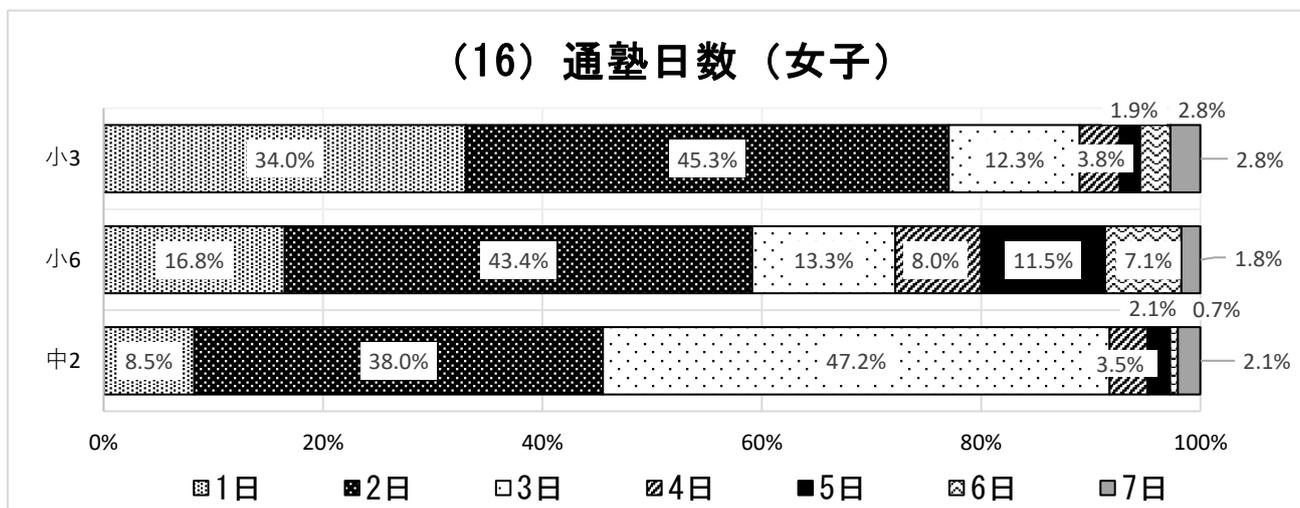
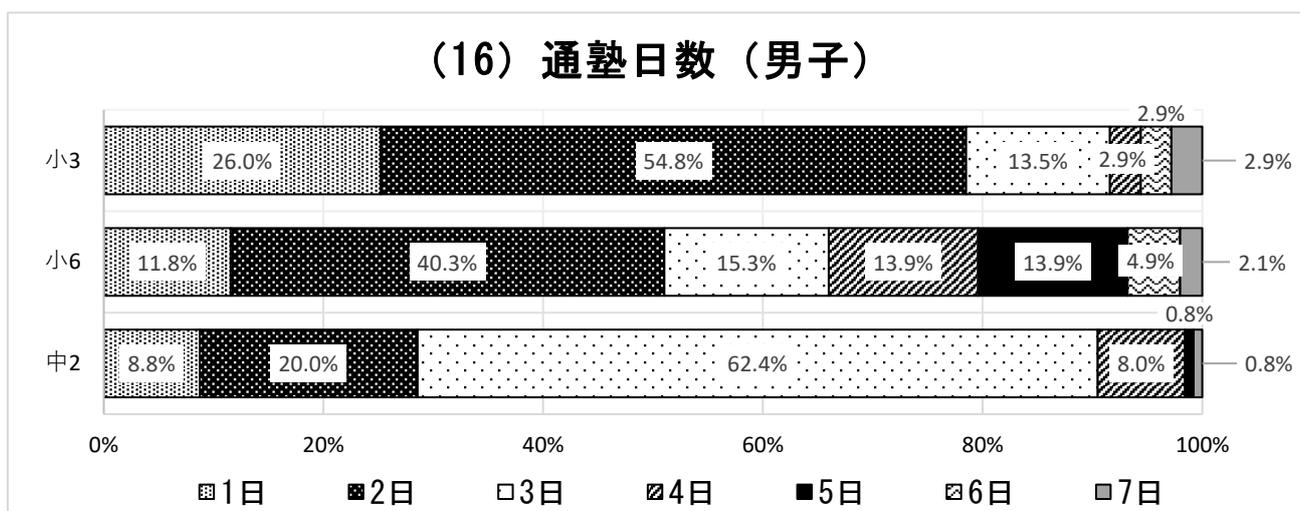
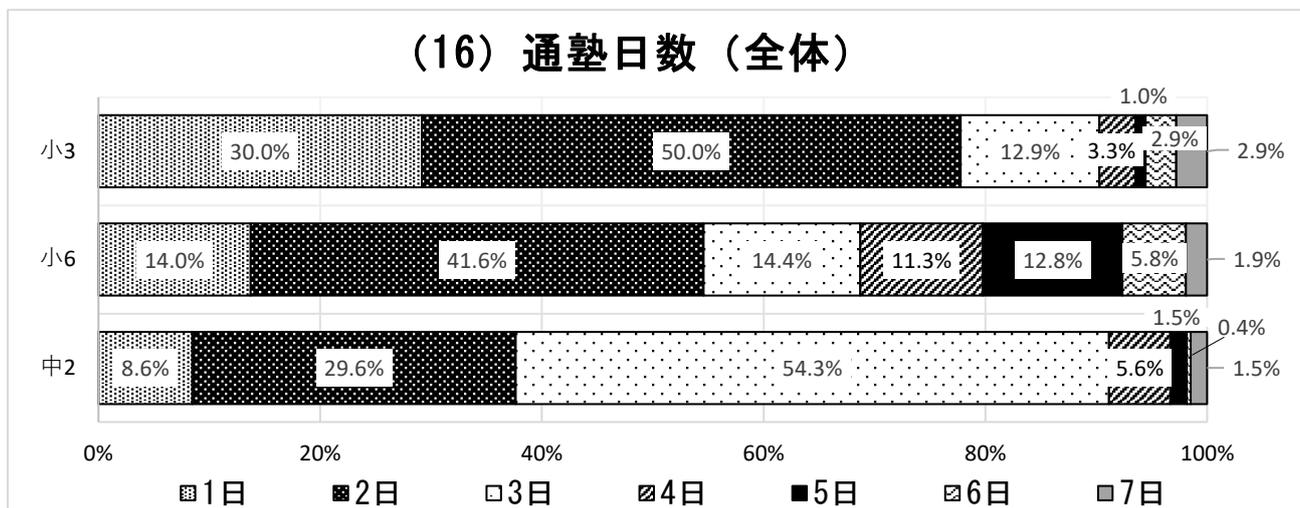
小学校3年生男女、中学校2年生男女では、「勉強ができるようになりたいから」と答えた児童生徒の割合が最も高い。小学校6年生男子では、「受験するから」と答えた児童の割合が最も高い。小学校6年生では女子は「保護者からすすめられたから」と答えた児童の割合が最も高い。



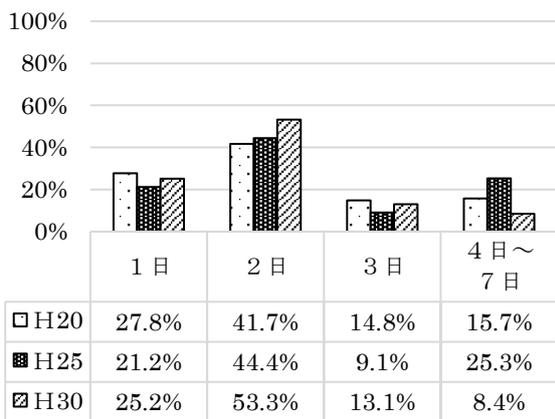
時系列比較では、中学校2年生の男女とも、「保護者のすすめ」と答えた生徒の割合が増えている。小学校3年生と中学校2年生で「受験するから」と答えた児童生徒の割合が前回よりも増えている。

(16) 【(14) で「はい」を選んだ人だけ答えます】学習じゅく（家庭教師もはいます）へ行くのは、1週間のうち何日ですか。【1つにマーク】

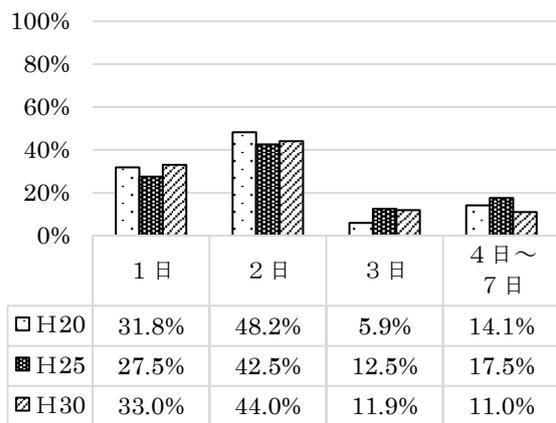
1 1日 2 2日 3 3日 4 4日
 5 5日 6 6日 7 7日



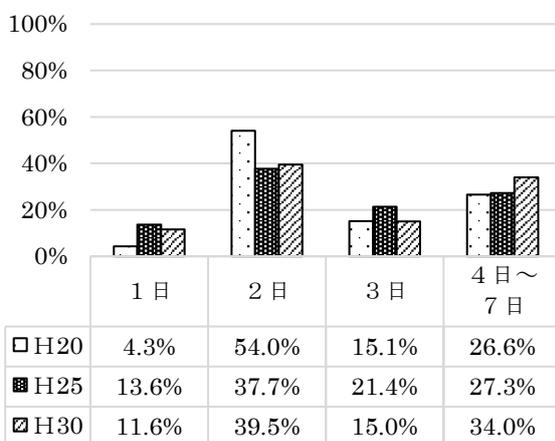
時系列比較 通塾日数 小3男子



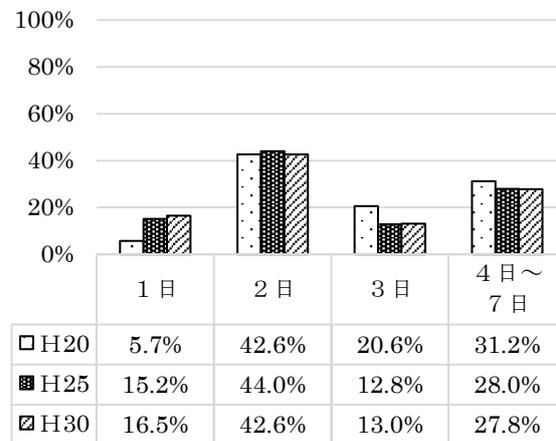
時系列比較 通塾日数 小3女子



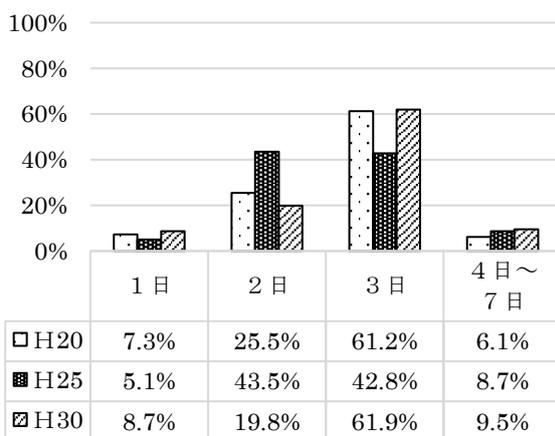
時系列比較 通塾日数 小6男子



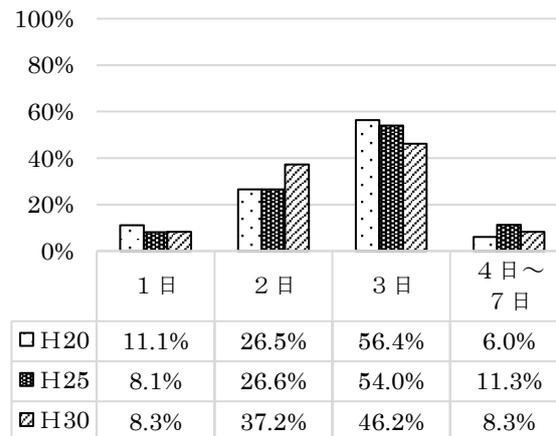
時系列比較 通塾日数 小6女子



時系列比較 通塾日数 中2男子



時系列比較 通塾日数 中2女子



通塾日数の時系列比較では、小学校6年生男子で「4～7日」と答えた児童生徒の割合が増加している。

《考察》

5 塾について

小学校3年生でも5割が学習塾に通っており、中学校2年生になると通塾している生徒の割合が、平成25年調査と比較しても増えている。その中でも、特に中学校2年生女子の割合の増加が大きい。

学習塾へ行く理由として、「保護者のすすめ」が、前回の調査と比べて、中学校2年生の男女と小学校6年生の女子で大きく増えている。反して「勉強ができるように」が大きく減少していることから、通塾の理由は、児童生徒の本人の意思より、保護者の考えの影響の方が大きいだろうと考える。

通塾日数は、中学校2年生の生徒は「3日」と答えた生徒の割合が一番多い。前回のアンケートでは「2日」が最も多かったので、塾に行く日数が増えている傾向がある。6年生では3日以上通塾している子が他の学年と比べて割合が高く、これは中学受験をするためと答えた割合と重なる。

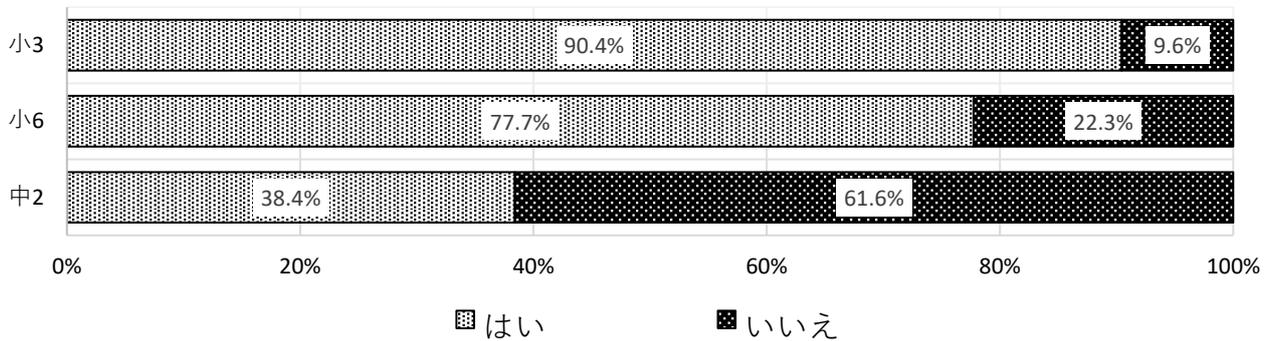
6 習い事について

(17) いま、あなたは、学習じゅく以外の習いごと（野球やサッカーなどもはいります）をしていますか。【1つにマーク】

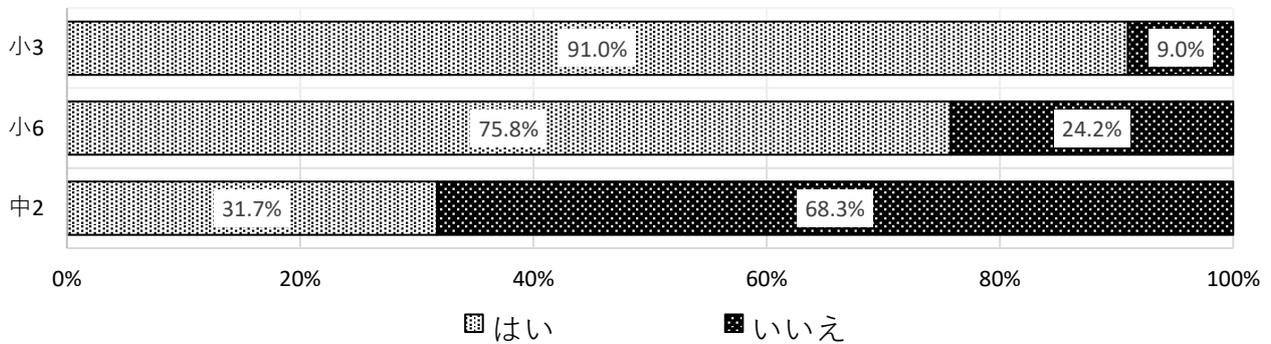
1 はい

2 いいえ

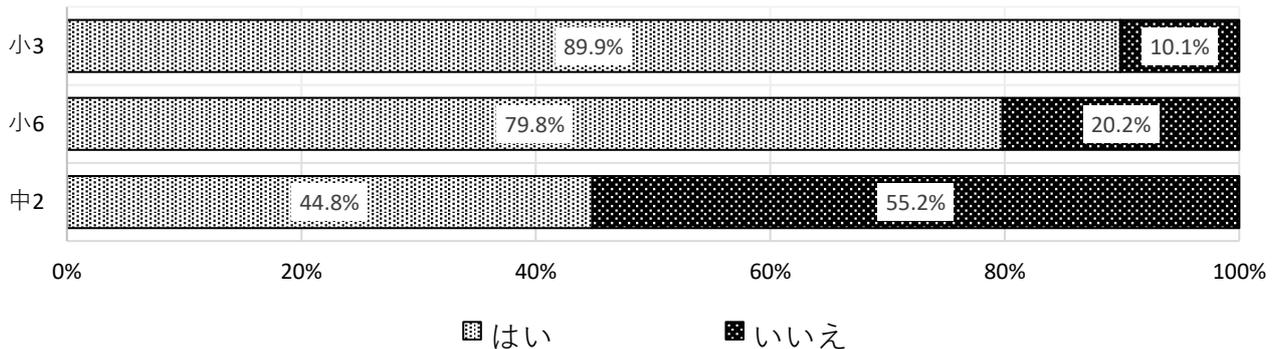
(17) 習い事（全体）



(17) 習い事（男子）



(17) 習い事（女子）



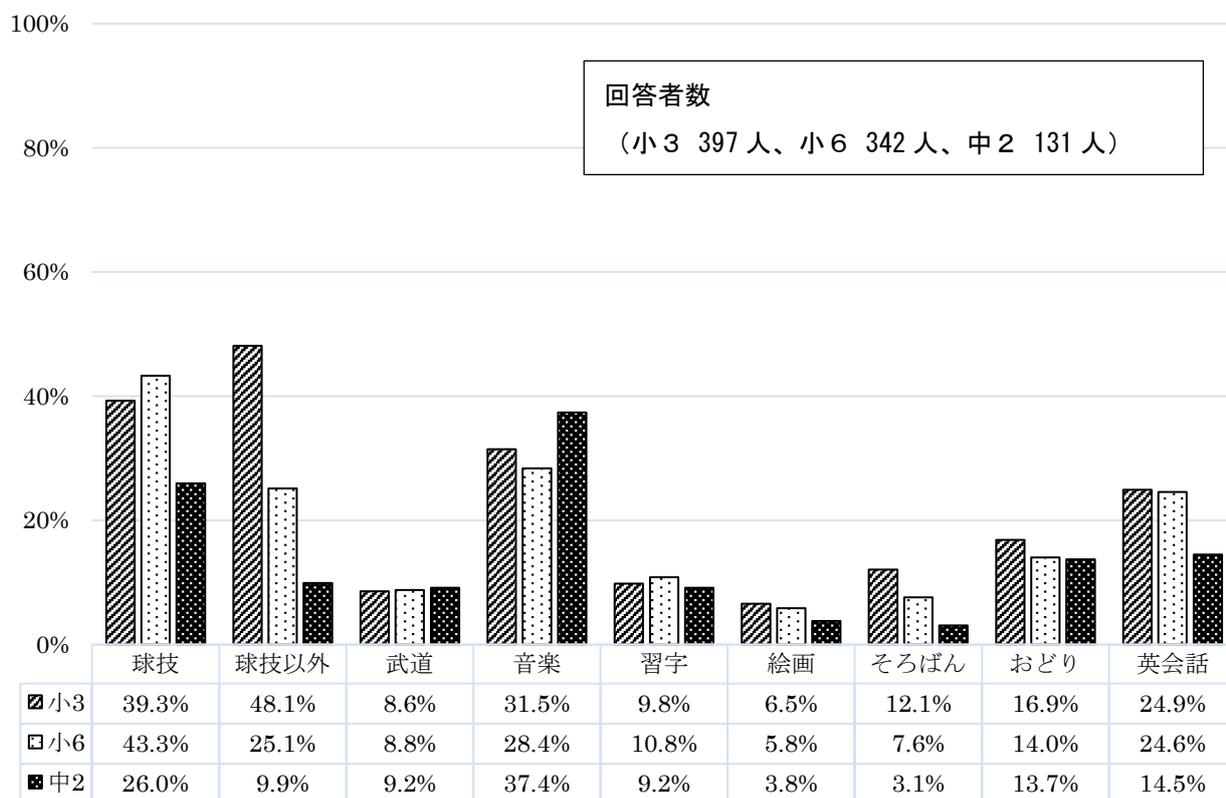
小学校3年生では、約9割もの児童が何らかの習い事をしている。小学校6年生ではその割合は約8割程度である。中学校2年生で習い事をしている生徒の割合は、男子が31.7%、女子が44.8%であった。

(18) 【(17) で「はい」を選んだ人だけ答えます】あなたのしている習い事は何ですか。

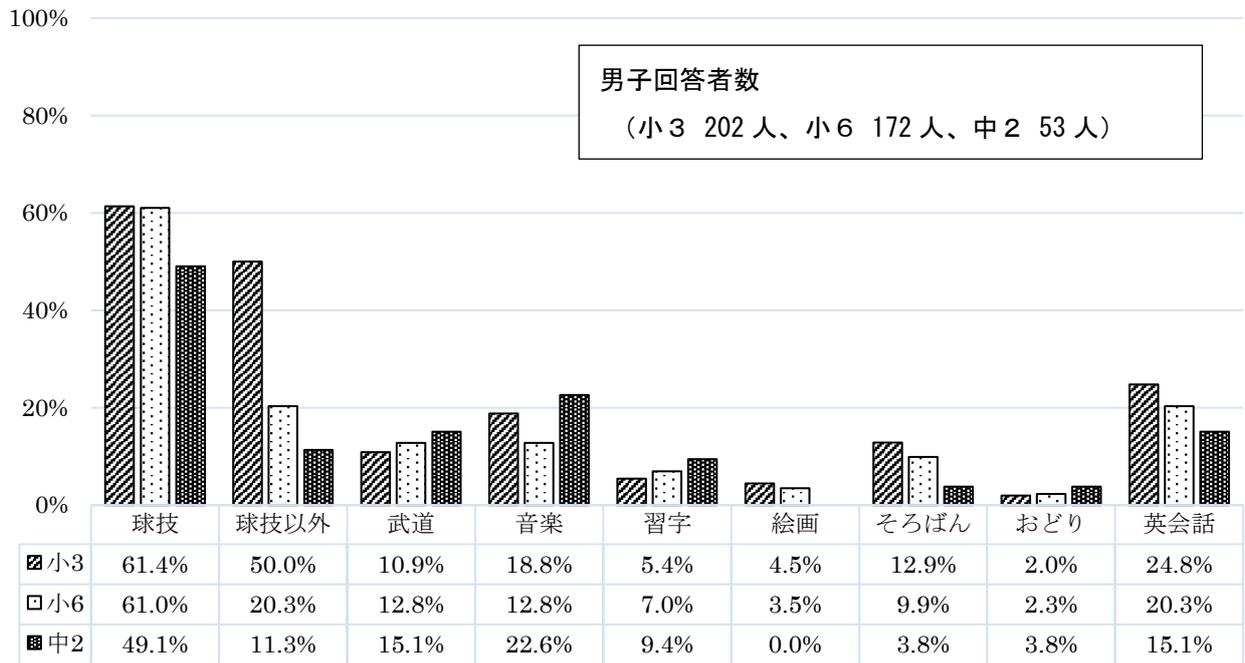
【あてはまるものすべてをマーク】

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1 球技（ボールを使う）スポーツ | 2 ボールを使わないスポーツ（水泳、体操など） |
| 3 武道（剣道、柔道、空手など） | 4 音楽（ピアノなど） |
| 5 習字 | 6 絵画 |
| 7 そろばん英語・英会話 | 8 おどり（バレエ、ダンスなども含む） |
| 9 英会話 | |

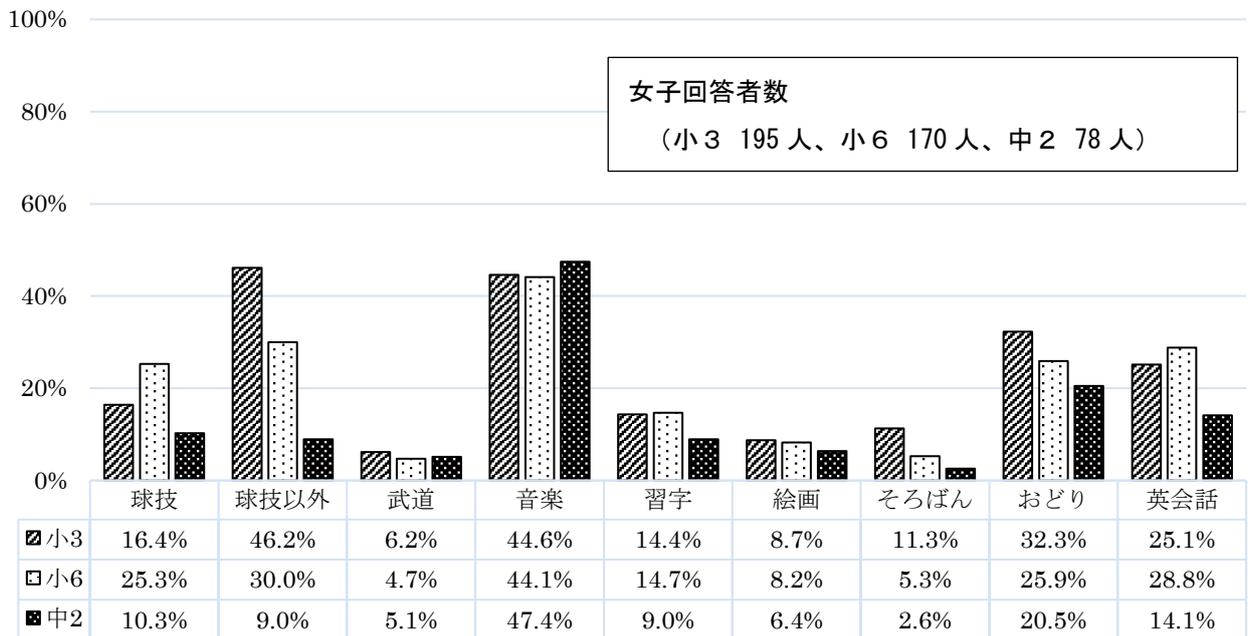
(18) 習い事種類（全体）



(18) 習い事種類 (男子)

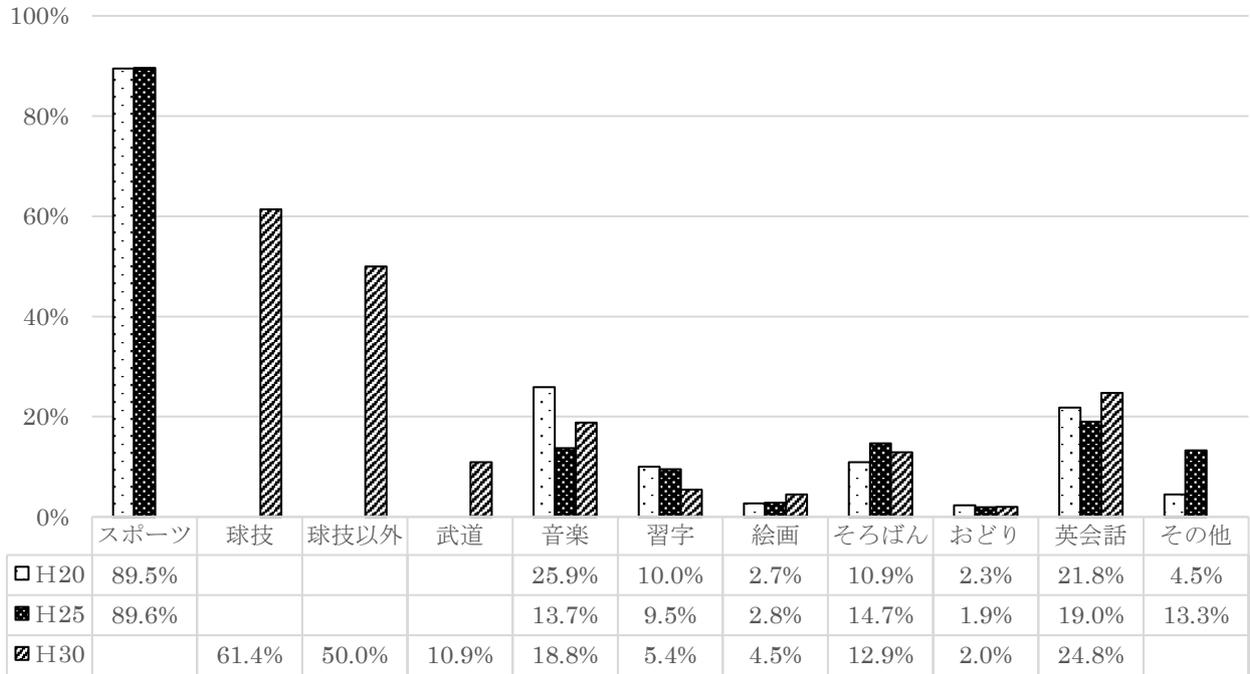


(18) 習い事種類 (女子)

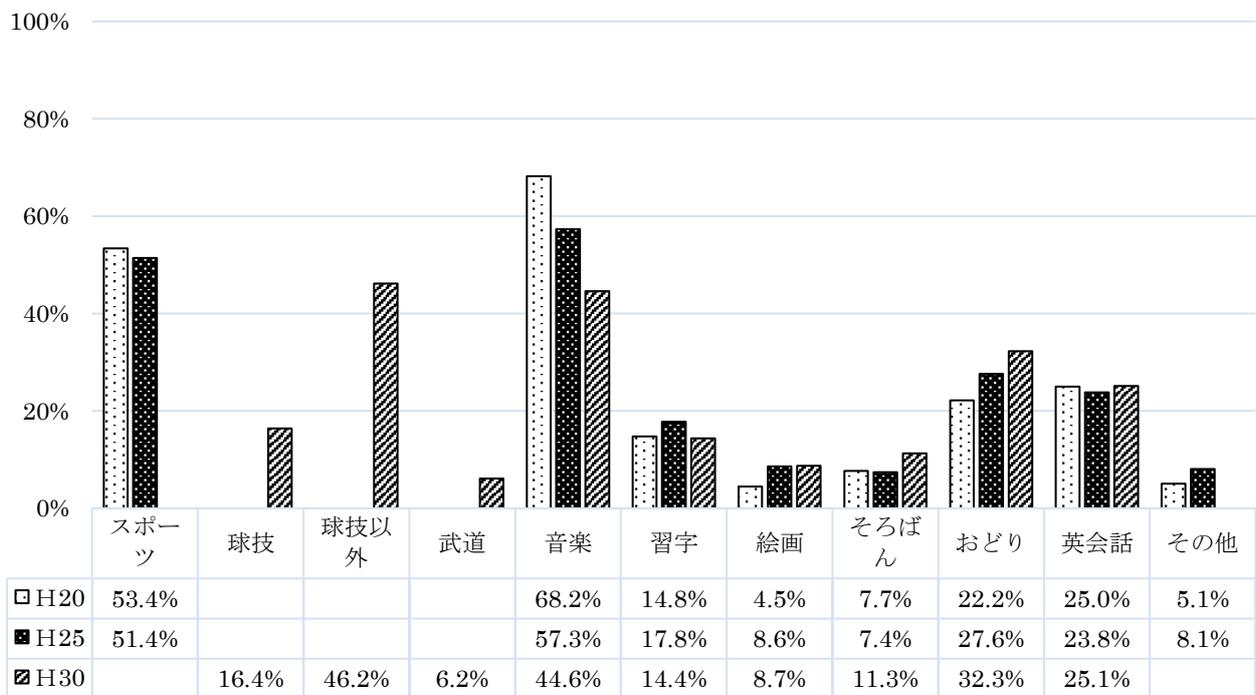


※平成 25 年までの調査では、「スポーツ」となっていた項目を、平成 30 年では「球技」「球技以外」「武道」に変更。

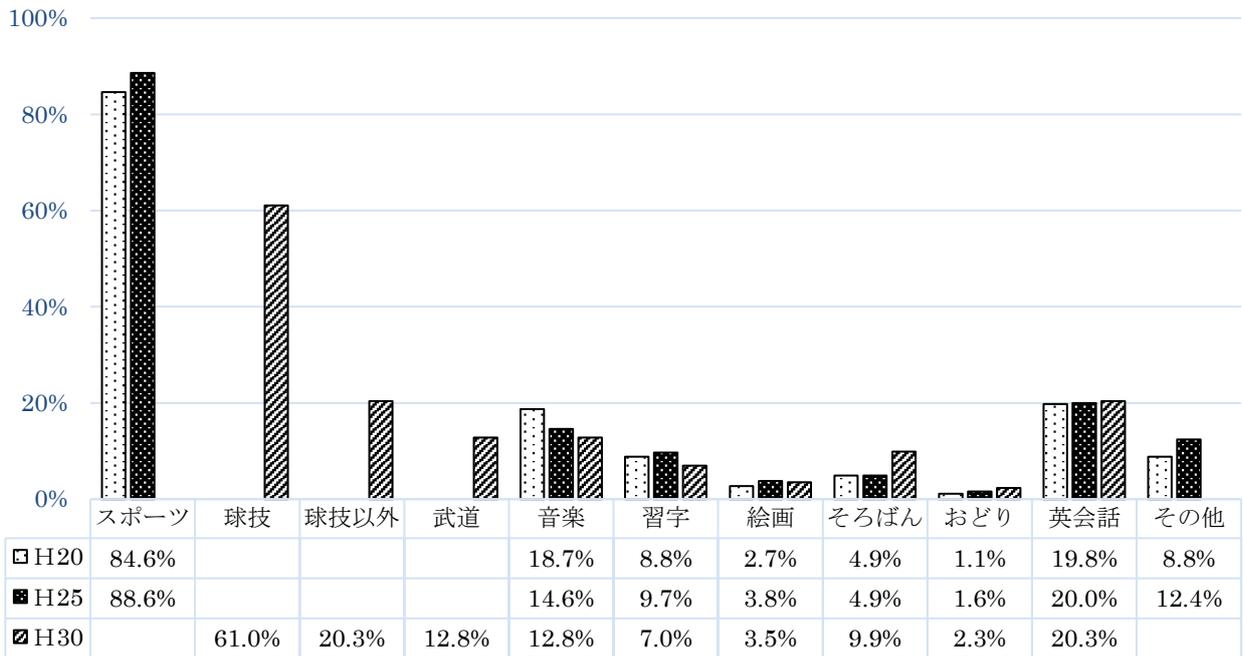
時系列比較 習い事種類 小3男子



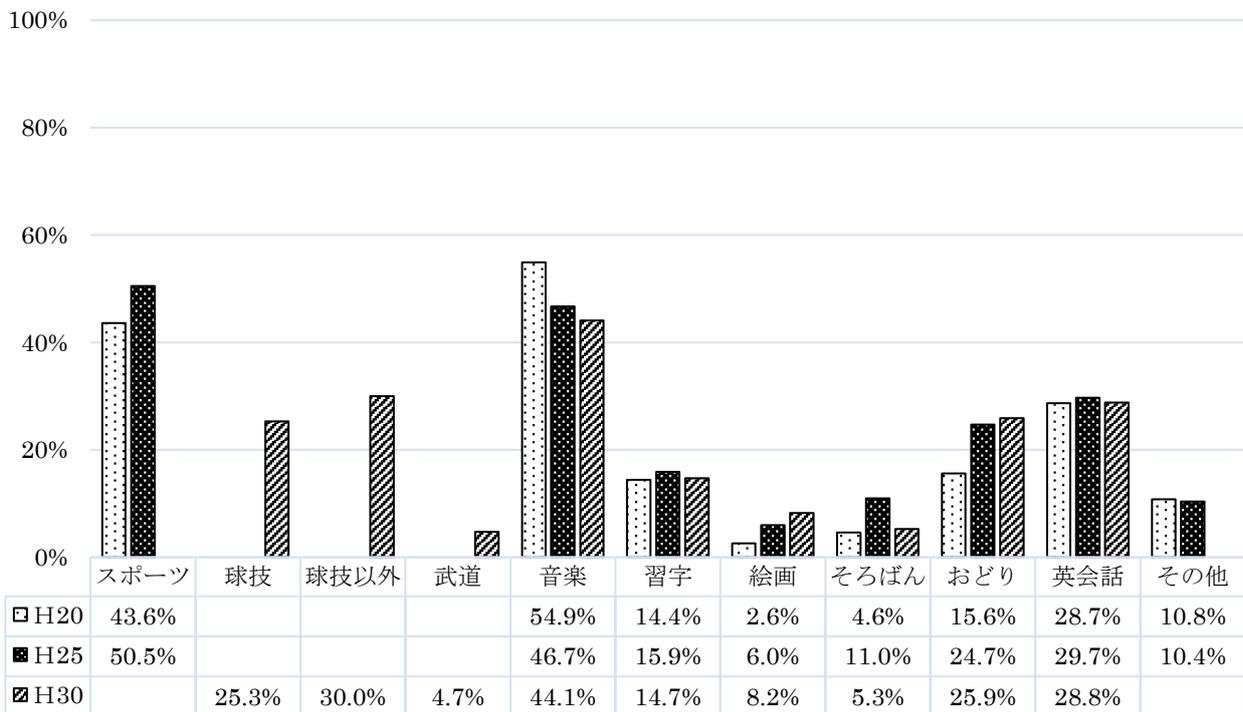
時系列比較 習い事種類 小3女子



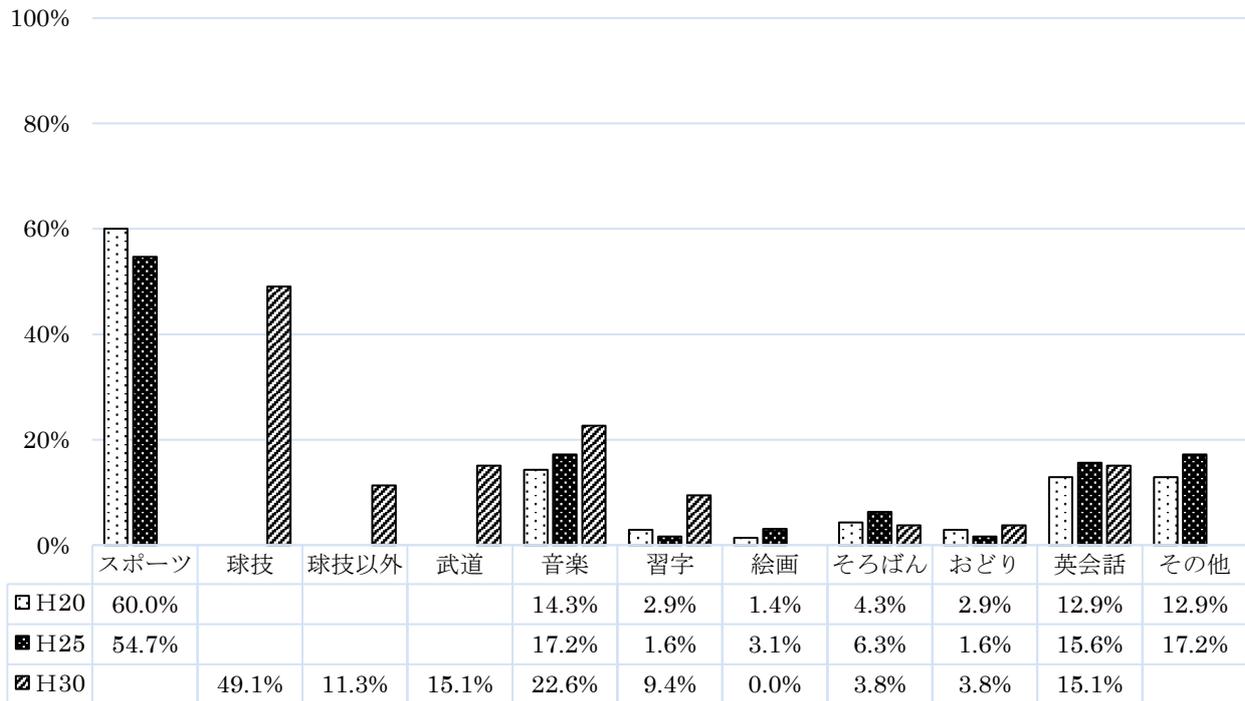
時系列比較 習い事種類 小6男子



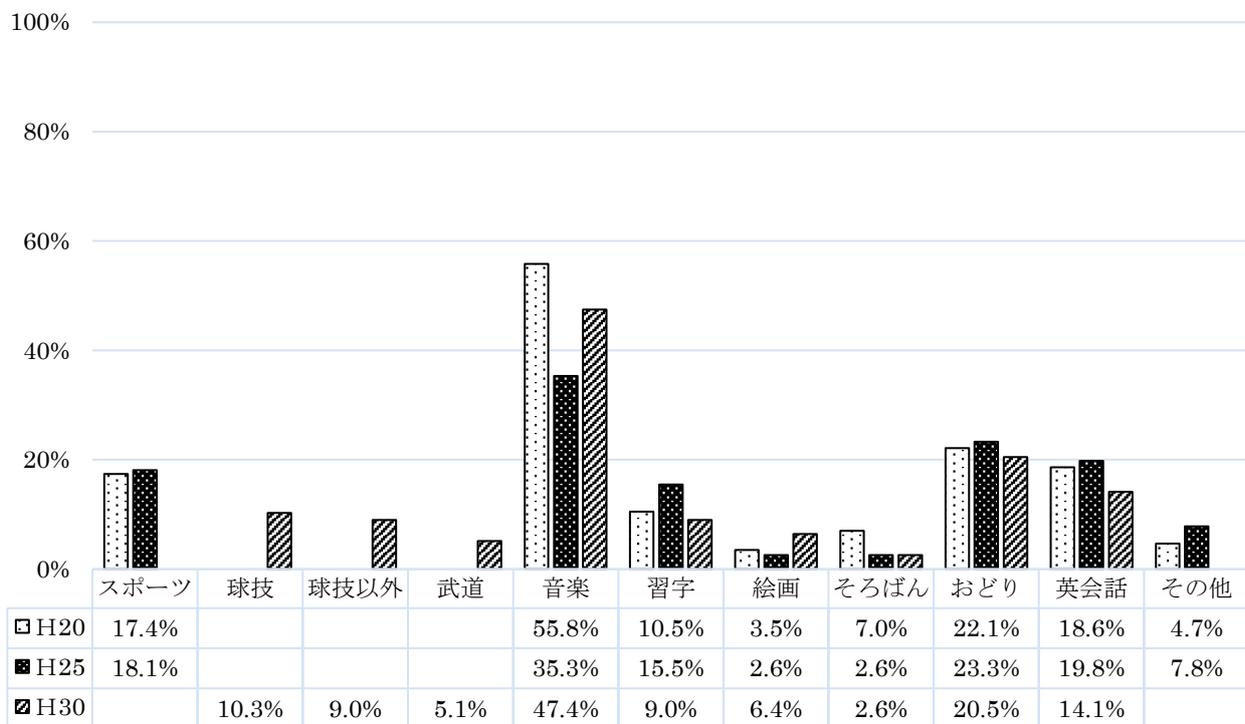
時系列比較 習い事種類 小6女子



時系列比較 習い事種類 中2男子

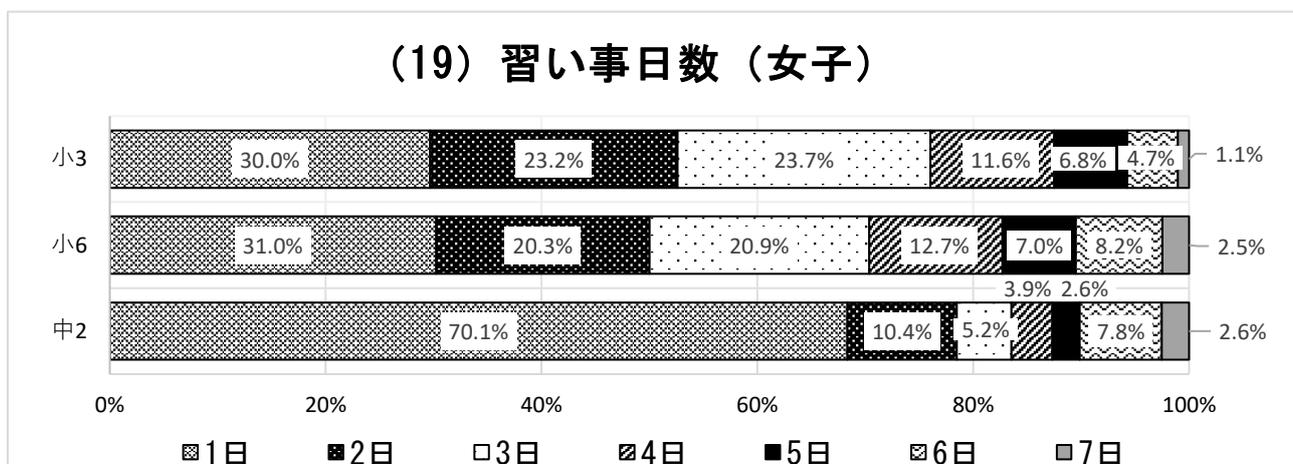
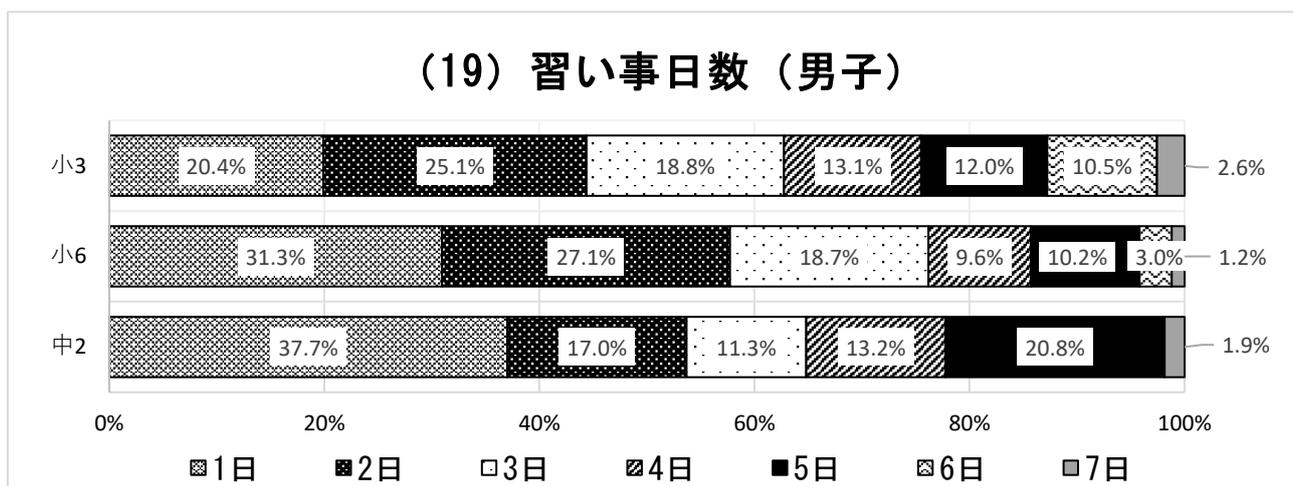
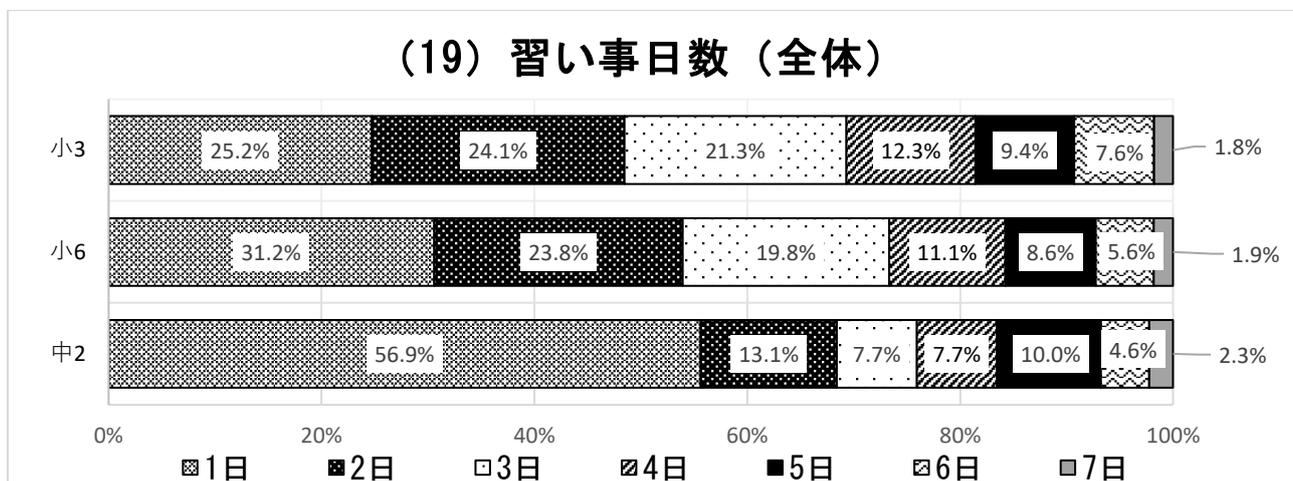


時系列比較 習い事種類 中2女子



(19) その習い事に行くのは、1週間のうち合計で何日ですか。【1つにマーク】

- | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|---|----|
| 1 | 1日 | 2 | 2日 | 3 | 3日 | 4 | 4日 |
| 5 | 5日 | 6 | 6日 | 7 | 7日 | | |



中学校2年生では、「1日」と答えた割合が他学年に比べて多く、男子で 37.7%、女子で 70.1%であった。

《考察》

6 習い事について

過去10年間の比較において、習い事の傾向に変化は特にみられない。いずれの学年でも男子はスポーツ、女子は音楽の習いごとをしている割合が高い。

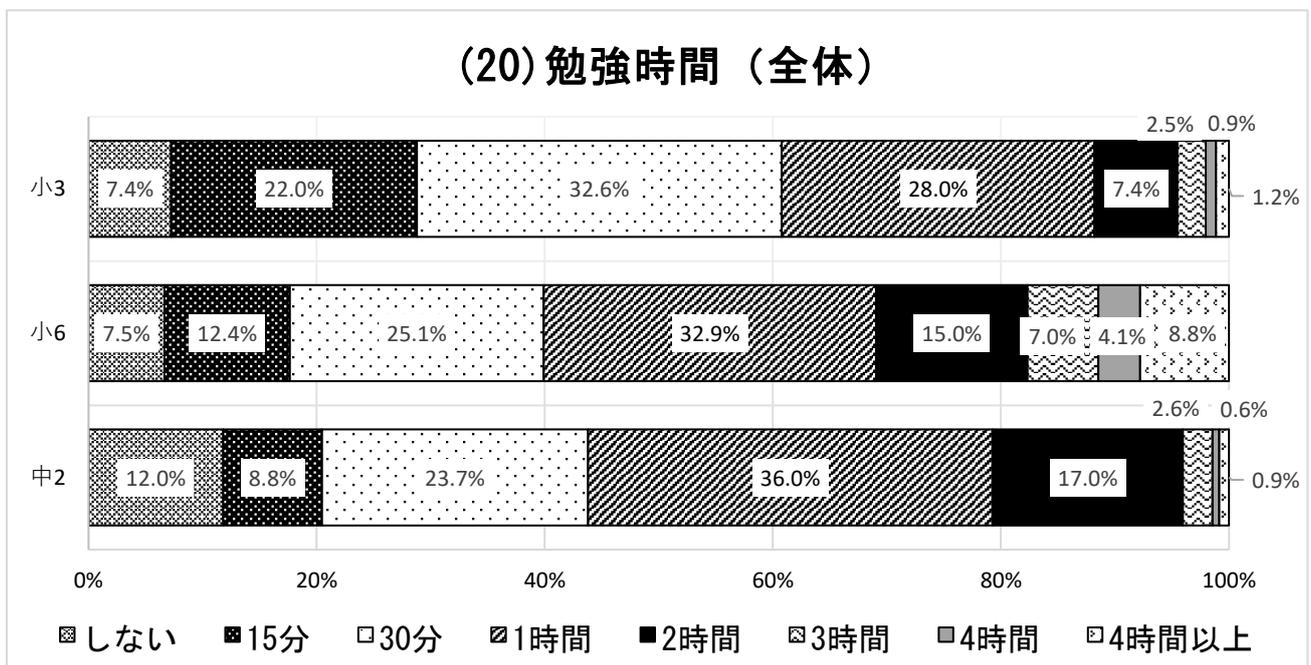
小学校3年生では、球技以外のスポーツの習い事をしている割合が、男女とも高い。小学生女子においては、おどり（ダンス）を習う児童が増加傾向にある。世の中の流行や中学校でダンスが必修化されたことの影響があるのではないかと考えられる。

中学2年生では男女とも、スポーツ、そろばん、英会話の割合が、小学生よりも少ない。これは、平日の部活動や通塾との関係が大きいと考えられる。

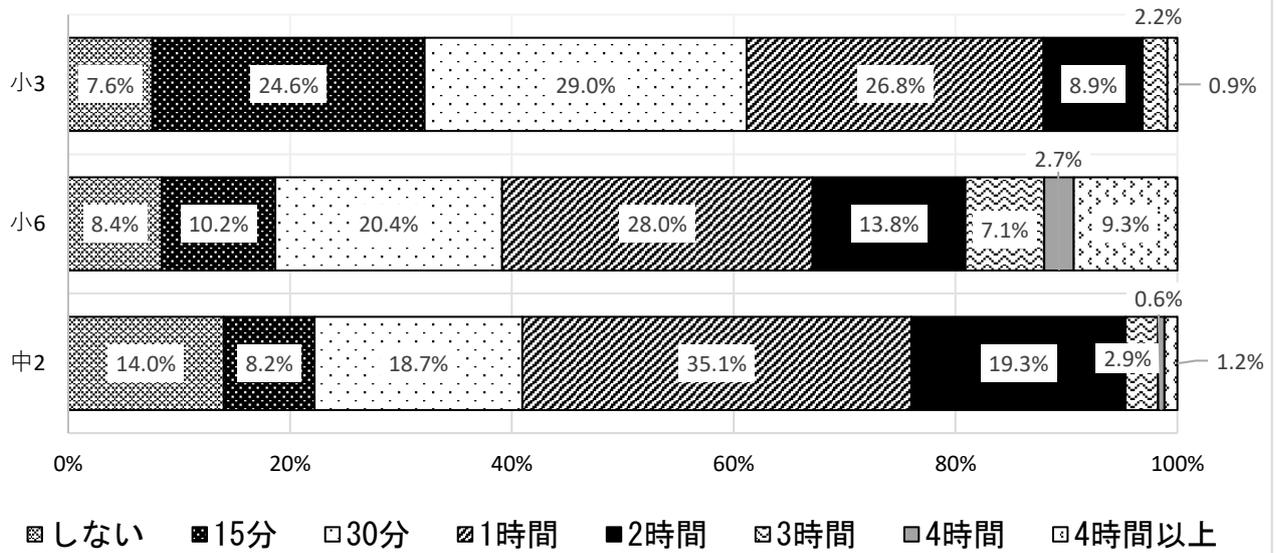
7 家庭学習について

(20) あなたは、学校がある日の放課後、家・友だちの家・図書館などで（学習じゅくや家庭教師の時間ははいりません）ふだん1日にどれくらいの時間、勉強をしていますか。【1つにマーク】

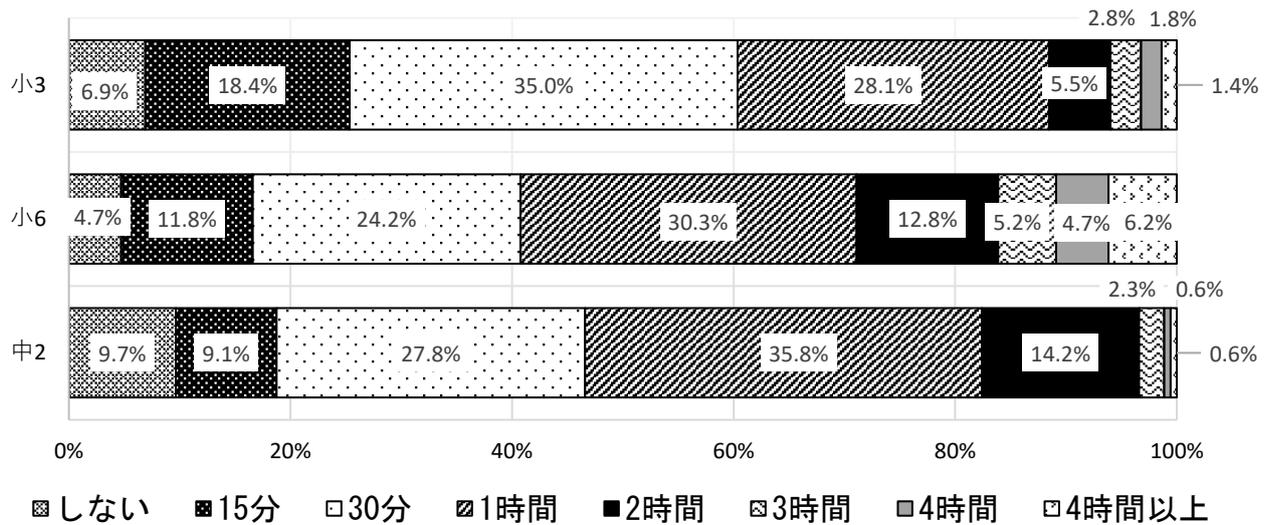
- | | |
|-----------|-----------|
| 1 まったくしない | 2 15分間 |
| 3 30分間 | 4 1時間 |
| 5 2時間 | 6 3時間 |
| 7 4時間 | 8 4時間より多い |



(20) 勉強時間（男子）

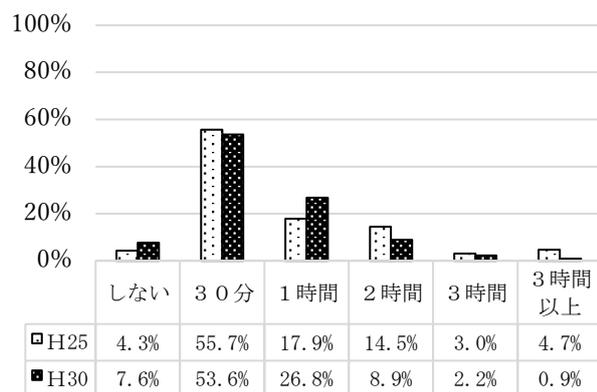


(20) 勉強時間（女子）

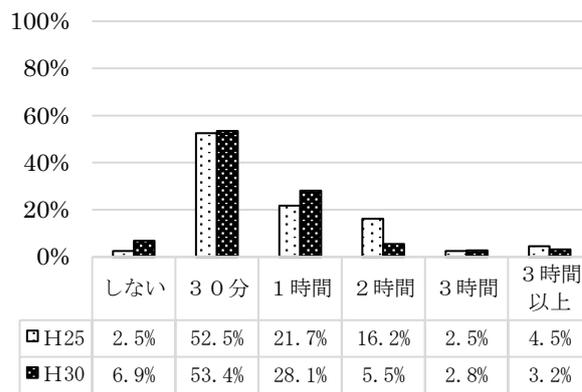


どの学年も「30分間」や「1時間」と答えた割合が多くなっている。「まったくしない」と答えた割合は、中学校2年生が一番多くなっている。

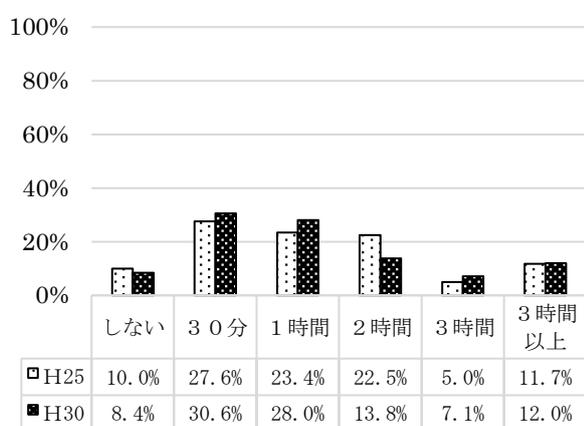
時系列比較 家庭学習 小3男子



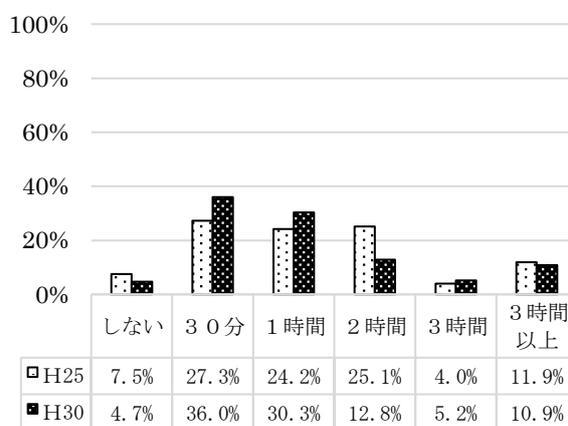
時系列比較 家庭学習 小3女子



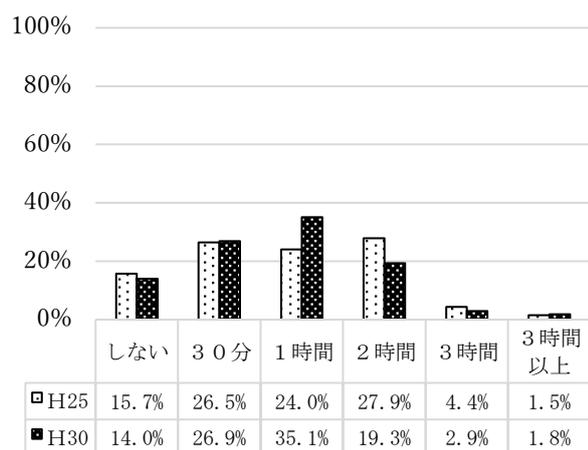
時系列比較 家庭学習 小6男子



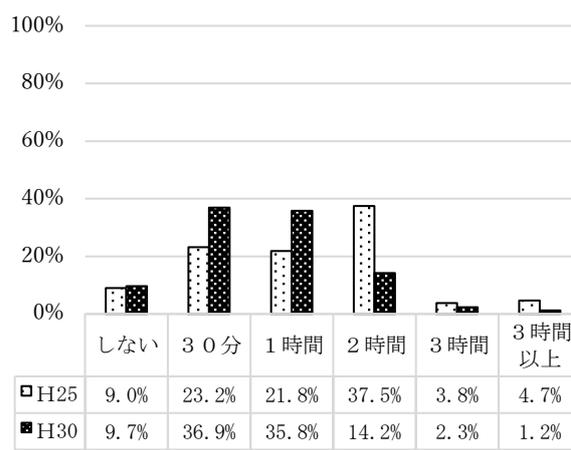
時系列比較 家庭学習 小6女子



時系列比較 家庭学習 中2男子



時系列比較 家庭学習 中2女子



※平成25年と平成30年を比較するにあたり、平成25年にあった「1時間30分くらいまで」という項目を「2時間」に統合した。また、平成30年にある「15分間」は「30分間」に統合した。

平成25年の調査と比較すると、平成30年の調査では、「1時間」と答える児童生徒の割合が高い傾向がある。

《考察》

7 家庭学習について

どの学年も、30分間から1時間程度の学習時間の家庭学習をしている傾向が見られる。

小学校3年生では、「まったくしない」児童が増えている反面、「1時間くらいまで」学習するという児童の割合も増えている。

小学校6年生では、他の学年よりも、3時間以上家庭学習をしている割合が高く、「5 塾について」の(15)塾へ行くことになった理由からも、中学受験との関係が考えられる。

中学校2年生では、前回の調査では2時間以上家庭学習をしている割合が高かったのが、今回の調査では30分・1時間と答えた割合が高くなっている。設問は家庭での学習時間を聞いており、学習塾や家庭教師は含まないことから、通塾が増えていることによるものと考えられる。

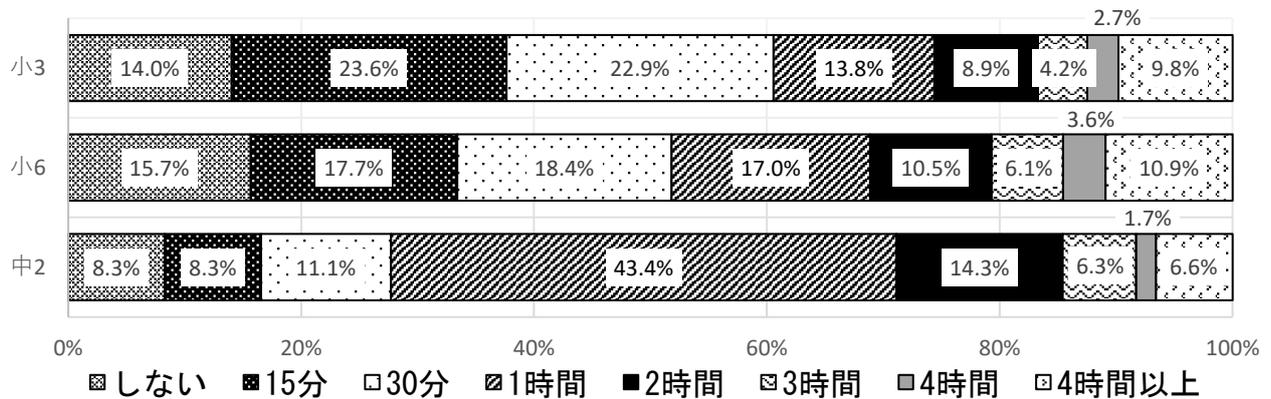
8 読書について

(21) あなたは、1週間にどれくらいの時間、読書をしますか（マンガ・雑誌ははいりません）。

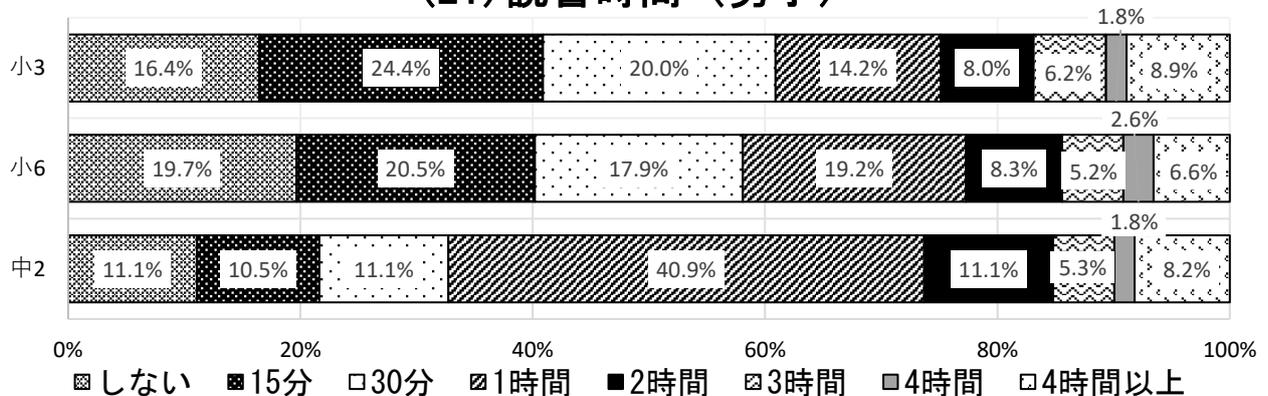
【1つにマーク】

- 1 まったくしない 2 15分間 3 30分間 4 1時間
 5 2時間 6 3時間ぐらい 7 4時間 8 4時間より多い

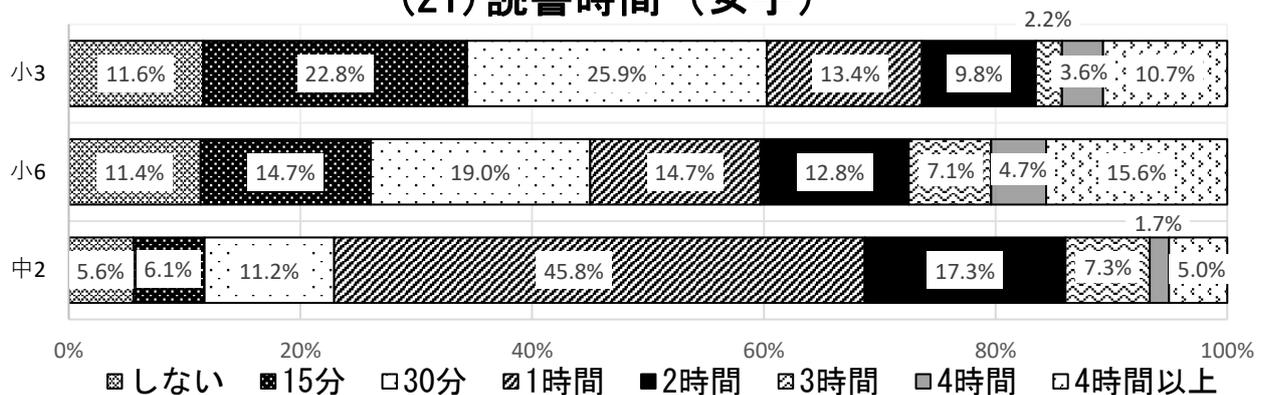
(21) 読書時間（全体）



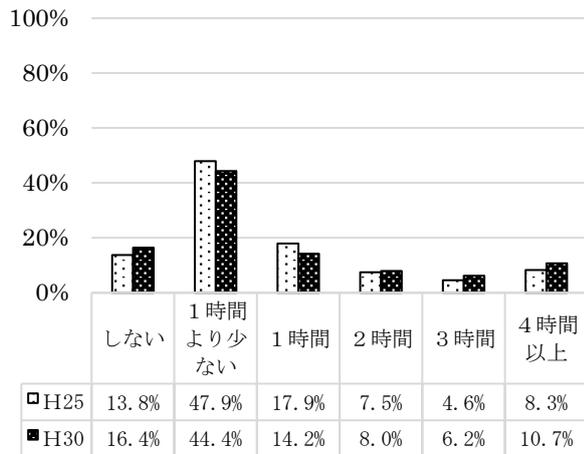
(21) 読書時間（男子）



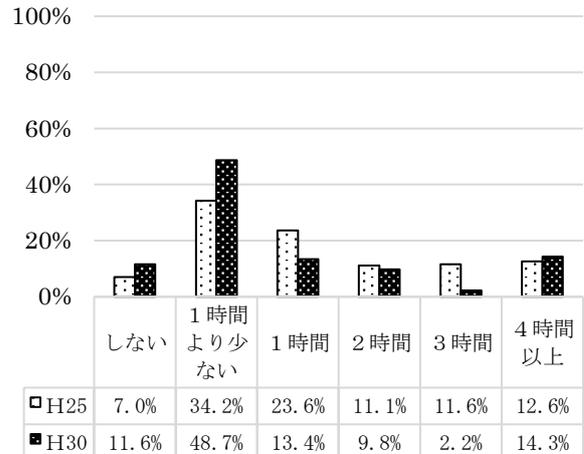
(21) 読書時間（女子）



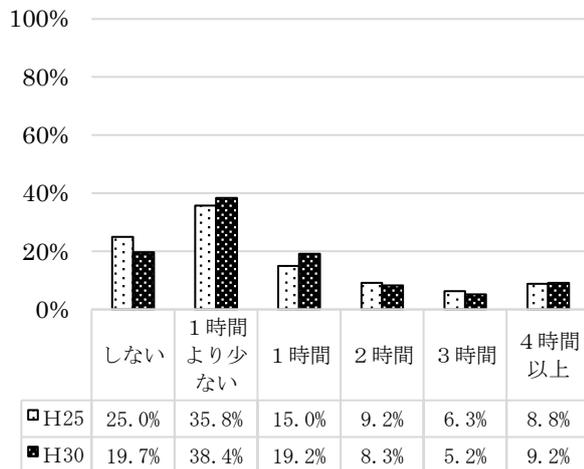
時系列比較 読書 小3男子



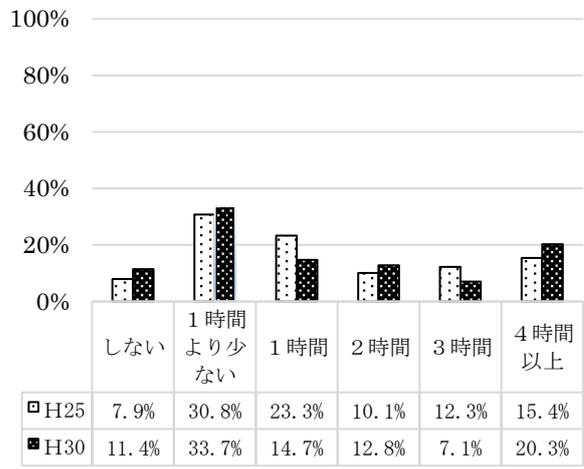
時系列比較 読書 小3女子



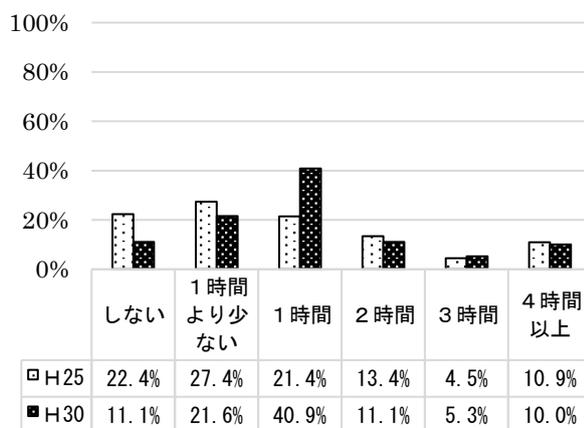
時系列比較 読書 小6男子



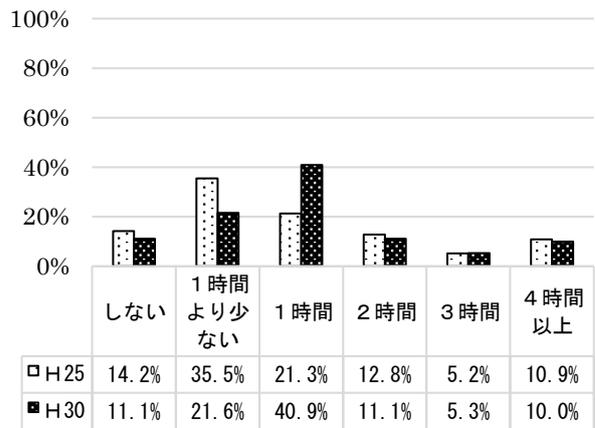
時系列比較 読書 小6女子



時系列比較 読書 中2男子



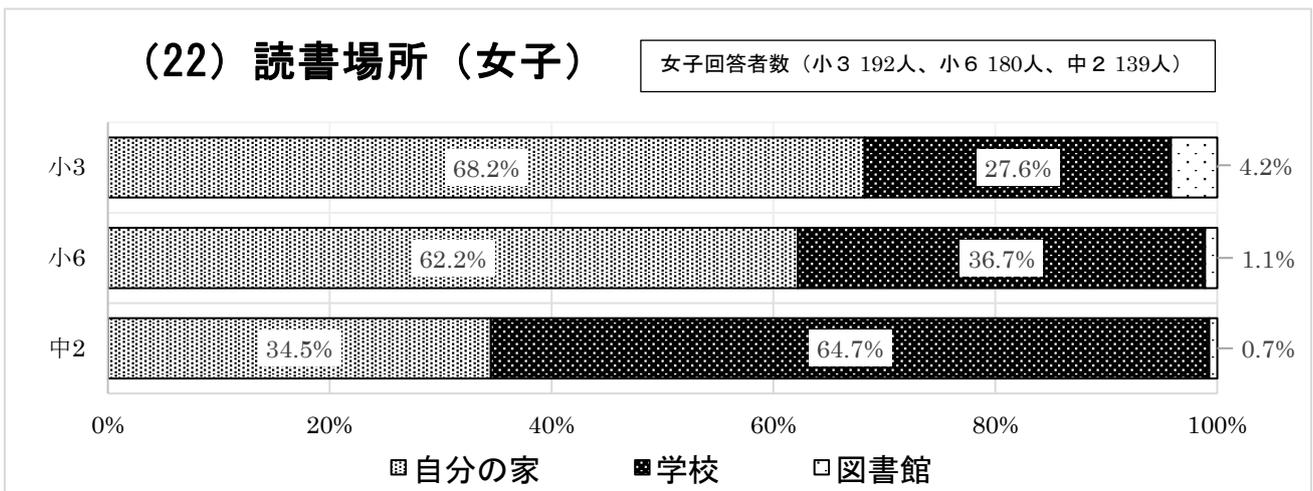
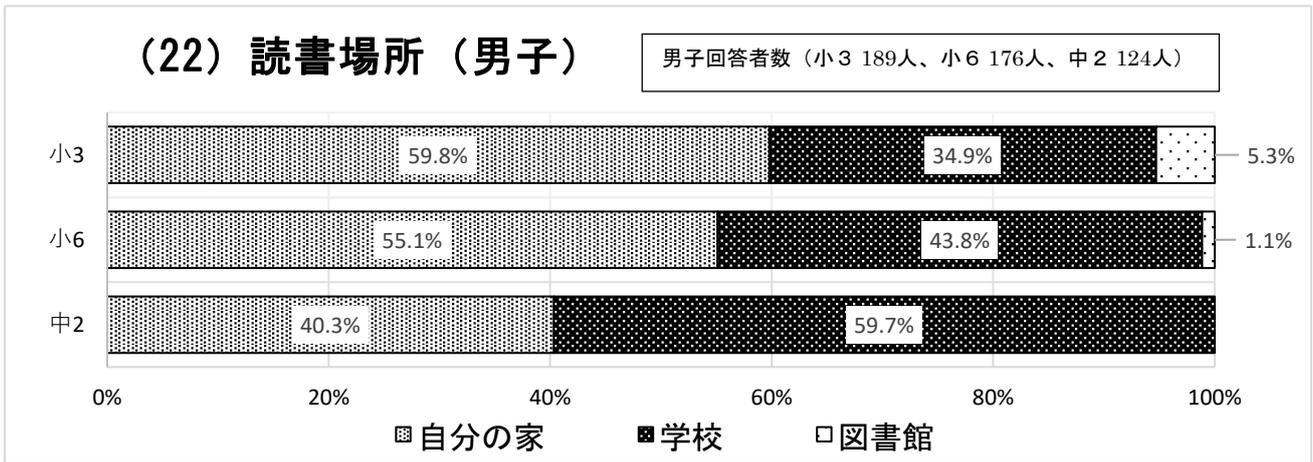
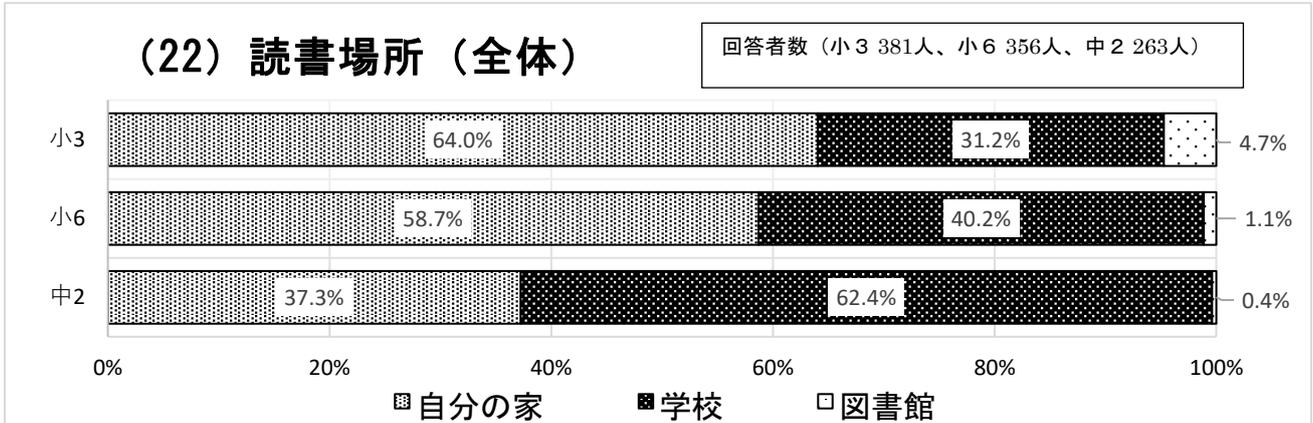
時系列比較 読書 中2女子



平成25年の調査に比べて平成30年の調査では、読書を「まったくしない」という割合が、中学校2年生の男子で特に減少がみられた。中学生は「1時間ぐらい」の割合が一番高い。

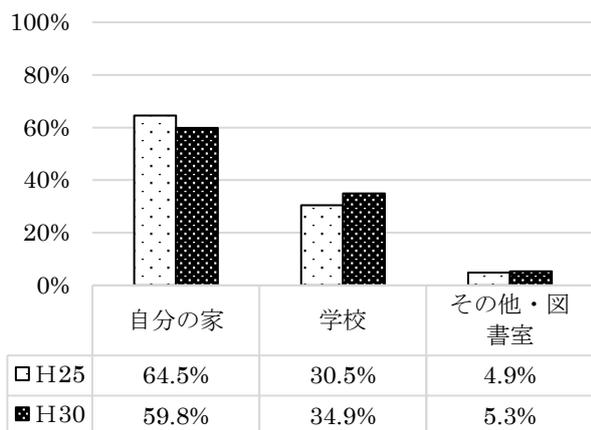
(22) 【(21) で「まったくしない」を選んだ人は答えません】読書をするときの場所で、一番多いところはどこですか（マンガ・雑誌ははけません）。【1つにマーク】

- 1 自分の家 2 学校 3 図書室

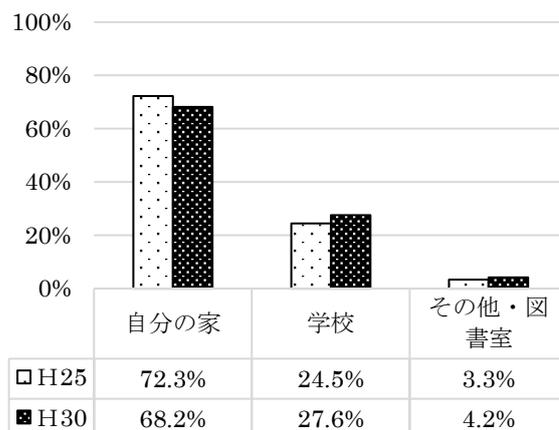


小学生は、読書をするときの場所で一番多いところは「自宅」と回答した割合が最も高く、中学2年生は「学校」と答える割合が最も高い。

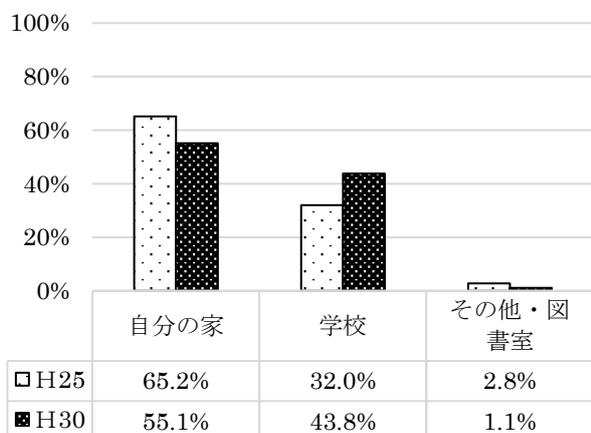
時系列比較 読書場所 小3男子



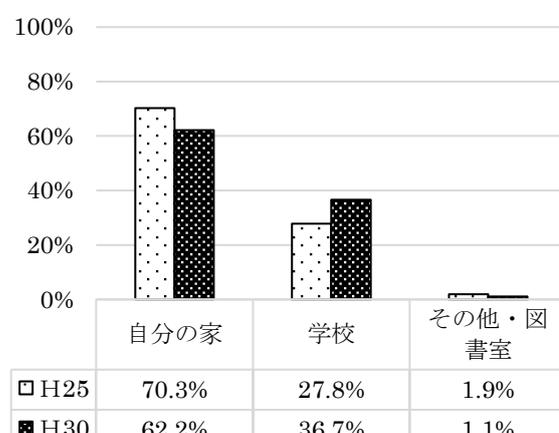
時系列比較 読書場所 小3女子



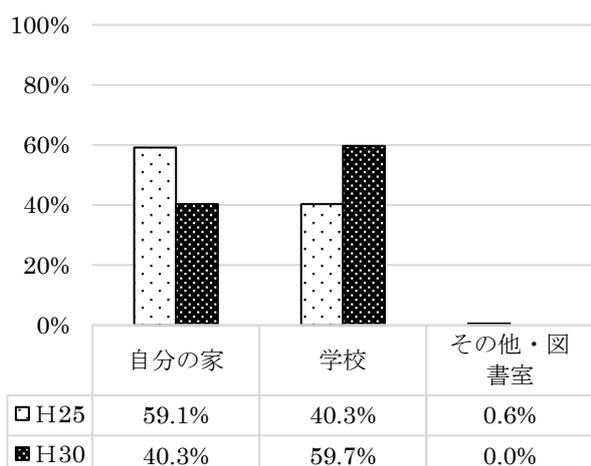
時系列比較 読書場所 小6男子



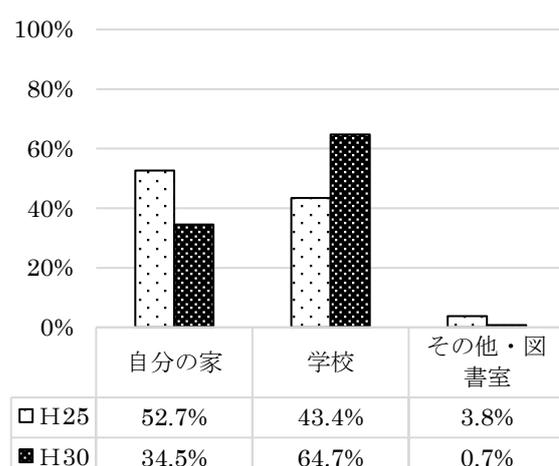
時系列比較 読書場所 小6女子



時系列比較 読書場所 中2男子



時系列比較 読書場所 中2女子

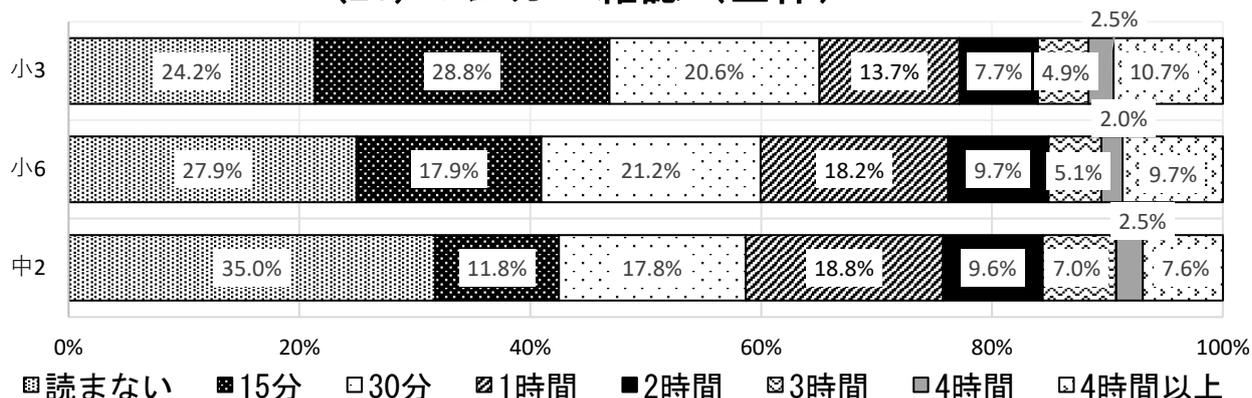


いずれの学年においても平成 25 年の調査に比べて平成 30 年の調査では読書をするときの場所が一番多いところは「学校」という児童生徒が増加した。

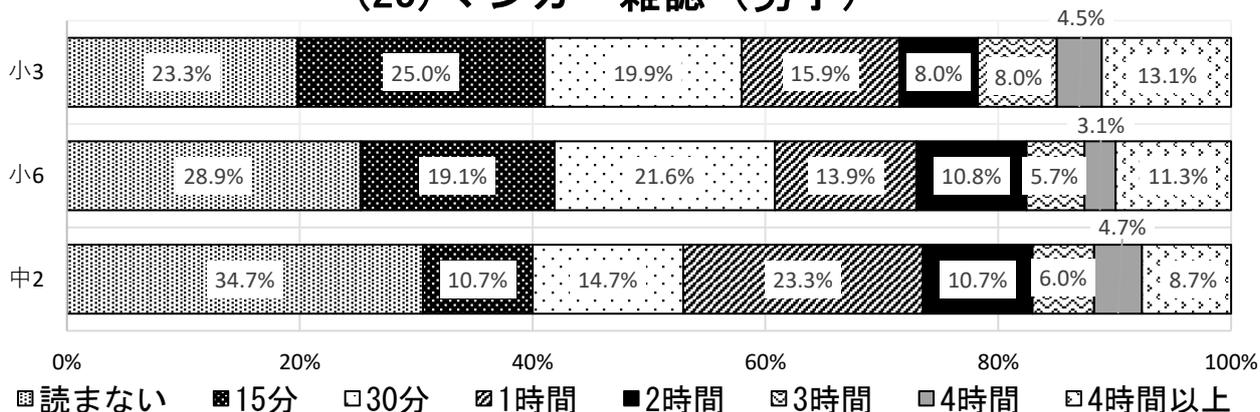
(23) あなたは、1週間に何時間ぐらいマンガや雑誌を読みますか。【1つにマーク】

- | | | |
|------------|-----------|--------|
| 1 まったく読まない | 2 15分間 | 3 30分間 |
| 4 1時間 | 5 2時間 | 6 3時間 |
| 7 4時間 | 8 4時間より多い | |

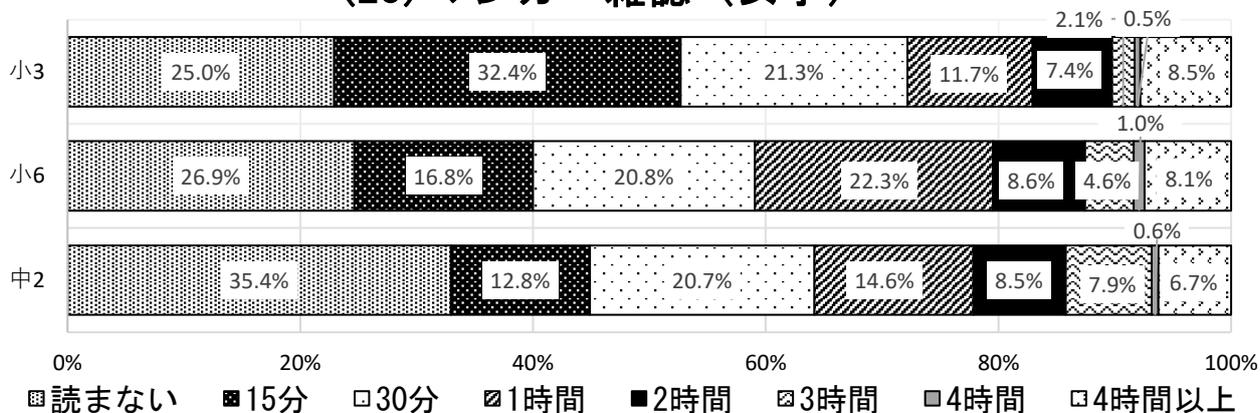
(23) マンガ・雑誌 (全体)



(23) マンガ・雑誌 (男子)



(23) マンガ・雑誌 (女子)



どの学年も、「読まない」～「30分間」と答えた割合を合わせると6割近くになる。

《考察》

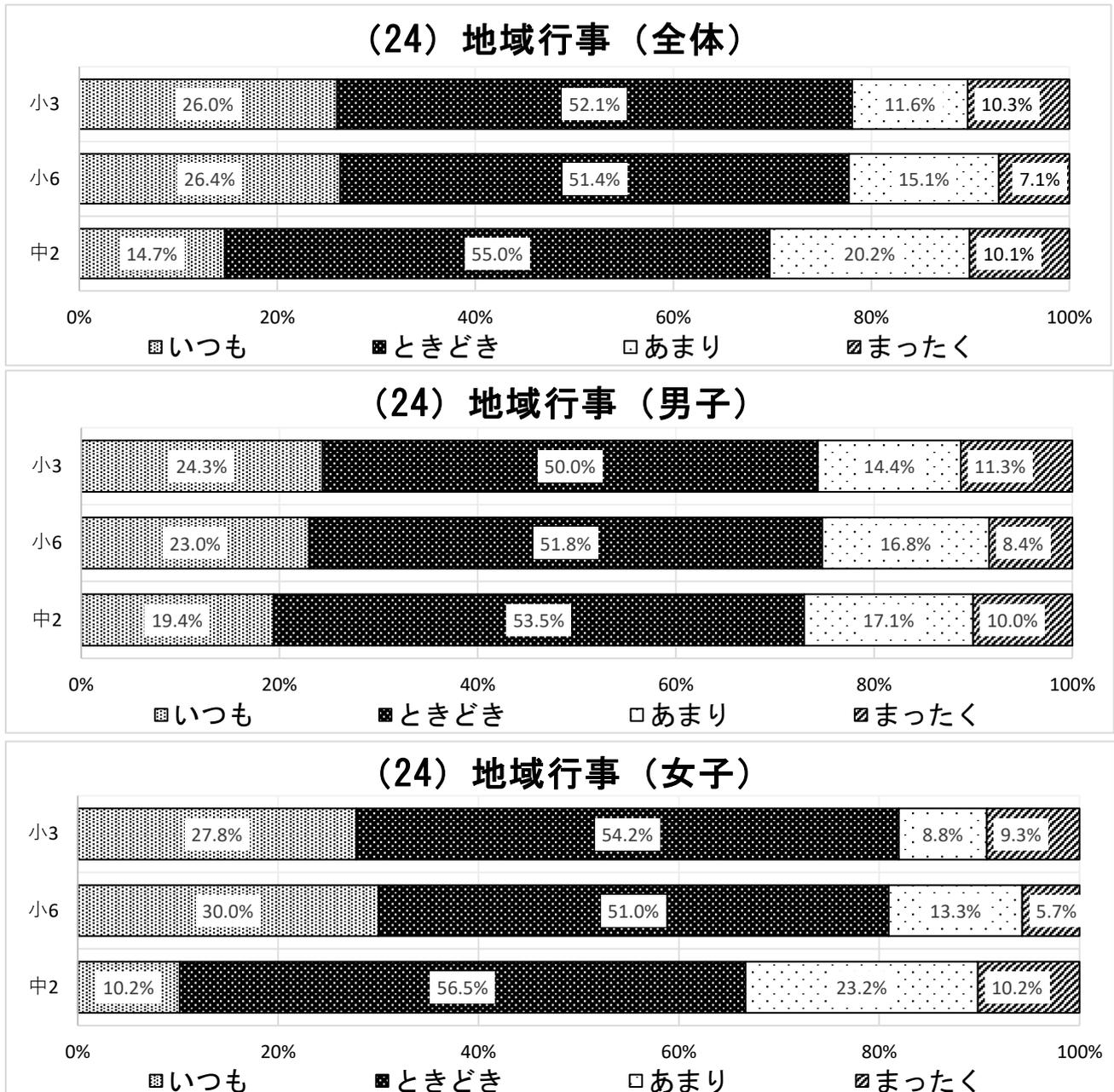
8 読書について

全体としては、どの学年も8割以上が1週間のうちに読書の時間をもっている。前回の調査で1週間に読書を「まったくしない」と2割が答えていた小学校6年生男子と中学校2年生男子については、今回「まったくしない」の割合が減り、1時間ほど読書をするという割合が増えた。対して前回割合が少なかった小学校3年生と小学校6年生の女子では「まったくしない」と答えた割合がやや増えた。マンガ・雑誌を読むことについては、「読まない」と答える割合が、学年が上がるにつれて多い。また、読書は「学校」でするとした子どもの割合が、どの学年の男女においても増加し、中学校2年生においては「自宅」で読書をする子どもより「学校」で読書をする子どもの割合が上回る結果となった。これは、学校での朝読書の取組が効果を発揮していることが考えられる。これからも子どもが読書に親しむ環境や機会を、学校や家庭、地域で整えていくことが大切であろう。

9 地域の活動への参加について

(24) あなたは、地域のお祭りや行事に参加しますか。【1つにマーク】

- 1 いつも参加する 2 ときどき参加する
3 あまり参加しない 4 まったく参加しない



「いつも参加する」「ときどき参加する」を合わせると、小学校3年生の男子で74.3%、女子で82.0%、小学校6年生の男子で74.8%、女子で81.0%、中学校2年生の男子で72.9%、女子で66.7%が地域の行事への参加をしている

《考察》

9 地域の活動への参加について

地域の活動への参加は「いつも」「ときどき」を合わせた割合が、中学2年生の女子では66.7%となっているが、小学生ではどの学年の男女も7割を超えている。この傾向は前回と大きな変わりはない。また、前回の考察にも、結果が変わりないとの記述があることから、ここ10年間は、鎌倉の児童生徒の地域の行事への参加率が高く、子どもたちの生活は地域に根付いていると言える。

平成31年4月に実施された全国学力状況調査では、「今住んでいる地域の行事に参加している」という質問項目があり、この質問に対して「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答えた鎌倉市の小学6年生は58.5%、中学3年生は45.3%となっている。一方、本調査では「あなたは、地域のお祭りや行事に参加しますか」という質問で、「いつも」「ときどき」と答えた小学校6年生は77.8%、中学校2年生は69.7%となり、結果に差が見られた。これは、質問に「お祭り」の言葉の有無があったためと考えられる。子どもたちにとって、最も身近な地域の行事がお祭りであり、お祭りによく参加していること、また、その他の「地域の行事」については認識が低かったり、関わりが持ちにくかったりしているのではないかと推測できる。子どもたちが、身近にどんな地域の行事や活動が行われているかを知る機会を増やしていくことが大切である。

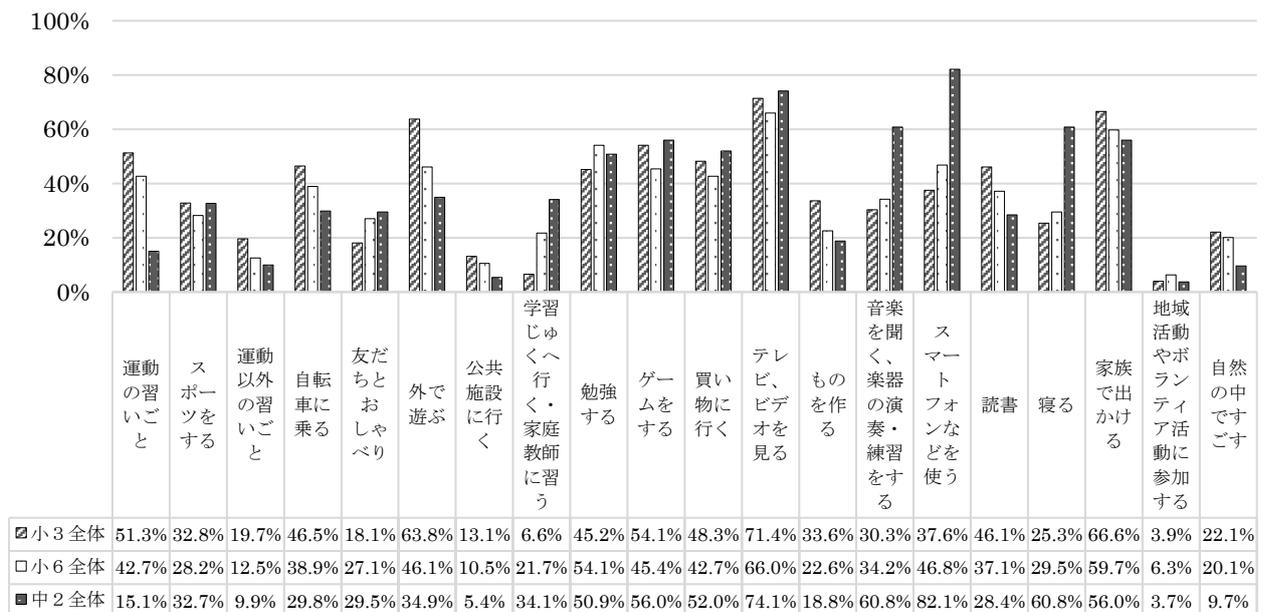
10 休みの日の過ごし方について

(25) あなたは、休みの日に主にどんなことをしてすごしていますか。(中学生は部活動を除きます。)

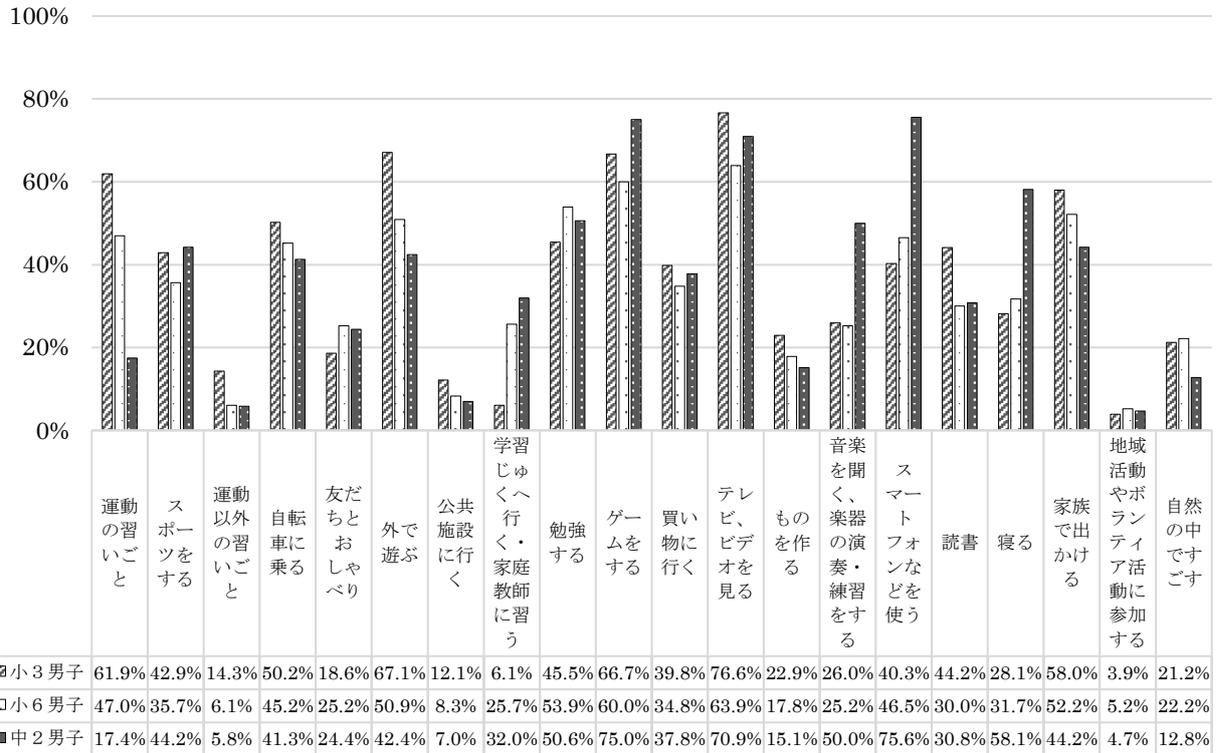
【あてはまるものを全てにマーク】

- | | |
|---|---------------------|
| 1 運動の習いごと (野球・サッカー・ダンスなど) | 2 スポーツをする (習いごと以外で) |
| 3 運動以外の習いごと (ピアノ・絵画など) | 4 自転車に乗る |
| 5 友だちとおしゃべり (電話もはいます) | 6 外で遊ぶ |
| 7 公共施設に行く (図書館・子ども会館など) | 8 学習じゅくへ行く・家庭教師に習う |
| 9 勉強する (学習じゅく・家庭教師以外で) | 10 ゲームをする |
| 11 買い物に行く | |
| 12 テレビ、ビデオを見る | |
| 13 ものを作る (絵、工作、料理など) | |
| 14 音楽を聞く、楽器の演奏・練習をする | |
| 15 スマートフォン・携帯電話・パソコンなどを使う (YouTube・LINE など) (ゲーム以外) | |
| 16 読書 | |
| 17 寝る | |
| 18 家族で出かける | |
| 19 地域活動やボランティア活動に参加する | |
| 20 自然の中で過ごす (海、山、川など) | |

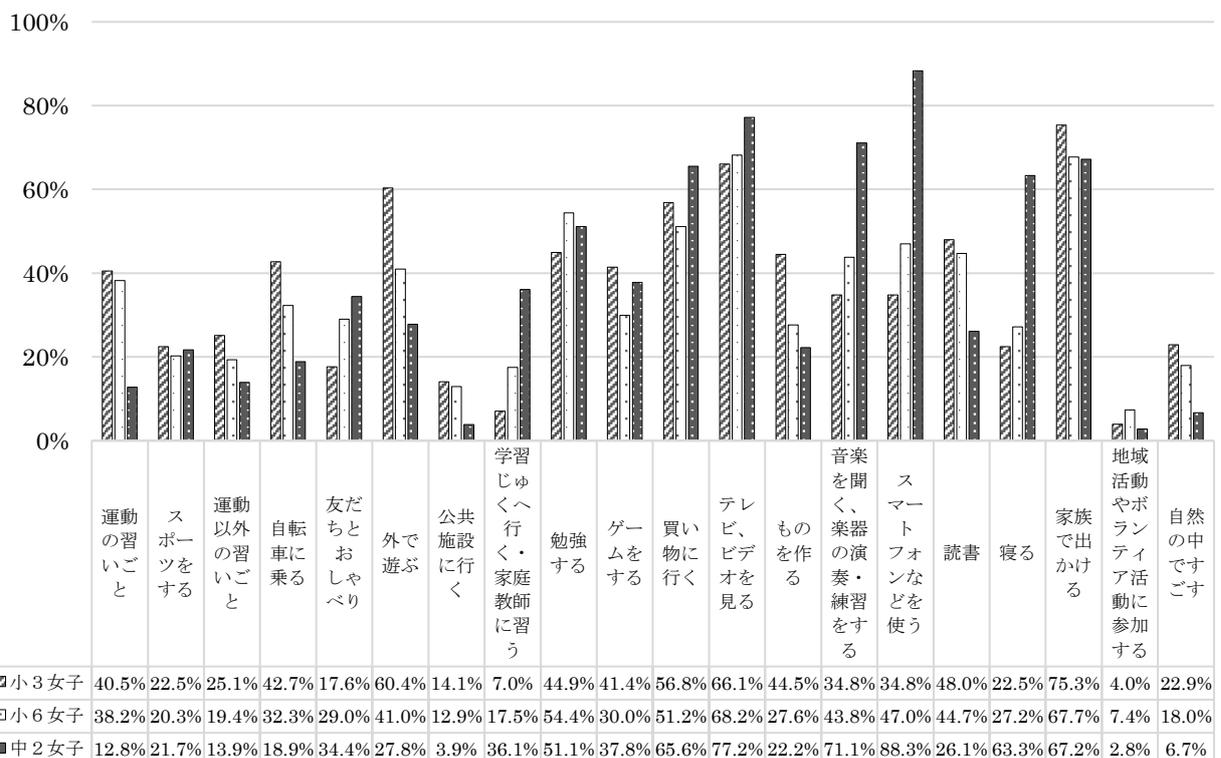
(25) 休日の過ごし方 (全体)



(25) 休日の過ごし方（男子）



(25) 休日の過ごし方（女子）



《考察》

10 休みの日の過ごし方について

学年別に答えた割合が高い項目を見ると、小学校3年生は、「テレビ、ビデオを見る」「外で遊ぶ」「家族で出かける」の順で、小学校6年生は、「テレビ、ビデオを見る」「家族で出かける」「勉強する」の順で割合が高くなっている。中学校2年生になると、「スマートフォンなどを使う」の割合が急激に増え、次いで「テレビ、ビデオを見る」「音楽を聞く、楽器の演奏・練習をする」「寝る」となっている。

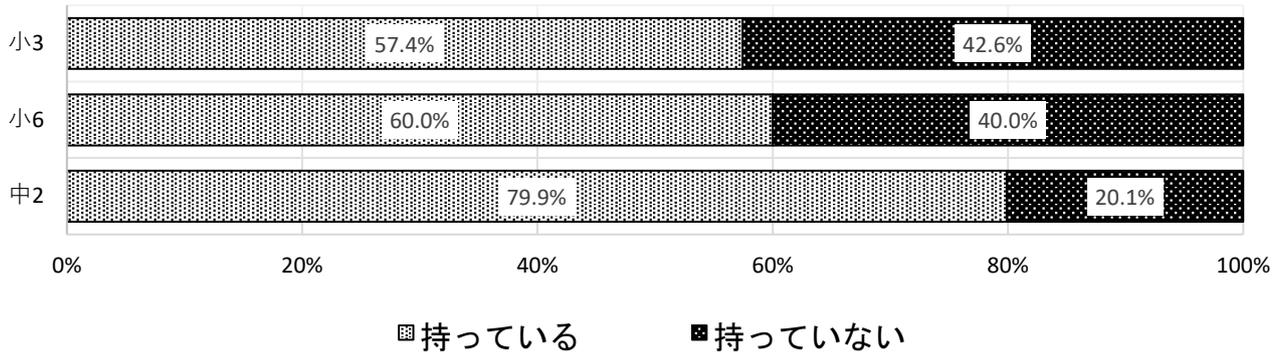
年齢が上がるにつれ、休日はテレビを見たり、スマホを使ったりなどをして過ごしていることが多い傾向がある。また、中学生は男女とも6割が「寝る」と答えている。平日は部活動や通塾などで忙しく、十分な睡眠時間が確保できていないことも考えられる。

11 スマートフォン・携帯電話・コンピュータについて

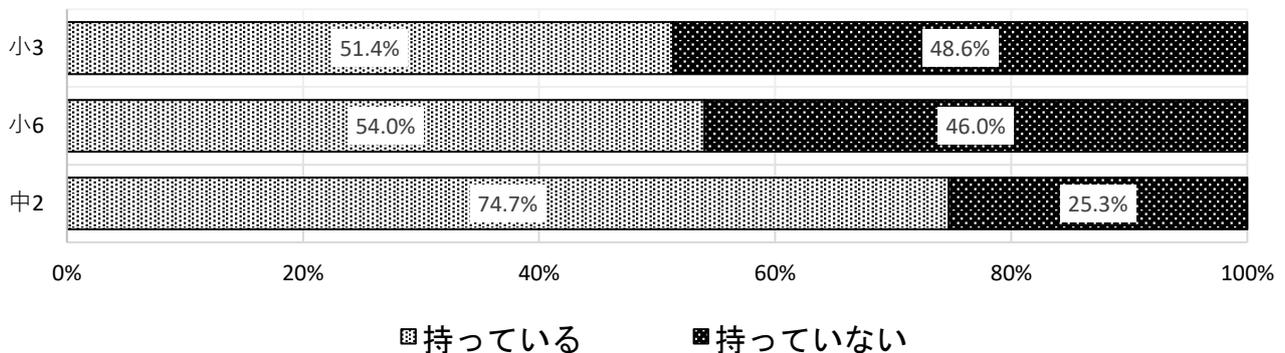
(26) あなたは、自分のスマートフォン・携帯電話を持っていますか。【1つにマーク】

- 1 持っている 2 持っていない

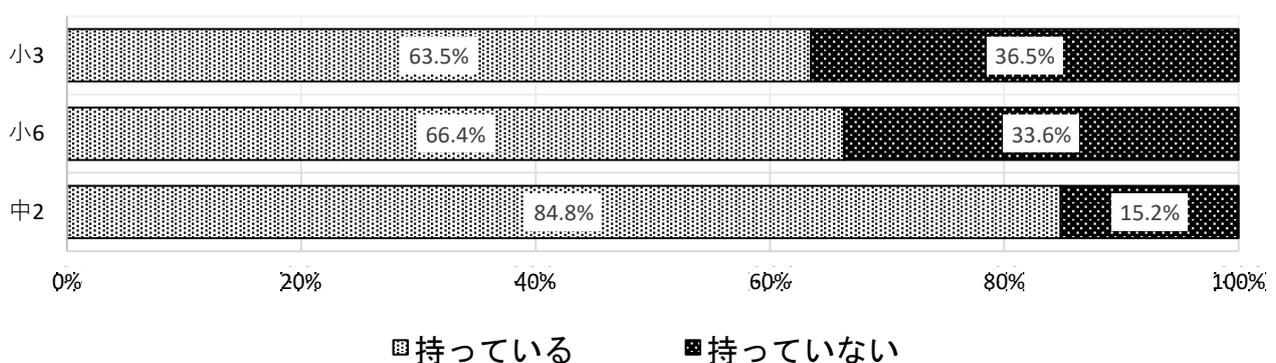
(26) スマートフォン・携帯電話（全体）



(26) スマートフォン・携帯電話（男子）

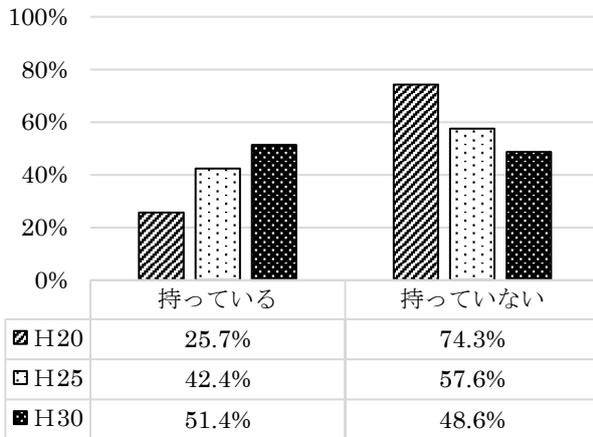


(26) スマートフォン・携帯電話（女子）

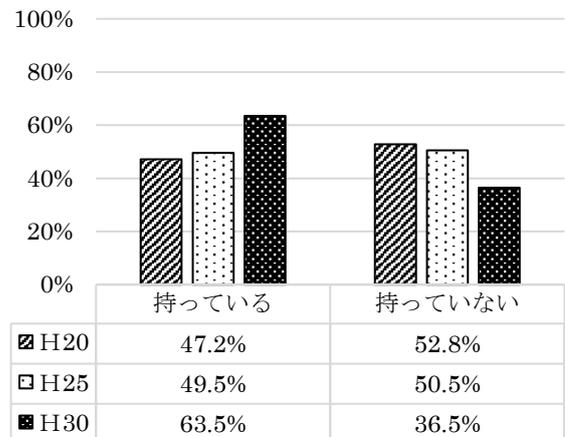


「携帯電話を持っている」と答えた割合は、学年が上がるほど増え、男子より女子が高い。男女ともに、小学生のうちに半数以上の児童が持っている。

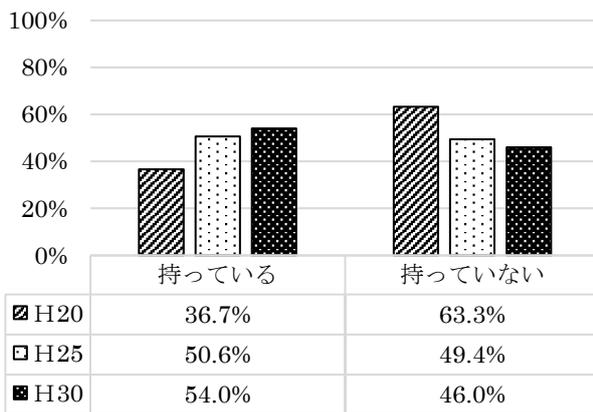
時系列比較 スマホ・携帯電話
小3男子



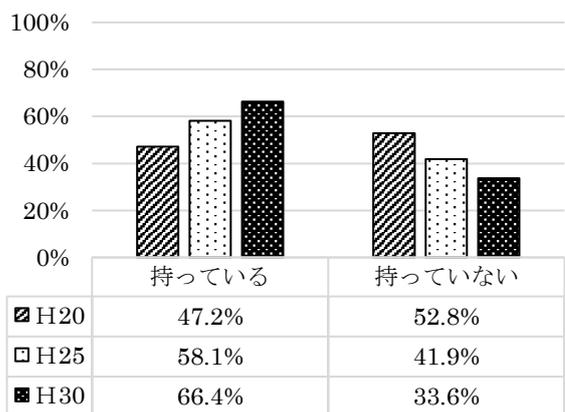
時系列比較 スマホ・携帯電話
小3女子



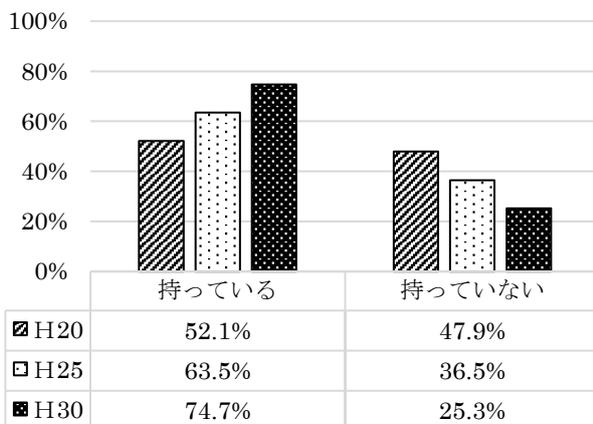
時系列比較 スマホ・携帯電話
小6男子



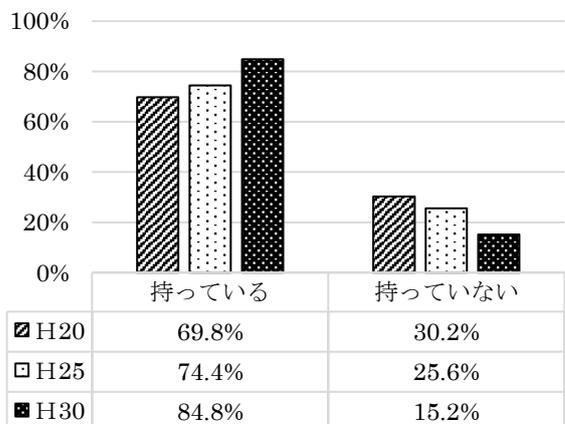
時系列比較 スマホ・携帯電話
小6女子



時系列比較 スマホ・携帯電話
中2男子



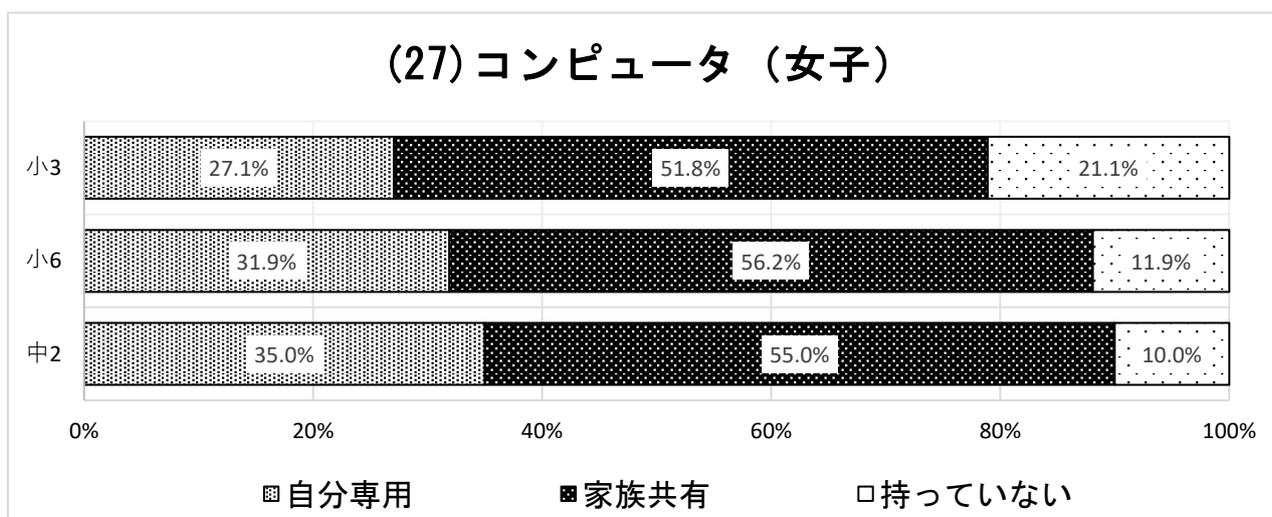
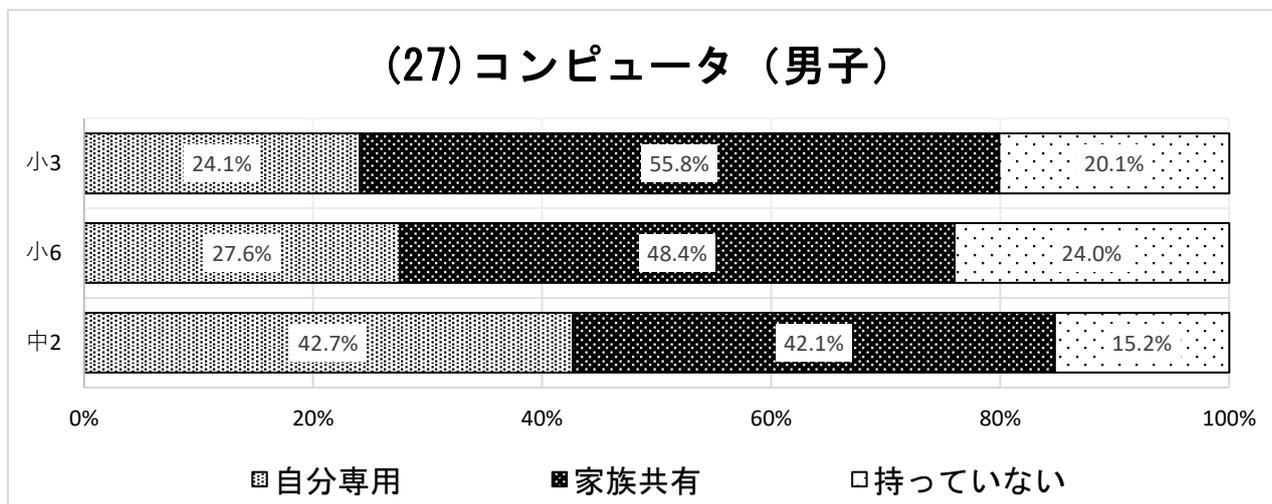
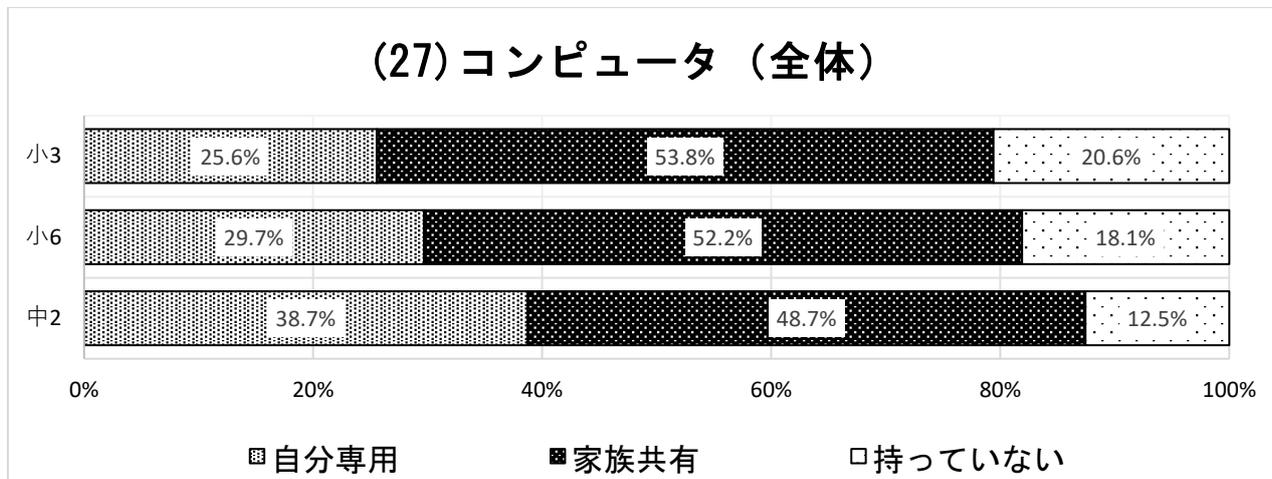
時系列比較 スマホ・携帯電話
中2女子



「携帯電話を持っている」と答えた割合はどの学年も前回の調査よりさらに割合が増えている。特に中学校2年女子は85%近くの割合の生徒が所持している状況がある。

(27) あなたは、コンピュータ（iPadなどのタブレット型を含む）を持っていますか。

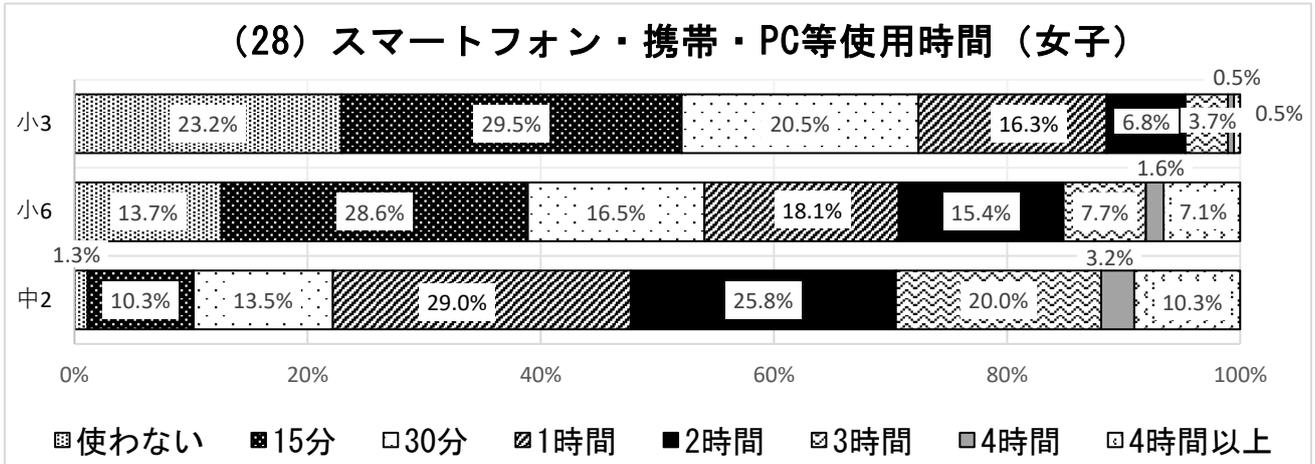
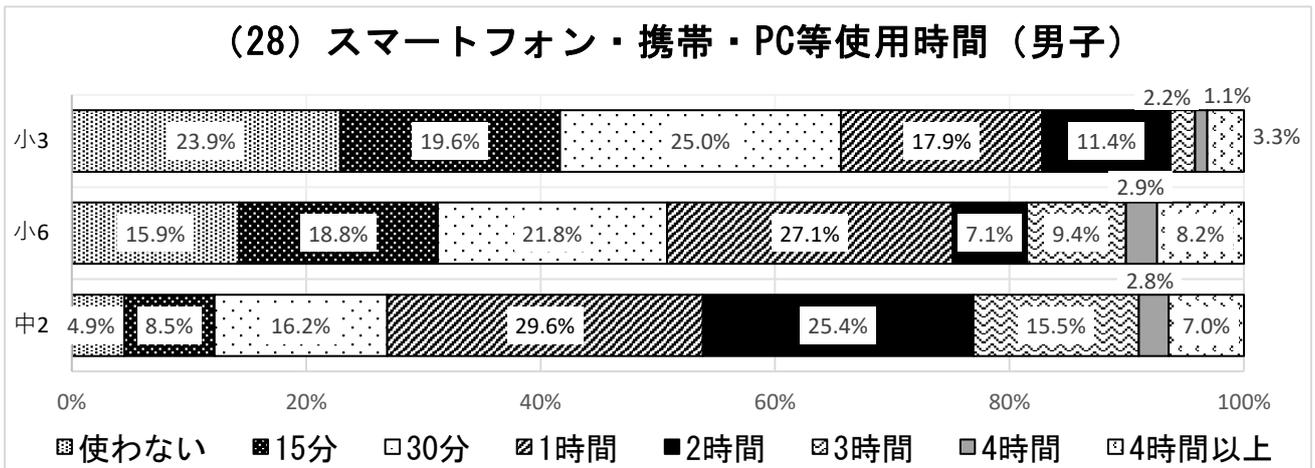
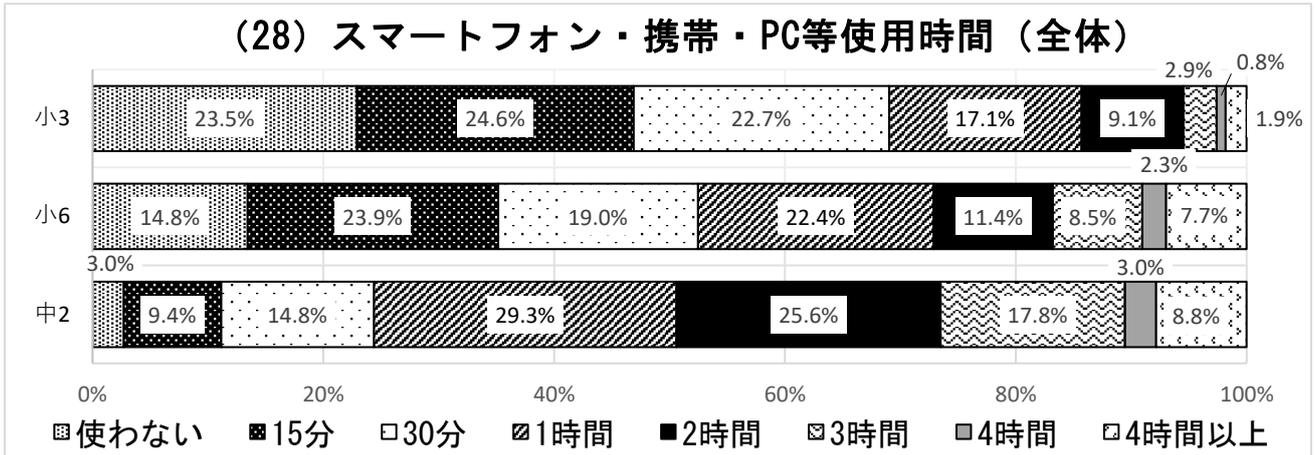
- 1 自分専用のものを持っている 2 家族と共有のものを持っている 3 持っていない



自分専用のコンピュータを持っている割合は、小学校3年生で25%を超える。小学校6年生以降は、家族と共有のものを含めると、8割を超えている。

(28) 【(26) (27) でどちらも「持っていない」を選んだ人は答えません】あなたはスマートフォン・携帯電話・コンピュータ（iPadなどのタブレット型を含む）を学校のある日、1日にどれくらいの時間、使いますか。【1つにマーク】

- 1 使わない 2 15分間 3 30分間 4 1時間
 5 2時間 6 3時間ぐらい 7 4時間 8 4時間より多い

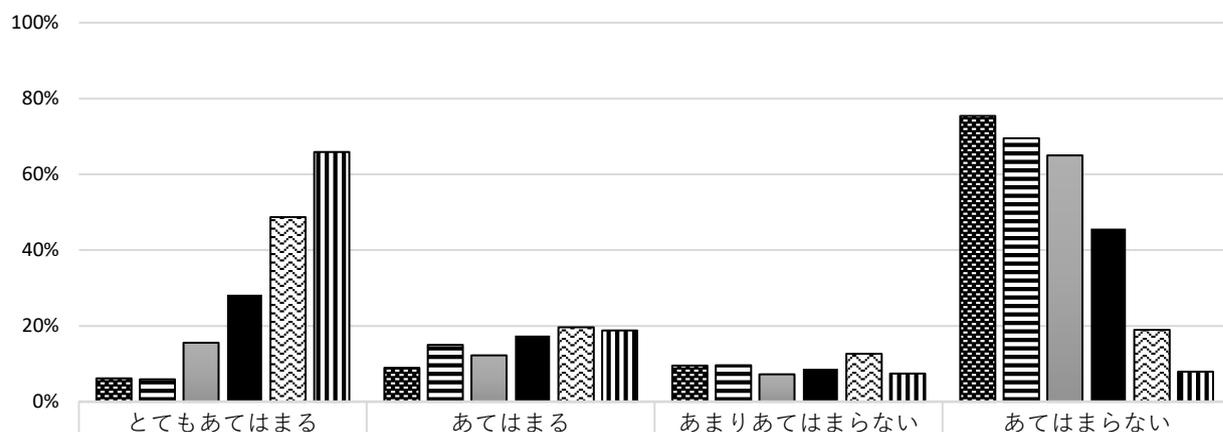


年齢が上がるにつれて、使用時間は長くなる。どの学年でも使用時間の状況にばらつきがある。

(29) 【(26) (27) でどちらも「持っていない」を選んだ人は答えません】あなたはスマートフォン・携帯電話・コンピュータ（iPadなどのタブレット型を含む）で次のことをどのくらいしますか

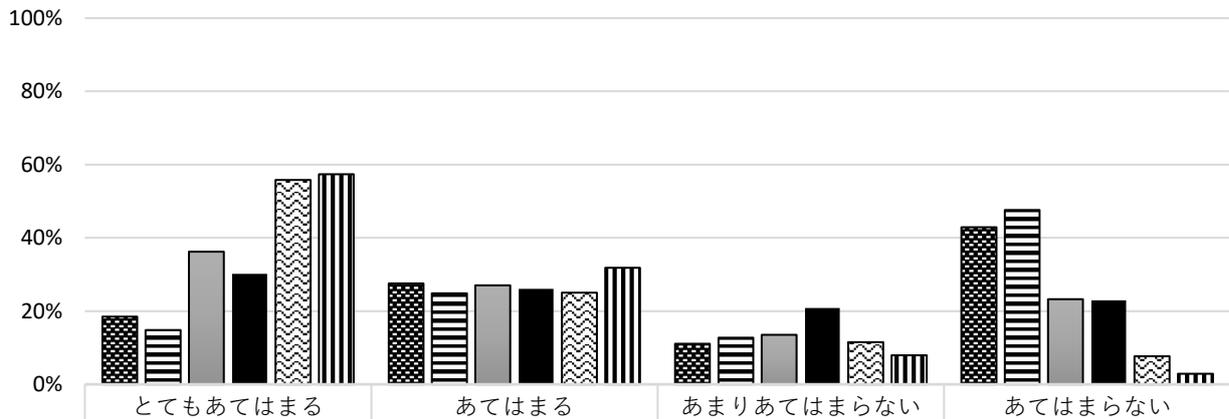
- 1 メールやLINEなどのアプリで友だちとやりとりをする。
- 2 趣味や遊びのための情報をインターネットで調べる。
- 3 勉強のための情報やニュースをインターネットで調べる。
- 4 ゲームをする
- 5 YouTubeなどで動画を見る。
- 6 電子書籍（本・漫画・雑誌など）を読む。
- 7 Twitter、Facebook、InstagramなどのSNSで自分の情報を投稿する
- 8 直接会ったことがない人とインターネットを通してやりとりする

(29) 1 メールやLINEのやりとり



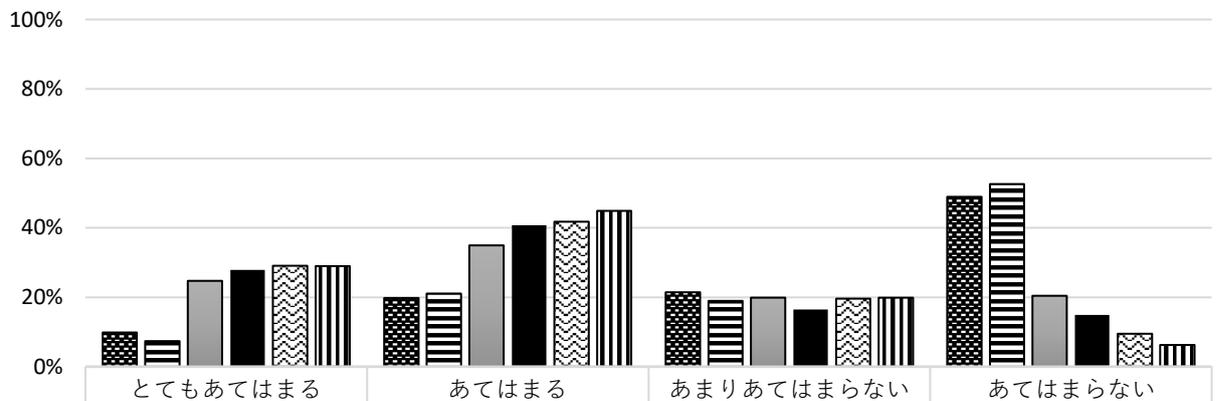
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	6.1%	8.9%	9.5%	75.4%
小3女	5.9%	15.0%	9.6%	69.5%
小6男	15.6%	12.2%	7.2%	65.0%
小6女	28.2%	17.4%	8.7%	45.6%
中2男	48.7%	19.6%	12.7%	19.0%
中2女	65.9%	18.8%	7.4%	8.0%

(29) 2 趣味や遊びの情報を調べる



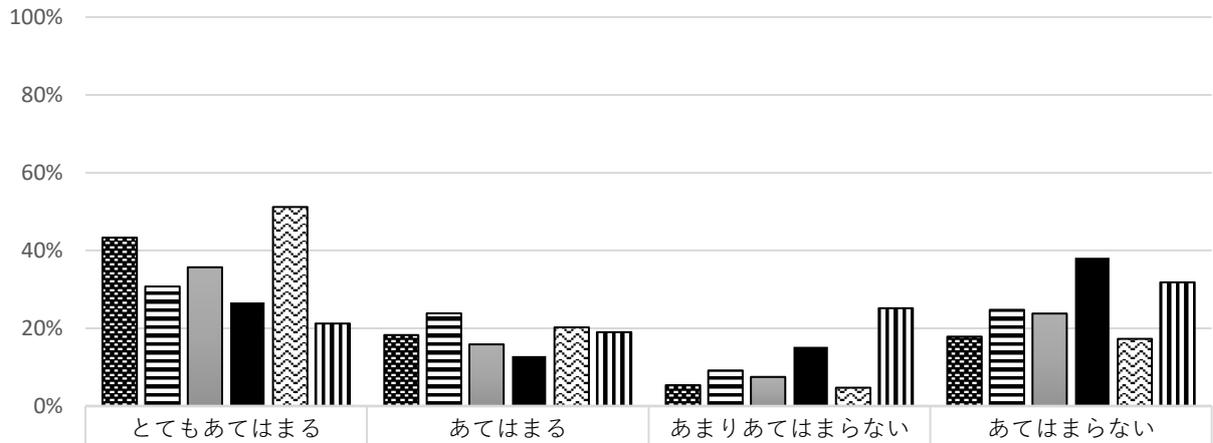
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	18.5%	27.5%	11.1%	42.9%
小3女	14.8%	24.9%	12.7%	47.6%
小6男	36.2%	27.0%	13.5%	23.2%
小6女	30.2%	26.0%	20.8%	22.9%
中2男	55.8%	25.0%	11.5%	7.7%
中2女	57.4%	31.8%	8.0%	2.8%

(29) 3 勉強のための情報を調べる



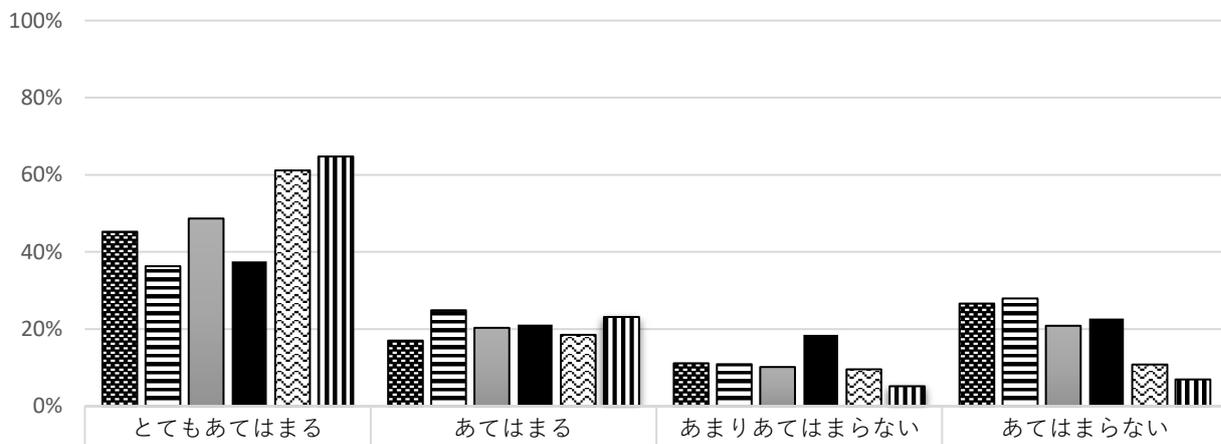
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	9.9%	19.8%	21.4%	48.9%
小3女	7.4%	21.1%	18.9%	52.6%
小6男	24.7%	34.9%	19.9%	20.4%
小6女	27.8%	40.7%	16.5%	14.9%
中2男	29.1%	41.8%	19.6%	9.5%
中2女	29.0%	44.9%	19.9%	6.3%

(29) 4 ゲームをする



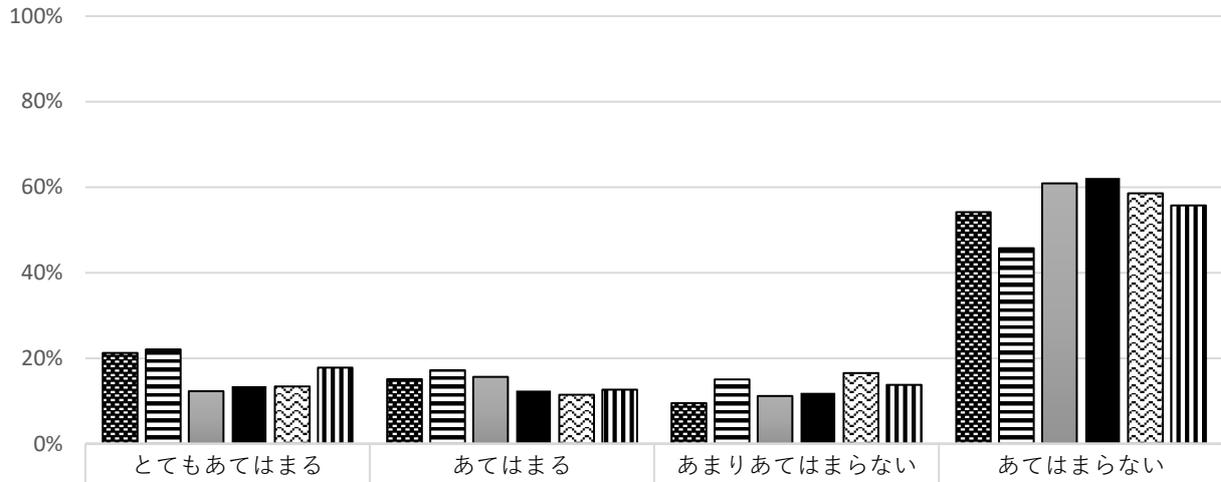
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	43.3%	18.3%	5.4%	17.9%
小3女	30.7%	23.9%	9.2%	24.8%
小6男	35.7%	15.9%	7.5%	23.8%
小6女	26.7%	12.9%	15.2%	38.1%
中2男	51.2%	20.2%	4.8%	17.3%
中2女	21.2%	19.0%	25.1%	31.8%

(29) 5 YouTubeなどで動画を見る



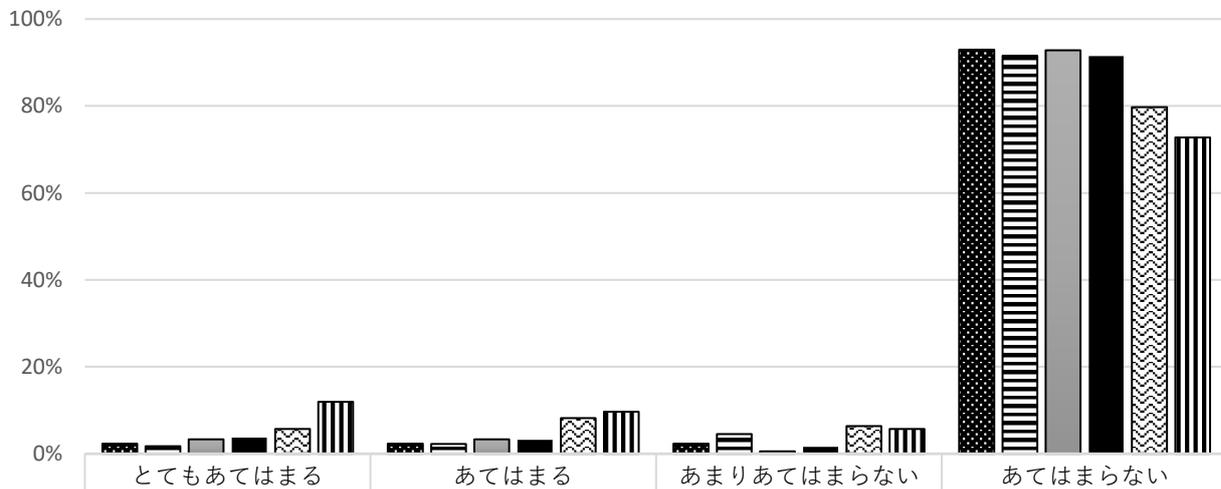
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	45.2%	17.0%	11.2%	26.6%
小3女	36.3%	24.9%	10.9%	28.0%
小6男	48.7%	20.3%	10.2%	20.9%
小6女	37.6%	21.2%	18.5%	22.8%
中2男	61.1%	18.5%	9.6%	10.8%
中2女	64.7%	23.1%	5.2%	6.9%

(29) 6 電子書籍を読む



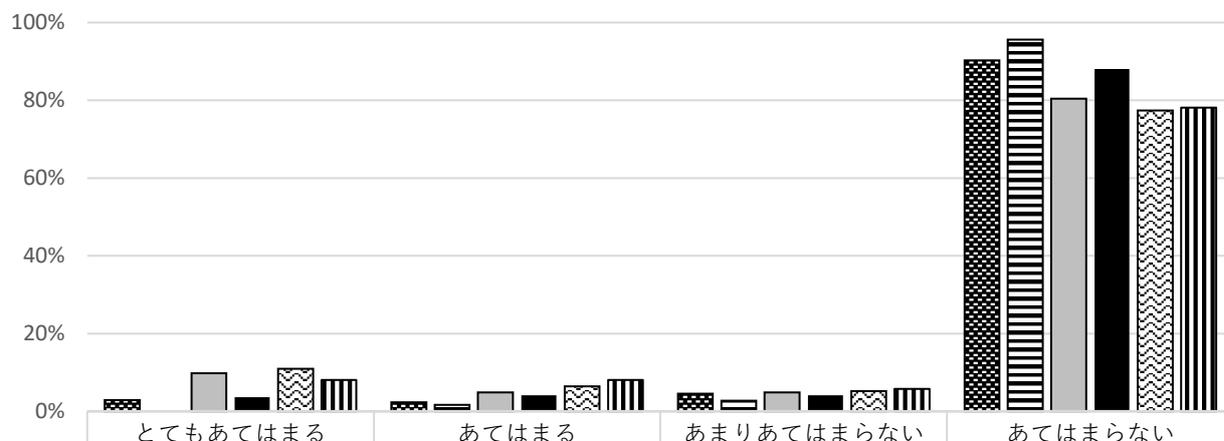
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	21.2%	15.1%	9.5%	54.2%
小3女	22.0%	17.2%	15.1%	45.7%
小6男	12.3%	15.6%	11.2%	60.9%
小6女	13.5%	12.4%	11.9%	62.2%
中2男	13.4%	11.5%	16.6%	58.6%
中2女	17.8%	12.6%	13.8%	55.7%

(29) 7 SNSで自分の情報を投稿する



	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	2.4%	2.4%	2.4%	92.9%
小3女	1.7%	2.3%	4.5%	91.5%
小6男	3.3%	3.3%	0.6%	92.8%
小6女	3.7%	3.2%	1.6%	91.4%
中2男	5.7%	8.2%	6.3%	79.7%
中2女	11.9%	9.7%	5.7%	72.7%

(29) 8 会ったことのない人とやりとり



	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	2.9%	2.3%	4.6%	90.3%
小3女	0.0%	1.7%	2.8%	95.6%
小6男	9.8%	4.9%	4.9%	80.4%
小6女	3.6%	4.1%	4.1%	88.1%
中2男	11.0%	6.5%	5.2%	77.4%
中2女	8.0%	8.0%	5.7%	78.2%

《考察》

11 スマートフォン・携帯電話・コンピュータについて

スマートフォン・携帯電話の所持率は、前回の調査と比べてどの学年においても増えている。

「メールやLINEでのやりとり」は、小学生は少ないが、中学生では7～8割近くがすると答えている。通信手段として大きな役割を果たしている状況は、特に中学生の女子は顕著である。男子は、「ゲームをする」について「とてもあてはまる」と答えた割合が高く、中学校男子では5割になる。「趣味や遊びの情報を調べる」では、学年が上がるにしたがって「とてもあてはまる」の割合が増え、中学生では、8割から9割が情報を調べるために利用している。「YouTubeなどで動画を見る」では、学年が上がるにつれて割合が増え、中学生では「とてもあてはまる」と答えた割合は6割を超え、「あてはまる」と合わせると8割を超える。「電子書籍を読むこと」については、どの学年においても、約半数は「あてはまらない」を選択している。ただし、小学校3年生の男女においては約3割が「あてはまる」と答えている。家庭で電子書籍が身近になっていると考えられる。「SNSで自分の情報を投稿すること」については、特に中学校2年生の女子の2割超が「あてはまる」となっている。スマートフォン所持率の高さと関連が考えられる。「会ったことのない人とやりとり」では、8割以上の児童生徒は「あまりあてはまらない」「あてはまらない」を選択しているが、中学校2年生の男子においては17%強が、女子では16%が「あてはまる」と答えている。小学校3年生の男子でも、少数ながら「あてはまる」児童がいるのは、ゲーム機での通信型対戦を含むのではないかと推測される。

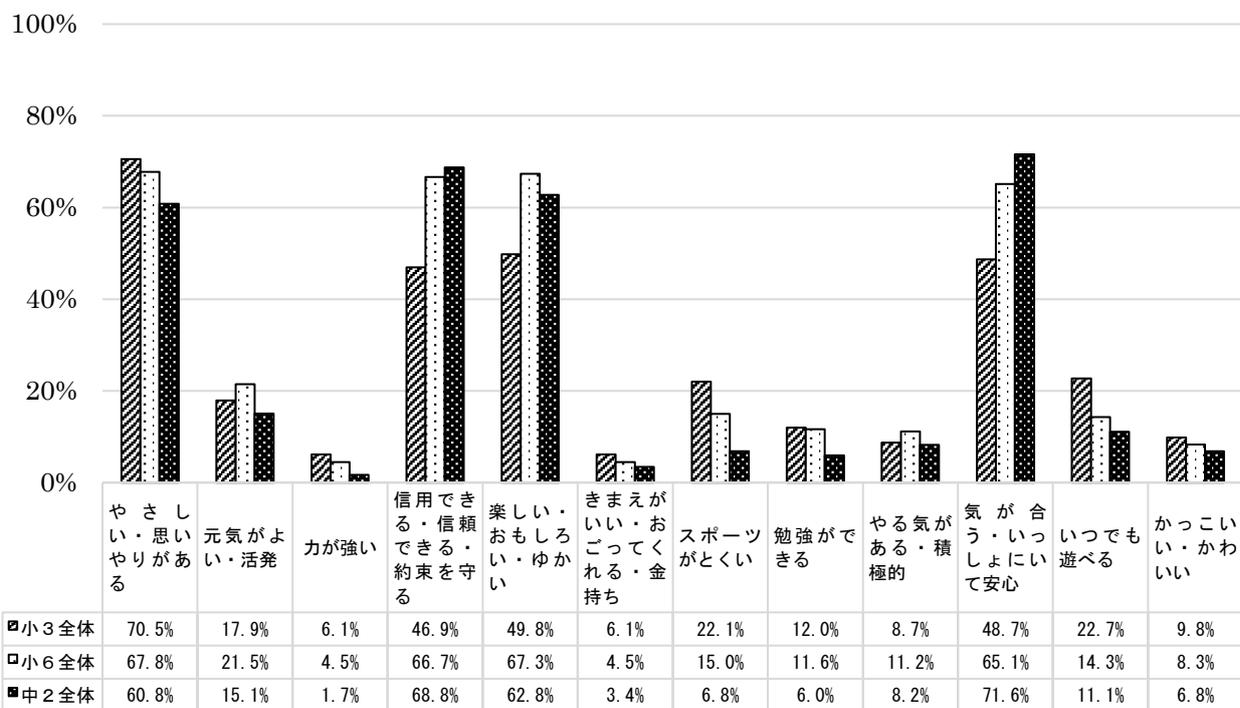
急激に情報通信機器が子どもたちにとって身近な存在となっている。トラブルにつながることはないよう、ネットリテラシーについて、今後さらに学校や家庭での教育が必要である。

12 友だちについて

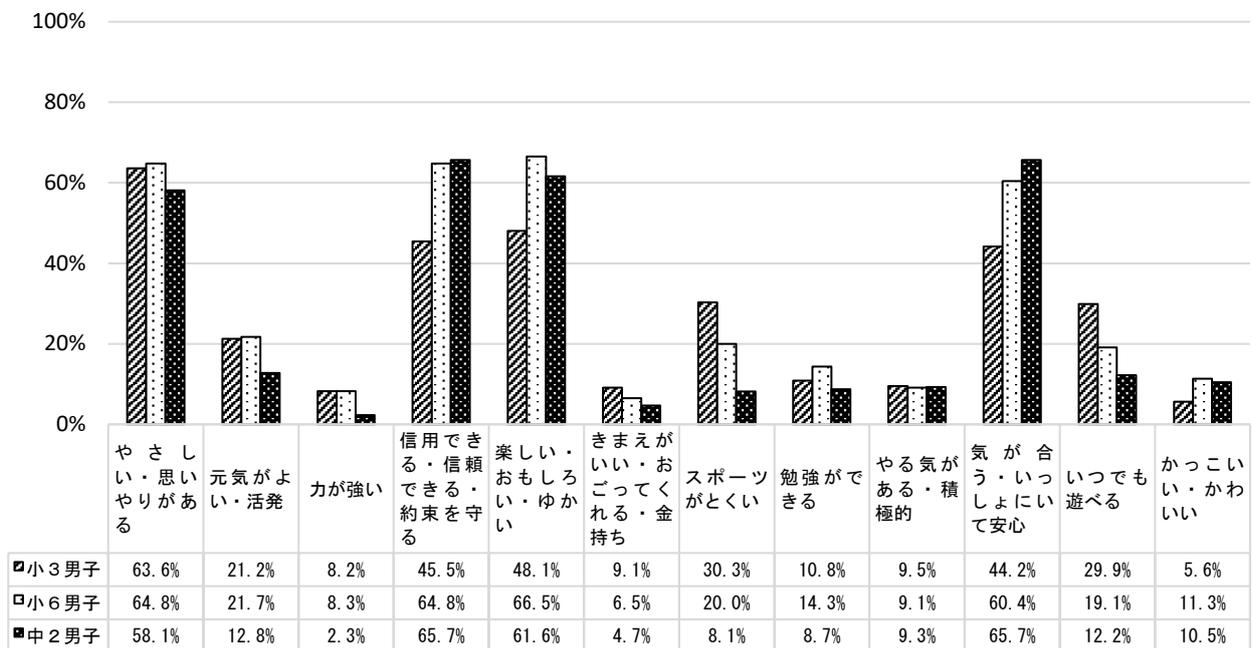
(30) あなたは、どんな友だちがほしいですか。【3つまでマーク】

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 やさしい・おもいやりがある | 2 元気がよい・かっぱつ |
| 3 力が強い | 4 信用できる・信頼できる・約束を守る) |
| 5 楽しい・おもしろい・ゆかい | 6 きまえがいい・おごってくれる・金持ち |
| 7 スポーツがとくい | 8 勉強ができる |
| 9 やる気がある・積極的 | 10 気が合う・いっしょにいて安心 |
| 11 いつでも遊べる | 12 かっこいい・かわいい |

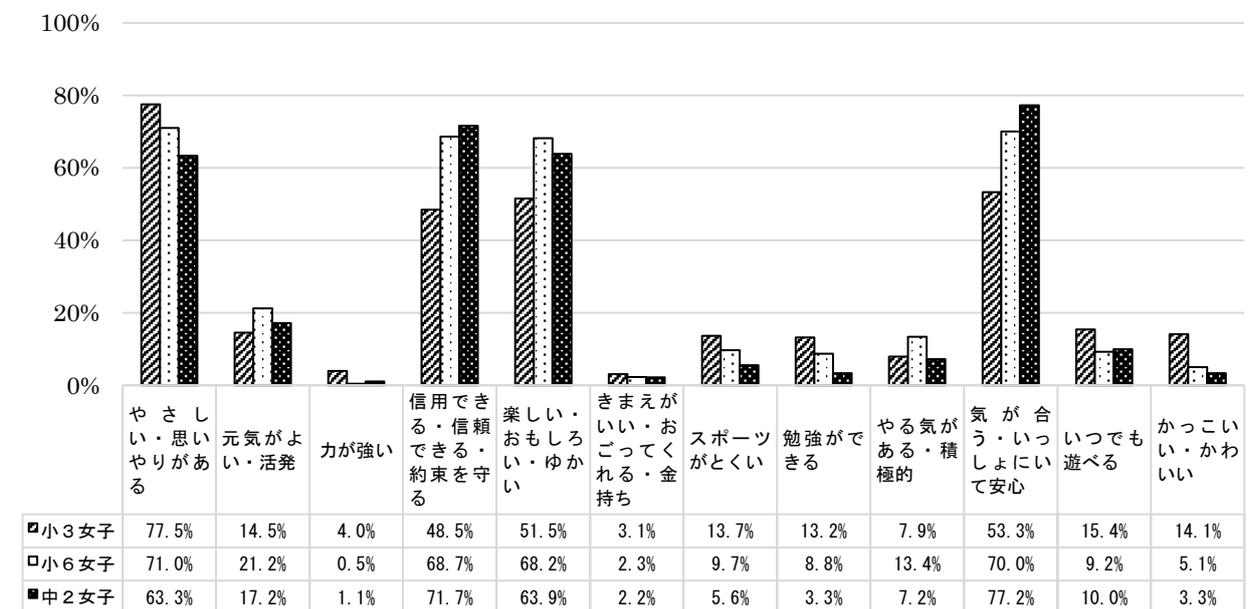
(30) ほしい友だち (全体)



(30) ほしい友だち（男子）



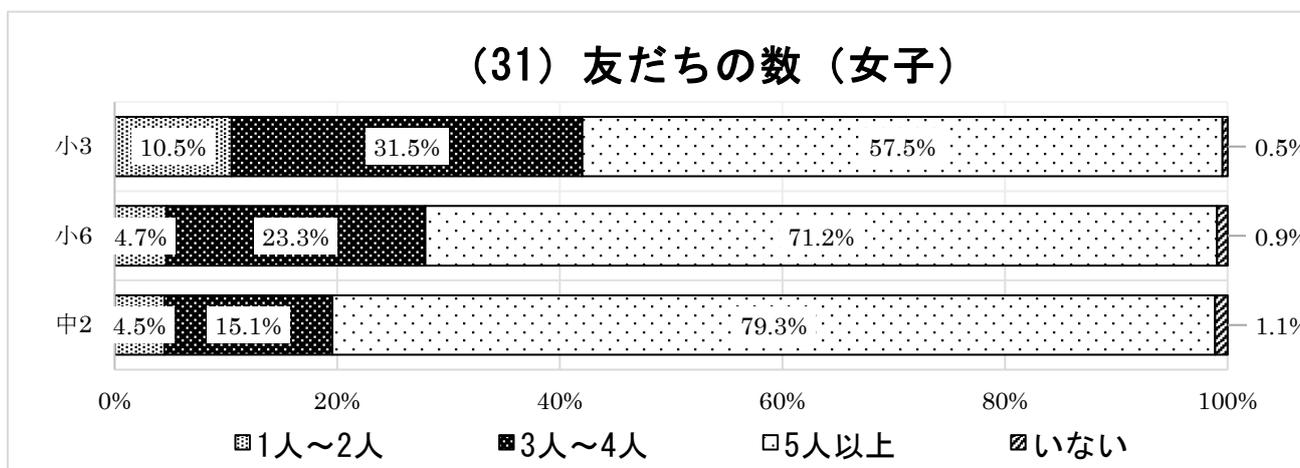
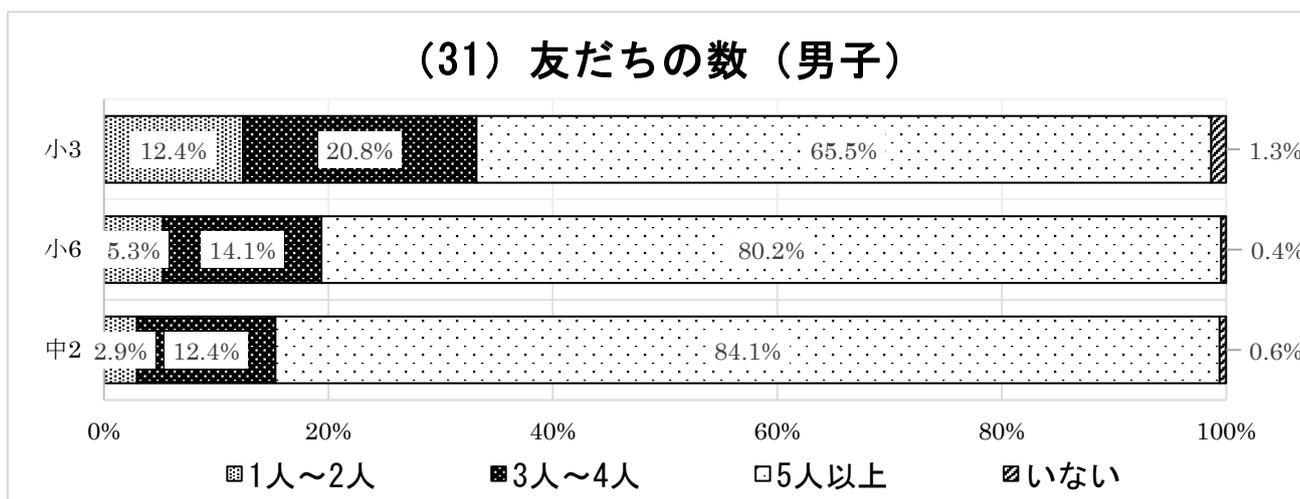
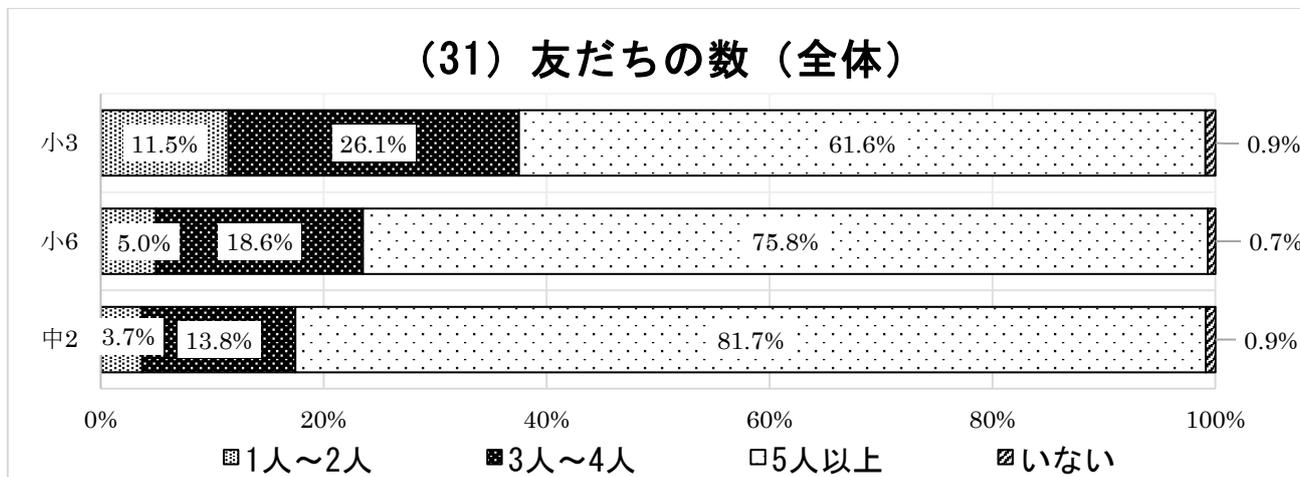
(30) ほしい友だち（女子）



どの学年も男女ともに「やさしい・思いやりがある」「信用できる」「気が合う・いっしょにいて安心」「楽しい・おもしろい・ゆかしい」と答えた割合が高い。特に「信用できる」「気が合う・いっしょにいて安心」については、学年が上がるにつれて割合が増える傾向にある。また、どの学年も女子に比べ男子のほうが「スポーツがとくい」を選んだ割合が高い。

(31) あなたは、学校でよく話をする友だちは何人くらいいますか。【1つにマーク】

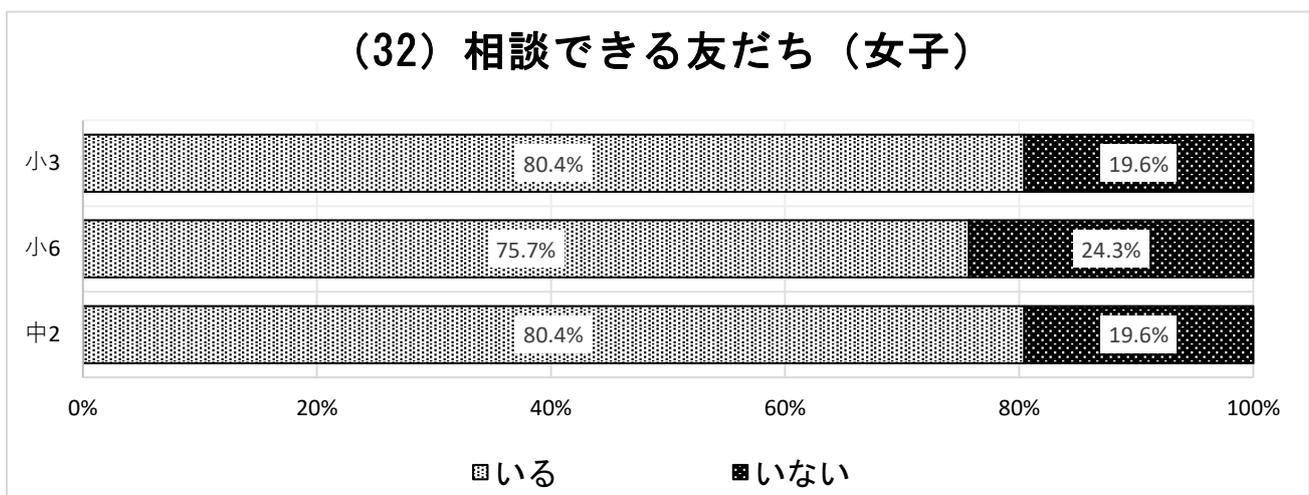
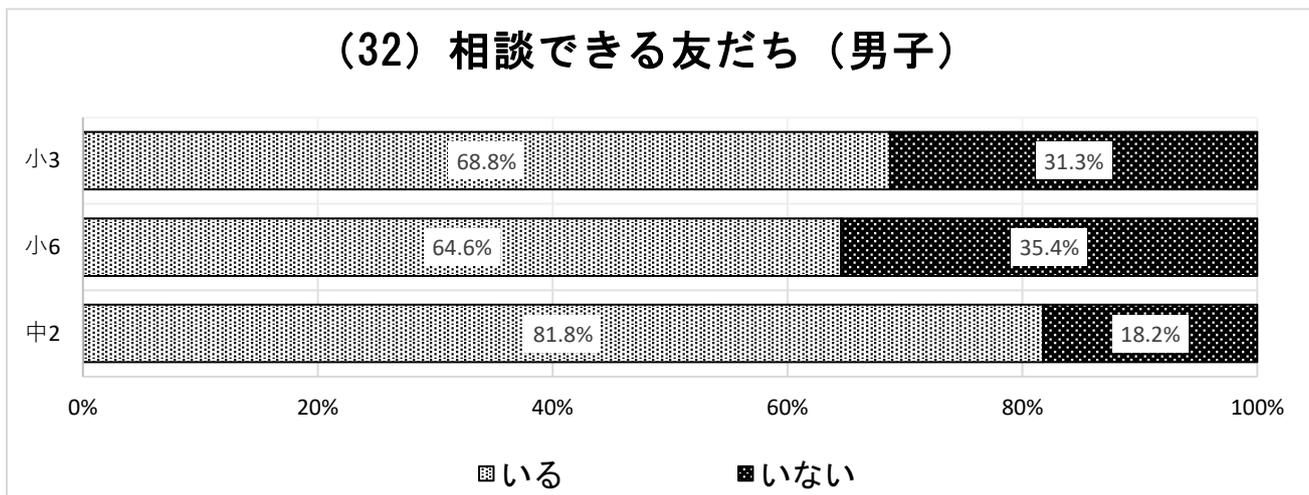
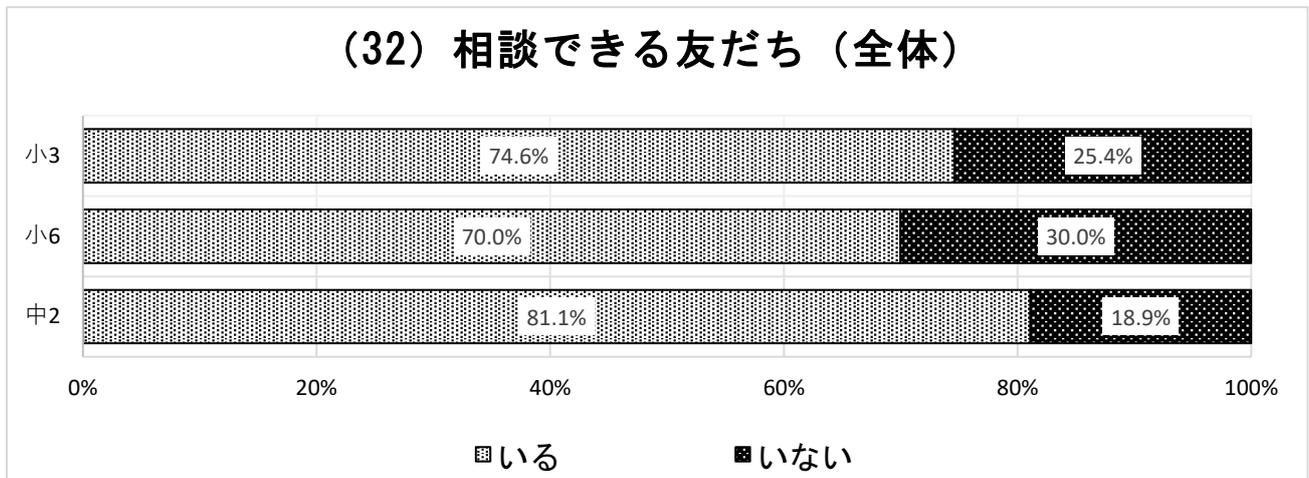
- 1 1人～2人 2 3人～4人
 3 5人以上 4 いない



男女ともに学年が上がるにつれて、「5人以上」友達がいると答えた割合が増えている。また、「友だちがいない」と答えた割合は低い。

(32) あなたには、何でも相談できる友だちはいますか。【1つにマーク】

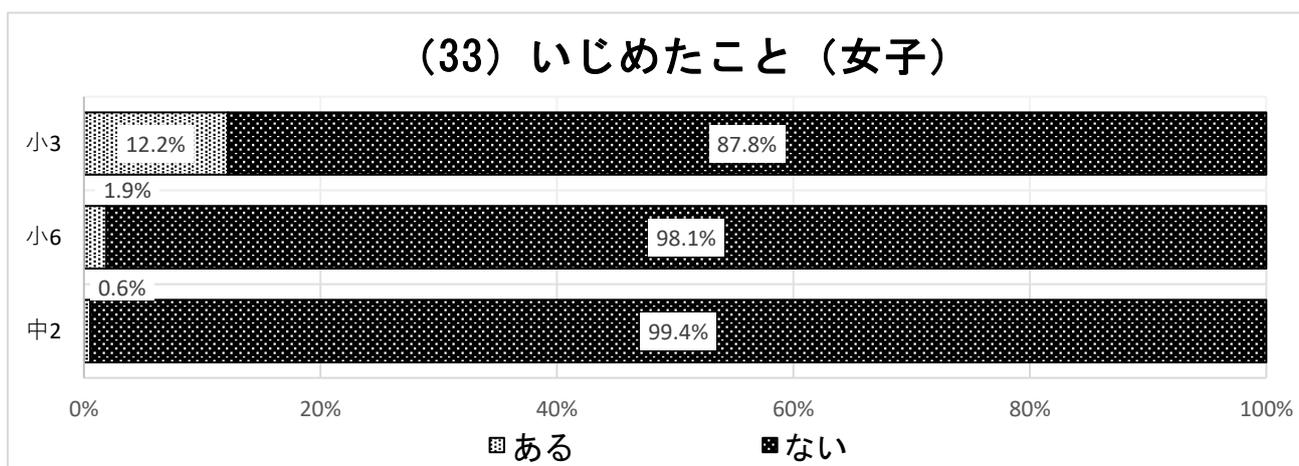
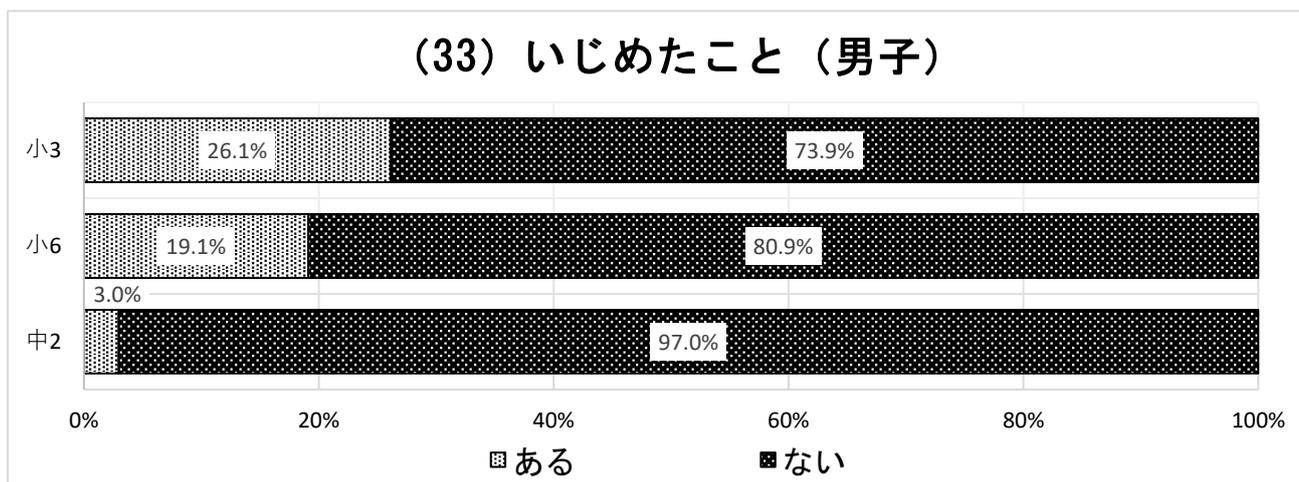
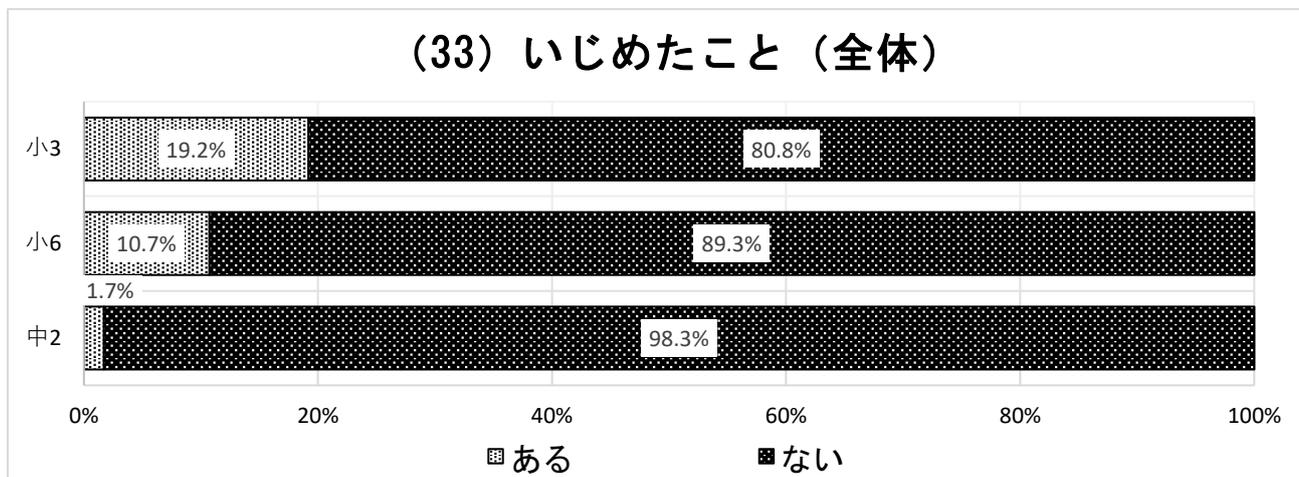
- 1 いる 2 いない



男子は、「相談できる友達がいる」と答えた割合が、中学2年生で大きく増えている。女子は、小学校6年生で「相談できる友達がいる」の割合が75.7%となり、小学校3年生や中学校2年生の割合と比べると低めである。

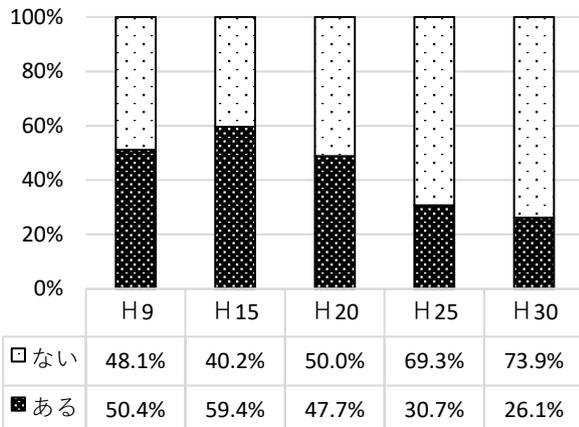
(33) あなたは、現在の学年になってから、だれかをいじめたことがありますか。【1つにマーク】

- 1 ある 2 ない

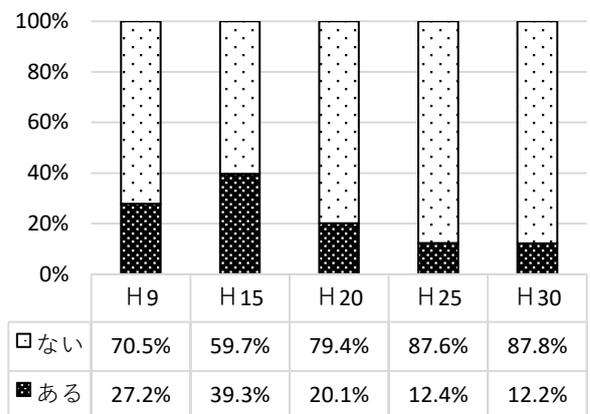


「いじめをしたことがある」と答えた割合は、小学校3年生が男女ともに高い。特に小学校3年生の男子では、26.1%と高い。

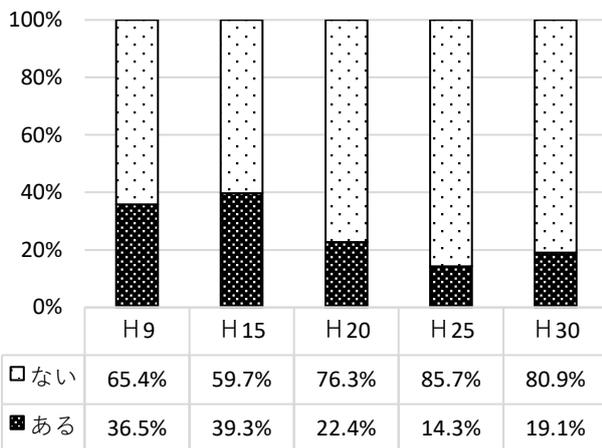
時系列比較 いじめたこと
小3男子



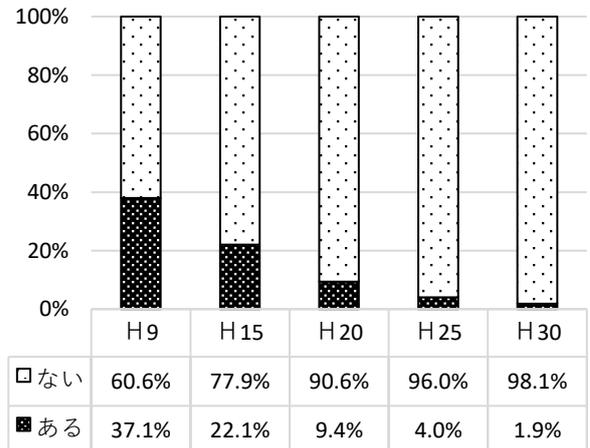
時系列比較 いじめたこと
小3女子



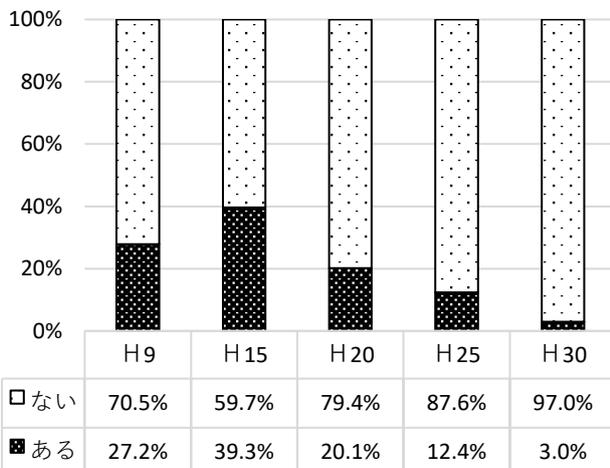
時系列比較 いじめたこと
小6男子



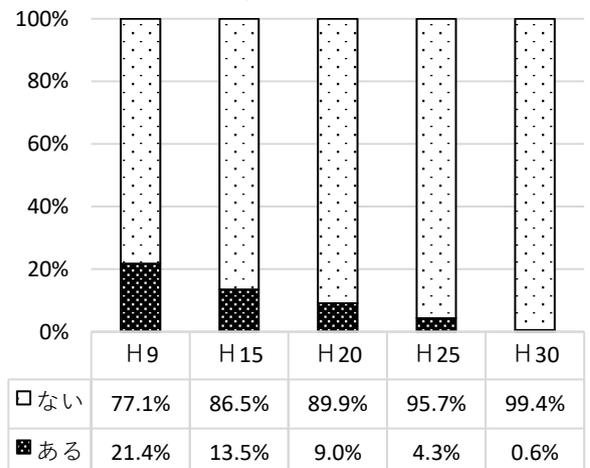
時系列比較 いじめたこと
小6女子



時系列比較 いじめたこと
中2男子



時系列比較 いじめたこと
中2女子

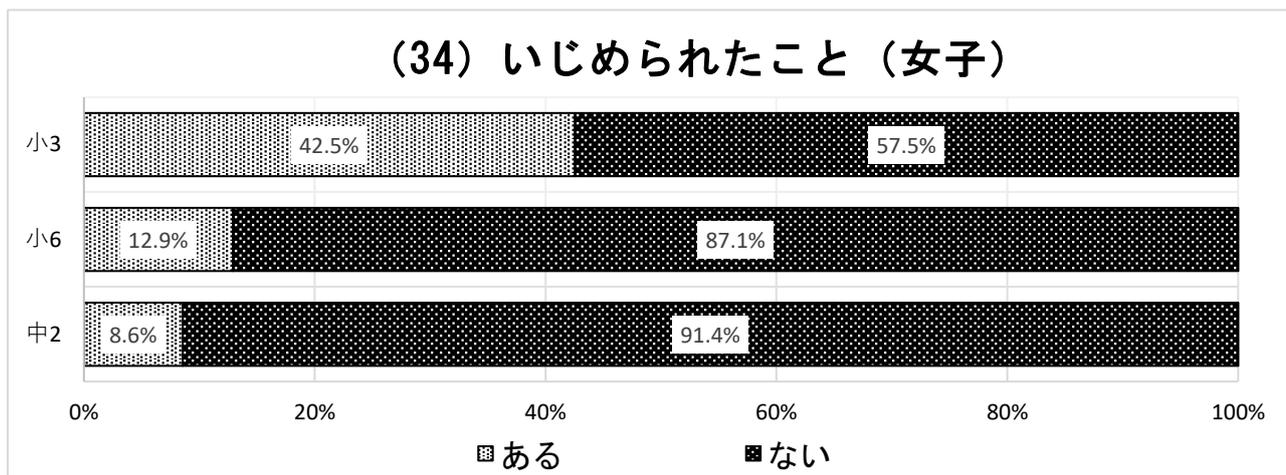
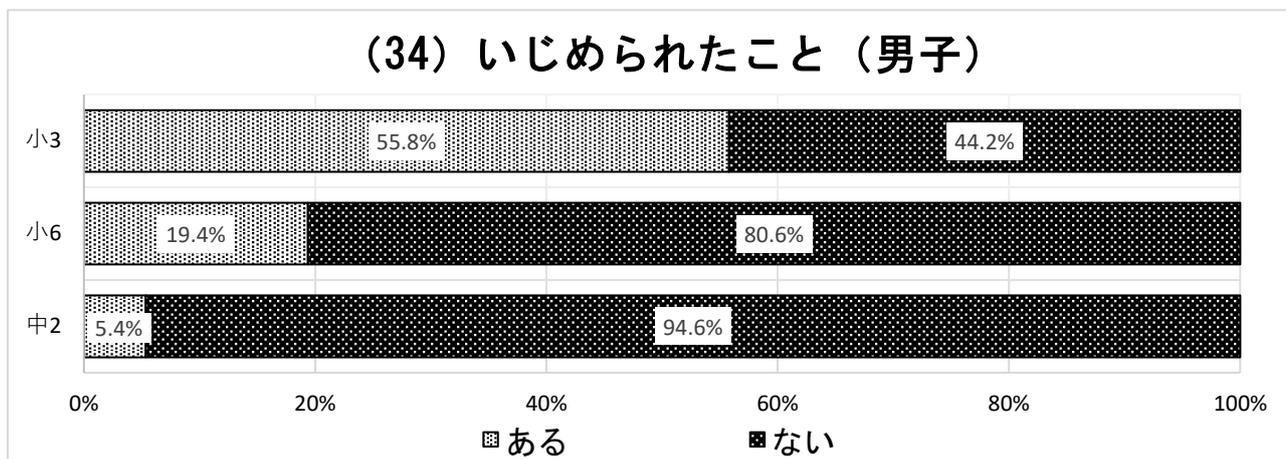
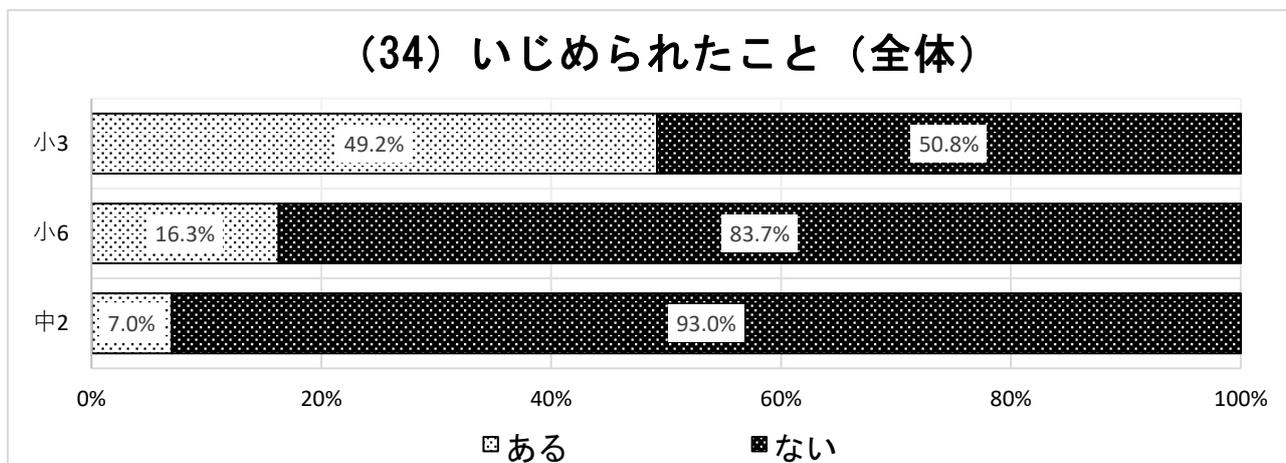


前回、前々回と比べると、小学校6年生男子を除いては、「いじめをしたことがある」と答えた割合は減少している。特に中学校2年生は男女ともに大きく減少している。

(34) あなたは、現在の学年になってから、だれかにいじめられたことがありますか。【1つにマーク】

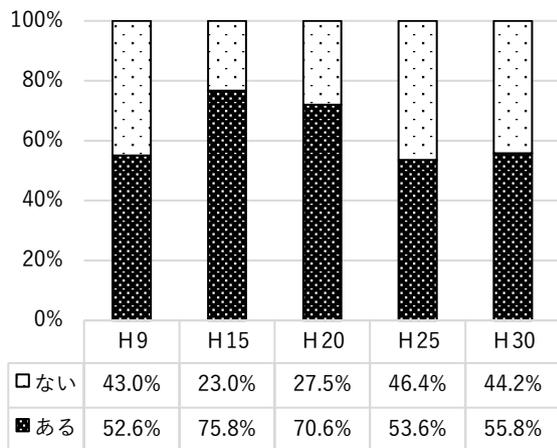
1 ある

2 ない

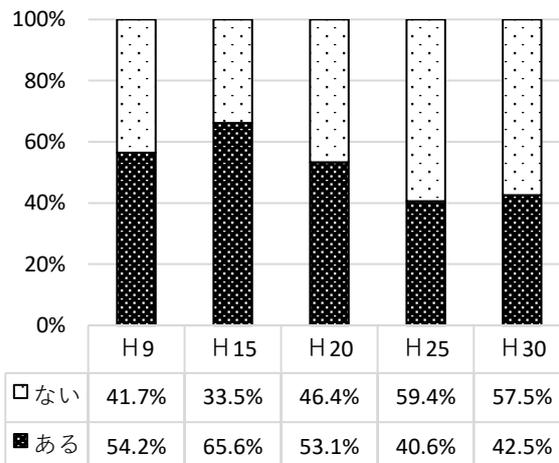


「いじめられたことがある」と答えた割合は、小学校3年生が男女ともに高い。特に小学校3年生の男子は、55.8%と半数以上が「ある」と答えている。

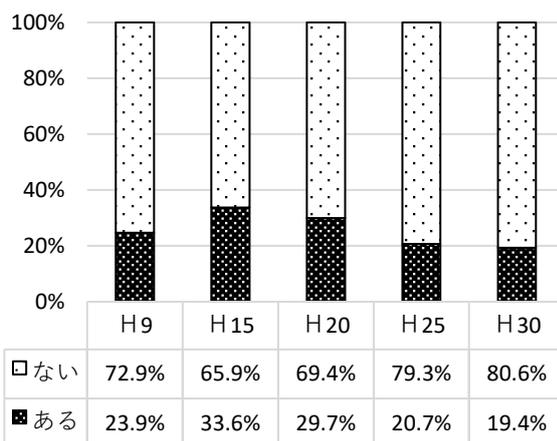
時系列比較 いじめられたこと
小3男子



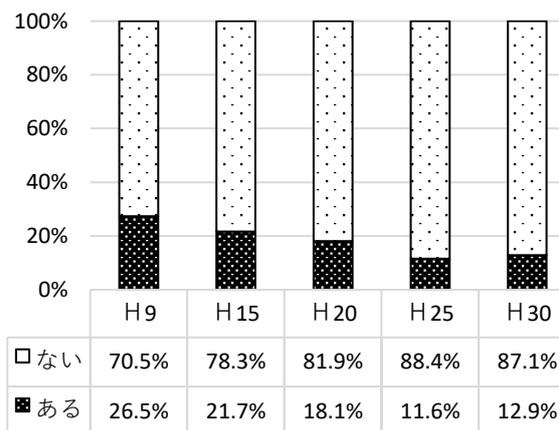
時系列比較 いじめられたこと
小3女子



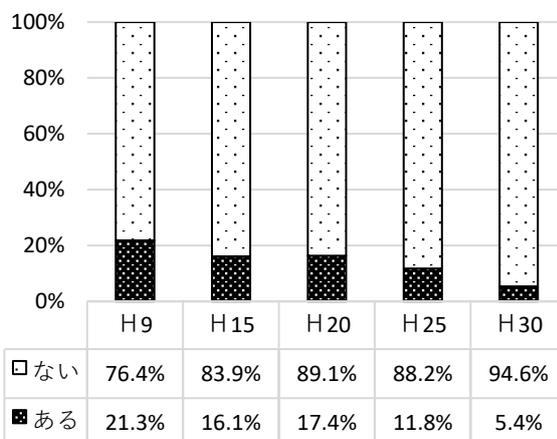
時系列比較 いじめられたこと
小6男子



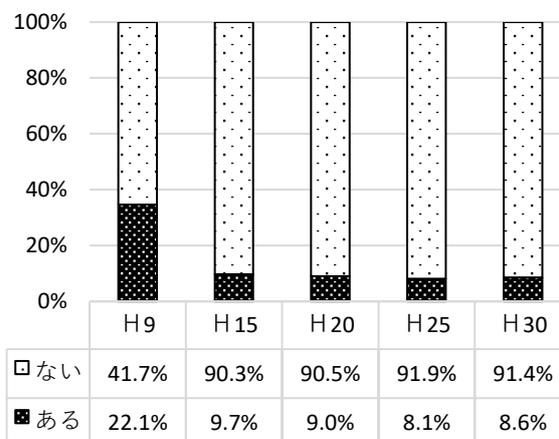
時系列比較 いじめられたこと
小6女子



時系列比較 いじめられたこと
中2男子



時系列比較 いじめられたこと
中2女子



《考察》

12 友だちについて

どんな友だちがほしいか「ほしい友だち」については、小学校3年生では、「やさしい・思いやりがある」を選ぶ割合が多く、学年が上がるにつれて「信頼できる」「気が合う」を選ぶ割合が高くなっている。成長とともに、気心が通じ合う仲間を求める傾向がある。

「いじめたことがありますか」の問いでは、「ある」と答えた割合は小学校3年生の男女が最も多く、中学校2年生の男女になると最も少ない。また、過去3回の調査と比較すると、減少の傾向が見られる。

「いじめられたことがありますか」の問いでは、小学校3年生の男女とも「ある」と答えた割合が50%前後あるが、学年が上がるにつれ、その割合は減少している。小学校3年生と小学校6年生で差が出ることについては、何を「いじめ」と捉えるかについて、認識や判断に差があることも考えられる。

これまで各学校では、すべての児童生徒が安心して学習やその他の活動に取り組むことができるように、教育活動全般を通じていじめの防止に取り組んできた。教職員が定期的にアンケート調査や教育相談を実施し、いじめにつながる問題を発見しやすい体制づくりを進め、児童生徒がいじめ撲滅や命の大切さを呼びかける活動の取組が成果を上げていることがうかがえる。しかし、前回と比べ、「いじめたことがある」「いじめられたことがある」と答えた割合が高くなった学年もある。

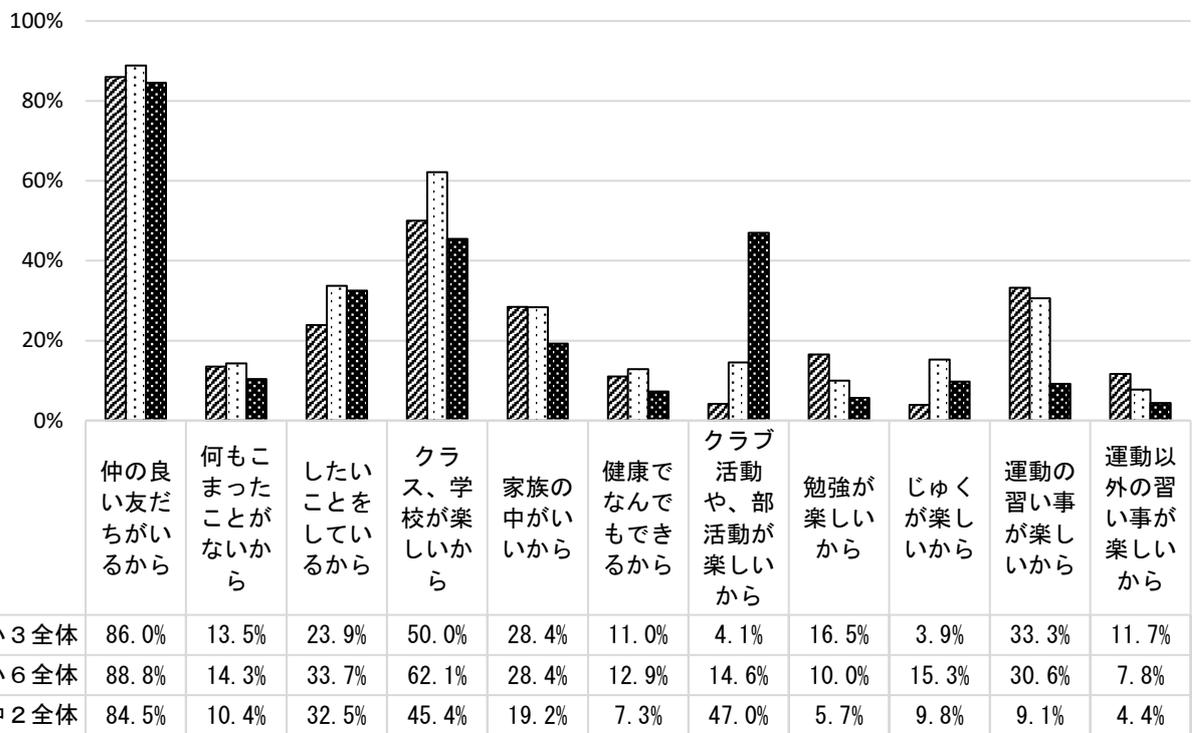
「いじめたこと」と「いじめられたこと」を比較してみると、「ある」と回答した割合が、小学校3年生では19.2%と49.2%、小学校6年生では10.7%と16.3%、中学校2年生では1.7%と7.0%となった。このように、「いじめられたこと」が「ある」割合が、「いじめたこと」が「ある」の割合を大きく上回る理由の一つとして、いじめられているという認識と、自分がいじめをしているという自覚には、差があるということがある。鎌倉市いじめ防止基本方針では、行為を受けた側が心身の苦痛を感じたものは「いじめ」と定義している。「いじめ」の未然防止や、早期発見につなげられるよう、「いじめ」の行為をする側とされる側で認識の差があることについてしっかりと捉え、いじめ防止の指導を引き続きしていく必要がある。

(36) 【(35) で「楽しい」「まあまあ楽しい」と答えた人だけ答えます】その理由は何ですか。

【3つまでマーク】

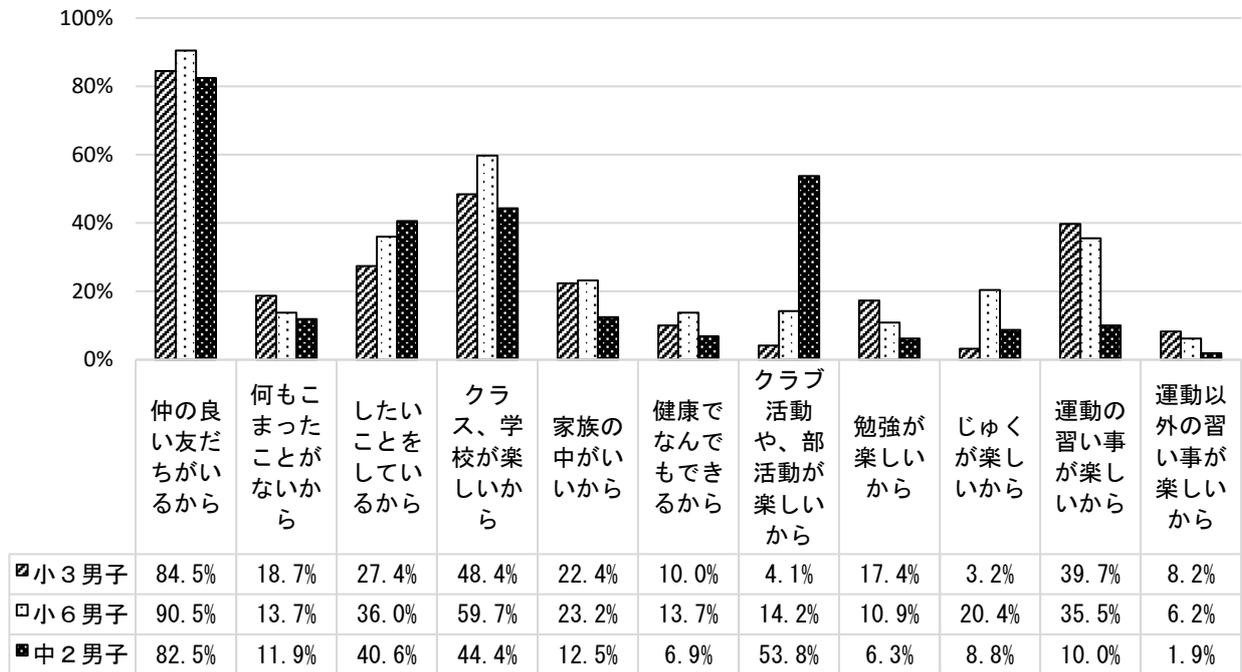
- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1 仲のよい友だちがいるから | 2 何もこまったことがないから |
| 3 したいことをしているから | 4 クラス、学校が楽しいから |
| 5 家族の仲がいいから | 6 健康でなんでもできるから |
| 7 クラブ活動（小学生）や、部活動（中学生）が楽しいから | |
| 8 勉強が楽しいから | 9 じゅくが楽しいから |
| 10 運動の習いごとが楽しいから | 11 運動以外の習いごとが楽しいから |

(36) 毎日が楽しい理由（全体）

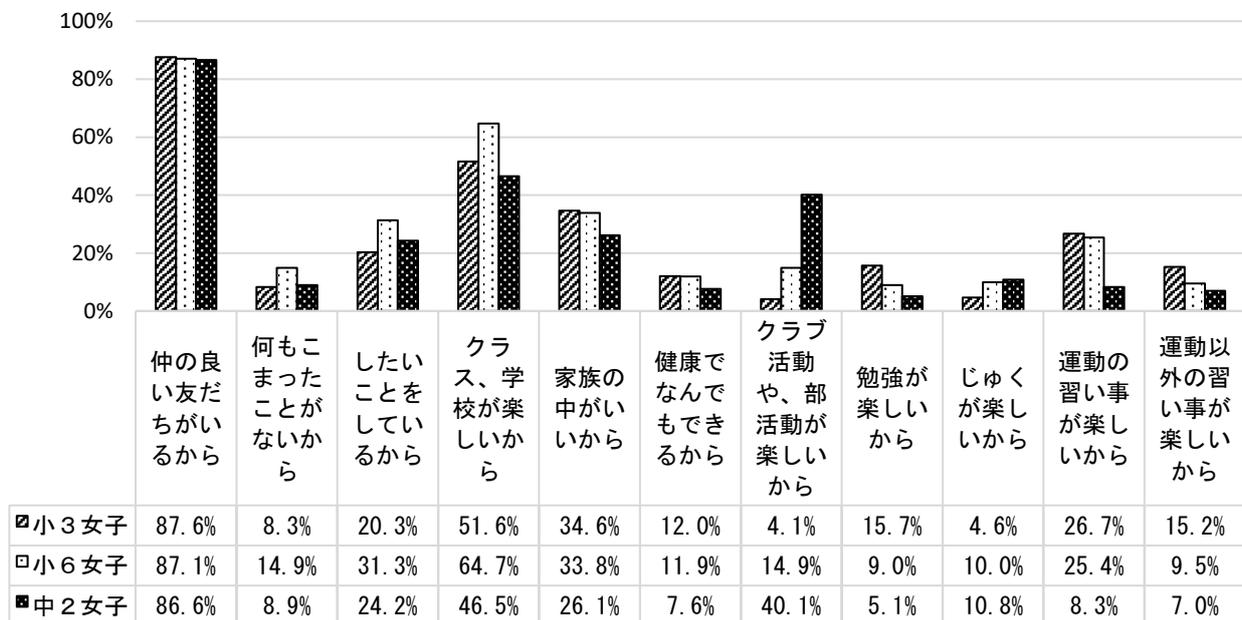


(回答対象数 小3 436人、小6 412人、中2 317人)

(36) 毎日が楽しい理由 男子



(36) 毎日が楽しい理由 女子



楽しい理由については、全学年、男女ともに「仲の良い友だちがいるから」が80%以上と一番割合が高い。次いで「クラスが楽しいから」の割合が高い。中学校2年生男子については、「クラブ活動や、部活動が楽しいから」の割合が、53.8%と高くなっている。

(37) 【(35) で「あまり楽しくない」「楽しくない」と答えた人だけ答えてください。】

その理由は何ですか。【3つまでマーク】

- | | |
|--------------------------------|----------------|
| 1 仲のよい友だちがいないから | 2 したいことができないから |
| 3 クラス、学校が楽しくないから | 4 勉強がわからないから |
| 5 家がおもしろくないから | 6 体のぐあいが悪いから |
| 7 勉強ばかりでおもしろくないから | |
| 8 クラブ活動（小学生）や、部活動（中学生）が楽しくないから | |
| 9 じゅくが楽しくないから | |
| 10 運動の習いごとがいやだから | |
| 11 運動以外の習いごとがいやだから | |
| 12 毎日、同じことのくりかえしでつまらないから | |

(37) 毎日が楽しくない理由

※回答数が少数のため、割合表記なし。回答の多い順

	小3男子	小3女子
1	毎日、同じことのくりかえしでつまらないから	毎日、同じことのくりかえしでつまらないから
2	クラス、学校が楽しくないから したいことができないから	家がおもしろくないから 勉強ばかりでおもしろくないから
3	勉強ばかりでおもしろくないから 家がおもしろくないから	

	小6男子	小6女子
1	勉強ばかりでおもしろくないから クラス、学校が楽しくないから 毎日、同じことのくりかえしでつまらないから	クラス、学校が楽しくないから
2	したいことができないから じゅくが楽しくないから	したいことができないから
3	運動以外の習いごとがいやだから	毎日、同じことのくりかえしでつまらないから

	中2男子	中2女子
1	クラス、学校が楽しくないから	毎日、同じことのくりかえしでつまらないから
2	クラブ活動や、部活動が楽しくないから	クラブ活動や、部活動が楽しくないから
3	毎日、同じことのくりかえしでつまらないから したいことができないから	クラス、学校が楽しくないから

「毎日、同じことのくりかえし」「クラス、学校が楽しくないから」「したいことができないから」「クラブ活動や部活動が楽しくないから」の回答があった。

《考察》

13 生活の楽しさについて

どの学年も「楽しい」「まあまあ楽しい」を合わせると、9割近い。その理由として、「仲の良い友だちがいる」「クラス、学校が楽しい」を理由として挙げている児童・生徒の割合が高い。この割合は、男女ともに変わらず、また前回の調査と比較してもほとんど変わりが無い。児童・生徒にとって、学校が居場所になり、友だちと過ごす楽しい場となっている様子がうかがえる。中学生は「クラブ活動や、部活動が楽しいから」の割合が高く、部活動が生活の楽しさに影響している。

14 授業・先生について

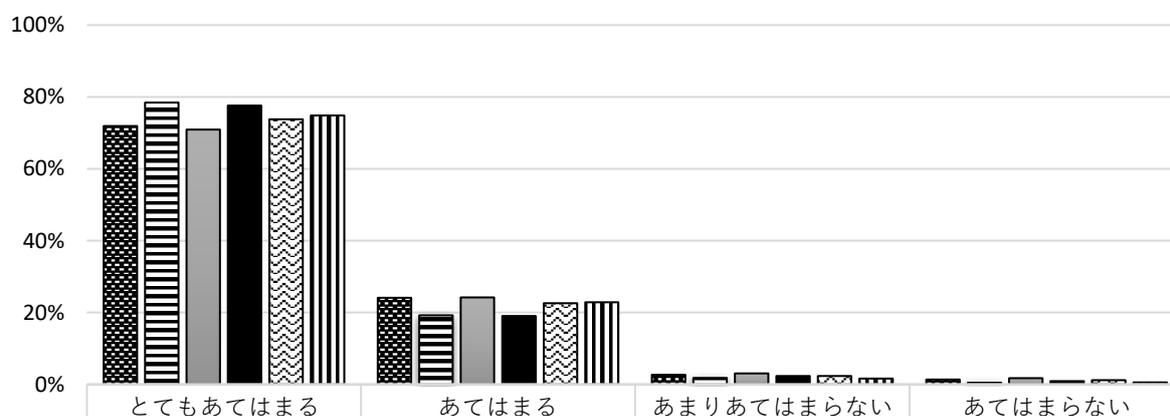
			ページ
(38)	あなたにとって理想の先生は、どのような先生ですか。	授業をわかりやすく教えてくれる	104
		けんかや問題を解決してくれる	105
		困ったときに相談に乗ってくれる	105
		必要以上に口出しをしない	106
		人として大切なことを教えてくれる	106
		おもしろくてノリがよい	107
		いっしょに遊んでくれる	107
		きびしいことをあまり言わない	108
		わたしたちのことを考えてしかってくれる	108
(39)	あなたは、学校でどんな授業を期待しますか。	はじめがあって、緊張感のある授業	109
		楽しくリラックスした雰囲気の授業	110
		内容をきちんとわかりやすく教えてくれる授業	110
		自分たちで課題を見つけ、考えたり調べたりする授業	111
		自分の興味や関心のあることを学べる授業	111
		作業や実験・実技・実習をともなう授業	112
(40)	分かりやすいと感じる授業はどんな授業ですか。	先生の声が聞き取りやすい	113
		指示がはっきりしている	114
		板書が見やすい	114
		図やイラストなどで説明がある	115
		話し合い活動がある	115
		作業的な活動がある	116
		パソコンやタブレット、電子黒板などを使う	116
(41)	授業でどんな時に自分の意見を伝えることができますか。	ペアのとき	117
		グループなど少人数のとき	118
		クラスの前で発表するとき	118
		人前で話すことが苦手なため伝えることができない	119
(42)	好きな教科はどれですか。		120
(43)	好きな理由は何ですか。	分かりやすい	122
		得意だから	123
		作業や実験、実技・実習が好き	123
		話し合いが楽しい	124
		考えるのが楽しい	124
		役に立つと感じる	125

(44)	苦手な教科がありますか。		126
(45)	苦手な理由は何ですか。	難しく理解できない	128
		覚えることが多い	129
		進むのがはやい	129
		作業や実験、実技・実習が苦手	130
		話し合いに参加できない	130
		考えるのが苦手	131

(38) あなたにとって理想の先生は、どのような先生ですか。

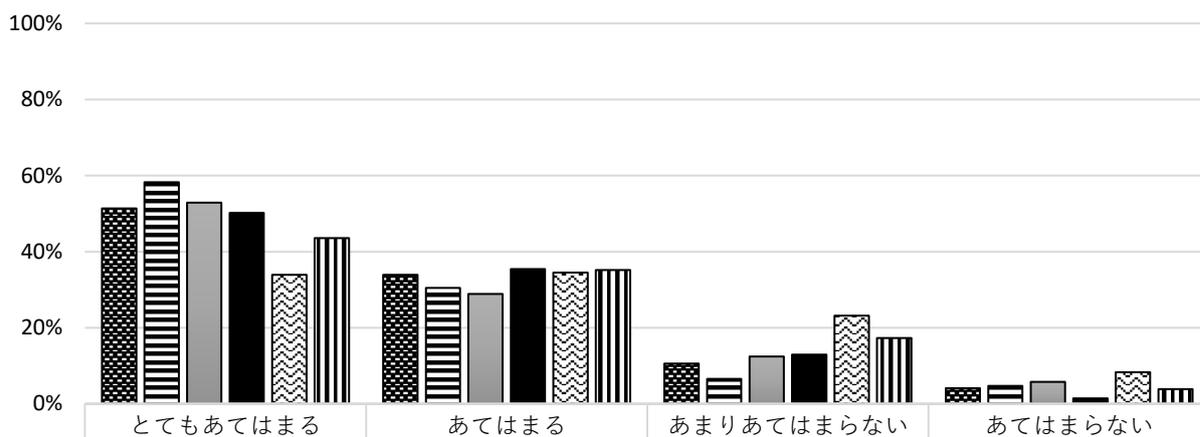
- 1 授業をわかりやすく教えてくれる
- 2 けんかや問題を解決してくれる
- 3 困ったときに相談に乗ってくれる
- 4 必要以上に口出しをしない
- 5 人として大切なことを教えてくれる
- 6 おもしろくてノリが良い
- 7 いっしょに遊んでくれる
- 8 きびしいことをあまり言わない
- 9 わたしたちのことを考えてしかってくれる

(38) 1 授業をわかりやすく教えてくれる



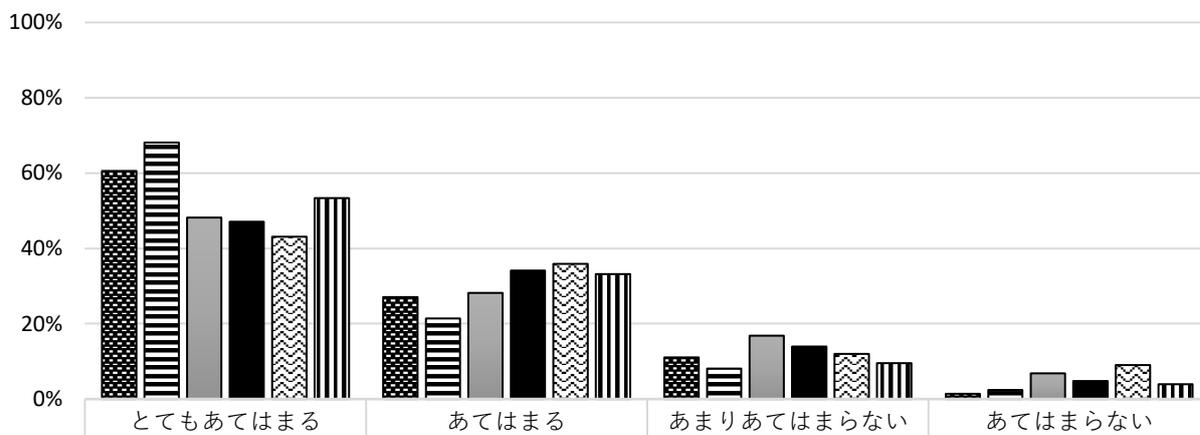
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	71.9%	24.1%	2.7%	1.3%
小3女	78.4%	19.3%	1.8%	0.5%
小6男	70.9%	24.2%	3.1%	1.8%
小6女	77.6%	19.0%	2.4%	1.0%
中2男	73.8%	22.6%	2.4%	1.2%
中2女	74.9%	22.9%	1.7%	0.6%

(38) 2 けんかや問題を解決してくれる



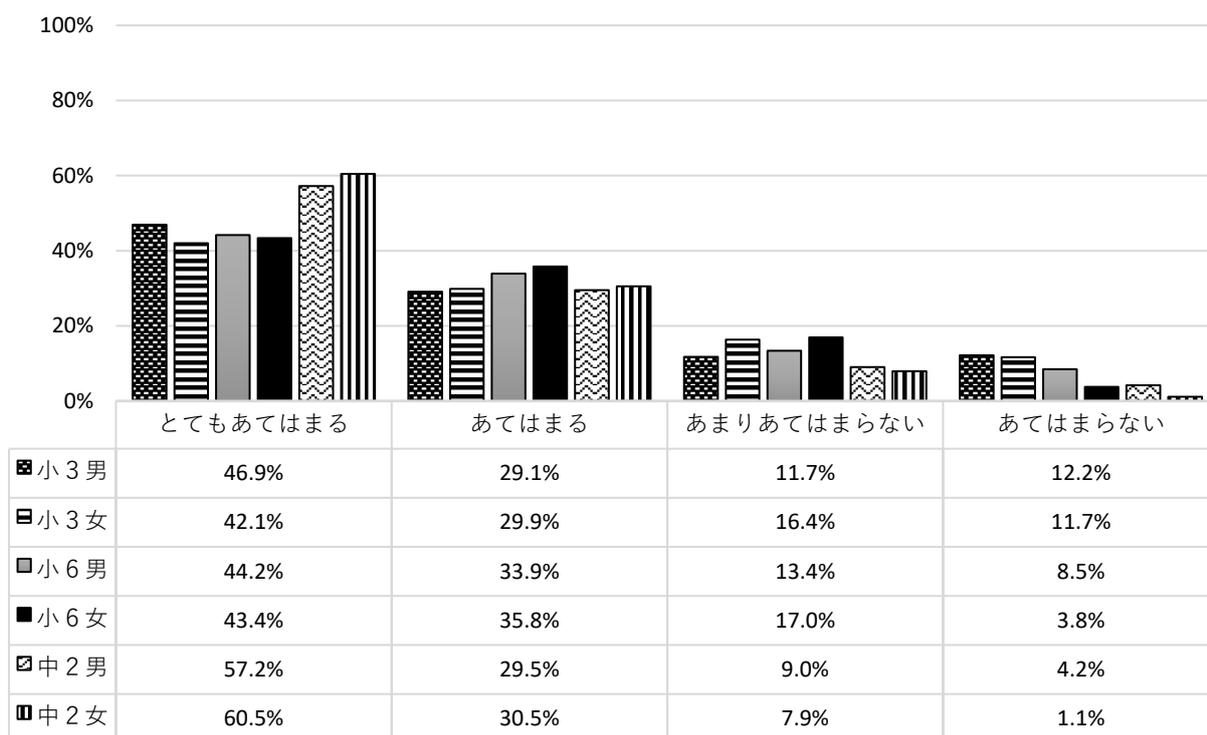
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	51.4%	33.9%	10.6%	4.1%
小3女	58.2%	30.5%	6.6%	4.7%
小6男	52.9%	28.9%	12.4%	5.8%
小6女	50.2%	35.4%	12.9%	1.4%
中2男	33.9%	34.5%	23.2%	8.3%
中2女	43.6%	35.2%	17.3%	3.9%

(38) 3 困ったときに相談に乗ってくれる

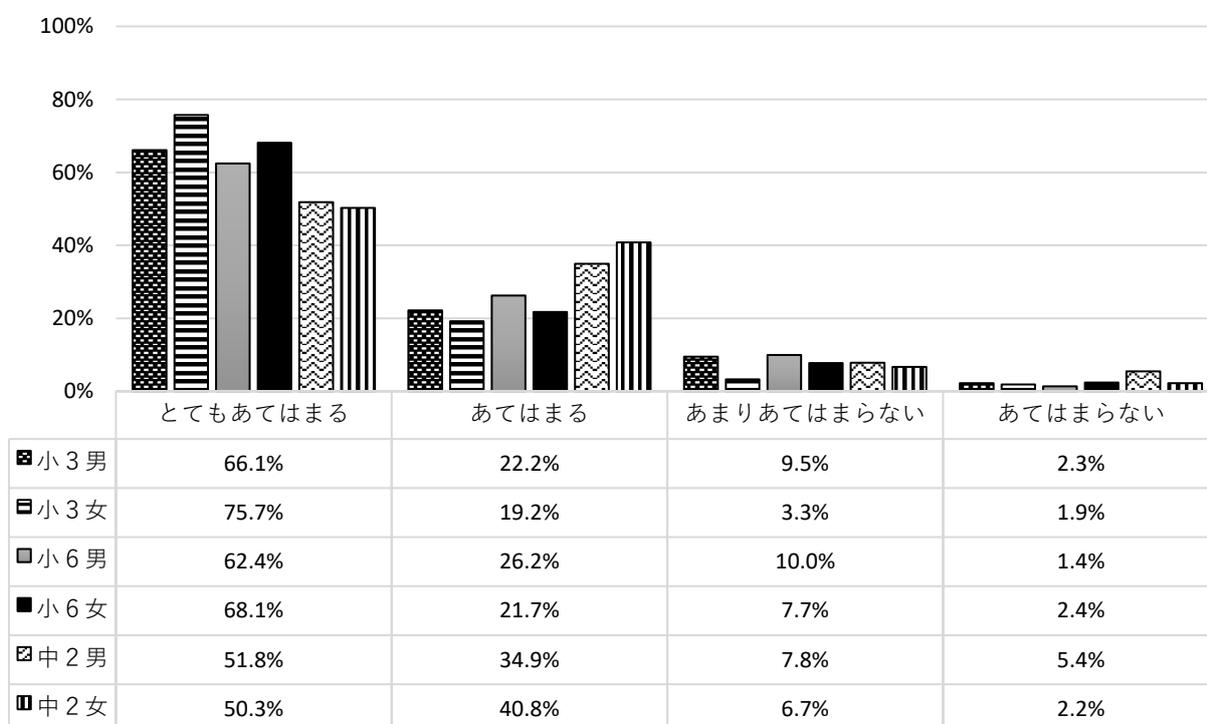


	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	60.6%	27.1%	11.0%	1.4%
小3女	68.1%	21.4%	8.1%	2.4%
小6男	48.2%	28.2%	16.8%	6.8%
小6女	47.1%	34.1%	13.9%	4.8%
中2男	43.1%	35.9%	12.0%	9.0%
中2女	53.4%	33.1%	9.6%	3.9%

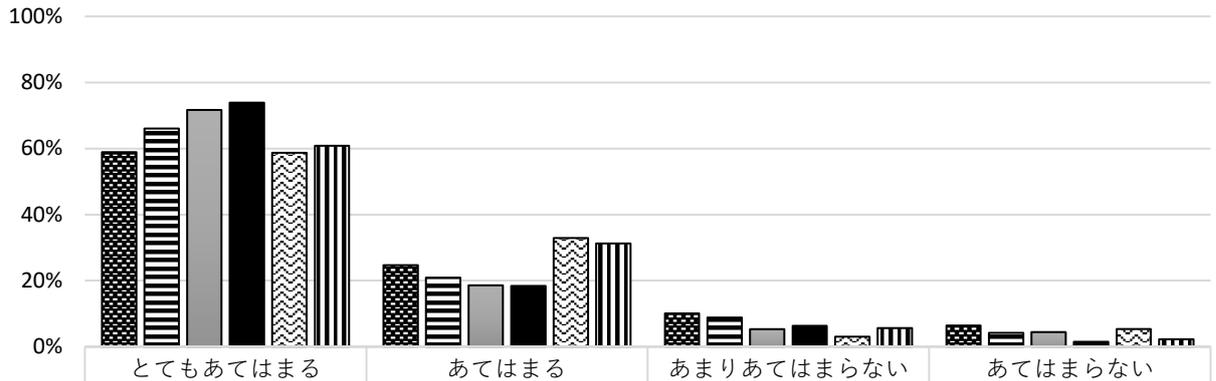
(38) 4 必要以上に口出ししない



(38) 5 人として大切なことを教えてくれる

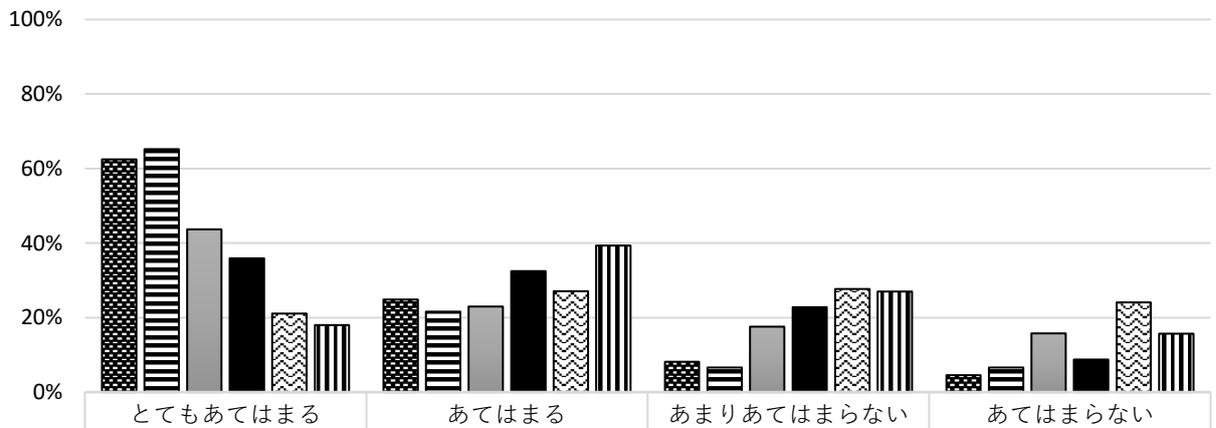


(38) 6 おもしろくてノリがよい



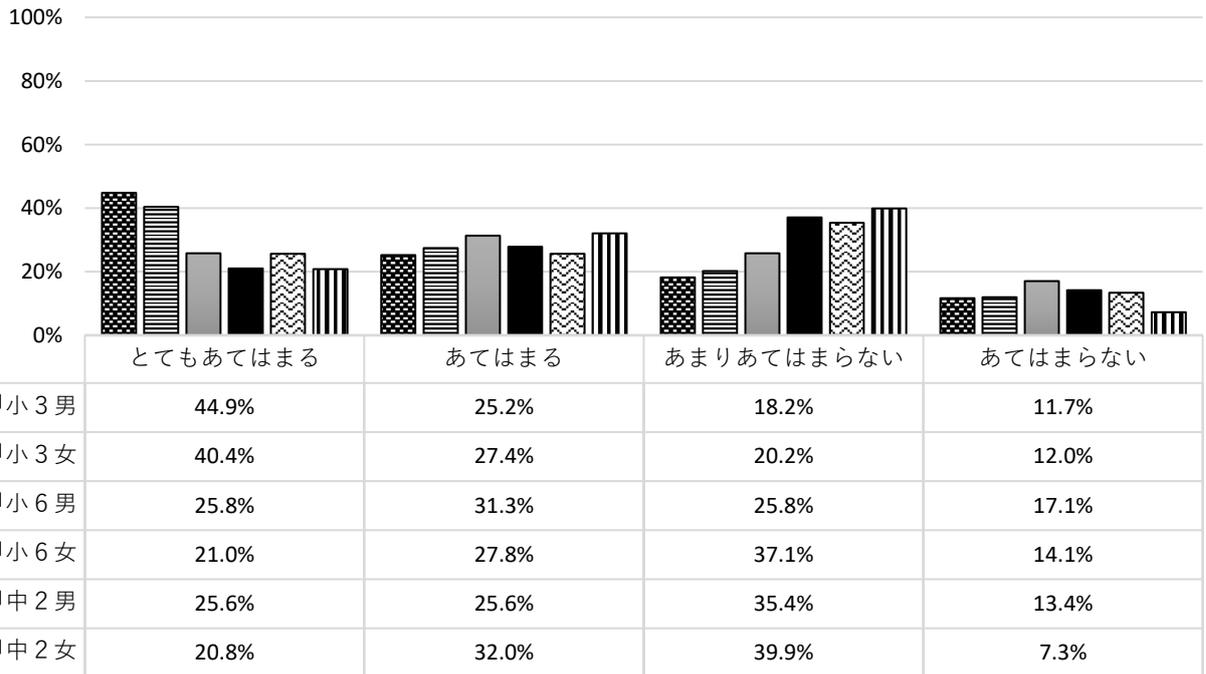
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	58.9%	24.7%	10.0%	6.4%
小3女	66.0%	20.9%	8.8%	4.2%
小6男	71.7%	18.6%	5.3%	4.4%
小6女	73.9%	18.4%	6.3%	1.4%
中2男	58.7%	32.9%	3.0%	5.4%
中2女	60.8%	31.3%	5.7%	2.3%

(38) 7 いっしょに遊んでくれる

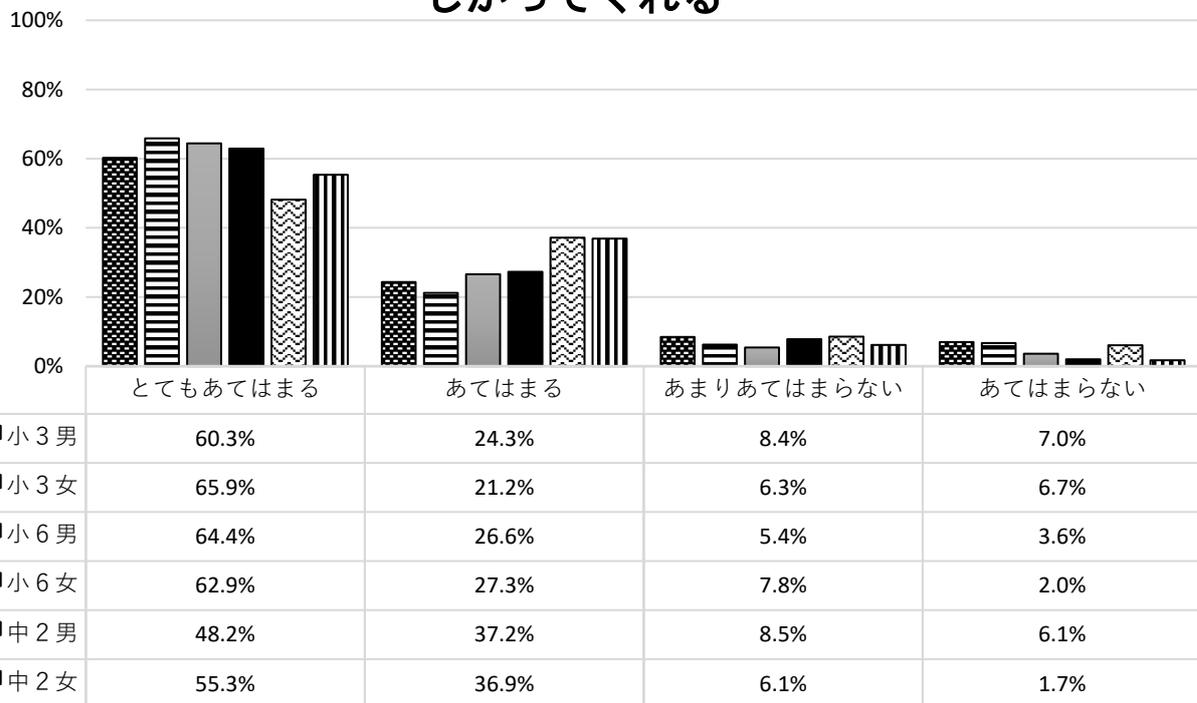


	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	62.4%	24.9%	8.1%	4.5%
小3女	65.3%	21.6%	6.6%	6.6%
小6男	43.7%	23.0%	17.6%	15.8%
小6女	35.9%	32.5%	22.8%	8.7%
中2男	21.1%	27.1%	27.7%	24.1%
中2女	18.0%	39.3%	27.0%	15.7%

(38) 8 きびしいことをあまり言わない



(38) 9 わたしたちのことを考えて しかってくれる

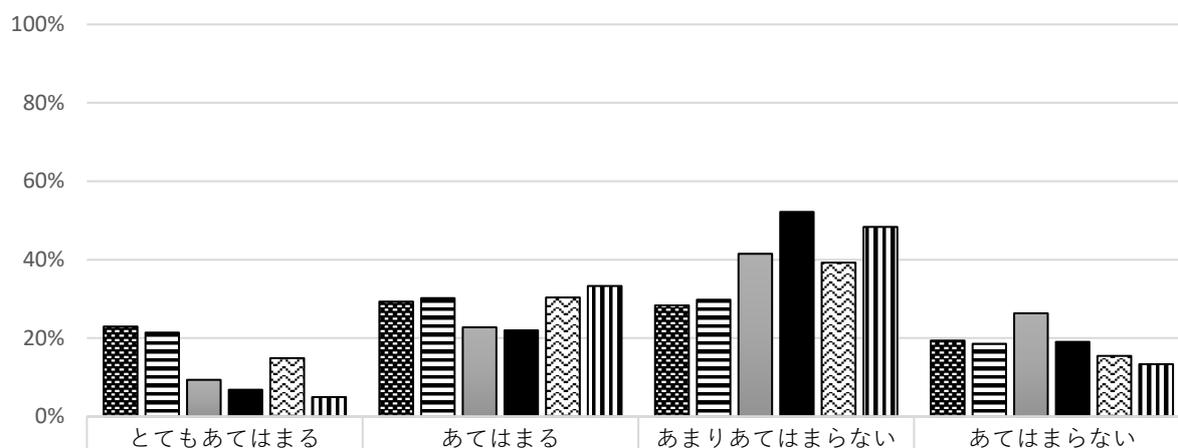


「授業を分かりやすく教えてくれる」は、「とてもあてはまる」の割合がどの学年も7割を超えている。「きびしいことをあまり言わない」では、回答結果の分散が見られる。「いっしょに遊んでくれる」の項目では、学年が上がる则「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の割合が高い。

(39) あなたは、学校でどのような授業を期待しますか。

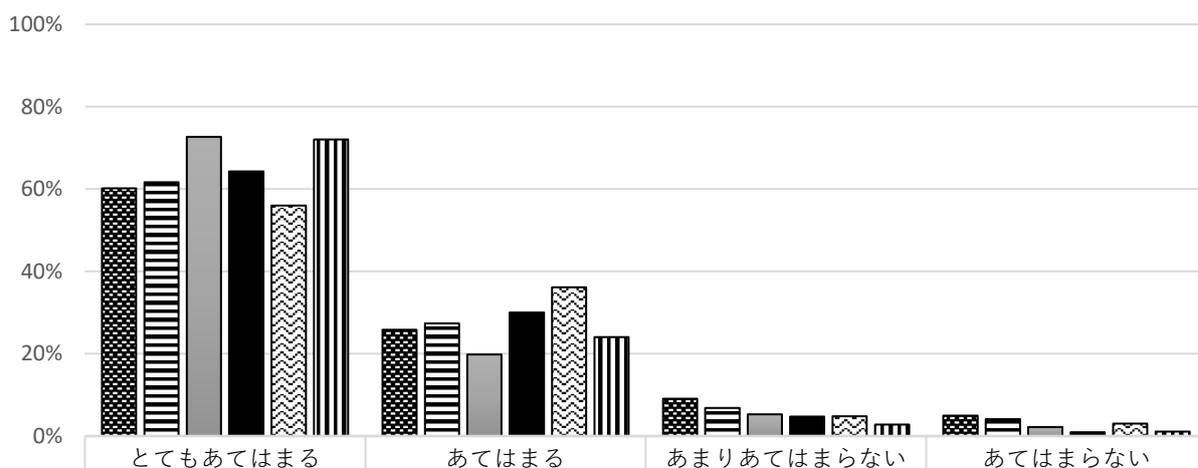
- 1 けじめがあって、緊張感のある授業
- 2 楽しくリラックスした雰囲気の授業
- 3 内容をきちんとわかりやすく教えてくれる授業
- 4 自分たちで課題を見つけ、考えたり調べたりする授業
- 5 自分の興味や関心のあることを学べる授業
- 6 作業や実験・実技・実習をとまなう授業

(39) 1 けじめがあって、緊張感のある授業



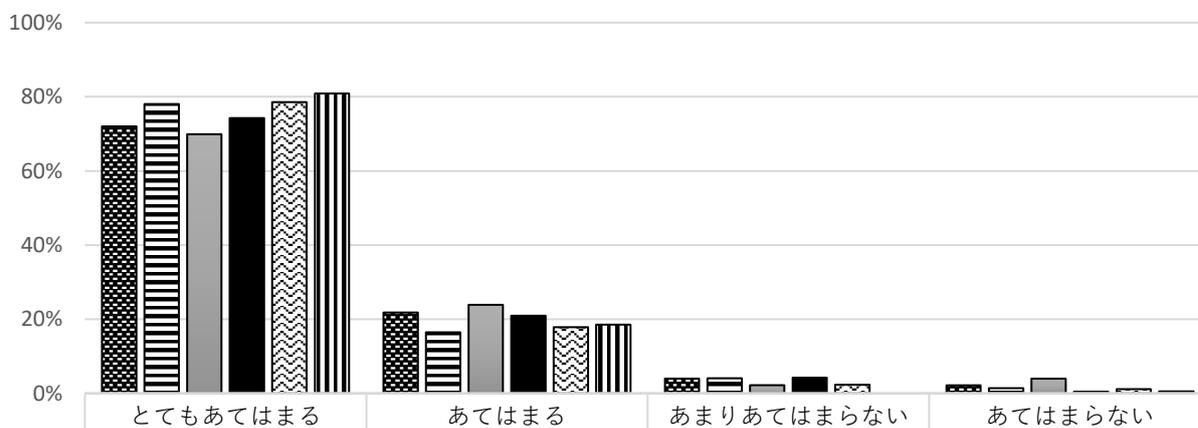
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	23.0%	29.3%	28.4%	19.4%
小3女	21.4%	30.2%	29.8%	18.6%
小6男	9.4%	22.8%	41.5%	26.3%
小6女	6.8%	22.0%	52.2%	19.0%
中2男	14.9%	30.4%	39.3%	15.5%
中2女	5.0%	33.3%	48.3%	13.3%

(39) 2 楽しくリラックスした雰囲気の授業



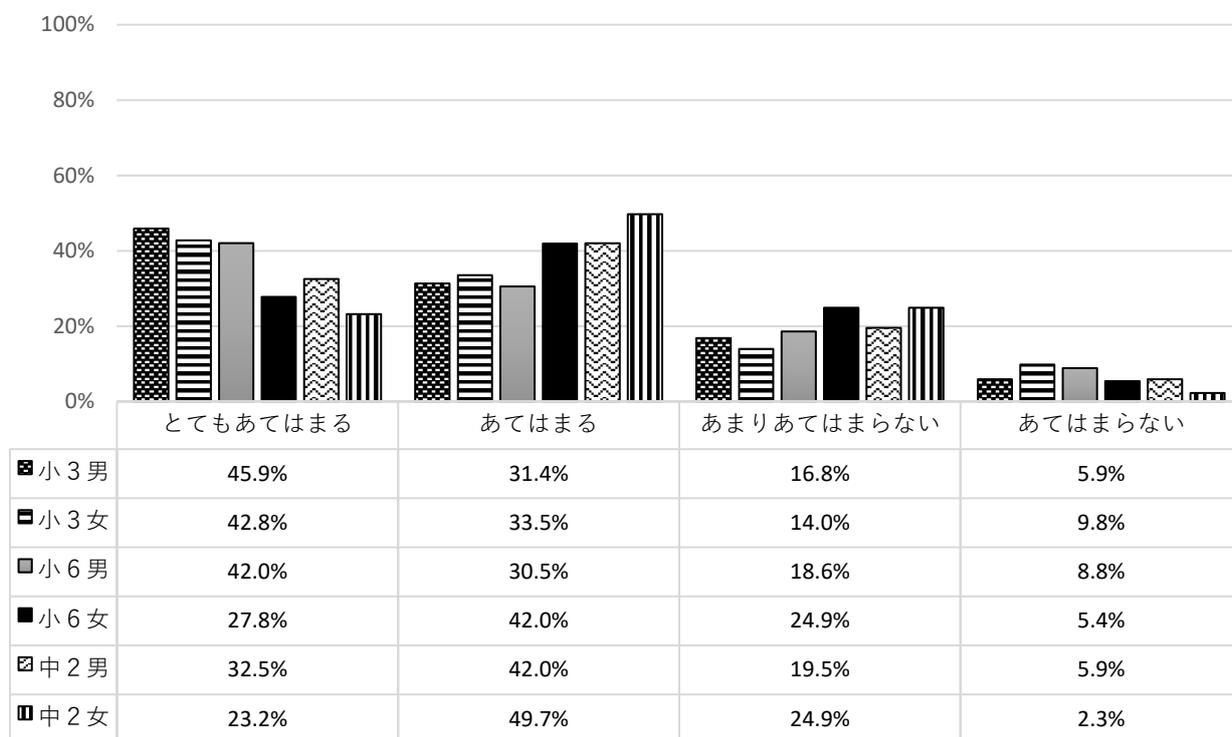
小3男	60.2%	25.8%	9.0%	5.0%
小3女	61.6%	27.4%	6.8%	4.1%
小6男	72.7%	19.8%	5.3%	2.2%
小6女	64.3%	30.0%	4.8%	1.0%
中2男	56.0%	36.1%	4.8%	3.0%
中2女	72.1%	24.0%	2.8%	1.1%

(39) 3 内容をきちんとわかりやすく教えてくれる授業

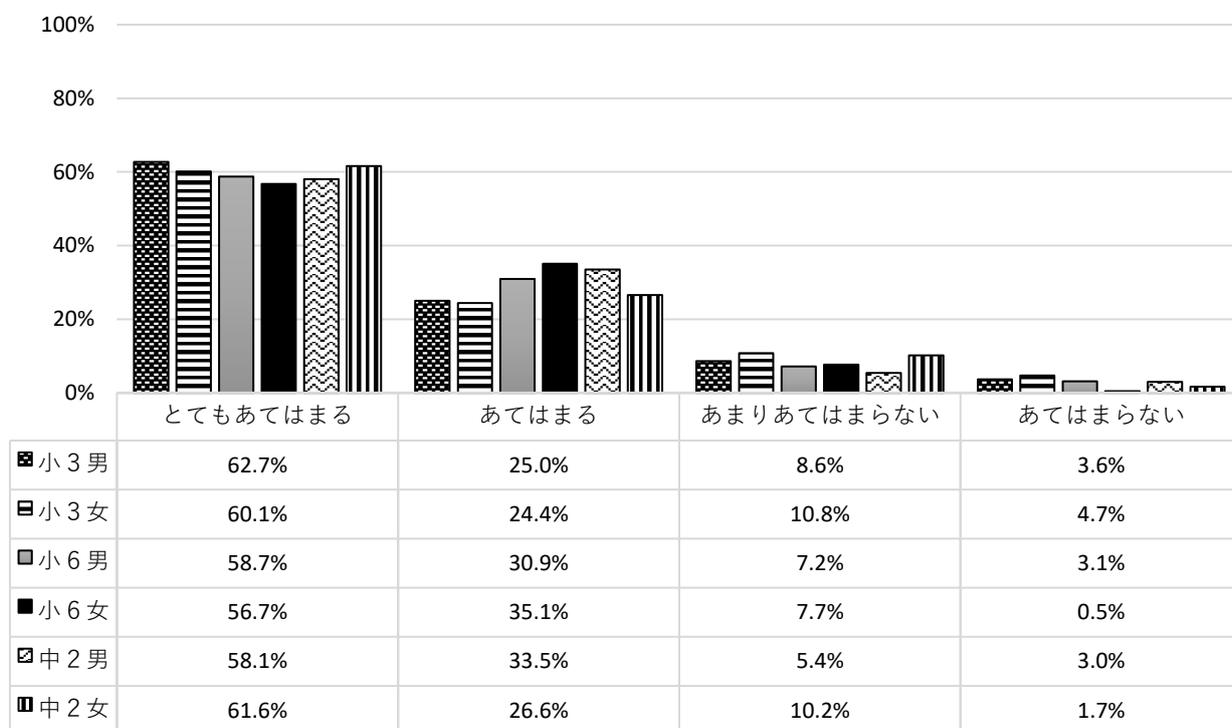


小3男	72.0%	21.8%	4.0%	2.2%
小3女	78.1%	16.4%	4.1%	1.4%
小6男	69.9%	23.9%	2.2%	4.0%
小6女	74.3%	21.0%	4.3%	0.5%
中2男	78.6%	17.9%	2.4%	1.2%
中2女	80.9%	18.5%	0.0%	0.6%

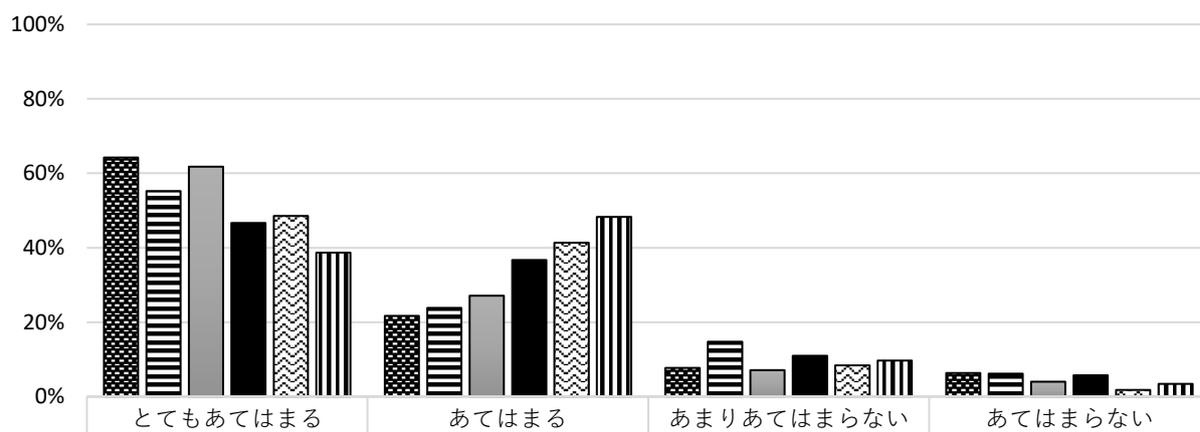
(39) 4 自分たちで課題を見つけ、 考えたり調べたりする授業



(39) 5 自分の興味や関心のあることを 学べる授業



(39) 6 作業や実験・実技・実習をともなう授業



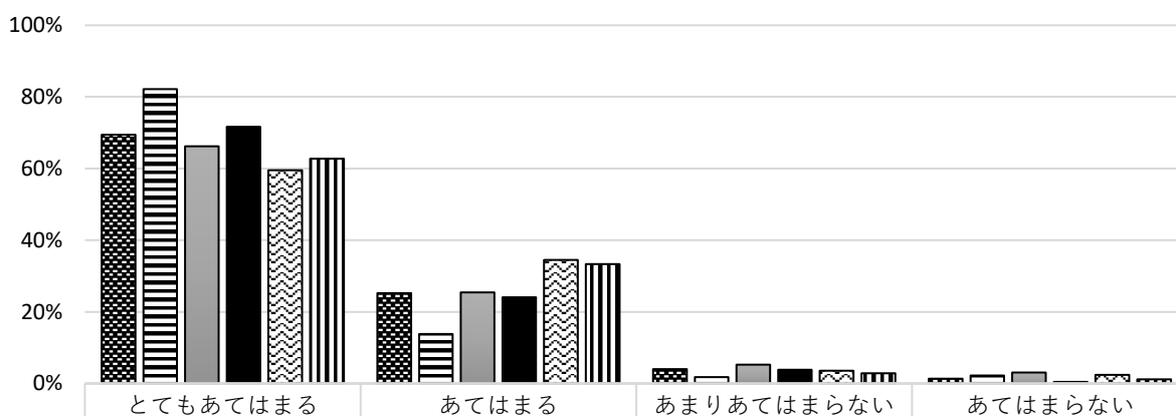
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	64.3%	21.7%	7.7%	6.3%
小3女	55.2%	23.8%	14.8%	6.2%
小6男	61.8%	27.1%	7.1%	4.0%
小6女	46.7%	36.7%	11.0%	5.7%
中2男	48.5%	41.3%	8.4%	1.8%
中2女	38.6%	48.3%	9.7%	3.4%

「内容をきちんとわかりやすく教えてくれる授業」では「とてもあてはまる」の割合が特に高い。「はじめがあって、緊張感のある授業」では、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と答えた割合が他の質問に比べ高い。

(40) 分かりやすいと感じる授業はどんな授業ですか。

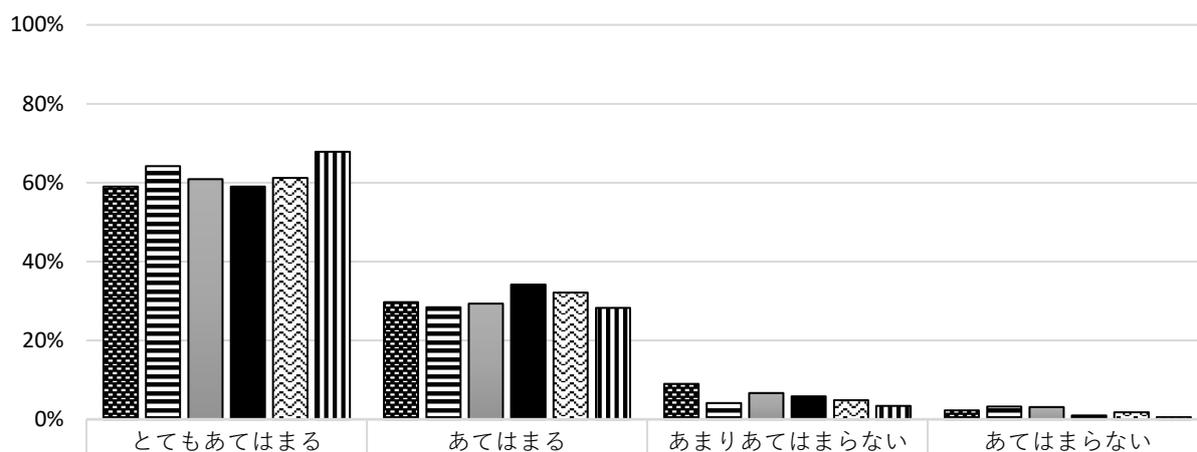
- 1 先生の声が聞き取りやすい
- 2 指示がはっきりしている
- 3 板書が見やすい
- 4 図やイラストなどで説明がある
- 5 話し合い活動がある
- 6 作業的な活動がある
- 7 パソコンやタブレット、電子黒板などを使う

(40) 1 先生の声が聞き取りやすい



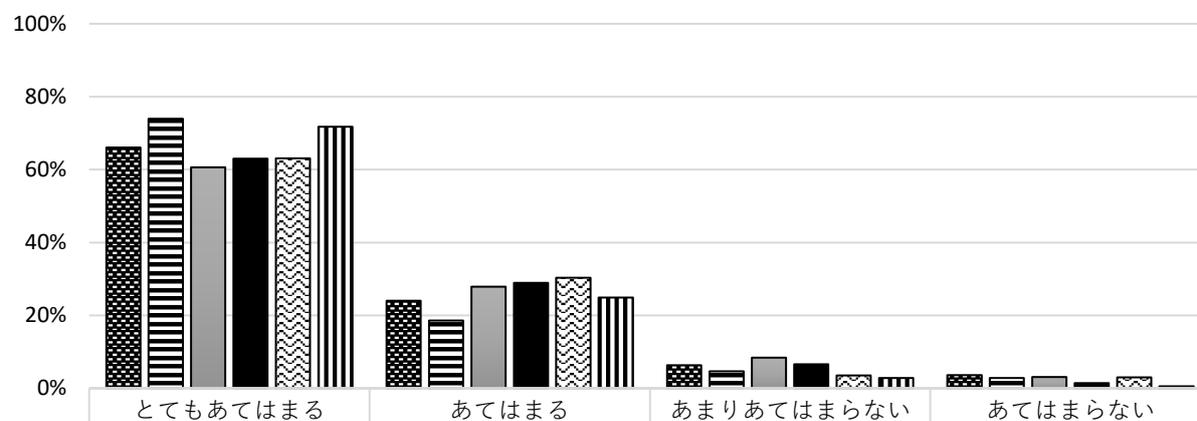
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	69.5%	25.2%	4.0%	1.3%
小3女	82.1%	13.8%	1.8%	2.2%
小6男	66.2%	25.4%	5.3%	3.1%
小6女	71.6%	24.0%	3.8%	0.5%
中2男	59.5%	34.5%	3.6%	2.4%
中2女	62.7%	33.3%	2.8%	1.1%

(40) 2 指示がはっきりしている



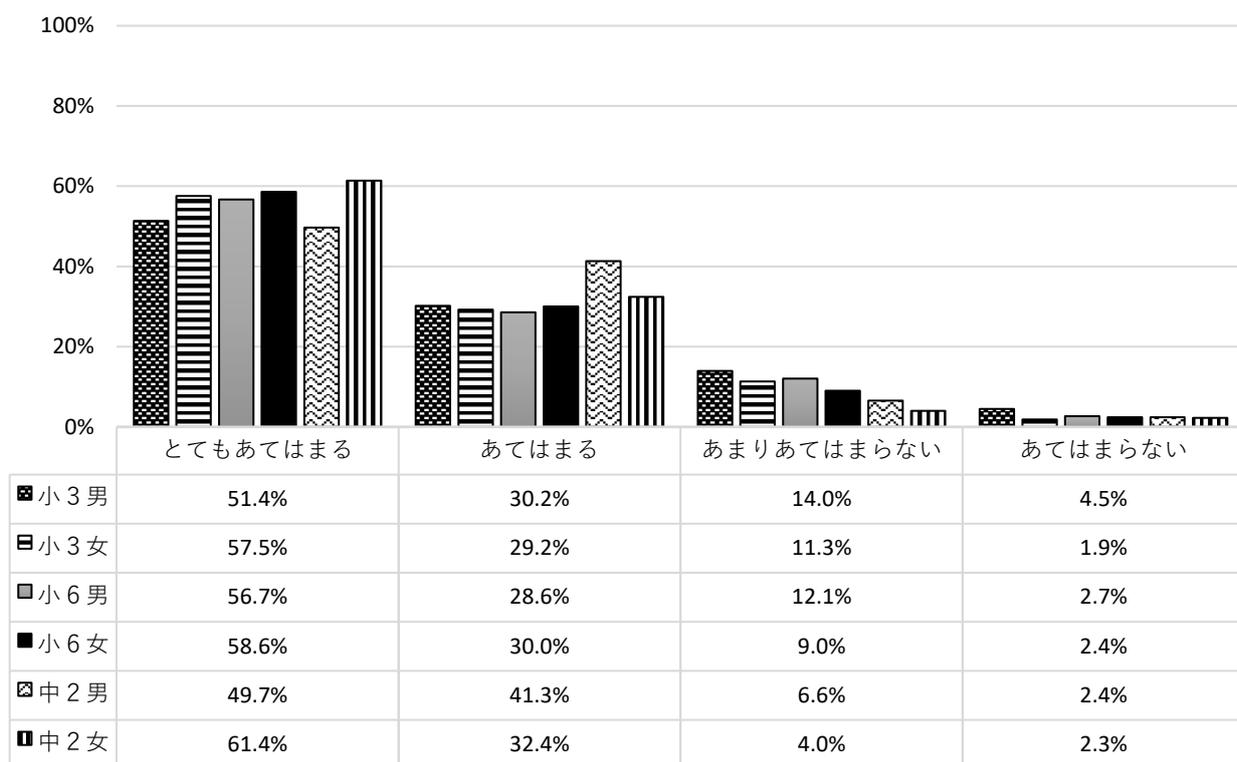
小3男	59.0%	29.7%	9.0%	2.3%
小3女	64.2%	28.4%	4.1%	3.2%
小6男	60.9%	29.3%	6.7%	3.1%
小6女	59.0%	34.1%	5.9%	1.0%
中2男	61.2%	32.1%	4.8%	1.8%
中2女	67.8%	28.2%	3.4%	0.6%

(40) 3 板書が見やすい

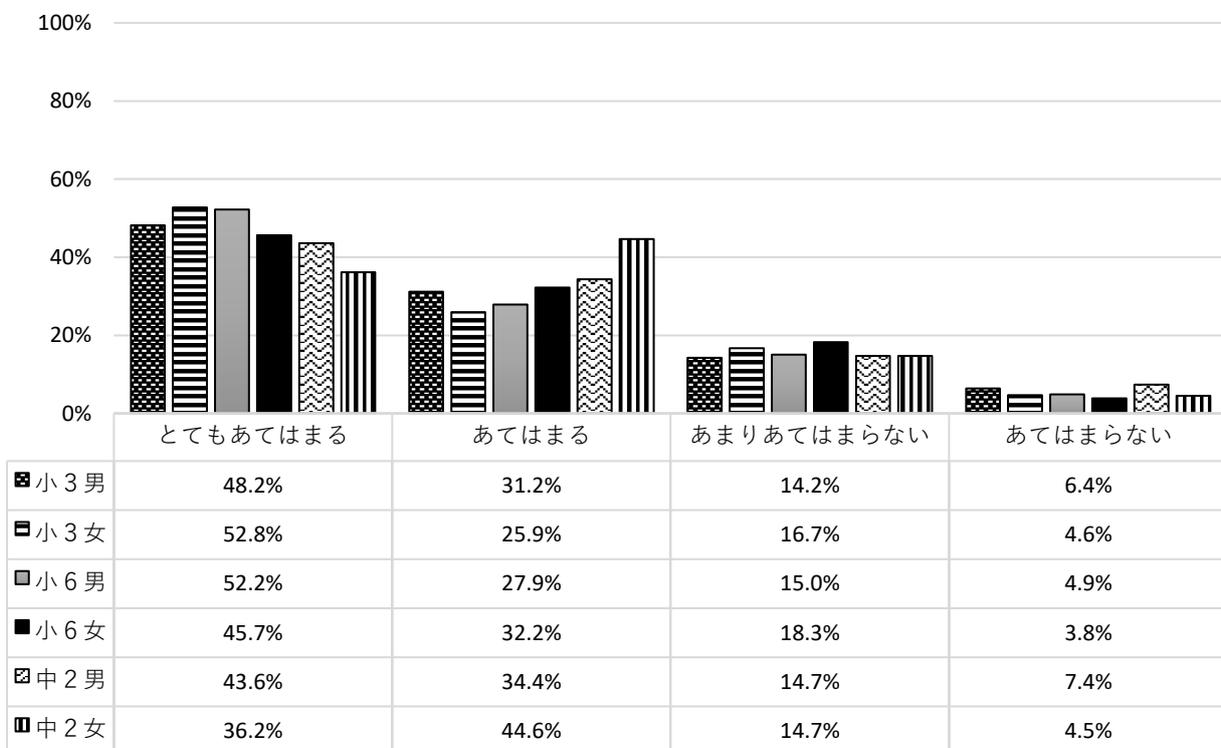


小3男	66.1%	24.0%	6.3%	3.6%
小3女	74.0%	18.6%	4.7%	2.8%
小6男	60.6%	27.9%	8.4%	3.1%
小6女	63.0%	28.9%	6.6%	1.4%
中2男	63.1%	30.4%	3.6%	3.0%
中2女	71.8%	24.9%	2.8%	0.6%

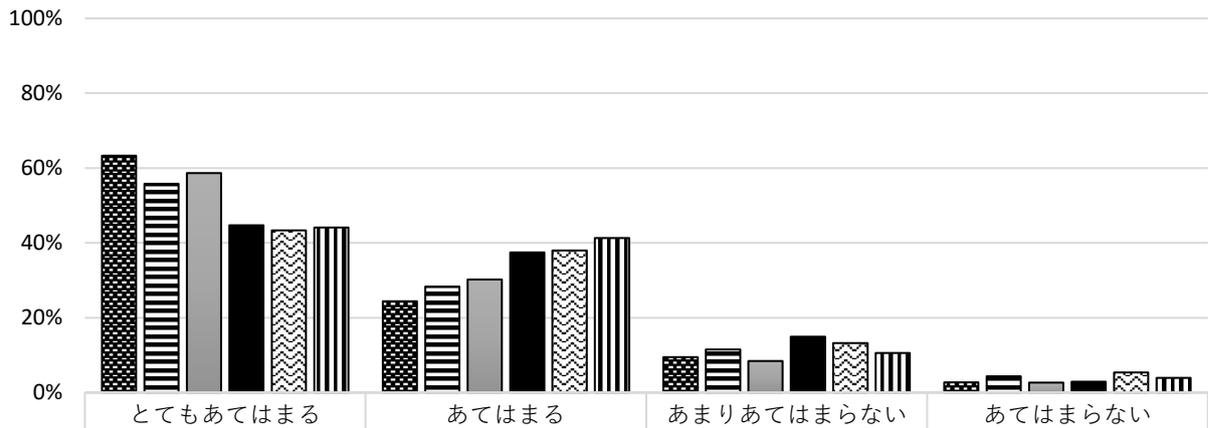
(40) 4 図やイラストなどで説明がある



(40) 5 話し合い活動がある

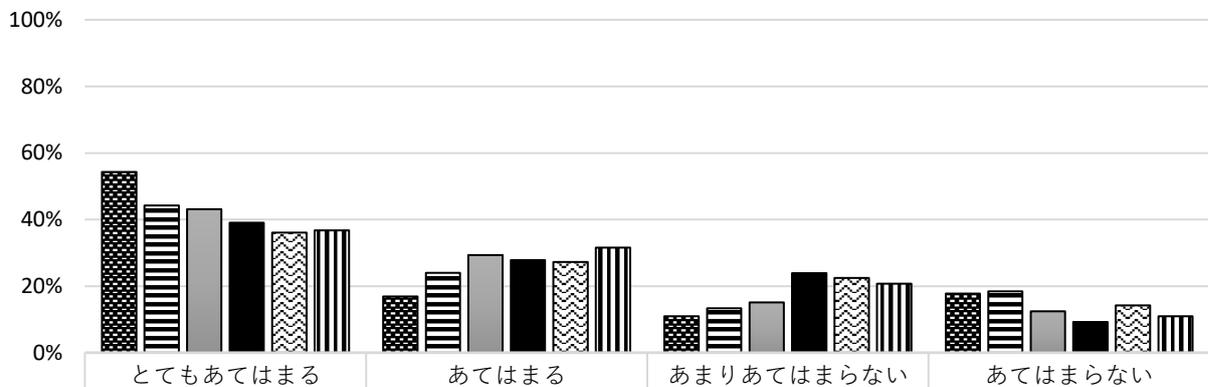


(40) 6 作業的な活動がある



	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	63.3%	24.4%	9.5%	2.7%
小3女	55.8%	28.4%	11.5%	4.3%
小6男	58.7%	30.2%	8.4%	2.7%
小6女	44.7%	37.5%	14.9%	2.9%
中2男	43.4%	38.0%	13.3%	5.4%
中2女	44.1%	41.3%	10.6%	3.9%

(40) 7 パソコンやタブレット、電子黒板などを使う

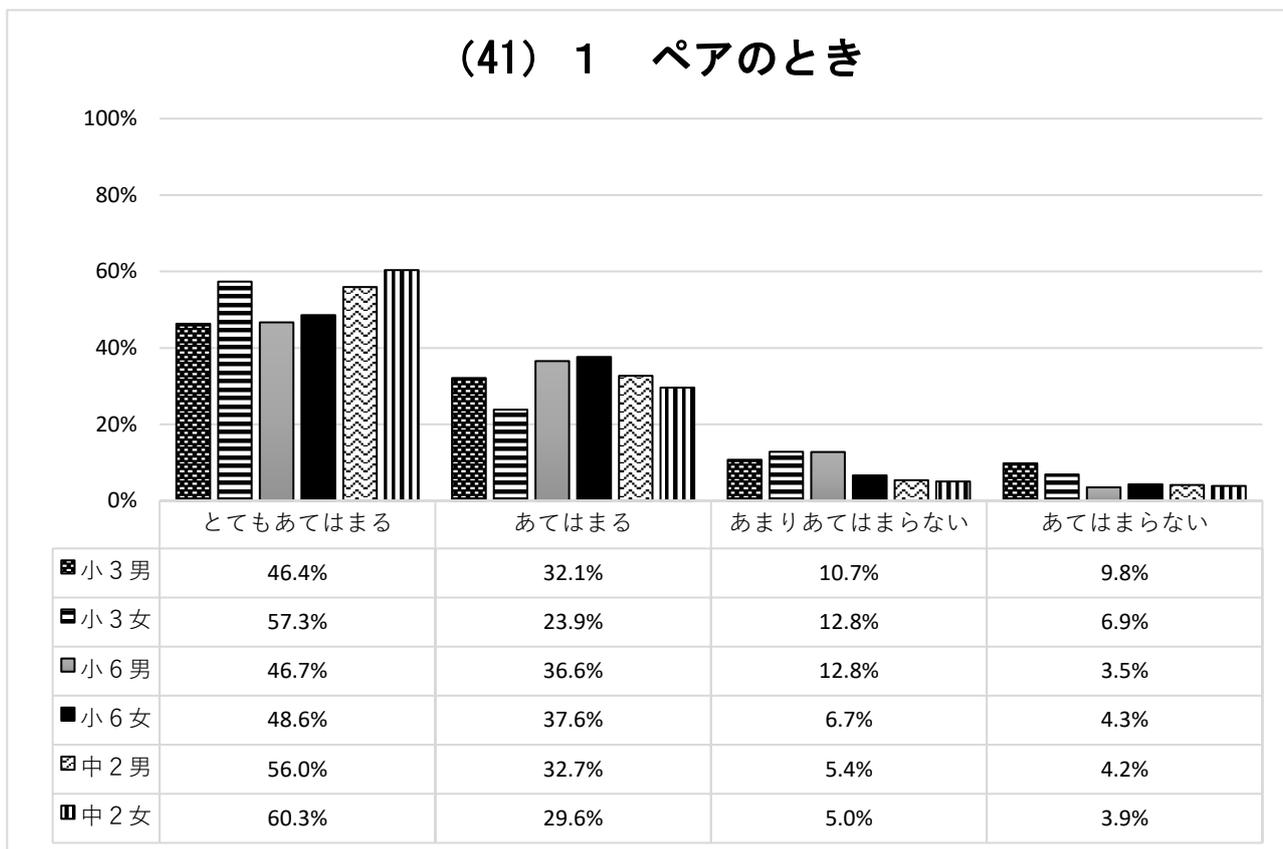


	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	54.3%	16.9%	11.0%	17.8%
小3女	44.2%	24.0%	13.4%	18.4%
小6男	43.1%	29.3%	15.1%	12.4%
小6女	39.0%	27.8%	23.9%	9.3%
中2男	36.1%	27.2%	22.5%	14.2%
中2女	36.8%	31.6%	20.7%	10.9%

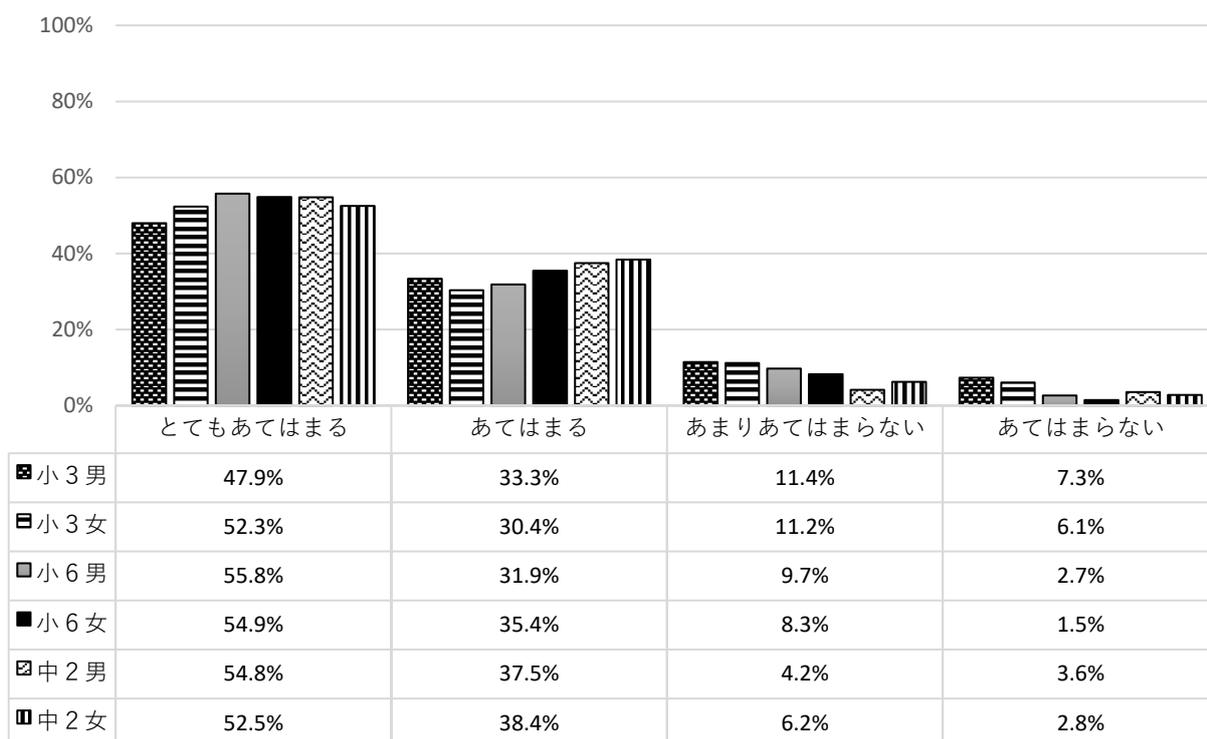
「先生の声が聞き取りやすい」と「板書が見やすい」では、「とてもあてはまる」の割合が高い。「パソコンやタブレット、電子黒板などを使う」では、回答結果が分散する傾向がある。

(41) 授業でどんな時に自分の意見を伝えることができますか。

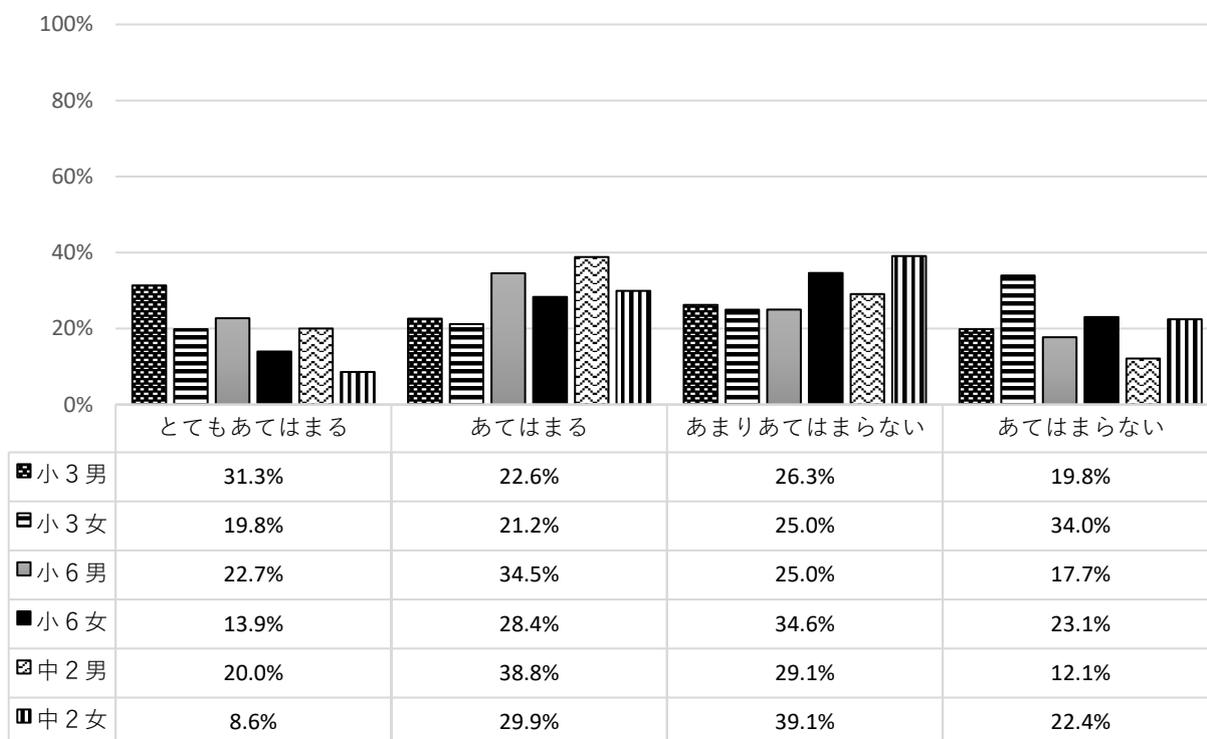
- 1 ペアの時
- 2 グループなど少人数のとき
- 3 クラスの前で発表するとき
- 4 人前で話すことが苦手なため伝えることができない



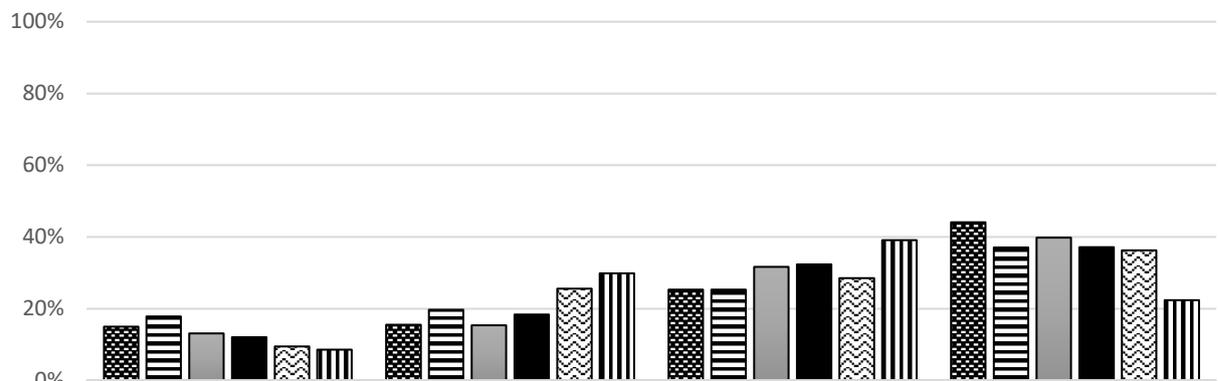
(41) 2 グループなど少人数のとき



(41) 3 クラスの前で発表するとき



(41) 4 人前で話すことが苦手なため 伝えることができない



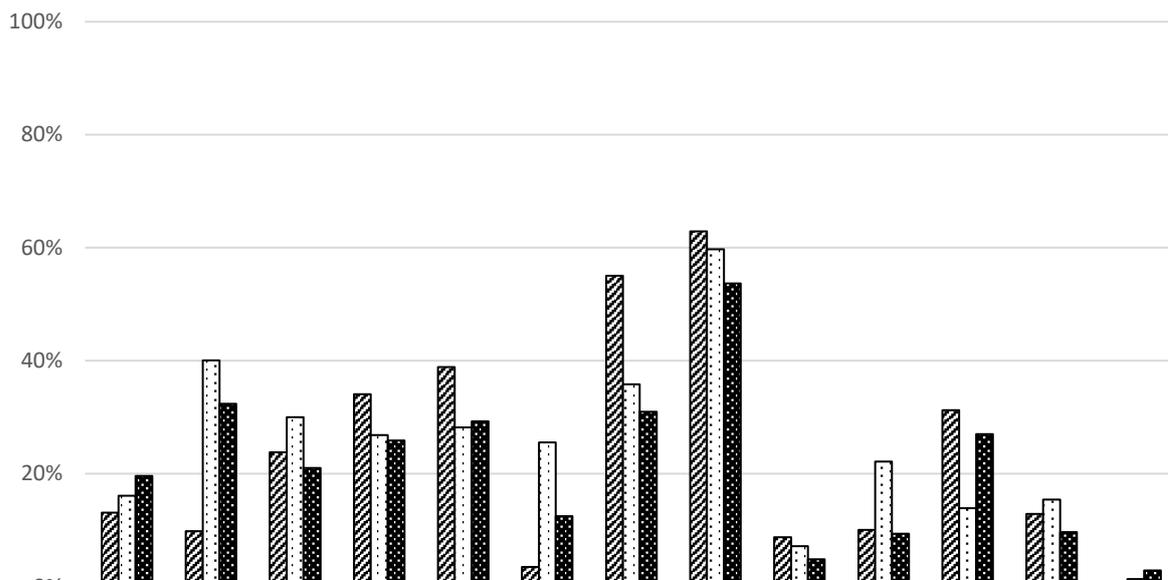
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	15.0%	15.5%	25.4%	44.1%
小3女	17.8%	19.7%	25.4%	37.1%
小6男	13.1%	15.4%	31.7%	39.8%
小6女	12.1%	18.4%	32.4%	37.2%
中2男	9.5%	25.6%	28.6%	36.3%
中2女	8.6%	29.9%	39.1%	22.4%

授業で意見を伝えられるかについては、「ペアのとき」「グループなど少人数のとき」では、8割近くが「とてもあてはまる」「あてはまる」と答えている。「クラスの前で発表するとき」では、回答結果が分散する傾向が見られる。「人前で話すことが苦手なため伝えることができない」では、7割近くが「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と答えている。

(42) 好きな教科はどれですか。【3つまでマーク】

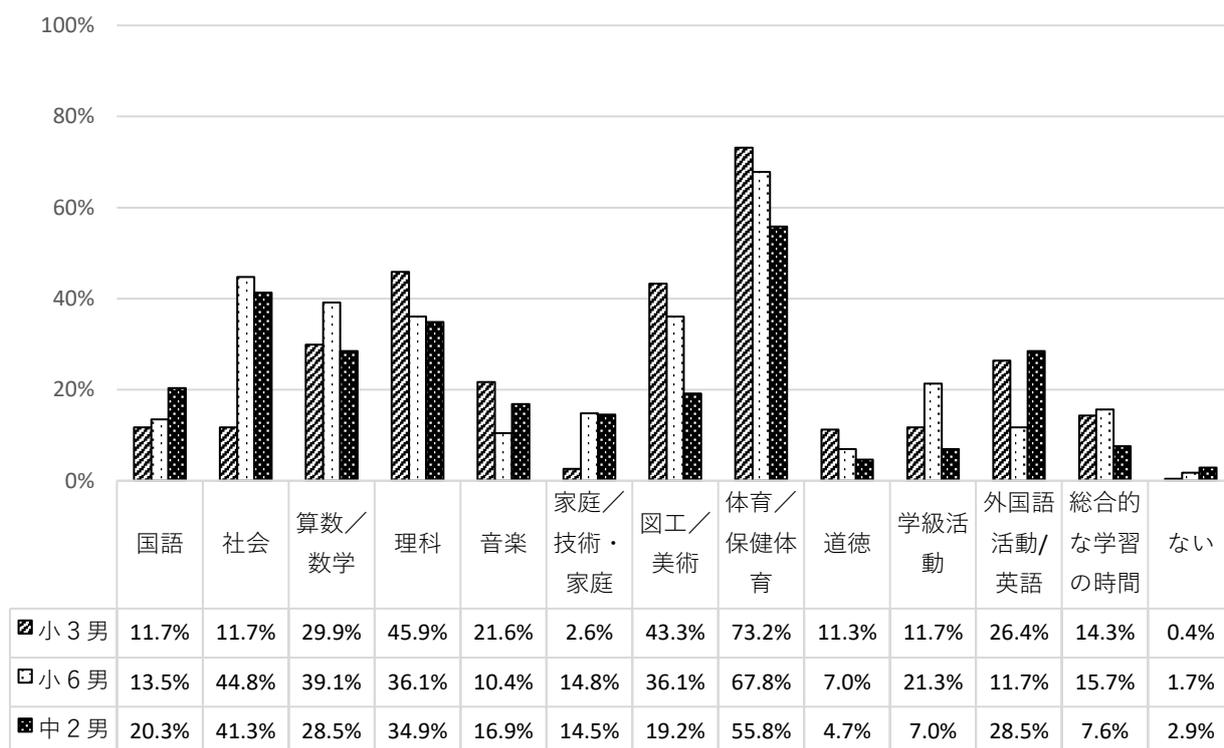
- 1 国語 2 社会 3 算数/数学 4 理科 5 音楽
 6 家庭/技術・家庭 7 図工/美術 8 体育/保健体育 9 道徳 10 学級活動
 11 外国語活動/英語 12 総合的な学習の時間 13 ない

(42) 好きな教科 (全体)

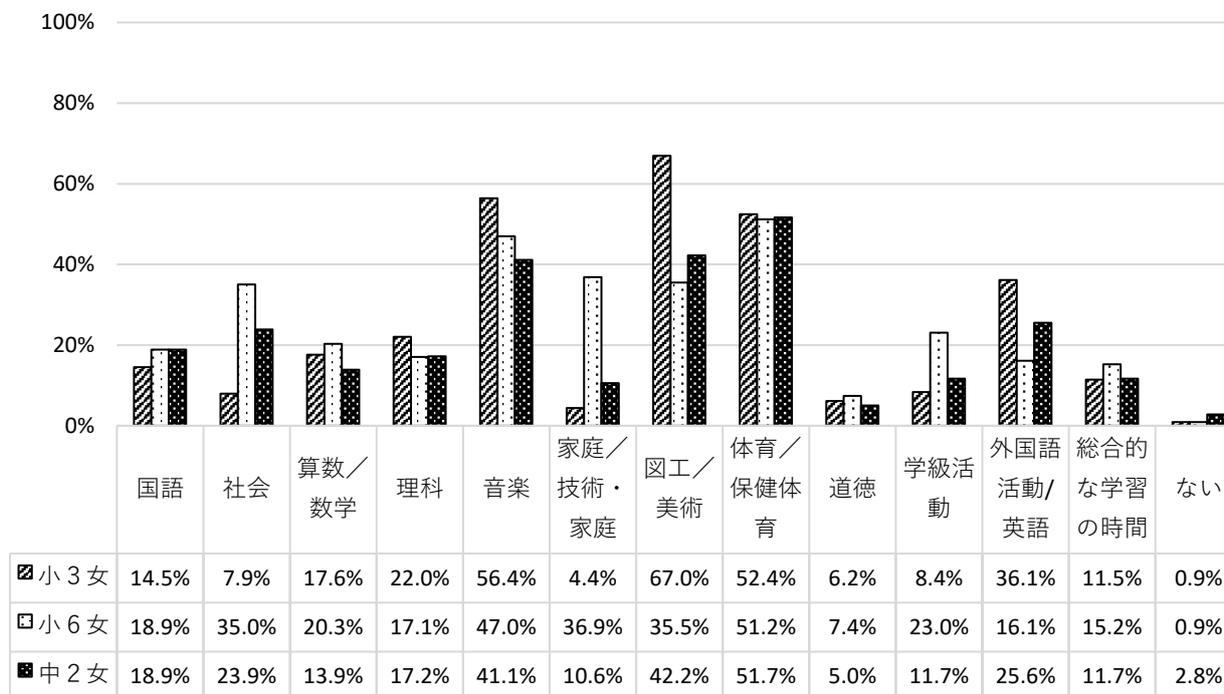


	国語	社会	算数/数学	理科	音楽	家庭/技術・家庭	図工/美術	体育/保健体育	道徳	学級活動	外国語活動/英語	総合的な学習の時間	ない
小3全体	13.1%	9.8%	23.8%	34.1%	38.9%	3.5%	55.0%	62.9%	8.7%	10.0%	31.2%	12.9%	0.7%
小6全体	16.1%	40.0%	30.0%	26.8%	28.2%	25.5%	35.8%	59.7%	7.2%	22.1%	13.9%	15.4%	1.3%
中2全体	19.6%	32.4%	21.0%	25.9%	29.3%	12.5%	31.0%	53.7%	4.8%	9.4%	27.0%	9.7%	2.8%

(42) 好きな教科 (男子)



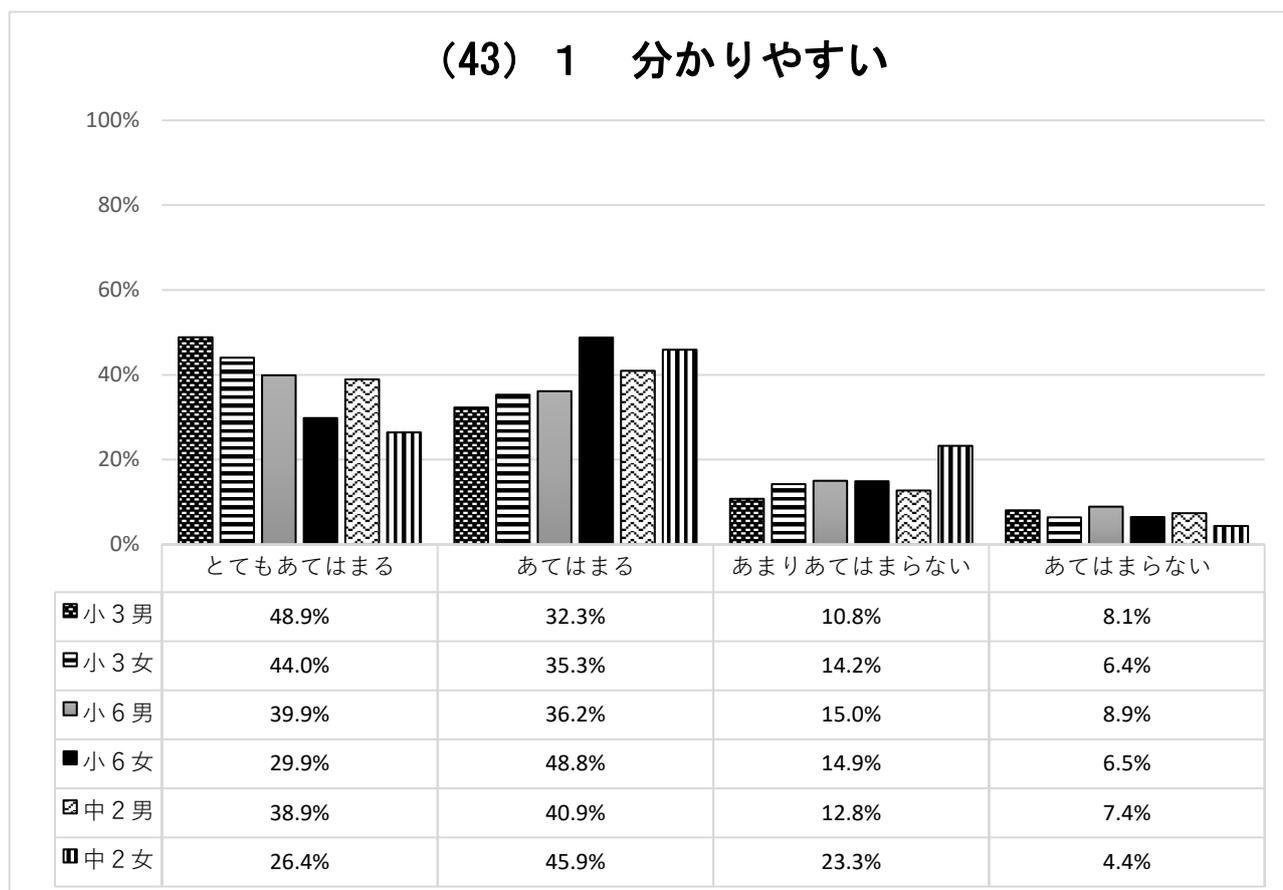
(42) 好きな教科 (女子)



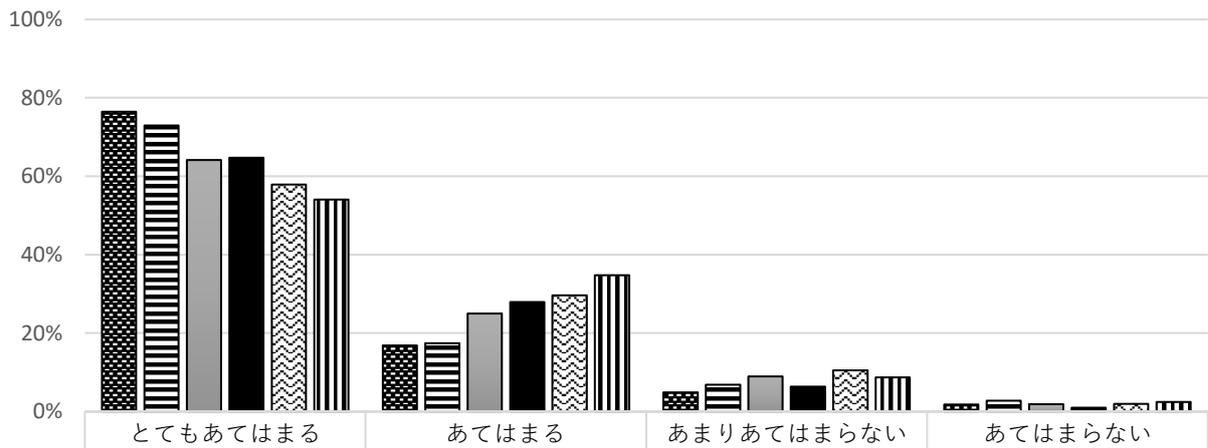
「体育／保健体育」は、好きな教科として、選ばれる割合が高い。学年で結果の差が大きかった教科は、「社会」「家庭／技術・家庭」「学級活動」「外国語活動／英語」だった。「理科」「音楽」は、男女で差が大きかった。

(43) 【(42) で「ない」を選んだ人は答えません】好きな理由はなんですか。

- 1 わかりやすい
- 2 得意だから
- 3 作業や実験、実技・実習が好き
- 4 話し合いが楽しい
- 5 考えるのが楽しい
- 6 役に立つと感じる

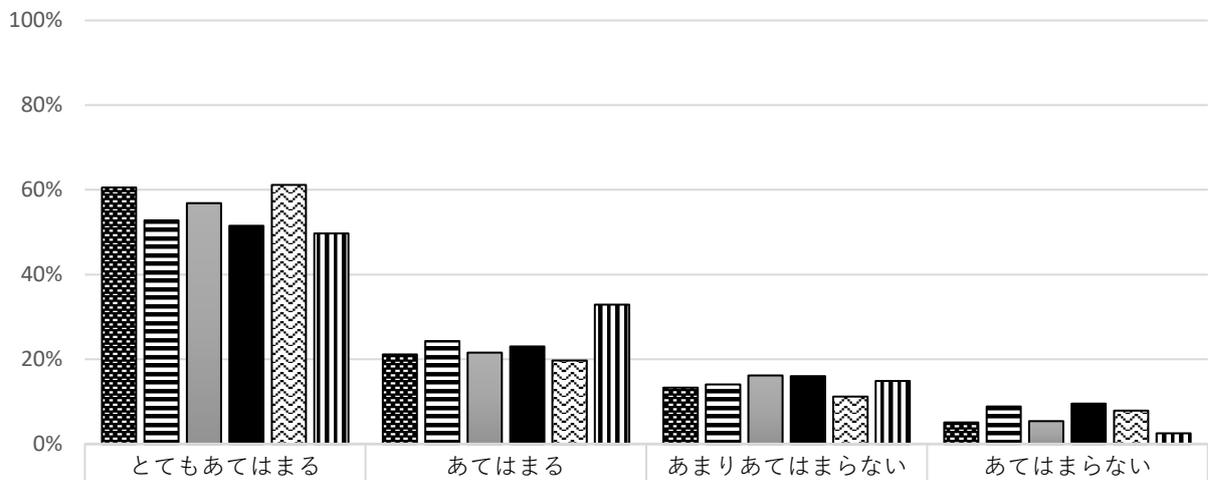


(43) 2 得意だから



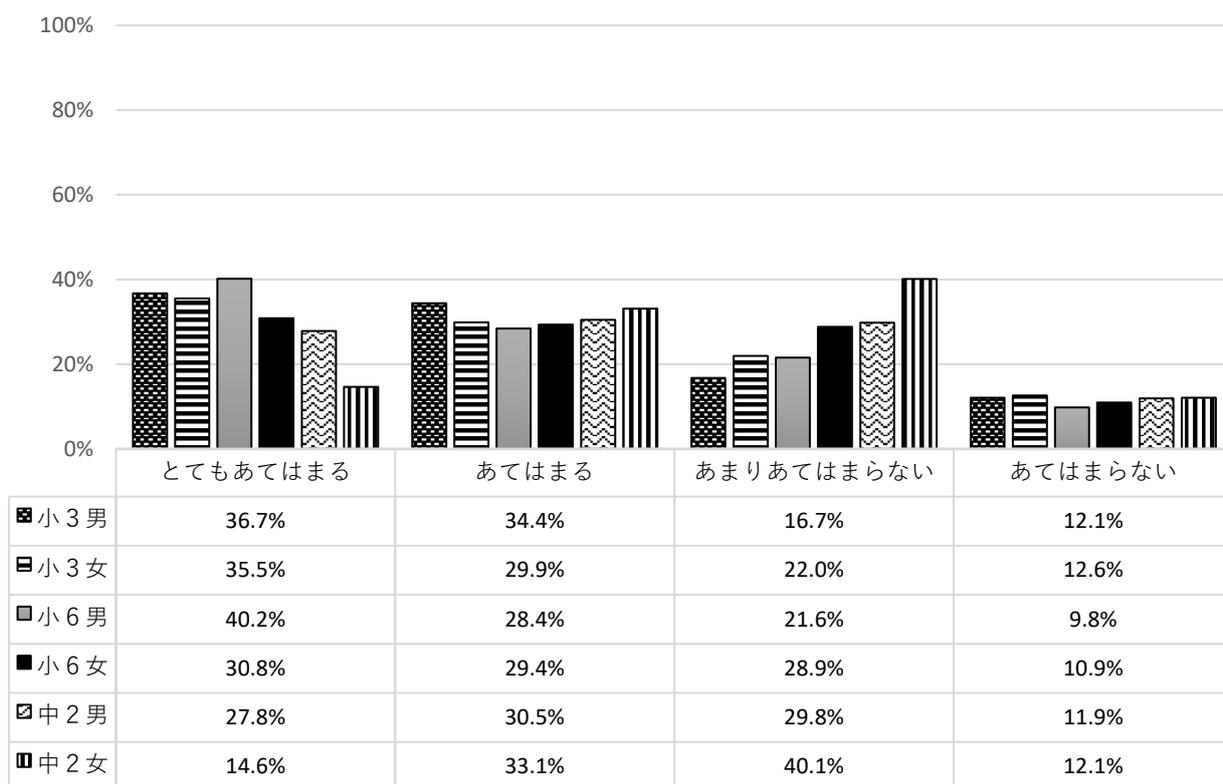
小3男	76.4%	16.9%	4.9%	1.8%
小3女	72.9%	17.4%	6.9%	2.8%
小6男	64.2%	25.0%	9.0%	1.9%
小6女	64.7%	27.9%	6.4%	1.0%
中2男	57.9%	29.6%	10.5%	2.0%
中2女	54.0%	34.8%	8.7%	2.5%

(43) 3 作業や実験、実技・実習が好き

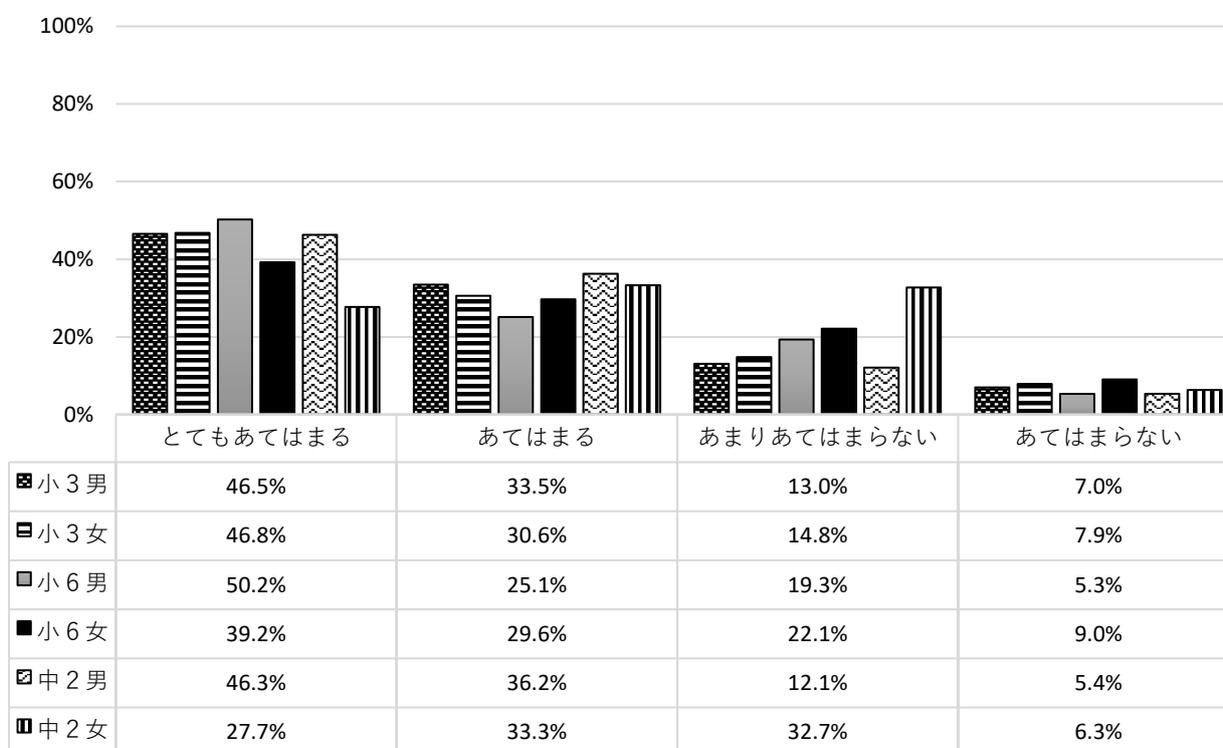


小3男	60.6%	21.1%	13.3%	5.0%
小3女	52.8%	24.3%	14.0%	8.9%
小6男	56.9%	21.6%	16.2%	5.4%
小6女	51.5%	23.0%	16.0%	9.5%
中2男	61.2%	19.7%	11.2%	7.9%
中2女	49.7%	32.9%	14.9%	2.5%

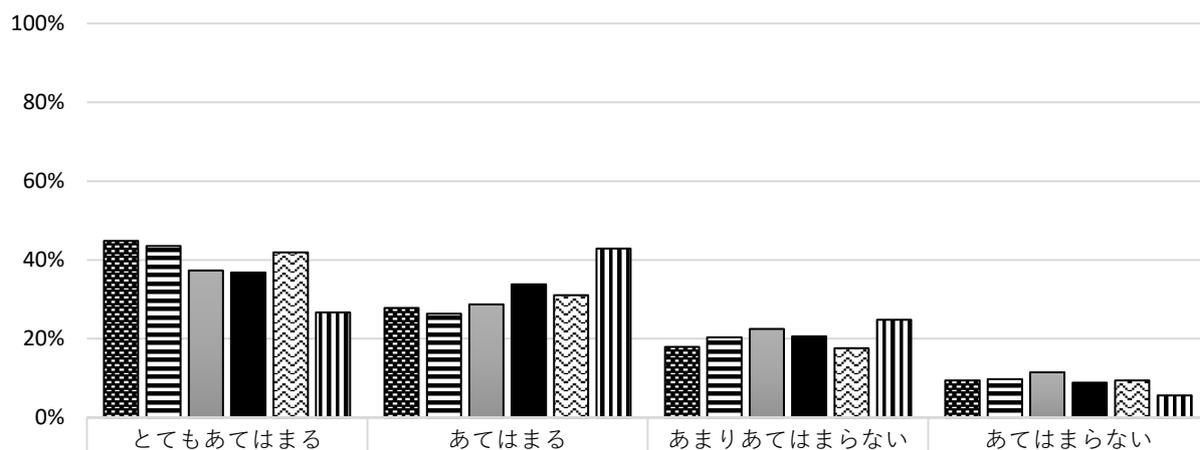
(43) 4 話し合いが楽しい



(43) 5 考えるのが楽しい



(43) 6 役に立つと感じる



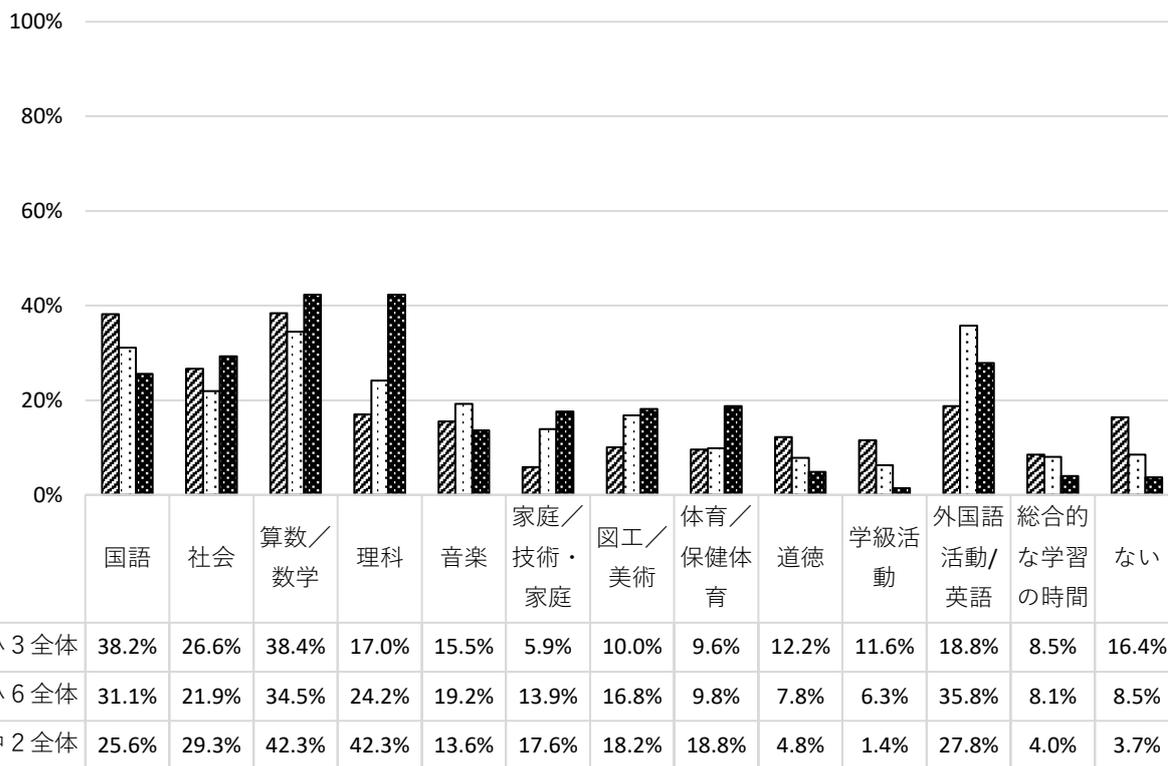
	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	44.8%	27.8%	17.9%	9.4%
小3女	43.5%	26.4%	20.4%	9.7%
小6男	37.3%	28.7%	22.5%	11.5%
小6女	36.8%	33.8%	20.6%	8.8%
中2男	41.9%	31.1%	17.6%	9.5%
中2女	26.7%	42.9%	24.8%	5.6%

「得意だから」と「作業や実験、実技・実習が好き」の項目では、「とてもあてはまる」の割合が高い。

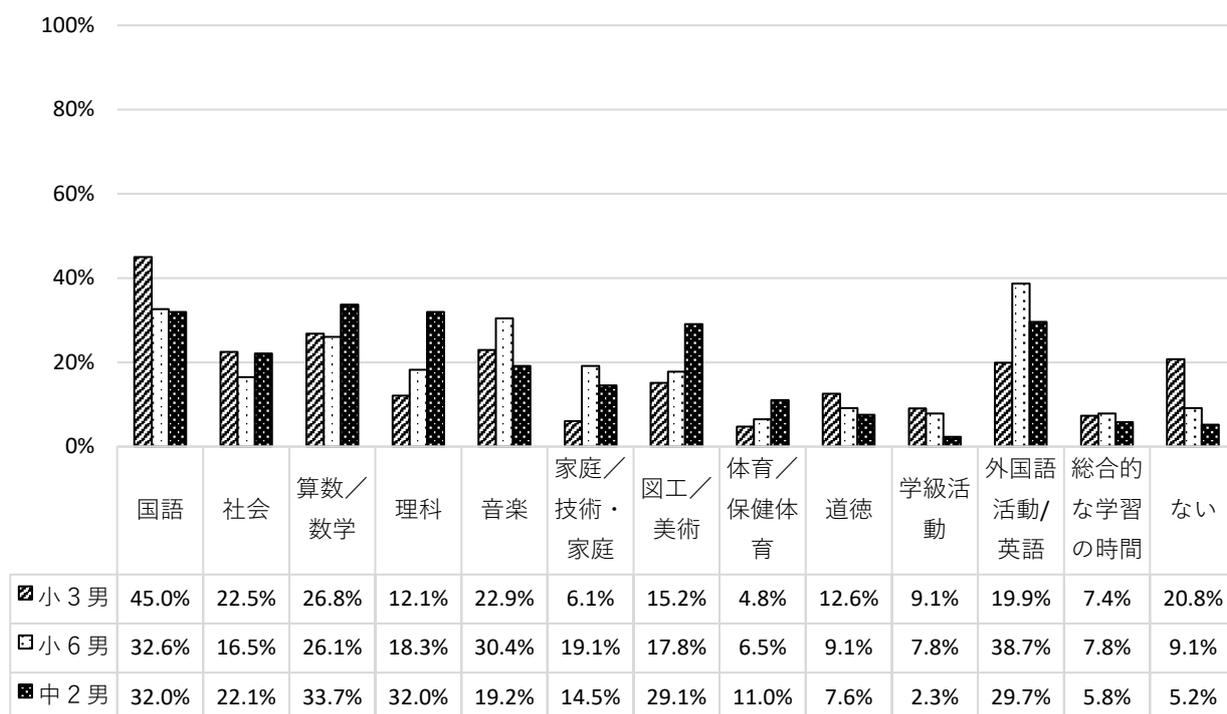
(44) 苦手な教科がありますか。【3つまでマーク】

- 1 国語 2 社会 3 算数/数学 4 理科 5 音楽
 6 家庭/技術・家庭 7 図工/美術 8 体育/保健体育 9 道徳 10 学級活動
 11 外国語活動/英語 12 総合的な学習の時間 13 ない

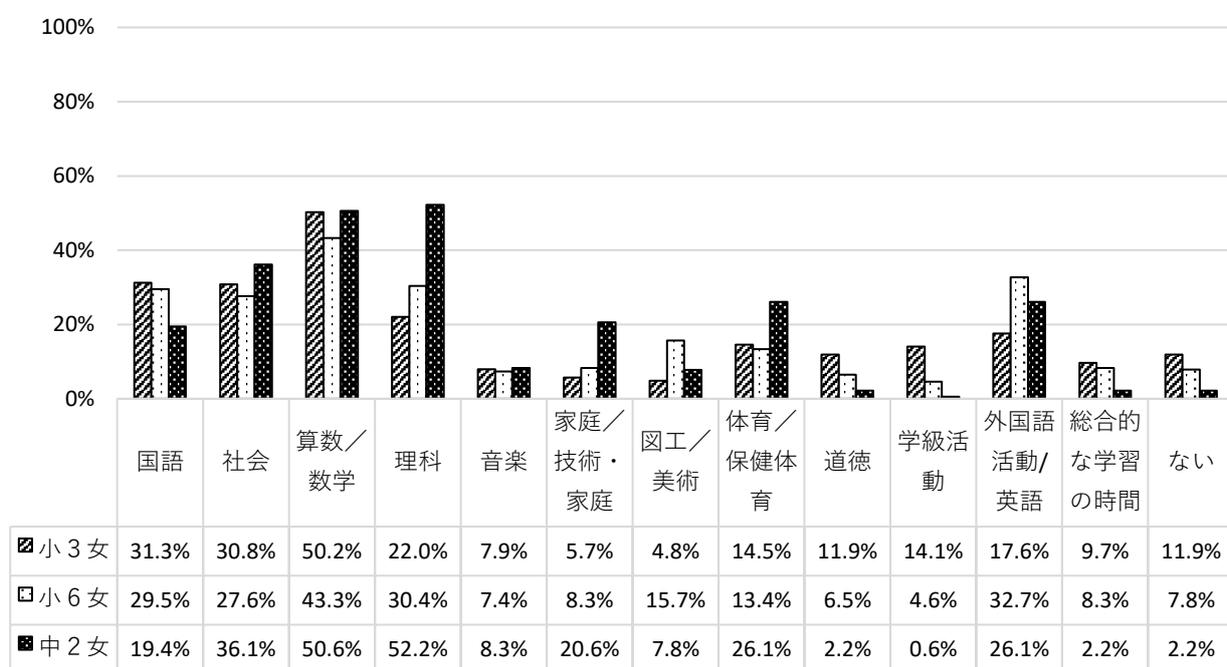
(44) 苦手な教科 (全体)



(44) 苦手な教科 (男子)



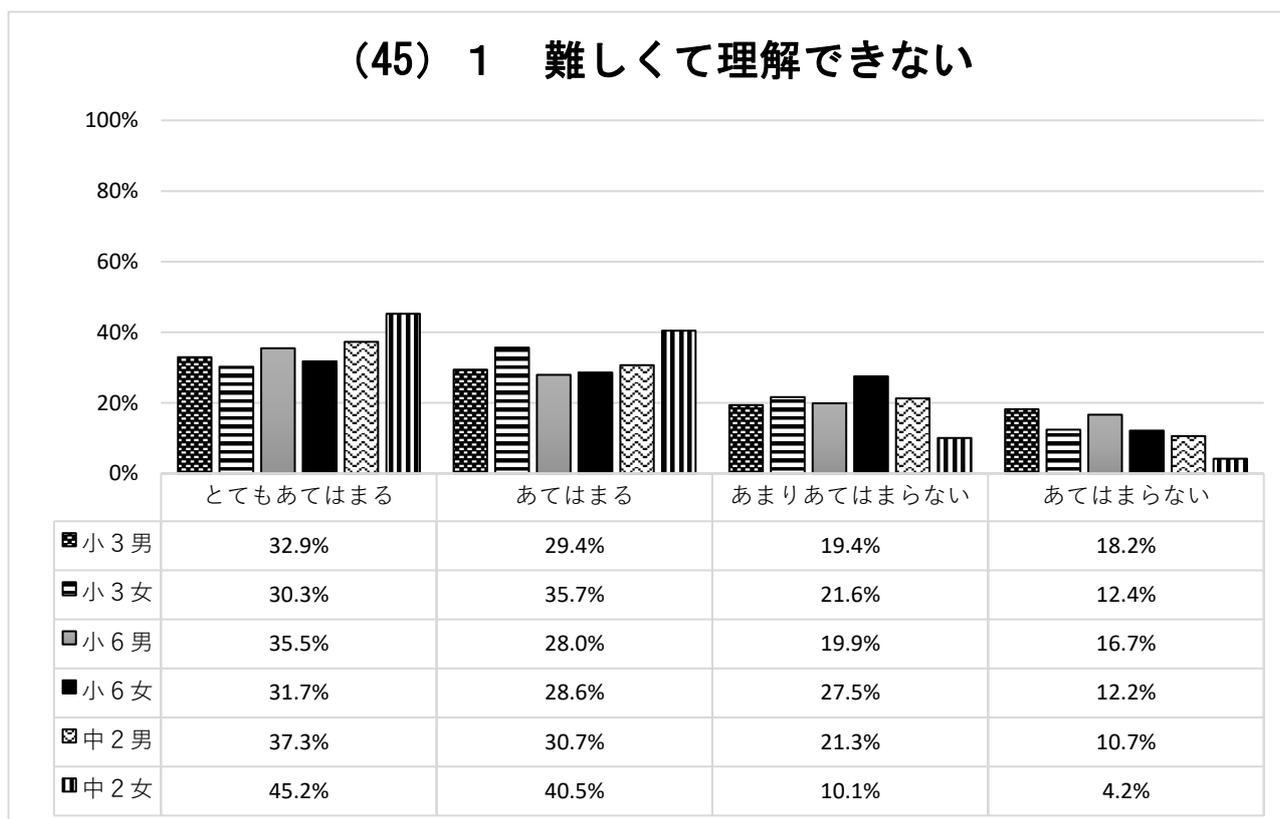
(44) 苦手な教科 (女子)



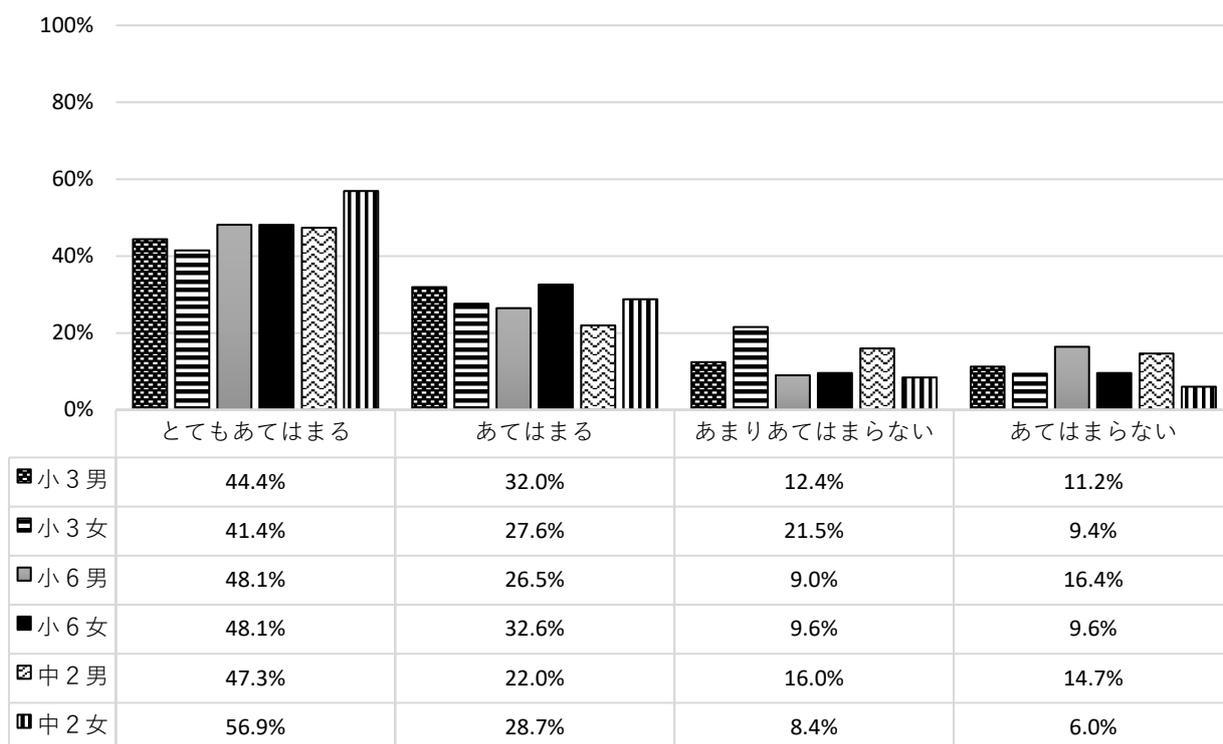
「算数／数学」は、苦手な教科として、選ばれる割合が高い。「理科」「外国語活動／英語」は学年で結果の差が大きい。「理科」「音楽」は、男女で差が大きい。

(45) 【(44) で「ない」を選んだ人は答えません】 苦手な理由はなんですか。【それぞれ、1つにマーク】

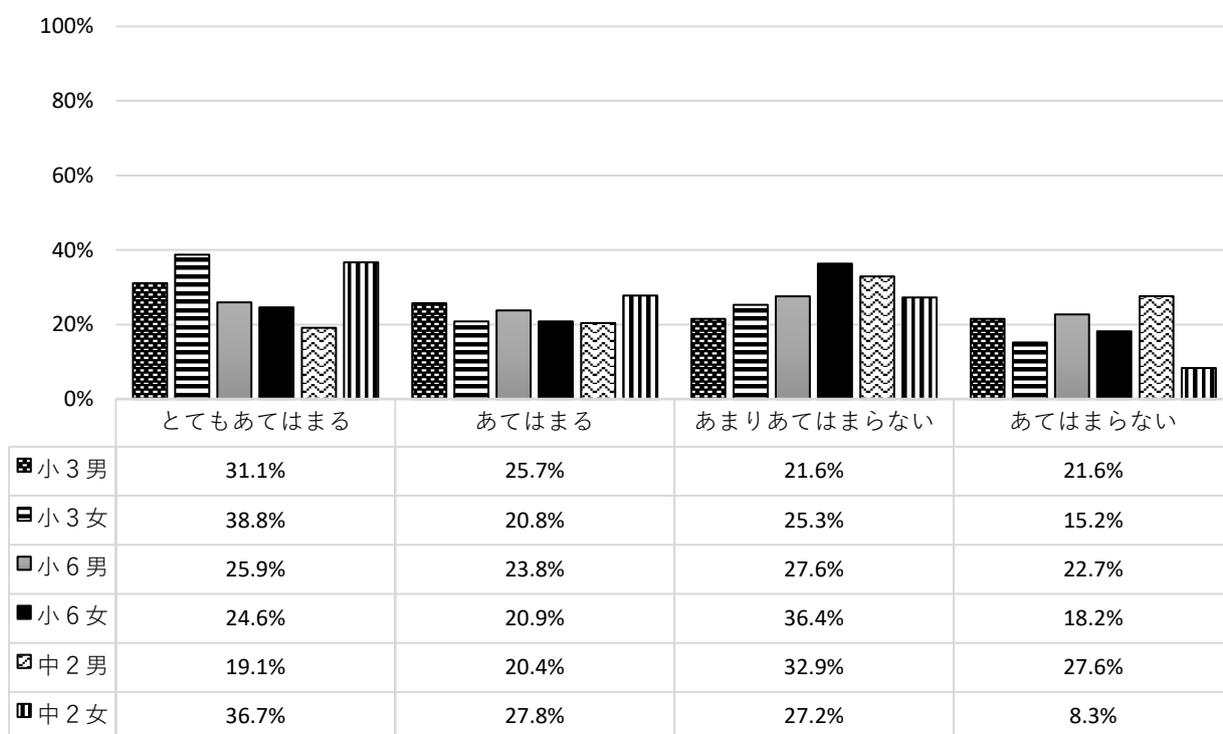
- 1 難しく理解できない
- 2 覚えることが多い
- 3 進むのが早い
- 4 作業や実験、実技・実習が苦手
- 5 話し合いに参加できない
- 6 考えるのが苦手



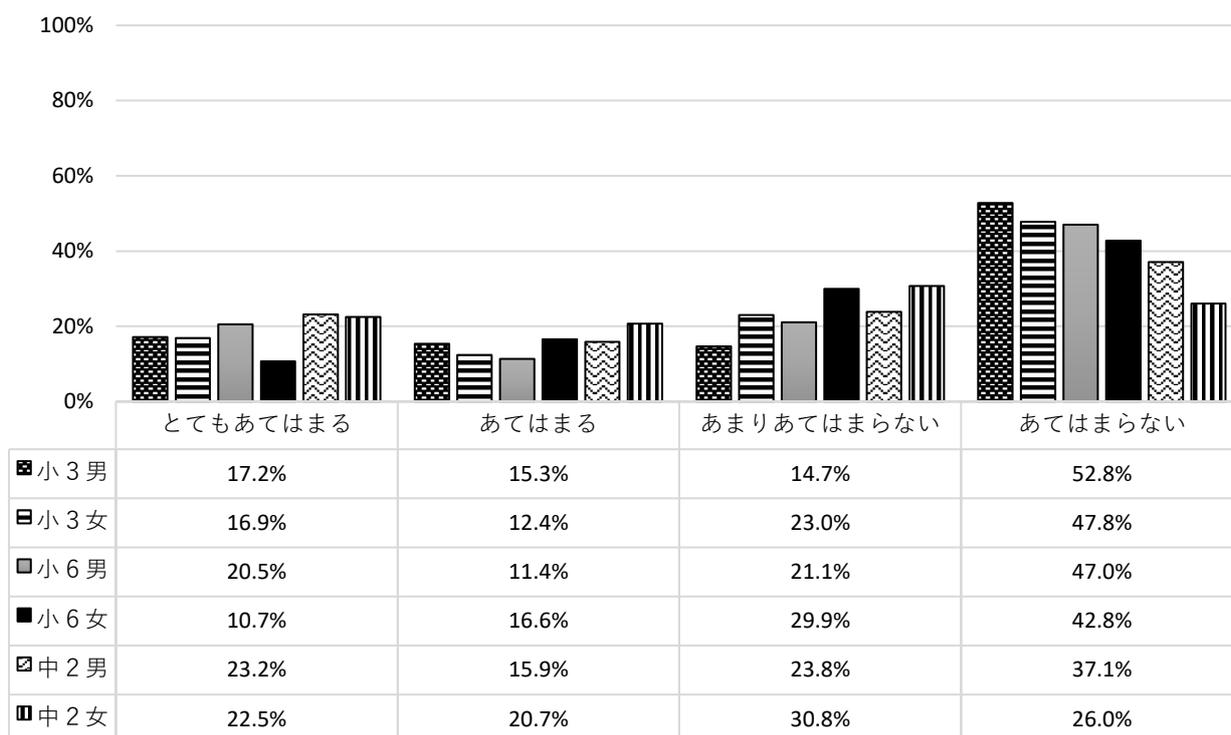
(45) 2 覚えることが多い



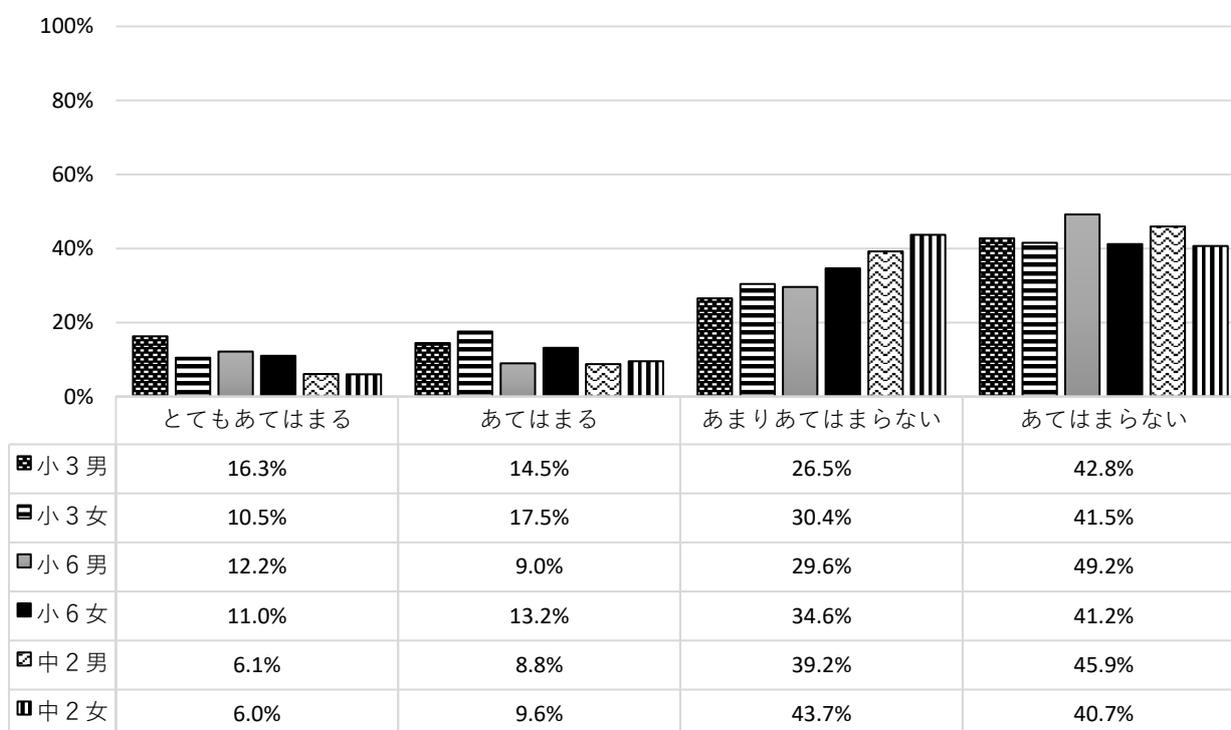
(45) 3 進むのが早い



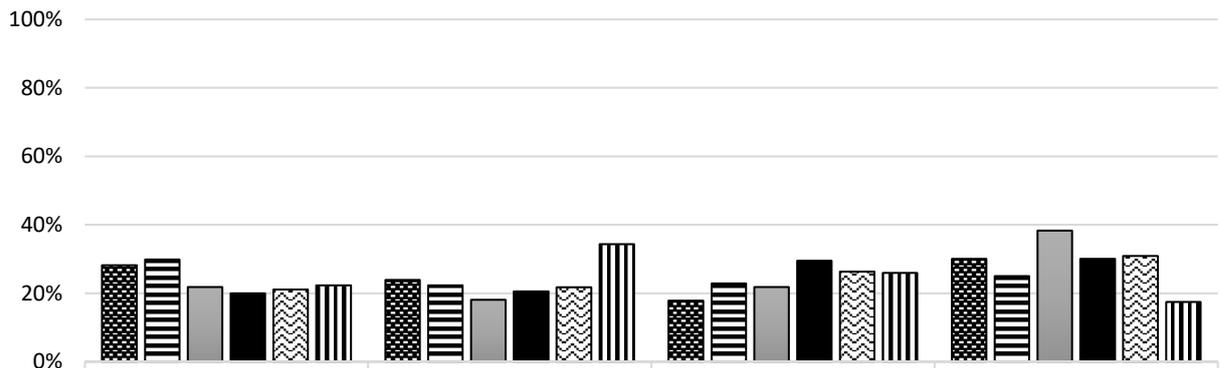
(45) 4 作業や実験、実技・実習が苦手



(45) 5 話し合いに参加できない



(45) 6 考えるのが苦手



	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
小3男	28.2%	23.9%	17.8%	30.1%
小3女	29.9%	22.3%	22.8%	25.0%
小6男	21.8%	18.1%	21.8%	38.3%
小6女	20.0%	20.6%	29.4%	30.0%
中2男	21.1%	21.7%	26.3%	30.9%
中2女	22.3%	34.3%	25.9%	17.5%

「覚えることが多い」の項目では、「とてもあてはまる」の割合が高い。

《考察》

14 授業・先生について

子どもが授業や教師へどのように感じているかを知り、授業改善への手がかりを探るため、全ての項目について「とてもあてはまる」「あてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」を選択する調査方法をとった。

理想の先生については、「とてもあてはまる」の割合が多い項目を見ていくと、どの学年も「授業をわかりやすく教えてくれる」の割合が一番高い。子どもたちが授業のわかりやすさを理想の先生の大事な要素として選択しているのは、注目すべきところである。次いで「おもしろくてノリがよい」であった。小学校と中学校で違いが出た項目は、小学校では「人として大切なことを教えてくれる」の割合が高いのに対して、中学校では「必要以上に口出しはしない」の割合が高い。子どもは、成長の過程によって求める理想の先生像に違いがあると考えられる。

期待する授業については、どの学年も「内容をきちんとわかりやすく教えてくれる授業」「自分の興味や関心のあることを学べる授業」に魅力を感じている。「自分たちで課題を見つけ、考えたり調べたりする授業」「作業や実験・実技・実習をとまなう授業」については、学年が上がるにつれ「とてもあてはまる」の割合が減少する傾向がある。

わかりやすい授業については「先生の声が聞き取りやすい」と「板書が見やすい」の割合が高い。「パソコンやタブレット、電子黒板などを使う」では、回答結果が分散する傾向がある。

授業で意見を伝えられるかについては、「ペアのとき」「グループなど少人数のとき」では、8割近くが「とてもあてはまる」「あてはまる」と答えている。「人前で話すことが苦手なため伝えることができない」では、7割近くが「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と答えている。

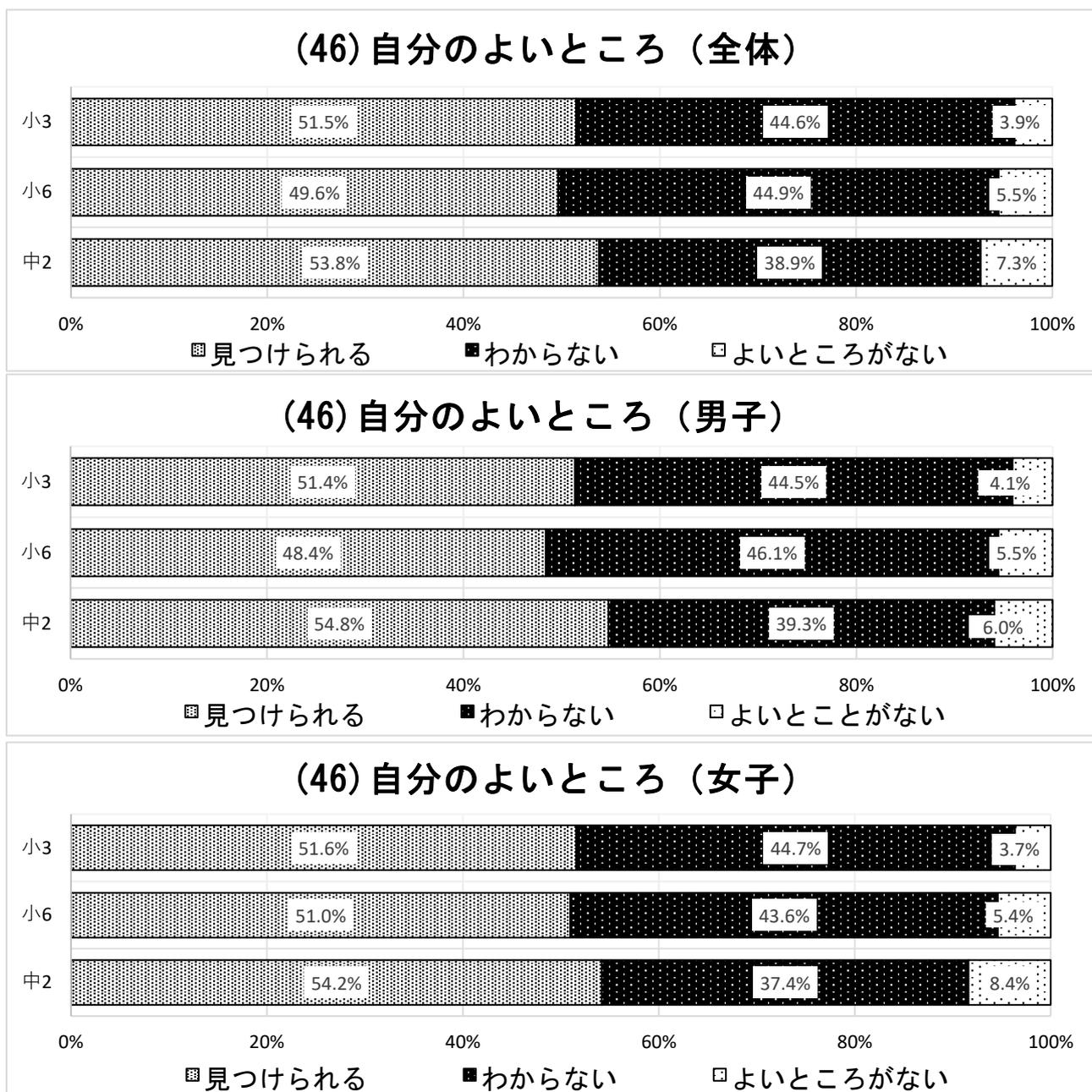
好きな教科については、「体育／保健体育」「図工／美術」「音楽」の割合が高い。男女別に見ると、女子は「音楽」「図工／美術」、男子は「社会」「算数／数学」「理科」を好む傾向がある。それらの教科を選んだ理由として、「得意だから」に次いで、「作業や実験、実技、実習が好き」が男女を問わずどの学年でも高い割合を示した。

苦手な教科については、「国語」「社会」「算数／数学」「理科」「外国語活動／英語」の割合が高い。男女別に見ると、男子は文系教科、女子は理系教科に苦手意識がある傾向がある。苦手意識の元には「難しく理解できない」「覚えることが多い」「進むのが早い」が、どの学年も4割前後となった。このことから、各々の児童・生徒に合わせた進度、理解度を確認しながら進めていくことが、苦手意識を作らない上で大切である。

15 自分について

(46) あなたは、自分のことを考えて、自分のよいところを見つけられますか。【1つにマーク】

- 1 自分のよいところが見つけれられる
- 2 自分ではよいところがわからない
- 3 自分にはよいところがない



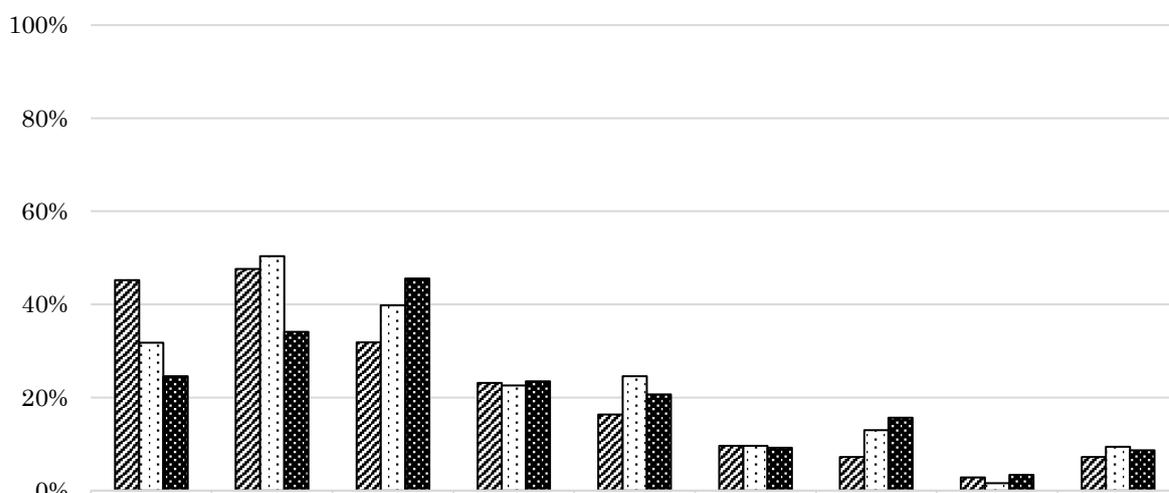
「自分のよいところが見つけれられる」と答えた割合は、中学2年生が高い。「自分にはよいところがない」と回答した割合も、中学校2年生が高く、男子は6.0%、女子8.4%となっている。

(47) あなたは、今までに、家の人からどんなことでほめられることが多かったですか。

【2つまでマーク】

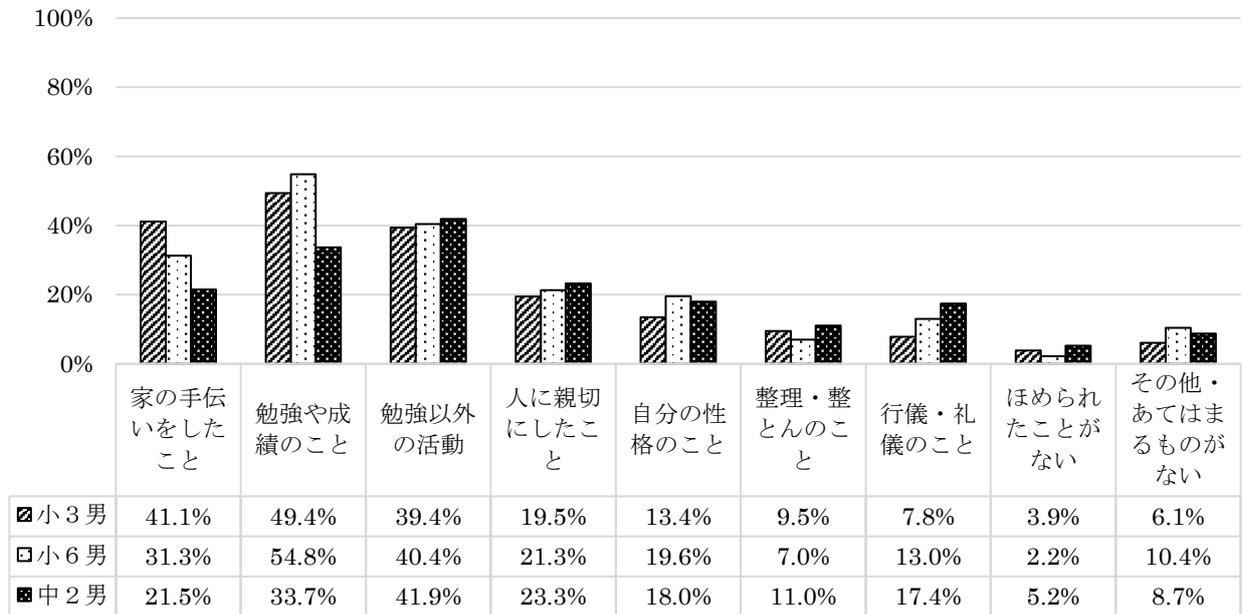
- | | |
|----------------------|--------------|
| 1 家の手伝いをしたこと | 2 勉強や成績のこと |
| 3 勉強以外の活動（スポーツ、音楽など） | 4 人に親切にしたこと |
| 5 自分の性格のこと | 6 整理・整とんのこと |
| 7 行儀・礼儀のこと | 8 ほめられたことがない |
| 9 その他・あてはまるものがない | |

(47) ほめられること（全体）

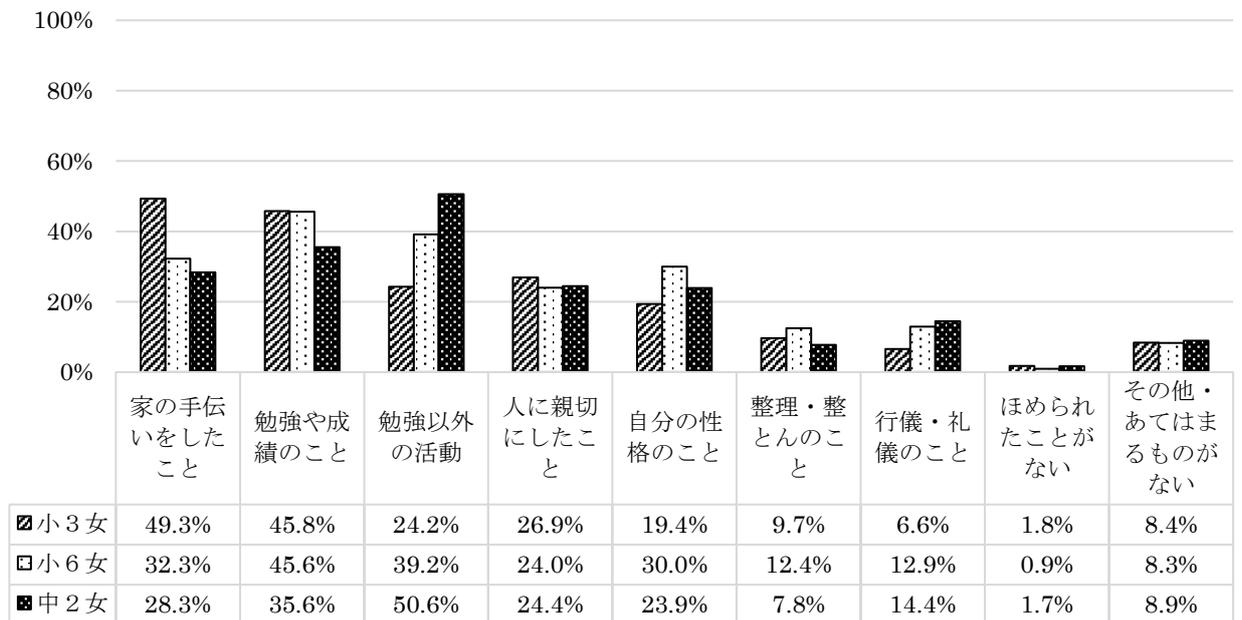


	家の手伝いをしたこと	勉強や成績のこと	勉強以外の活動	人に親切にしたこと	自分の性格のこと	整理・整とんのこと	行儀・礼儀のこと	ほめられたことがない	その他・あてはまるものがない
小3全体	45.2%	47.6%	31.9%	23.1%	16.4%	9.6%	7.2%	2.8%	7.2%
小6全体	31.8%	50.3%	39.8%	22.6%	24.6%	9.6%	13.0%	1.6%	9.4%
中2全体	24.6%	34.1%	45.5%	23.5%	20.7%	9.2%	15.6%	3.4%	8.7%

(47) ほめられること (男子)



(47) ほめられること (女子)



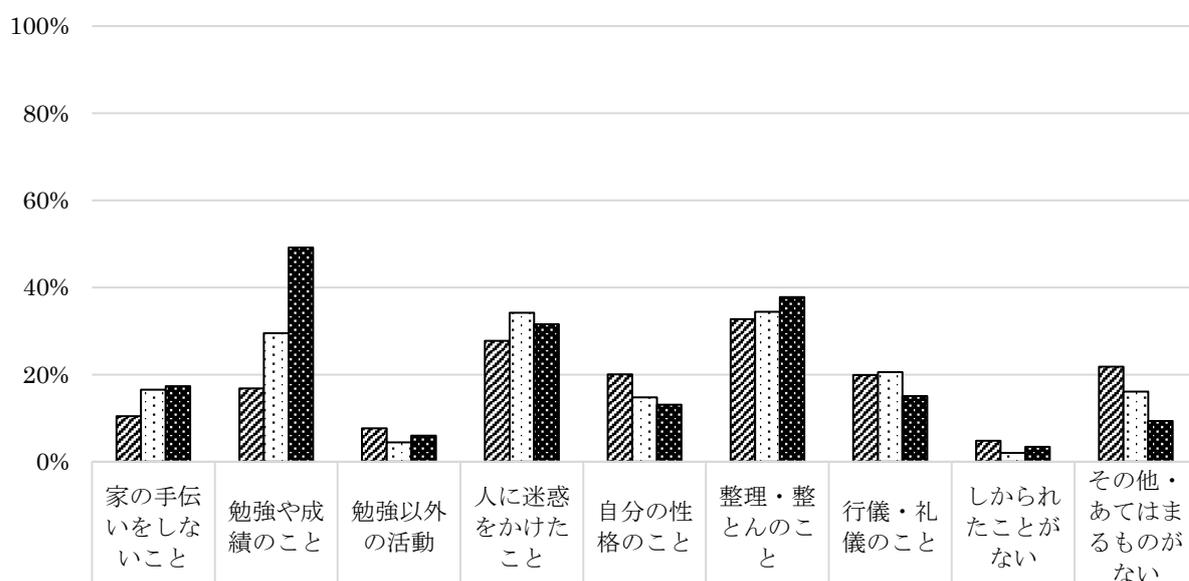
小学生は男女ともに「家の手伝いをしたこと」や「勉強や成績のこと」ほめられた児童が多い。また、中学校2年生になると「家の手伝いをしたこと」でほめられた生徒は大幅に減少し、「勉強以外の活動（スポーツ、音楽など）」や行儀・礼儀のことでほめられた生徒が増加している。

(48) あなたは、今までに、家の人からどんなことでしかられることが多かったですか。

【2つまでマーク】

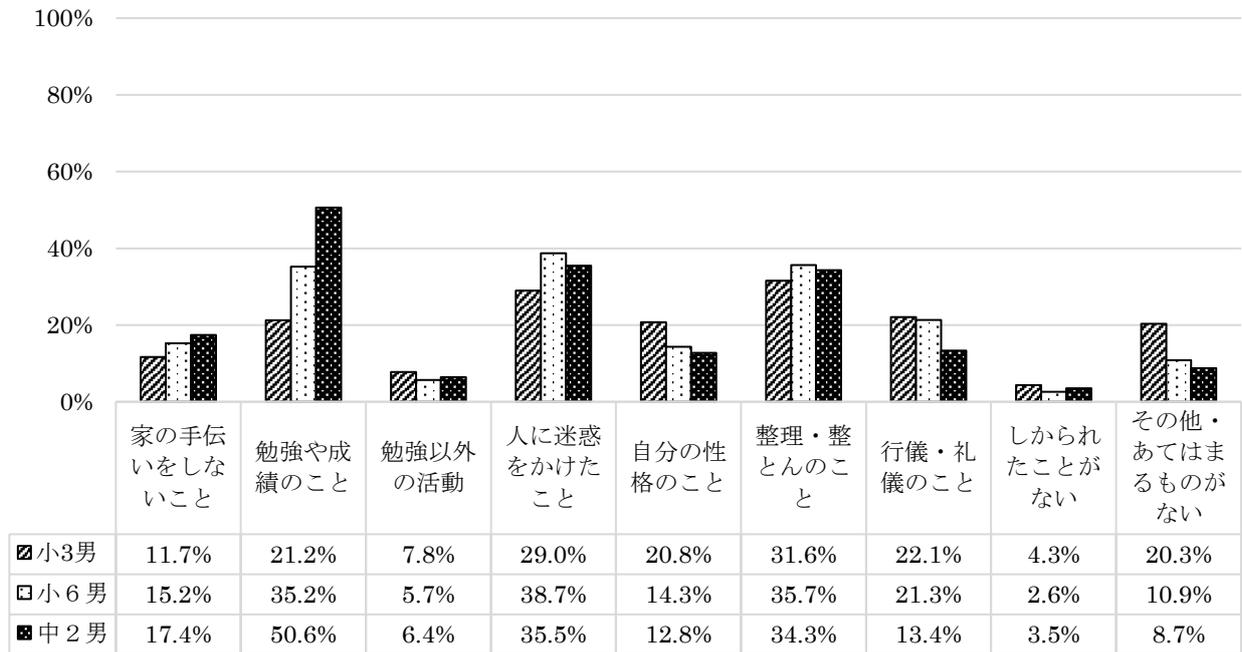
- | | |
|----------------------|--------------|
| 1 家の手伝いをしないこと | 2 勉強や成績のこと |
| 3 勉強以外の活動（スポーツ、音楽など） | 4 人に迷惑をかけたこと |
| 5 自分の性格のこと | 6 整理・整とんのこと |
| 7 行儀・礼儀のこと | 8 しかられたことがない |
| 9 その他・あてはまるものがない | |

(48) しかられること（全体）

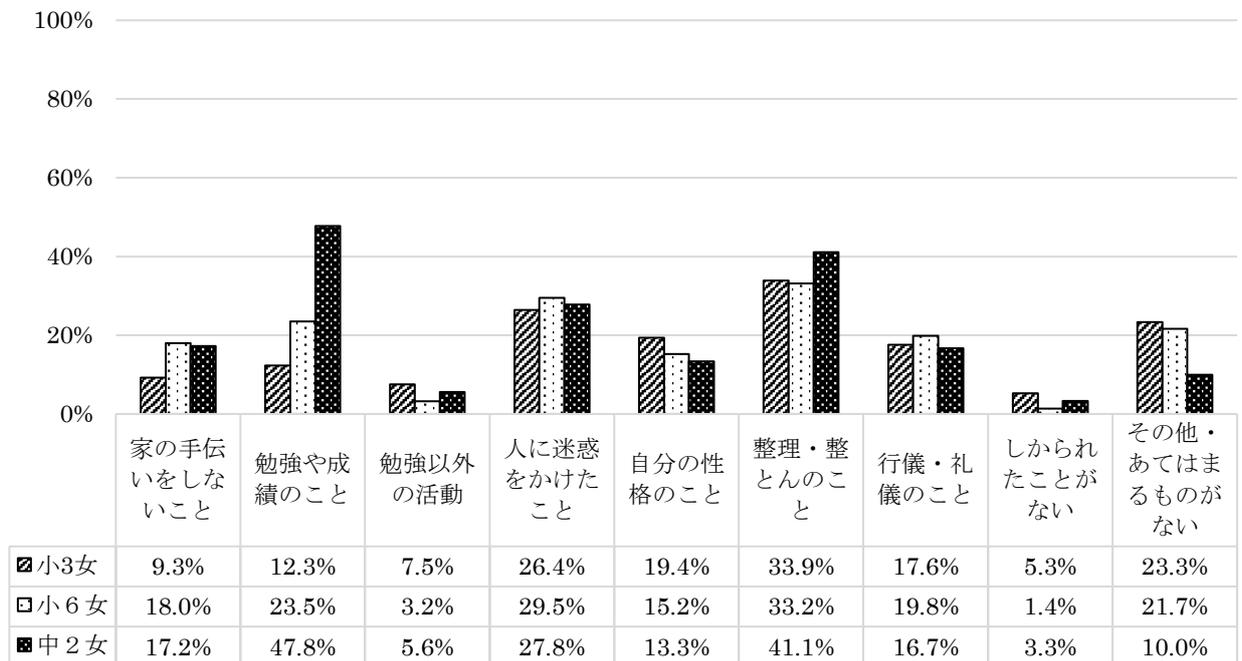


小3全体	10.5%	16.8%	7.6%	27.7%	20.1%	32.8%	19.9%	4.8%	21.8%
小6全体	16.6%	29.5%	4.5%	34.2%	14.8%	34.5%	20.6%	2.0%	16.1%
中2全体	17.3%	49.1%	6.0%	31.5%	13.1%	37.8%	15.1%	3.4%	9.4%

(48) しかられること (男子)



(48) しかられること (女子)

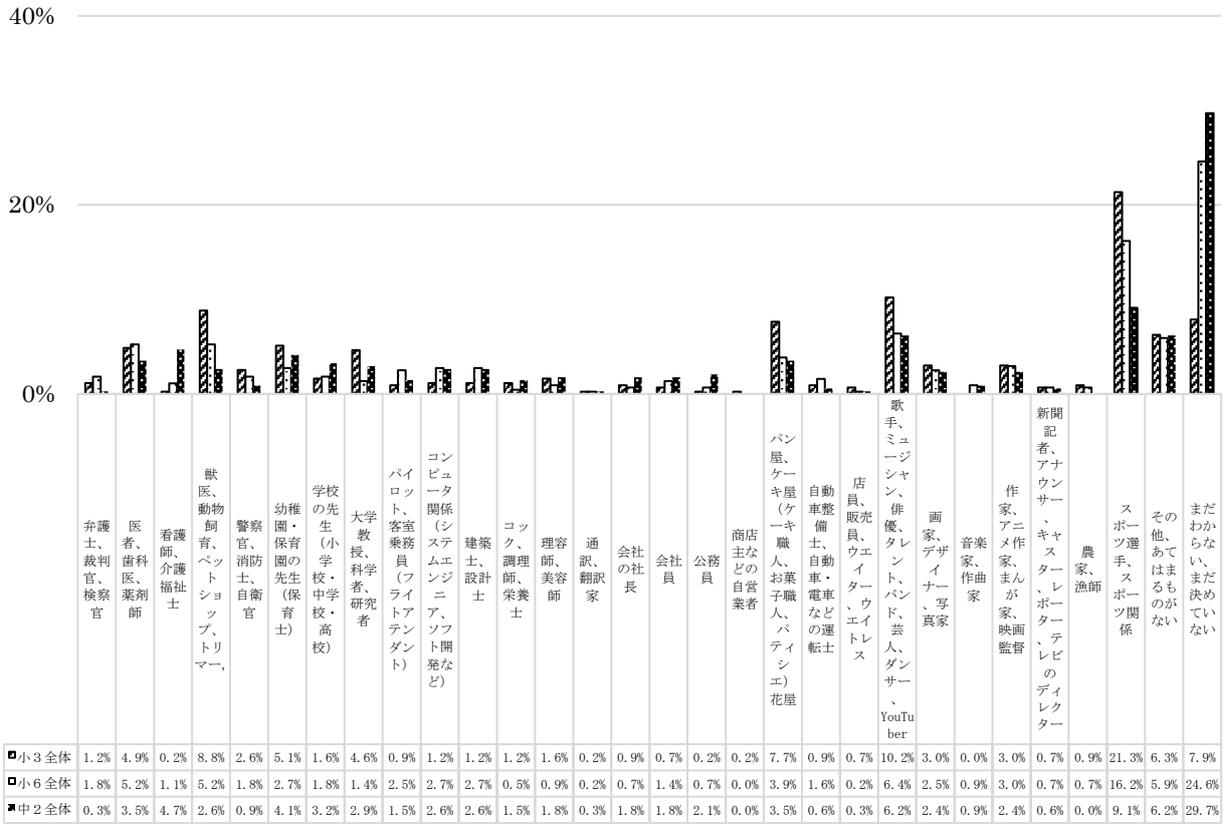


「人に迷惑をかけたこと」「整理・整とんのこと」の割合がどの学年も高くなっている。中学校2年生では、他の学年に比べ、「勉強や成績のこと」の割合が特に高くなっている。

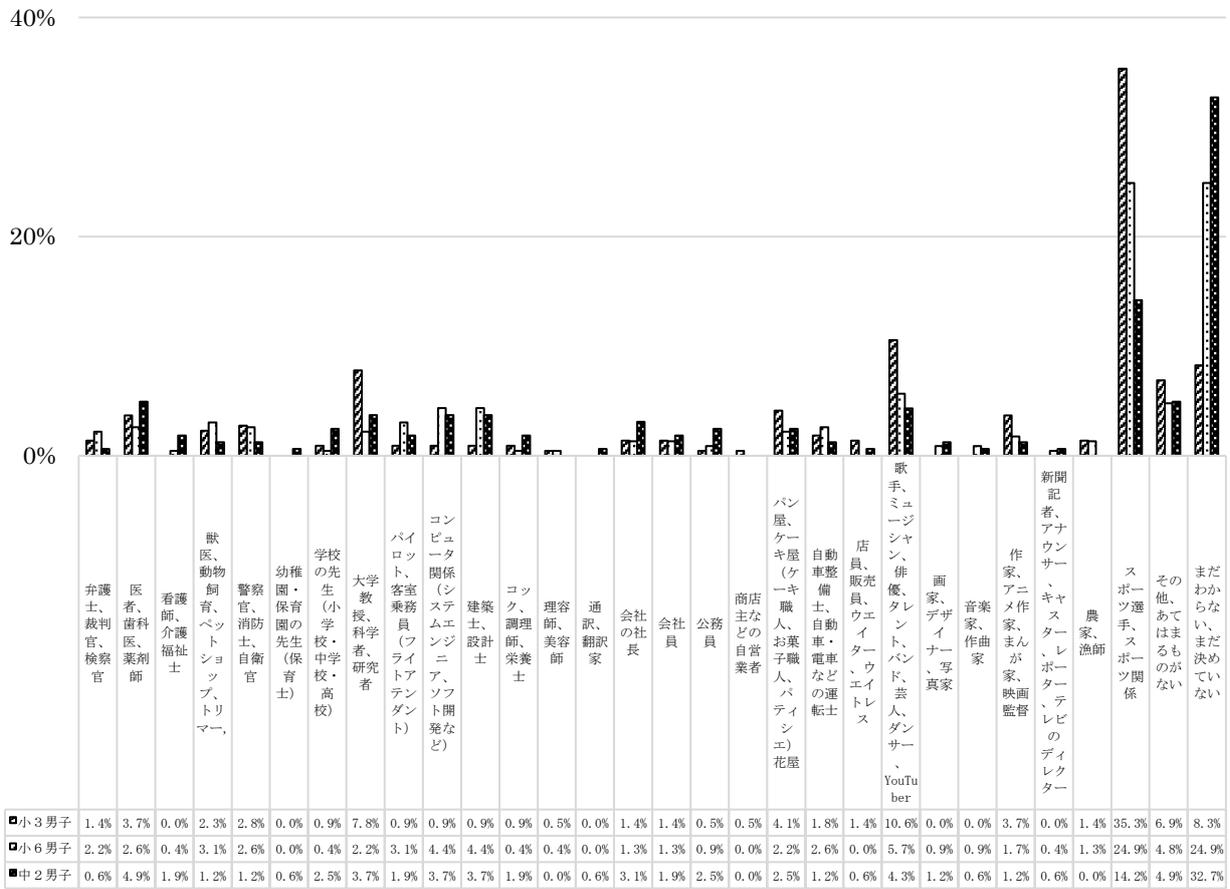
(49) あなたは、将来どんな職業につきたいですか。【1つにマーク】

- 1 弁護士、裁判官、検察官
- 2 医者、歯科医、薬剤師
- 3 看護師、介護福祉士
- 4 獣医、動物飼育、ペットショップ、トリマー
- 5 警察官、消防士、自衛官
- 6 幼稚園・保育園の先生（保育士）
- 7 学校の先生（小学校・中学校・高校）
- 8 大学教授、科学者、研究者
- 9 パイロット、客室乗務員（フライトアテンダント）
- 10 コンピュータ関係（システムエンジニア、ソフト開発など）
- 11 建築士、設計士
- 12 コック、調理師、栄養士
- 13 理容師、美容師
- 14 通訳、翻訳家
- 15 会社の社長
- 16 会社員
- 17 公務員
- 18 商店主などの自営業者
- 19 パン屋、ケーキ屋（ケーキ職人、お菓子職人、パティシエ）、花屋
- 20 自動車整備士、自動車・電車などの運転士
- 21 店員、販売員、ウェイター、ウェイトレス
- 22 歌手、ミュージシャン、俳優、タレント、バンド、芸人、ダンサー、YouTuber
- 23 画家、デザイナー、写真家
- 24 音楽家、作曲家
- 25 作家、アニメ作家、まんが家、映画監督
- 26 新聞記者、アナウンサー、キャスター、レポーター、テレビのディレクター
- 27 農家、漁師
- 28 スポーツ選手、スポーツ関係
- 29 その他、あてはまるものがない
- 30 まだわからない、まだ決めていない

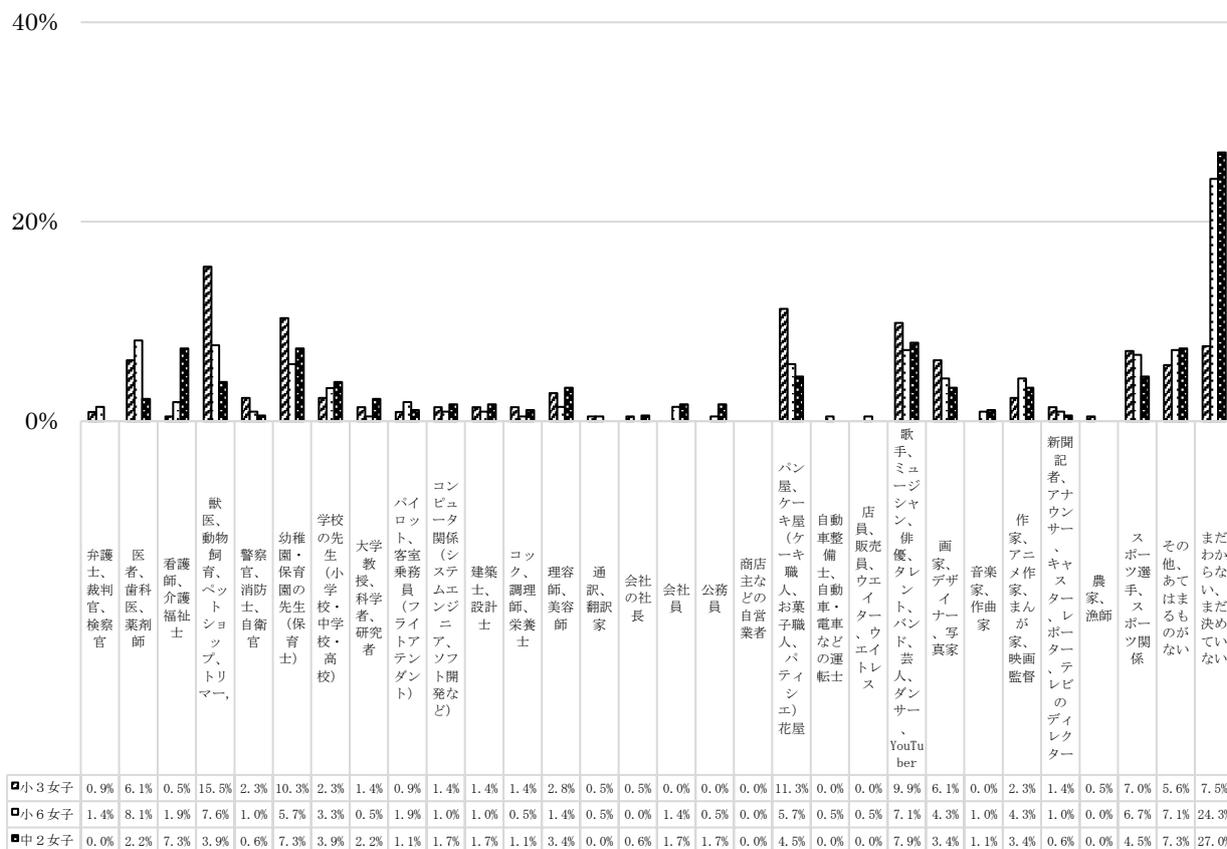
(49) になりたい職業（全体）



(49) になりたい職業（男子）



(49) なりたい職業 (女子)



人気が高い職業は「スポーツ選手・スポーツ関係」「歌手、ミュージシャン、俳優、タレント、バンド、芸人、ダンサー、YouTuber」だった。「まだわからない、まだ決めていない」の割合が、中学校2年生が一番高くなっている。

《考察》

15 自分について

「自分のよいところが見つけれられる」と答えている割合が、学年が上がるにつれて高くなっている要因のひとつに、自分の良さを明確に認識できるようになるからと思われる。

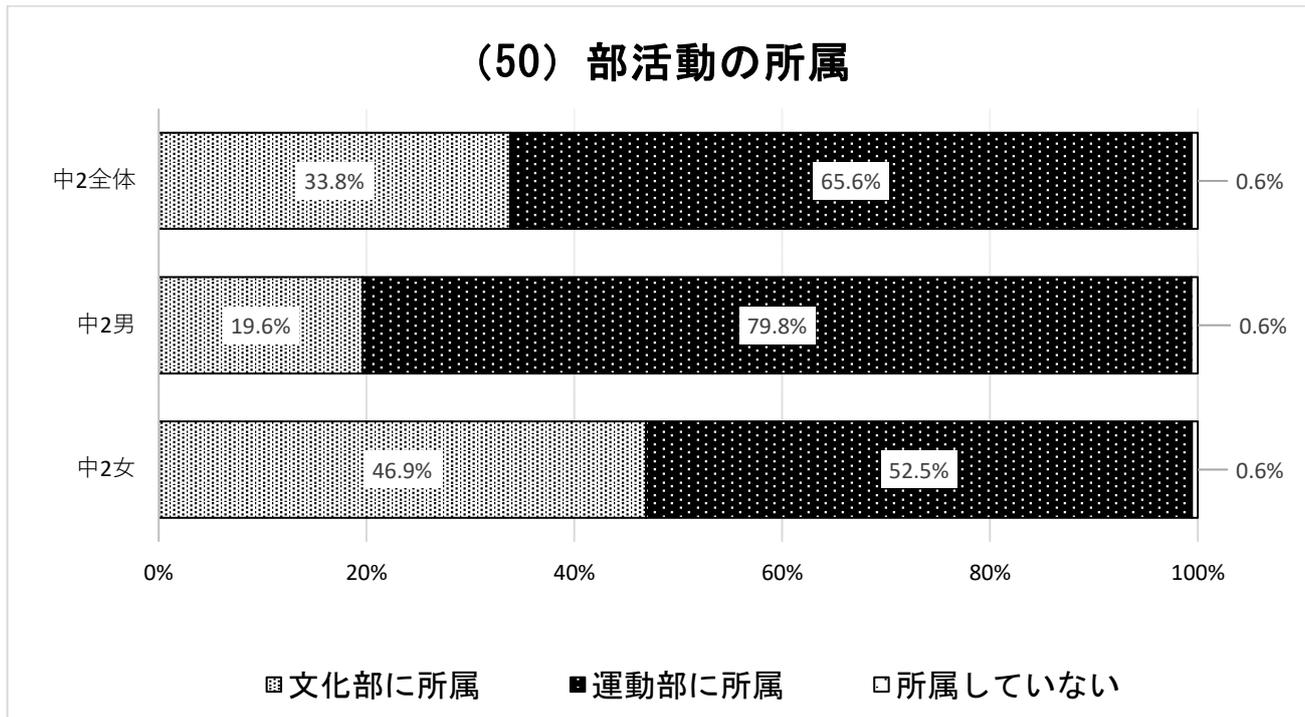
ほめられることの傾向として、成果・成績をほめられることが多く、しかるることについては、勉強・成績でしかられると答えた割合が、学年が上がるにつれて増えている。環境や児童・生徒の年齢を鑑みると、勉強・成績に関わるものについて、周りから要求される機会が増えることがその要因となっていると考えられる。また、「勉強以外の活動」や「家の手伝いをしたこと」など目に見えることが「ほめられること」へとつながっている。その逆も同様である。

これらのことから、目に見えることだけでなく見えないところもほめること、結果だけでなくプロセスもほめる機会をふやすことで、さらに子どもの自己肯定感の向上につながるのではないかと考える。

16 部活動について（中学生のみ回答）

(50) あなたは、部活動に所属していますか。【1つにマーク】

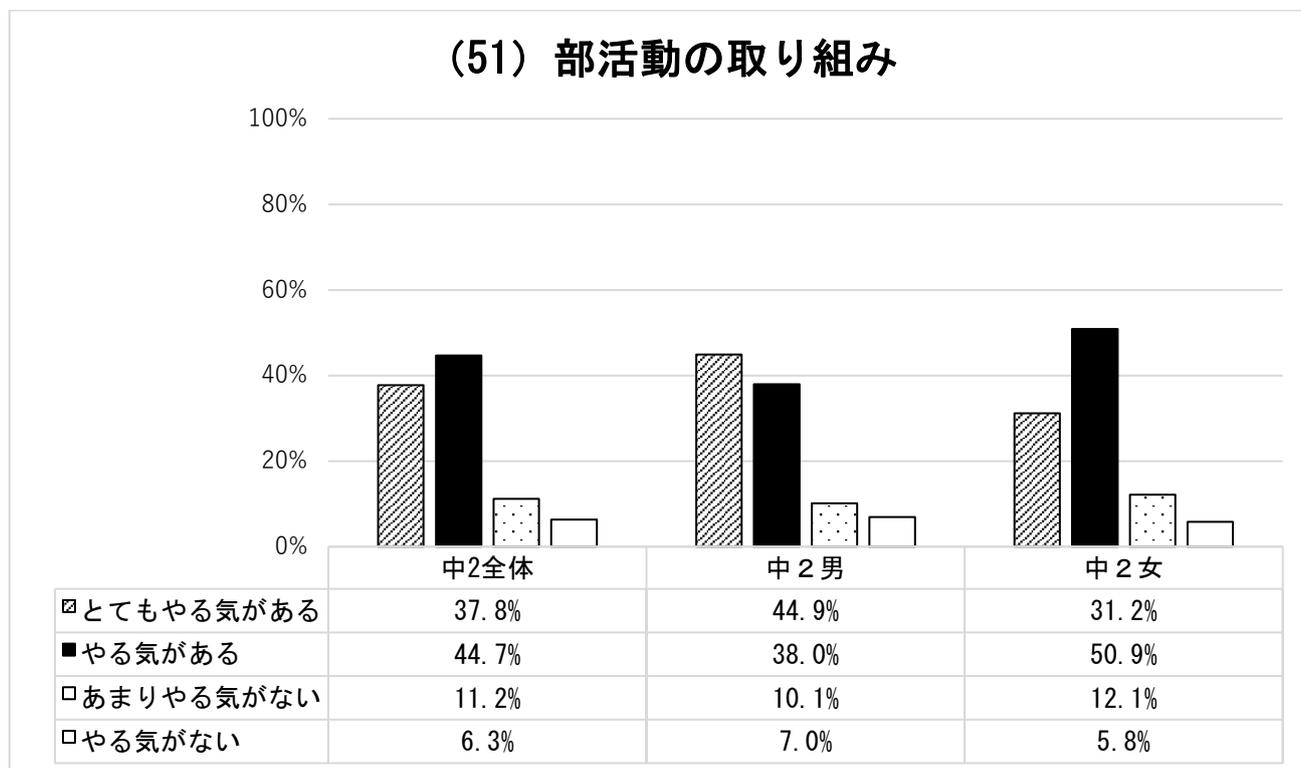
- 1 文化部に所属している
- 2 運動部に所属している
- 3 所属していない



男子は約8割が運動部に所属し、女子は運動部と文化部がおおよそ半々である。

(51) 【(50) で「所属していない」を選んだ人は答えません】あなたは部活動にどのように取り組んでいますか。【1つにマーク】

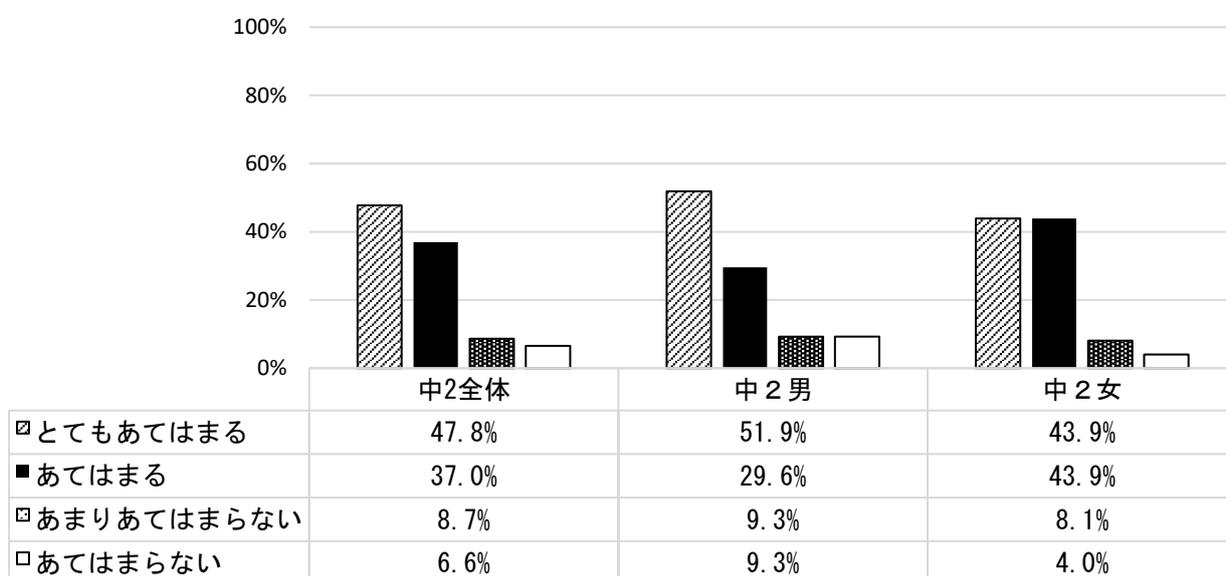
- | | |
|-------------|----------|
| 1 とてもやる気がある | 2 やる気がある |
| 3 あまりやる気がない | 4 やる気がない |



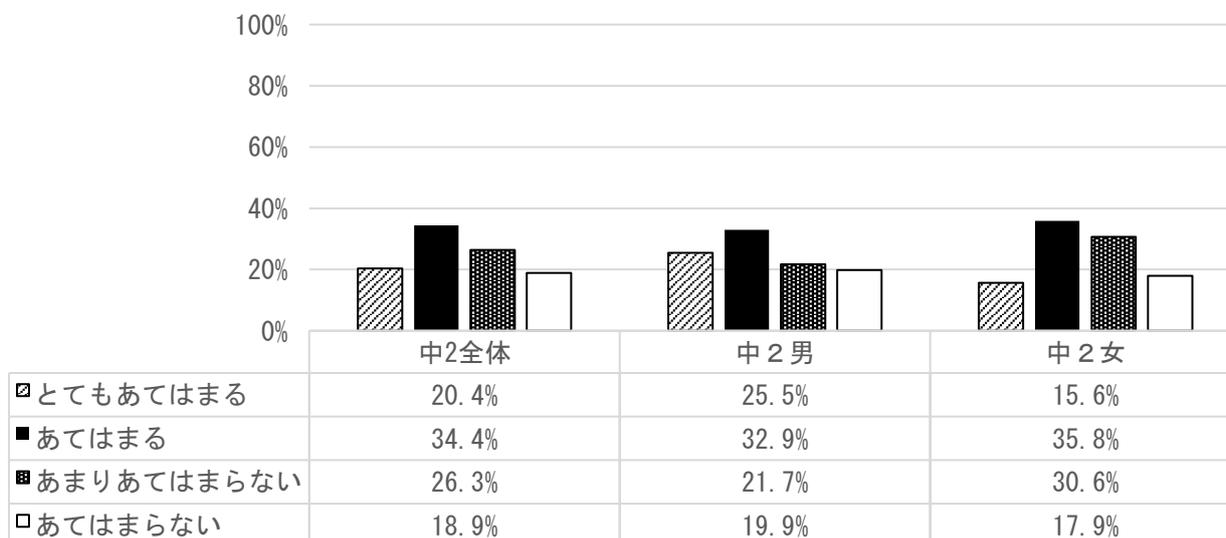
(52) 【(50) で「所属していない」を選んだ人は答えません】あなたが部活動に求めるものは何ですか。
【それぞれ、1つずつマーク】

- 1 友だち・先輩・後輩との交流
- 2 部活動の指導の先生との交流
- 3 技術・技能の向上
- 4 将来役に立つ
- 5 心身を鍛える
- 6 ストレスの解消
- 7 目標を達成する喜び

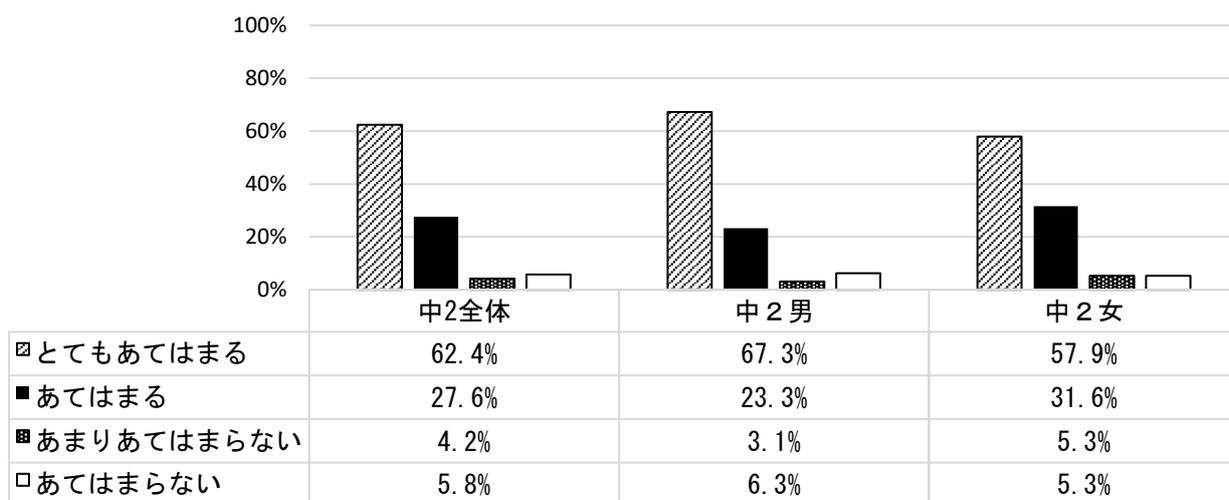
(52) 1 友だち・先輩・後輩との交流



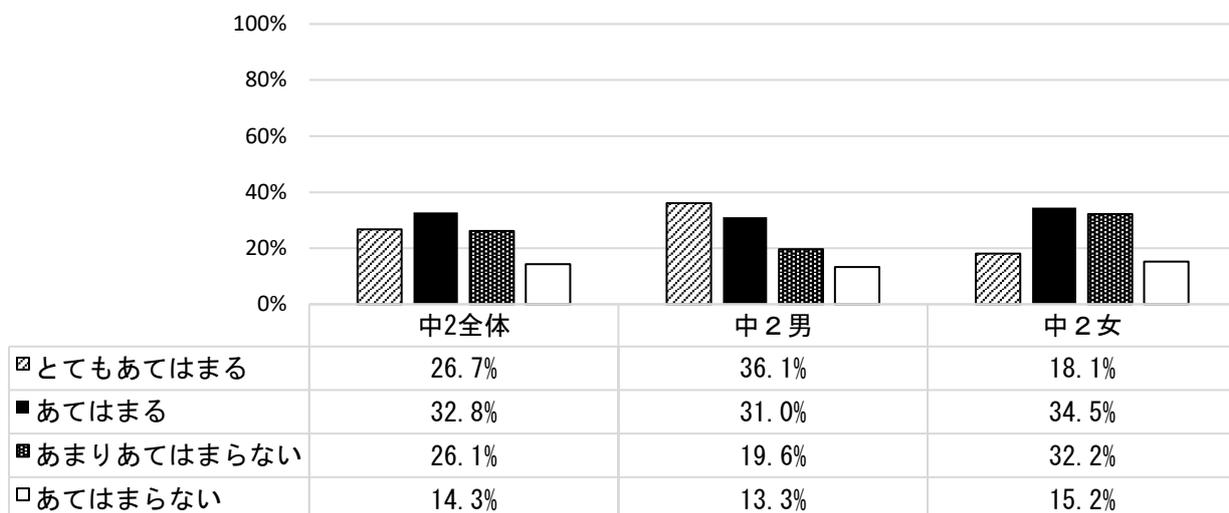
(52) 2 顧問の先生との交流



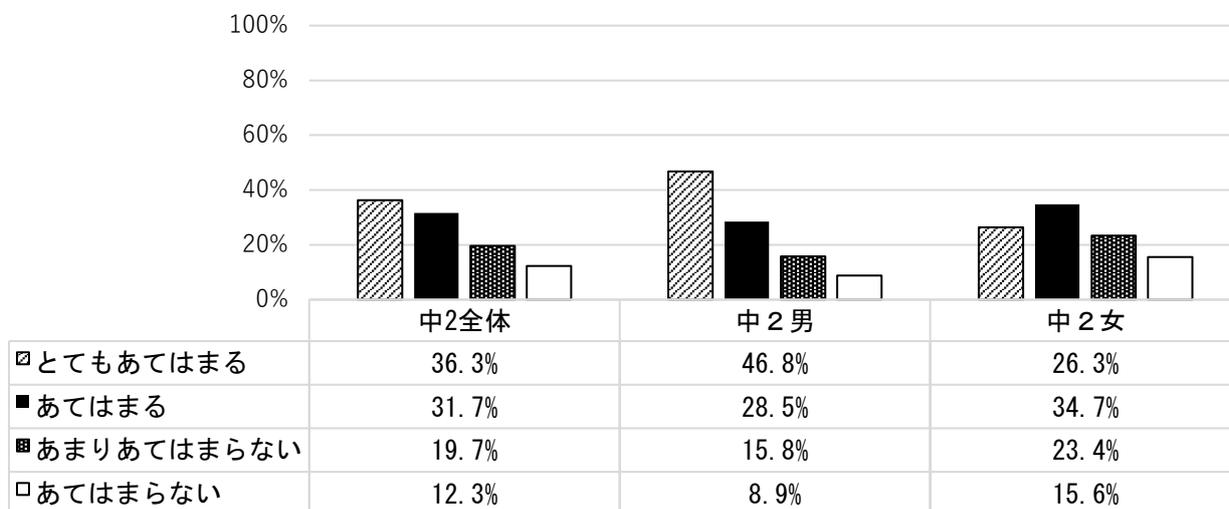
(52) 3 技術・技能の向上



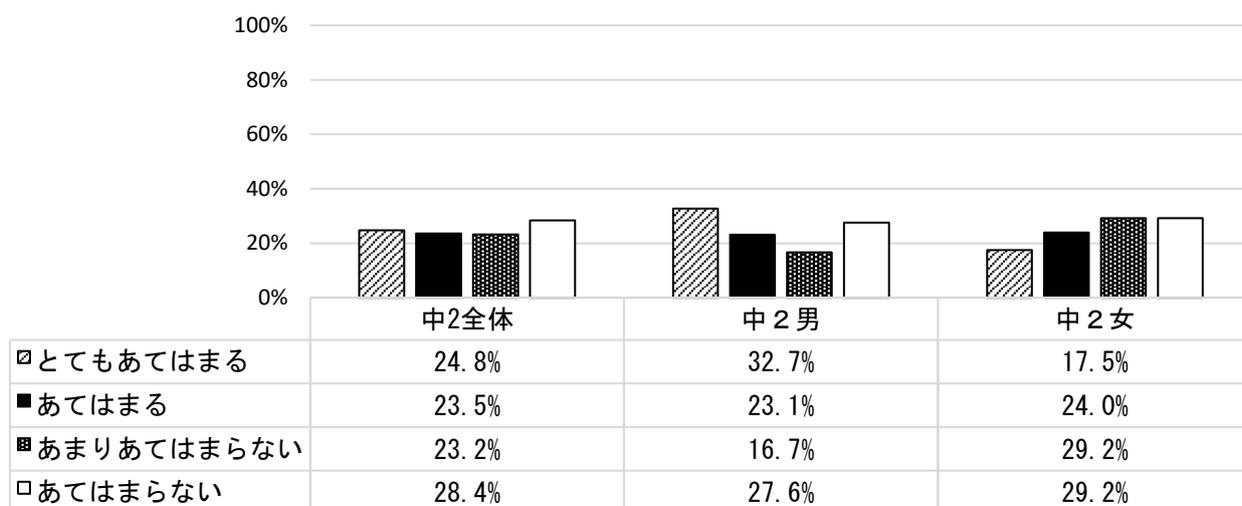
(52) 4 将来役に立つ



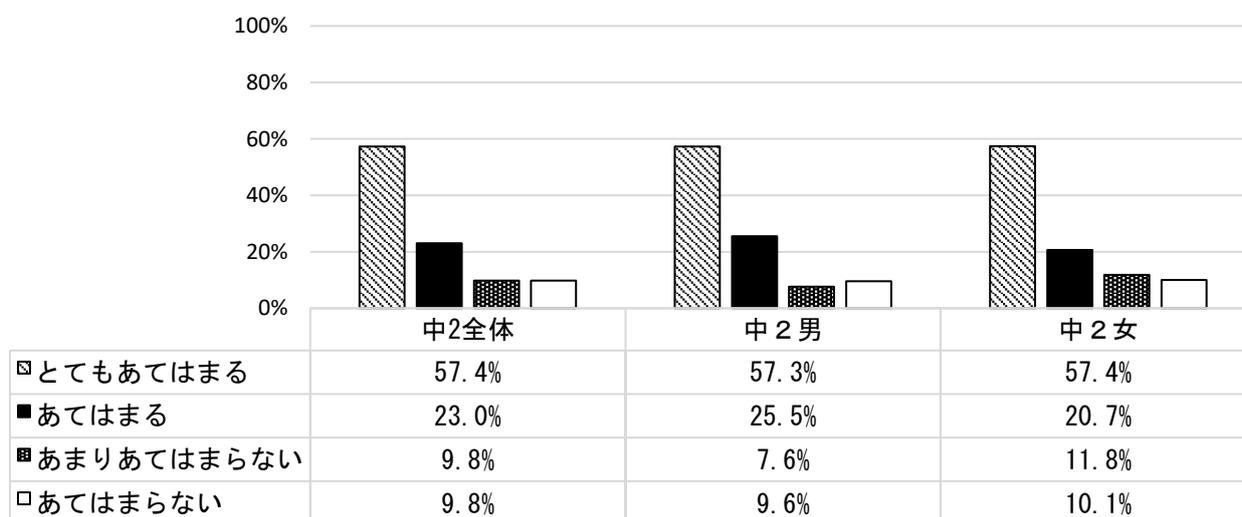
(52) 5 心身をきたえる



(52) 6 ストレスの解消

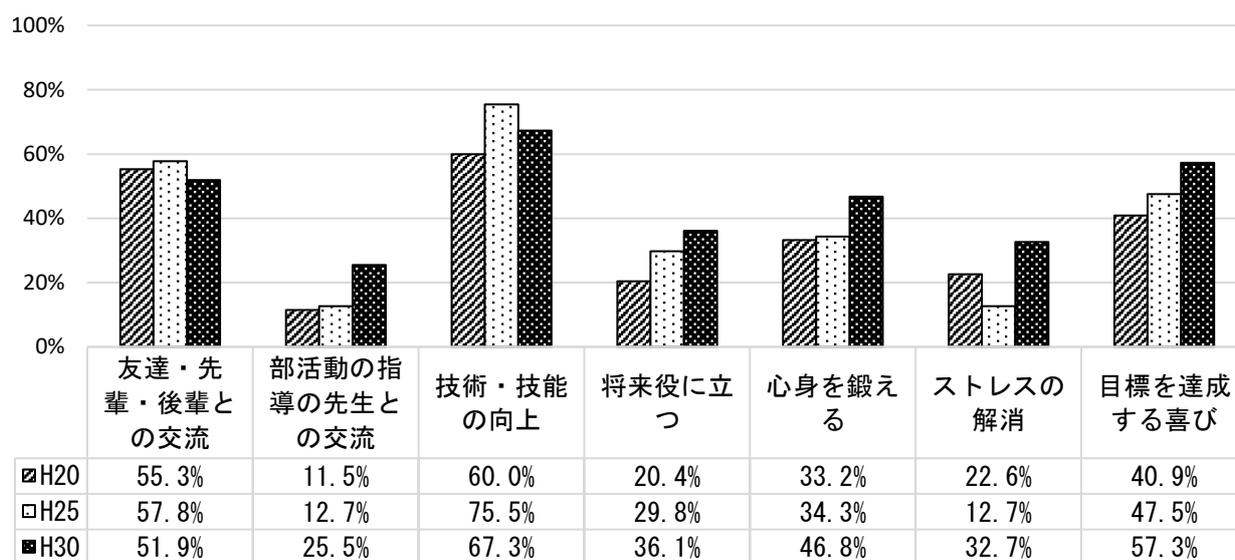


(52) 7 目標を達成する喜び

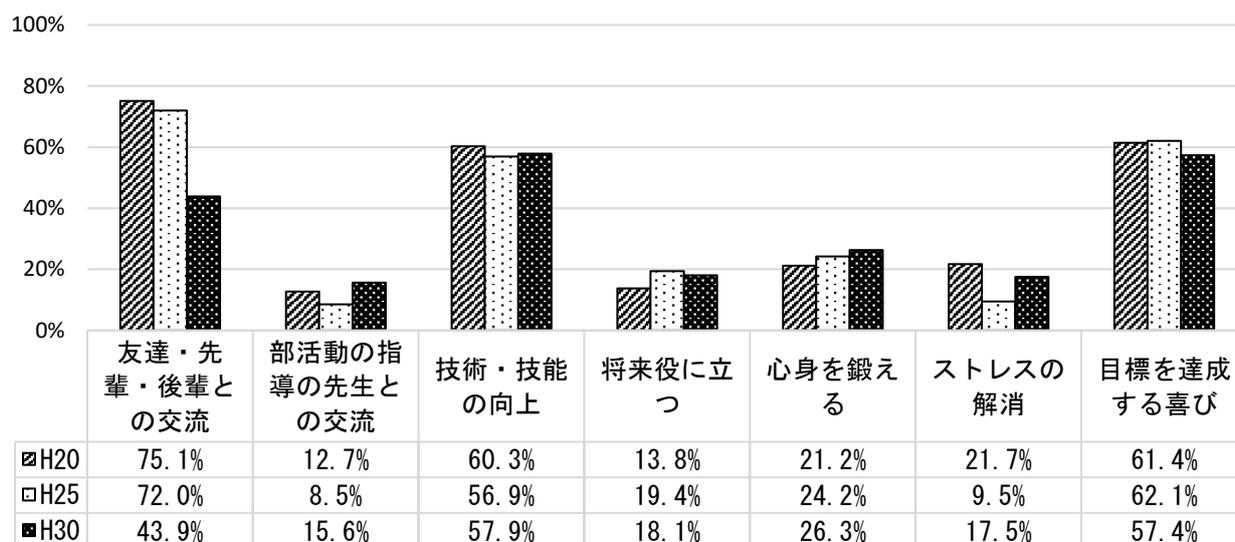


部活に求めるものとして、男子は「とてもあてはまる」とした割合一番高かったのが「技術・技能の向上」で、67.3%となっている。また、女子は「とてもあてはまる」と答えた割合が高かったのが、平成25年の調査では、「友達・先輩・後輩との交流」であったが、平成30年では「技術・技能の向上」「目標を達成する喜び」の割合が高い傾向にある。また、「ストレスの解消」を部活に求める理由として「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と答えた生徒の割合は男女ともに5割近くあり、他の項目と比べて意見が分かれる傾向にある。

(参考) 時系列比較 部活動に求めるもの 中2男子



(参考) 時系列比較 部活に求めるもの 中2女子



※H20、H25 の調査では、7項目の中から特に当てはまるものを3つ選択する方法をとっていた。調査方法が変わり、同じ条件での比較にはなっていないため、参考比較とする。

H30 は、それぞれの項目の「とてもあてはまる」を選択した割合を表記している。

《考察》

16 部活動について（中学生のみ）

まず、部活動自体が全員入部制か否かで、調査結果に影響をもたらす可能性があることを前提として考察を行うものとする。

生徒が部活動に求めるものとしては「友だち・先輩・後輩との交流」「技術・技能の向上」、「目標を達成する喜び」が「とてもあてはまる」「あてはまる」で8割を超えていて、純粋に部活動に目標を持って技術向上に取り組み、部活動ならではの縦の交流を望んでいる。

参考の「時系列比較」からも同様な結果が見られることから、生徒が部活動に求めるものは、時を経ても変わるものではないということが見て取れる。

17 クロス集計結果

生活上の関連

子どもの生活上で影響しあっている項目を探るため、各項目の回答結果との関連性を調べた。 χ^2 乗検定（独立性の検定）においてその結果有意な関係が認められた項目について以下に示す。各表の数値は人数を表している。

【通塾・就寝時間】

小学生 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

通塾\就寝	～9時	9～10時	10～11時	11～12時	12時～	計
あり	53	200	139	62	20	474
なし	55	219	85	24	6	389
計	108	419	224	86	26	863

塾ありの児童は、なしの人に比べて就寝時間が遅い。

塾の無い児童は、夜10時までに就寝する人が多い。

中学校 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

通塾\就寝	～9時	9～10時	10～11時	11～12時	12時～	計
あり	3	25	93	111	38	270
なし	1	11	25	18	17	72
計	4	36	118	129	55	342

塾ありの生徒は、なしの人に比べて就寝時間が遅い。

塾ありの生徒は、夜11時以降に就寝する人が多い。

【スマートフォンの所持・就寝時間】

小学校 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

スマホ\就寝	～9時	9～10時	10～11時	11～12時	12時～	計
あり	58	229	138	68	20	513
なし	49	197	85	18	8	357
計	107	426	223	86	28	870

スマホありの児童は、なしの人に比べて就寝時間が遅い。

スマホの無い児童は、夜10時までに就寝する人が多い。

中学校 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

スマホ\就寝	～9時	9～10時	10～11時	11～12時	12時～	計
あり	2	26	91	109	50	278
なし	2	12	29	22	5	70
計	4	38	120	131	55	348

スマホありの生徒は、なしの人に比べて就寝時間がとても遅い。

自己肯定感との関連

自己肯定感に関連のある項目を探るために「15 自分について」の「(16) あなたは自分のことを考えて、自分のよいところを見つけられますか。」の回答について「肯定群：自分のよいところが見つけられる」「不明群：自分ではよいところがわからない」「否定群：自分にはよいところがない」の3つの群に分け、各項目の回答結果との関連性を調べるため、 χ^2 二乗検定（独立性の検定）を行った。その結果有意な関係が認められた項目について以下に示す。各表の数値は人数を表している。

【自分のよいところ・あいさつ】

小学校3年生 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

自分のよさ \ あいさつ	いつも	ときどき	あまり	まったく	計
よいところがない	4	9	2	1	16
よいところがわからない	52	117	22	3	194
よいところが見つけられる	107	105	12	1	225
計	163	231	36	5	435

小学校6年生 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

自分のよさ \ あいさつ	いつも	ときどき	あまり	まったく	計
よいところがない	8	10	5	0	23
よいところが分からない	56	108	19	1	184
よいところが見つけられる	108	92	7	0	207
計	172	210	31	1	414

あいさつを自分からする子どもは、自分の良いところを見つけることができる。

一方で、あまり自分から挨拶をしない子は、よいところがわからない。

中学校2年生 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

自分のよさ \ あいさつ	いつも	ときどき	あまり	まったく	計
よいところがない	10	13	2	0	25
よいところが分からない	85	43	5	1	134
よいところが見つけられる	129	58	2	0	189
計	224	114	9	1	348

中学生では、あいさつと自分の良いところとは、あまり有意な関係がない。

【自分のよいところ・手伝い】

小学校3年生 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

自分のよさ \ 手伝い	毎日する	あまり	ときどき	まったく	総計
よいところがない	2	4	10	1	17
よいところがわからない	41	30	115	3	189
よいところが見つけれられる	71	21	126	2	220
総計	114	55	251	6	426

家の手伝いを毎日する子供は、自分の良いところを見つけられる。

小学校6年生 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

自分のよさ \ 手伝い	毎日する	あまり	ときどき	まったく	総計
よいところがない	8	5	9	0	22
よいところがわからない	56	33	93	6	188
よいところが見つけれられる	86	16	103	2	207
総計	150	54	205	8	417

家の手伝いを毎日する子供は、自分の良いところを見つけられる。

中学校2年生 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

自分のよさ \ 手伝い	毎日する	あまり	ときどき	まったく	総計
よいところがない	8	6	10	2	26
よいところがわからない	27	27	78	2	134
よいところが見つけれられる	50	27	104	7	188
総計	85	60	192	11	348

中学生では、家の手伝いと自分の良いところとは有意な関係がない。

友だちとの関わりについての関連

子どもの友だちとの関わりについて影響しあっている項目を探るため、各項目の回答結果との関連性を調べた。 χ 二乗検定（独立性の検定）においてその結果有意な関係が認められた項目について以下に示す。各表の数値は人数を表している。

【遊ぶ友だち・よく話す友だち】

小学生 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

遊ぶ \ よく話す	1～2人	3～4人	5人～	いない	計
1人	10	19	35	4	68
2～3人	49	123	265	1	438
4～5人	10	40	201	1	252
6人～	2	13	92	0	107
計	71	195	593	6	865

【友だちの数・毎日が楽しい】

小・中学生 ※色付きの箇所は他に比べて有意に多い

友だち \ 毎日	楽しい	まあまあ	あまり	楽しくない	計
1人～2人	40	29	13	5	87
3人から4人	123	100	17	3	243
5人以上	580	281	24	5	890
いない	1	5	2	1	9
計	744	415	56	14	1229

おおむね、友だちは多いほど、毎日が楽しいと感じている。

《考察》

(17) クロス集計結果

子どもの生活上で影響しあっている項目では、「通塾」と「睡眠時間」、「スマートフォンの所持」と「睡眠時間」に有意性が見られた。子どもを取り巻く環境が、健康的な心身の成長のために良いものになっているか、きちんと見ていく必要があると考える。

自己肯定感と関連がみられる項目は、「あいさつ」「手伝い」に有意性が見られた。この傾向は、前回の調査でも同じ傾向が見られている。自己肯定感が高い子どもは、「あいさつ」や「手伝い」を進んで行う傾向がある。一方、「自分のよいところはない」「自分のよいところが分からない」と答えている子どもは、「あいさつ」に対して消極的な傾向が見られる。自己肯定感は、周りの人に対する行動に影響していることも考えられる。また「手伝い」との関連については、手伝いをすることで、ほめられたり感謝されたりする機会が増えることや、自分の行為が役に立っている満足感を得ることで、自己肯定感の向上に影響していると考えられる。

友だちとの関わりについては、友だちが多くいると感じている子どもは、毎日が楽しいと感じている割合が高いことから、子どもが友だちとどのように関わっているかを見守りながら、温かい関係づくりを育めるような環境づくりを考えていくことが大切であろう。

Ⅲ 今後の課題

大きな社会の変化の中で、未来を担う子どもたちが、どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るかということが重要視され、学びに向かう力、人間性等の育成が求められている。今回の調査を基に、「かまくらっ子」のより良き成長と幸せを願い、次のような取組ができればと思う。

保育園・幼稚園

- ① 子どもが成功体験を増やし、自己肯定感を身につけられるようにすることや、保育者と保護者、地域の子どもと関わる人たちとともに、子どもの成長を喜び、良さを子どもにつたえていくこと
- ② 子どもが自分から、やりたいこうしたいという自主性・主体性を育てること
- ③ 小学校に上がる前の年長・5歳児の時を大切な時期ととらえ、子どもが自信をもって生活をしていけるようにし、社会性を身につけられるようにすること
- ④ 家庭での親子の時間を大切に過ごしてもらえるように、保護者への支援や働きかけを考えていくこと

学 校

- ① 子どもの自己肯定感を高めるための環境づくり
- ② 子どもが主体的に学習に取り組むことができる授業づくりの推進
- ③ 情報化社会に対応できる正しい知識や技能、判断力を育てること
- ④ 家庭や地域の教育力を生かし、生活と学びを結び付けていくこと

家 庭

- ① 生活環境が子どもの心身の成長にどのような影響を与えるかについて理解し、健康的で安心感のある過ごし方について考えていくこと
- ② 成果だけでなく、それまでの過程や思いについてほめていく機会を増やすなど、子どもの自己肯定感を高めるための働きかけをしていくこと
- ③ 情報化社会の中で、子どもの安心と安全が保たれるよう、学校や地域と連携して子どもの状況をしっかりと見守り、環境を整えていくこと

地 域

- ① 地域で子どもの育ちを支える協力体制づくりや、子どもの自己肯定感を高める声かけ働きかけについて考えていくこと
- ② 「お祭り」など行事だけでなく、子どもが自分自身と地域とが結びついていることを感じられるようなアプローチを考えていくこと

掲載ページ早見表

幼児について

	テーマ	番号	質問項目	ページ
1	基本的な生活習慣について	(3)	お子さんは、園のある日の朝、決まった時間に起きることができますか。	5
		(4)	お子さんは、自分で洗顔しますか。	6
		(5)	お子さんは、自分で歯みがきをしますか。	6
		(6)	お子さんは、登園する前にカバン、服、ハンカチ等を自分で用意しますか。	7
		(7)	お子さんは、自分の持ち物の片付けなどをしますか。	8
		(8)	お子さんは、登園する日、朝ご飯を食べますか。	9
		(9)	お子さんは、園のある前の日、何時ごろ寝ますか。	10
		(10)	お子さんは、ふだんの生活の中で、家族や先生など身近な人にあいさつをしますか。	11
2	過ごし方について	(11)	お子さんは、ふだんどんな過ごし方をしていますか。	13
		(12)	お子さんは、遊ぶとき、本人を入れて何人ぐらいで遊びますか。	14
		(13)	お子さんは、遊ぶとき、どんな場所で遊びますか。	15
		(14)	お子さんは、家で絵本をみますか。	16
		(15)	お父さんやお母さんはお子さんと一緒に絵本をみますか。	16
		(16)	お子さんは、休日どのようにすごしていますか。	17
3	手伝いについて	(17)	お子さんは、どんな手伝いをしますか。	18
4	習い事について	(18)	お子さんは、習い事に通っていますか。	19
		(19)	お子さんの習い事は何ですか。	20
		(20)	お子さんの習い事の日数は1週間に何日ありますか。	21
5	親子のかかわりについて	(21)	お子さんは、地域のお祭りや行事に参加しますか。	22
		(22)	あなたは、今までお子さんをどんなことでほめることが多かったですか。	23
		(23)	あなたは、今までお子さんをどんなことでしかることが多かったですか。	24
		(24)	親子でゆっくり話をする時間がありますか。	25
		(25)	あなたは、どのようなことに力を入れて、お子様を育てていますか。	26
		(26)	あなたはどのようなことを、園に求めていますか。	29

児童生徒について

	テーマ	番号	質問項目	ページ
1	基本的生活習慣について	(3)	あなたは、ふだんの生活の中で自分からあいさつしますか。	34
		(4)	あなたは、学校がある日の朝、決まった時間に起きることができますか。	36
		(5)	あなたは、学校がある前の日、だいたい夜何時ごろに寝ますか。	37
2	過ごし方について	(6)	あなたは、学校がある日、朝ごはんを食べてから出かけますか。	39
		(7)	あなたは学校がある日の朝ごはらは、だれといっしょに食べますか	40
		(8)	あなたは、ふだんの夕食は、だれといっしょに食べますか。	41
3	片付けや手伝いについて	(9)	あなたは、家で、机の上のものや身のまわりのものを自分で片づけますか。	43
		(10)	あなたは、ふだんの生活の中で、家のお手伝いをしますか。	44
		(11)	どんなお手伝いをしていますか。	45
4	放課後の過ごし方について (小学生のみ)	(12)	あなたは、学校がある日の放課後、主にどんな過ごし方をしていますか。	48
		(13)	あなたは、学校がある日の放課後遊ぶとき、自分を入れて何人くらいで遊びますか。	50
5	塾について	(14)	あなたは、学習じゅく（家庭教師もはいます）へ行っていますか。	52
		(15)	学習じゅく（家庭教師もはいます）へ行くことになった理由は何ですか。	53
		(16)	学習じゅく（家庭教師もはいます）へ行くのは、1週間のうち何日ですか。	55
6	習い事について	(17)	いま、あなたは、学習じゅく以外の習いごとをしていますか。	58
		(18)	あなたのしている習いごとは何ですか。	59
		(19)	その習いごとに行くのは、1週間のうち何日ですか。	64
7	家庭学習について	(20)	あなたは、学校がある日の放課後、家・友だちの家・図書館などで（学習じゅくや家庭教師の時間ははりません）ふだん1日にどれくらいの時間、勉強をしていますか。	66
8	読書について	(21)	あなたは、1週間にどれくらいの時間、読書をしますか。（マンガ・雑誌ははりません）	70
		(22)	読書をするときの場所で、一番多いところはどこですか。（マンガ・雑誌ははりません）	72
		(23)	あなたは、1週間にどれくらいの時間、マンガや雑誌を読みますか。	74
9	地域の活動への参加について	(24)	あなたは、地域のお祭りや行事に参加しますか。	76
10	休みの日の過ごし方について	(25)	あなたは、休みの日に主にどんなことをしてすごしていますか。（中学生は部活動を除きます。）	78
11	スマートフォン・携帯電話・コンピュータ	(26)	あなたは、自分のスマートフォン・携帯電話を持っていますか。	81
		(27)	あなたは、コンピュータ（iPadなどのタブレット型も含む）を持っていますか。	83

	ータについて	(28)	あなたはスマートフォン・携帯電話・コンピュータ (iPad などのタブレット型も含む) を学校のある日、1日にどれくらいの時間、使いますか。	84	
		(29)	あなたはスマートフォン・携帯電話・コンピュータ (iPad などのタブレット型も含む) で次のことをどのくらいしますか。	メールやLINEなどのアプリで友だちとやりとりをする。	85
				趣味や遊びのための情報をインターネットで調べる。	86
				勉強のための情報やニュースをインターネットで調べる。	86
				ゲームをする。	87
				YouTubeなどで動画を見る。	87
				電子書籍 (本・マンガ・雑誌など) を読む。	88
				Twitter、Facebook、InstagramなどのSNSで自分の情報を投稿する。	88
直接会ったことのない人とインターネットを通してやりとりする。	89				
12	友だちについて	(30)	あなたは、どんな友だちがほしいですか。	90	
		(31)	あなたには、学校でよく話をする友だちが何人くらいいますか。	92	
		(32)	あなたには、何でも相談できる友だちはいますか。	93	
		(33)	あなたは、現在の学年になってから、だれかをいじめたことがありますか。	94	
		(34)	あなたは、現在の学年になってから、だれかにいじめられたことがありますか。	96	
13	生活の楽しさについて	(35)	あなたは、毎日が楽しいですか。	99	
		(36)	「楽しい」「まあまあ楽しい」を選んだ理由は何ですか。	100	
		(37)	「あまり楽しくない」「楽しくない」を選んだ理由は何ですか。	102	
14	授業・先生について	(38)	あなたにとって理想の先生は、どのような先生ですか。	授業をわかりやすく教えてくれる。	106
				けんかや問題を解決してくれる。	107
				困ったときに相談に乗ってくれる。	107
				必要以上に口出しをしない。	108
				人として大切なことを教えてくれる。	108
				おもしろくてノリがよい。	109
				いっしょに遊んでくれる。	109
				きびしいことをあまり言わない。	110
				わたしたちのことを考えてしかってくれる	110
		(39)	あなたは学校でどんな授業を期待しますか。	はじめがあって、緊張感のある授業	111
				楽しくリラックスした雰囲気の授業	112
				内容をきちんとわかりやすく教えてくれる授業	112
				自分たちで課題を見つけ、考えたり調べたりする授業	113

			自分の興味や関心のあることを学べる授業	113
			作業や実験・実技・実習をともなう授業	114
		(40)	分かりやすいと感じる授業はどんな授業ですか。	
			先生の声が聞き取りやすい	115
			指示がはっきりしている	116
			板書が見やすい	116
			図やイラストなどで説明がある	117
			話し合い活動がある	117
			作業的な活動がある	118
			パソコンやタブレット、電子黒板などを使う	118
		(41)	授業でどんな時に自分の意見を伝えることができますか。	
			ペアのとき	119
			グループなど少人数のとき	120
			クラスの前で発表するとき	120
			人前で話すことが苦手なため伝えることができない	121
		(42)	好きな教科はどれですか。	122
		(43)	好きな理由は何ですか。	
			分かりやすい	124
			得意だから	125
			作業や実験、実技・実習が好き	125
			話し合いが楽しい	124
			考えるのが楽しい	124
			役に立つと感じる	127
		(44)	苦手な教科がありますか。	128
		(45)	苦手な理由は何ですか。	
			難しく理解できない	130
			覚えることが多い	131
			進むのがはやい	131
			作業や実験、実技・実習が苦手	132
			話し合いに参加できない	132
			考えるのが苦手	133
15	自分について	(46)	あなたは、自分のことを考えて、自分のよいところを見つけられますか。	135
		(47)	あなたは、今までに、家の人からどんなことでほめられることが多かったですか。	136
		(48)	あなたは、今までに、家の人からどんなことで叱られることが多かったですか。	138

		(49)	あなたは、将来どんな職業につきたいですか。	140	
16	部活動について (中学生のみ)	(50)	あなたは、部活動に所属していますか。	145	
		(51)	あなたは部活動にどのように取り組んでいますか。	146	
		(52)	あなたが部活動に求めるものは何ですか。	友だち・先輩・後輩との交流	147
				顧問の先生との交流	147
				技術・技能の向上	148
				将来役に立つ	148
				心身をきたえる	148
				ストレスの解消	149
		目標を達成する喜び	149		
17	クロス集計結果	○	生活上の関連	152	
		○	自己肯定感との関連	154	
		○	友だちとの関わりについての関連	156	



「かまくらっ子の意識と実態調査」アンケート用紙 (幼稚園・認定こども園・保育園用)

保護者の皆様へ

鎌倉市教育センターでは、鎌倉市在住の子どもたちの意識や生活実態について、継続的に調査研究をしております。この調査は、お子さんの日常生活の様子や保護者の方々の子育ての考え方について知ろうとするものです。調査結果は生活や環境をよくするための貴重な資料になります。ご協力くださいますようお願いいたします。

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

: 空白マーク : 正しいぬりつぶし : 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

- (1) お子さんの通っている園を教えてください。【1つにマーク】
 幼稚園 認定こども園 公立保育園 私立保育園
- (2) お子さんの性別を教えてください。【1つにマーク】
 男 女
- (3) お子さんは、園のある日の朝、決まった時間に起きることができますか。【1つにマーク】
 いつも起きられる ときどき起きられる あまり起きられない まったく起きられない
- (4) お子さんは、自分で洗顔しますか。【1つにマーク】
 いつもする ときどきする あまりしない まったくしない
- (5) お子さんは、自分で歯みがきをしますか。【1つにマーク】
 いつもする ときどきする あまりしない まったくしない
- (6) お子さんは、登園する前にカバン、服、ハンカチ等を自分で用意しますか。【1つにマーク】
 いつもする ときどきする あまりしない まったくしない
- (7) お子さんは、自分の持ち物の片付けなどをしますか。【1つにマーク】
 いつもする ときどきする あまりしない まったくしない
- (8) お子さんは、登園する日、朝ご飯を食べますか。【1つにマーク】
 いつも食べる ときどき食べる あまり食べない いつも食べない
- (9) お子さんは、園のある前の日、何時ごろ寝ますか。【1つにマーク】
 20時より前 20時から21時くらいまでの間
 21時から22時くらいまでの間 22時よりあと

★マークのしかた



(10) お子さんは、ふだんの生活の中で、家族や先生など身近な人にあいさつをしますか。【1つにマーク】
 いつもする ときどきする あまりしない まったくしない

(11) お子さんは、ふだんどんな過ごし方をしていますか。【3つまでマーク】
 ボール遊び なわとび 絵を描く 自転車のり
 いろいろなものを作る おにごっこ・かくれんぼ 砂遊び テレビ、ビデオを見る
 ごっこあそび ゲーム 家の中でごろごろしている 絵本を読む
 勉強する スマートフォンやタブレットを使用する

(12) お子さんは、遊ぶとき、本人を入れて何人ぐらいで遊びますか。【1つにマーク】
 自分1人 2人～3人 4人以上

(13) お子さんは、遊ぶとき、どんな場所で遊びますか。【3つまでマーク】
 自分の家 空き地や広場 友達の家 道
 子ども会館 神社・寺 学校や園 山・川・海
 公園 商業施設（ショッピングモール等）

(14) お子さんは、家で絵本をみますか。【1つにマーク】
 いつもみる ときどきみる
 あまりみない→ (16) へ まったくみない→ (16) へ

(15) 【(14)で「いつもみる」「ときどきみる」と答えた人にお聞きします。】お父さんやお母さんはお子さんと一緒に絵本をみますか。【1つにマーク】
 いつもみる ときどきみる あまりみない まったくみない

(16) お子さんは、休日どのようにすごしていますか。【3つまでマーク】
 家で過ごす 公園で遊ぶ 友達の家で遊ぶ ショッピングセンターに行く
 テーマパークへ行く ゲームセンターに行く 親戚の家に行く 習い事、スポーツ活動（大会、発表会を含む）
 自然の中で過ごす（海、山、川など）

(17) お子さんは、どんな手伝いをしますか。【3つまでマーク】
 買い物 食事（配膳、後片付けなど） 洗濯（ほす、取り込む、たたむ） お風呂の準備や掃除
 整理・整とん・そうじ ペットの世話 ごみ捨て 新聞とり
 靴ならべ 花の水やり まったくしない

★マークのしかた



(18) お子さんは、習い事に通っていますか。【1つにマーク】

- 通っている 通っていない→ (21) へ

(19) 【(18)で「通っている」と答えた人にお聞きます。】お子さんの習い事は何ですか。【全てにマーク】

- 音楽（ピアノ、エレキギター等） バレエ、ダンス、リトミック 習字 英語・英会話
 絵画・造形 学習塾 スポーツ（サッカー、スイミング、体操など） 定期的に送られてくる通信教育

(20) 【(18)で「通っている」と答えた人にお聞きます。】お子さんの習い事の日数は1週間に何日ありますか。【1つにマーク】

- 1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日

(21) お子さんは、地域のお祭りや行事に参加しますか。【1つにマーク】

- いつも参加する ときどき参加する あまり参加しない まったく参加しない

(22) あなたは、今までお子さんをどんなことでほめることが多かったですか。【3つまでマーク】

- 家の手伝いをしたこと 整理・整頓のこと 園でのできごと 行儀・礼儀のこと
 人に親切にしたこと 明るいなど、性格について ほめたことがない その他

(23) あなたは、今までお子さんをどんなことでしかることが多かったですか。【3つまでマーク】

- 家の手伝いをしないこと 整理・整頓のこと 幼稚園・保育園でのできごと 行儀・礼儀のこと
 人に迷惑をかけたこと うそをついたこと しかたがない その他

(24) 親子でゆっくり話をする時間がありますか。【1つにマーク】

- いつもある ときどきある あまりない まったくない

(25) あなたは、どのようなことに力を入れて、お子様を育てていますか。【各項目、1つずつマーク】

		とても力を入れている	まあ力を入れている	あまり力を入れていない	ぜんぜん力を入れていない
1	屋外で遊ぶこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	友だちと一緒に遊ぶこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	自然とたくさんふれあうこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	親子でたくさんふれあうこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	身体を丈夫にすること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	基本的な生活習慣を身につけること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	他者への思いやりをもつこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	自分の気持ちや考えを人に伝えること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	自分でできることは自分ですること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	社会のマナーやルールを身につけること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11	数や文字を学ぶこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

★マークのしかた



		とても力を入れている	まあ力を入れている	あまり力を入れていない	ぜんぜん力を入れていない
12	外国語を学ぶこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13	芸術的な才能を伸ばすこと（音楽や絵画など）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14	興味や関心を広げること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(26) あなたはどのようなことを、園に求めていますか。【各項目、1つずつマーク】

		とても求めている	まあ求めている	あまり求めていない	ぜんぜん求めていない
1	教育方針や子どもの様子をわかりやすく伝えること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	遊びを中心に実体験を大切にした教育活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	基本的な生活習慣を身につけさせること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	話す力・聞く力を育てること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	きまりや約束の大切さ伝えること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	体力を高める活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	健康に関すること（歯磨き・食育等）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	行事（遠足・運動会等）を通した様々な体験	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	数や文字の学習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10	英会話や国際理解学習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。



「かまくらっ子の意識と実態調査」アンケート用紙（小学校・中学校用）

鎌倉市教育センターでは、みなさんが、学校や家庭でどのように過ごし、また、どのようなことを感じたり考えたりしているのか調べています。調べた結果は、みなさんの生活や環境をよくするための貴重な資料になります。質問をよく読んで自分の行動や考えに一番近いものを選んでください。

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

: 空白マーク : 正しいぬりつぶし : 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりにしないように注意してください。

(1) あなたの学年を教えてください。【1つにマーク】

小学3年生 小学6年生 中学2年生

(2) あなたの性別を教えてください。【1つにマーク】

男 女

① 生活について

(3) あなたは、ふだんの生活の中で自分からあいさつしますか。【1つにマーク】

いつも自分からする ときどき自分からする あまり自分からしない まったく自分からしない

(4) あなたは、学校がある日の朝、決まった時間に起きることができますか。【1つにマーク】

いつも起きられる ときどき起きられる あまり起きられない まったく起きられない

(5) あなたは、学校がある前の日、だいたい夜何時ごろに寝ますか。【1つにマーク】

9時より前 9時から10時くらいまで 10時から11時くらいまで
 11時から12時くらいまで 12時を過ぎてから

② 食事について

(6) あなたは、学校がある日、朝ごはんを食べてから出かけますか。【1つにマーク】

いつも食べる ときどき食べる あまり食べない いつも食べない→(8)へ

(7) 【(6)で、「いつも食べる」「ときどき食べる」「あまり食べない」を選んだ人だけ答えます】あなたは学校がある日の朝ごはんは、だれといっしょに食べますか【1つにマーク】

一人で食べる 家族のだれかと食べる 家族みんなで食べる

(8) あなたは、ふだんの夕食は、だれといっしょに食べますか。【1つにマーク】

一人で食べる 家族のだれかと食べる 家族みんなで食べる



③ 片づけや手伝いについて

- (9) あなたは、家で、机の上のものや身のまわりのものを自分で片づけますか。【1つにマーク】
 いつも自分で片付ける ときどき自分で片づける あまり自分で片づけない まったく自分で片づけない
- (10) あなたは、ふだんの生活の中で、家のお手伝いをしますか。【1つにマーク】
 毎日する ときどきする あまりしない まったくしない
 → (11) は答えない
- (11) 【(10)で、「毎日する」「ときどきする」「あまりしない」を選んだ人だけ答えます】どんなお手伝いをしていますか。【しているもの全てマーク】
- | | |
|--|--|
| <input type="radio"/> 買い物 | <input type="radio"/> 食事（調理・配ぜん・後かたづけなど） |
| <input type="radio"/> 洗濯（洗う・干す・取りこむ・たたむなど） | <input type="radio"/> おふろの準備や掃除 |
| <input type="radio"/> 整理・整とん・掃除（おふろの掃除以外） | <input type="radio"/> ペットの世話 |
| <input type="radio"/> 植物の世話（水やり・草むしりなど） | <input type="radio"/> ごみ捨て |
| <input type="radio"/> 新聞を取ってくる | <input type="radio"/> 雨戸・カーテンの開け閉め |
- ⇒（中学生）「⑤ じゅくについて」(14)へ

④ 放課後のすごし方について（小学生のみ回答）

- (12) あなたは、学校がある日の放課後、主にどんなすごし方をしていますか。【あてはまるもの全てマーク】
- | | |
|--|---|
| <input type="radio"/> 運動の習いごと（球技・武道・おどりなど） | <input type="radio"/> 運動以外の習いごと（ピアノ・絵画など） |
| <input type="radio"/> 外で遊ぶ | <input type="radio"/> 学習じゅくへ行く・家庭教師に習う |
| <input type="radio"/> 家で勉強をする（自分で、家族と） | <input type="radio"/> 読書をする |
| <input type="radio"/> ゲームをする | <input type="radio"/> ものを作る（工作、絵など） |
| <input type="radio"/> スマートフォン・携帯電話・パソコンなどを使う
（YouTube・LINEなど） | <input type="radio"/> テレビ、ビデオを見る |
| <input type="radio"/> 学童、公共施設に行く（図書館、子ども会館など） | <input type="radio"/> 店・コンビニなどに行く |
| <input type="radio"/> 寝る | |
- (13) あなたは、学校がある日の放課後遊ぶとき、自分を入れて何人くらいで遊びますか。【1つにマーク】
 自分1人 2人～3人 4人～5人 6人以上

⑤ じゅくについて

- (14) あなたは、学習じゅく（家庭教師もはいります）へ行っていますか。【1つにマーク】
 はい いいえ → 「⑥ 習いごとについて」(17)へ



(15) 【(14)で「はい」を選んだ人だけ答えます】学習じゅく(家庭教師もはいます)へ行くことになった理由は何ですか。【1つにマーク】

- 勉強ができるように
 学校の勉強がむずかしいから
 保護者(父親や母親など)からすすめられたから
 友だちが行っているから
 受験するから

(16) 【(14)で「はい」を選んだ人だけ答えます】学習じゅく(家庭教師もはいます)へ行くのは、1週間のうち何日ですか。【1つにマーク】

- 1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日

⑥ 習いごとについて

(17) いま、あなたは、学習じゅく以外の習いごと(野球やサッカーなどもはいます)をしていますか。【1つにマーク】

- はい いいえ → 「⑦ 家庭学習について」(20)へ

(18) 【(17)で「はい」を選んだ人だけ答えます】あなたのしている習いごとは何ですか。【あてはまるもの全てマーク】

- 球技(ボールを使う)スポーツ ボールを使わないスポーツ(水泳、体操など) 武道(剣道、柔道、空手など)
 音楽(ピアノなど) 習字 絵画
 そろばん おどり(バレエ・ダンスなど) 英会話

(19) 【(17)で「はい」を選んだ人だけ答えます】その習いごとに行くのは、1週間のうち何日ですか。【1つにマーク】

- 1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日

⑦ 家庭学習について

(20) あなたは、学校がある日の放課後、家・友だちの家・図書館などで(学習じゅくや家庭教師の時間ははいません)ふだん1日にどれくらいの時間、勉強をしていますか。【1つにマーク】

- まったくしない 15分間 30分間 1時間 2時間 3時間 4時間 4時間より多い

⑧ 読書について

(21) あなたは、1週間にどれくらいの時間、読書をしますか(マンガ・雑誌ははいません)。【1つにマーク】

- まったくしない → (23)へ 15分間 30分間 1時間 2時間 3時間 4時間 4時間より多い

(22) 【(21)で「まったくしない」を選んだ人は答えません】読書をするときの場所で、一番多いところはどこですか。(マンガ・雑誌ははいません)【1つにマーク】

- 自分の家 学校 図書館

(23) あなたは、1週間にどれくらいの時間、マンガや雑誌を読みますか。【1つにマーク】

- まったく読まない 15分間 30分間 1時間 2時間 3時間 4時間 4時間より多い



⑨ 地域の活動への参加について

(24) あなたは、地域のお祭りや行事に参加しますか。【1つにマーク】

- いつも参加する
 ときどき参加する
 あまり参加しない
 まったく参加しない

⑩ 休みの日のすごしかたについて

(25) あなたは、休みの日に主にどんなことをしてすごしていますか。(中学生は部活動を除きます。)
【あてはまるもの全てにマーク】

- | | |
|--|--|
| <input type="radio"/> 運動の習いごと (野球・サッカー・ダンスなど) | <input type="radio"/> スポーツをする (習いごと以外で) |
| <input type="radio"/> 運動以外の習いごと (ピアノ・絵画など) | <input type="radio"/> 自転車に乗る |
| <input type="radio"/> 友だちとおしゃべり (電話もはいます) | <input type="radio"/> 外で遊ぶ |
| <input type="radio"/> 公共施設に行く (図書館、子どもの会館など) | <input type="radio"/> 学習じゅくへ行く・家庭教師に習う |
| <input type="radio"/> 勉強する (学習じゅく・家庭教師以外で) | <input type="radio"/> ゲームをする |
| <input type="radio"/> 買い物に行く | <input type="radio"/> テレビ、ビデオを見る |
| <input type="radio"/> ものを作る (工作、絵、料理など) | <input type="radio"/> 音楽を聞く、楽器の演奏・練習をする |
| <input type="radio"/> スマートフォン・携帯電話・パソコンなどを使う (YouTube・LINEなど) (ゲーム以外で) | <input type="radio"/> 読書 |
| <input type="radio"/> 寝る | <input type="radio"/> 家族で出かける |
| <input type="radio"/> 地域活動やボランティア活動に参加する | <input type="radio"/> 自然の中で過ごす (海、山、川など) |

⑪ スマートフォン・携帯電話・コンピュータについて

(26) あなたは、自分のスマートフォン・携帯電話を持っていますか。【1つにマーク】

- 持っている
 持っていない

(27) あなたは、コンピュータ (iPadなどのタブレット型も含む) を持っていますか。【1つにマーク】

- 自分専用のもを持っている
 家族と共有のもを持っている
 持っていない

→(26)(27)でどちらも「持っていない」と選んだ人は「⑫ 友だちについて」(30)へ

(28) 【(26)(27)でどちらも「持っていない」を選んだ人は答えません】 あなたはスマートフォン・携帯電話・コンピュータ (iPadなどのタブレット型も含む) を学校のある日、1日にどれくらいの時間、使いますか。【1つにマーク】

- 使わない
 15分間
 30分間
 1時間
 2時間
 3時間
 4時間
 4時間より多い

(29) 【(26)(27)でどちらも「持っていない」を選んだ人は答えません】 あなたはスマートフォン・携帯電話・コンピュータ (iPadなどのタブレット型も含む) で次のことをどのくらいしますか。【それぞれ、1つずつマーク】

		よくする	ときどきする	あまりしない	しない
1	メールやLINEなどのアプリで友だちとやりとりをする。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	趣味や遊びのための情報をインターネットで調べる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



		よくする	ときどきする	あまりしない	しない
3	勉強のための情報やニュースをインターネットで調べる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	ゲームをする。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	YouTubeなどで動画を見る。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	電子書籍（本・マンガ・雑誌など）を読む。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	Twitter、Facebook、InstagramなどのSNSで自分の情報を投稿する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	直接会ったことのない人とインターネットを通してやりとりする。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

⑫ 友だちについて

(30) あなたは、どんな友だちがほしいですか。【3つまでマーク】

- やさしい・思いやりがある
- 力が強い
- 楽しい・おもしろい・ゆかい
- スポーツがとくい
- やる気がある・積極的
- いつでも遊べる
- 元気がよい・活発
- 信用できる・信頼できる・約束を守る
- きまえがいい・おごってくれる・金持ち
- 勉強ができる
- 気が合う・いっしょにいて安心
- カッコいい・かわいい

(31) あなたには、学校でよく話をする友だちが何人くらいいますか。【1つにマーク】

- 1人～2人
- 3人～4人
- 5人以上
- いない

(32) あなたには、何でも相談できる友だちはいますか。【1つにマーク】

- いる
- いない

(33) あなたは、現在の学年になってから、だれかをいじめたことがありますか。【1つにマーク】

- ある
- ない

(34) あなたは、現在の学年になってから、だれかにいじめられたことがありますか。【1つにマーク】

- ある
- ない



⑬ 生活の楽しさについて

(35) あなたは、毎日が楽しいですか。【1つにマーク】

- 楽しい→ (36) へ
 まあまあ楽しい→ (36) へ
 あまり楽しくない → (37) へ
 楽しくない→ (37) へ

(36) 【(35)で「楽しい」「まあまあ楽しい」を選んだ人だけ答えます】その理由は何ですか。【3つまでマーク】

- 仲のよい友だちがいるから 何もこまったことがないから
 したいことをしているから クラス、学校が楽しいから
 家族の仲がいいから 健康でなんでもできるから
 クラブ活動（小学生）や、部活動（中学生）が楽しいから 勉強が楽しいから
 じゅくが楽しいから 運動の習いごとが楽しいから
 運動以外の習いごとが楽しいから

(37) 【(35)で「あまり楽しくない」「楽しくない」を選んだ人だけ答えます】その理由は何ですか。【3つまでマーク】

- 仲のよい友だちがいないから したいことができないから
 クラス、学校が楽しくないから 勉強がわからないから
 家がおもしろくないから 体のぐあいが悪いから
 勉強ばかりでおもしろくないから クラブ活動（小学生）や、部活動（中学生）が楽しくないから
 じゅくが楽しくないから 運動の習いごとがいやだから
 運動以外の習いごとがいやだから 毎日、同じことのくりかえしでつまらないから

⑭ 授業・先生について

(38) あなたにとって理想の先生は、どのような先生ですか。【それぞれ、1つずつマーク】

		とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	授業をわかりやすく教えてくれる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	けんかや問題を解決してくれる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	困ったときに相談に乗ってくれる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	必要以上に口出しをしない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	人として大切なことを教えてくれる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	おもしろくてノリがよい。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	いっしょに遊んでくれる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8	きびしいことをあまり言わない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9	わたしたちのことを考えてしかってくれる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



(39) あなたは、学校でどんな授業を期待しますか。【それぞれ、1つずつマーク】

		とてもあ てはまる	あてはまる	あまりあて はまらない	あては まらない
1	はじめがあって、緊張感のある授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	楽しくリラックスした雰囲気の授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	内容をきちんとわかりやすく教えてくれる授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	自分たちで課題を見つけ、考えたり調べたりする授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	自分の興味や関心のあることを学べる授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	作業や実験・実技・実習をともなう授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(40) 分かりやすいと感じる授業はどんな授業ですか。【それぞれ、1つずつマーク】

		とてもあ てはまる	あてはまる	あまりあて はまらない	あては まらない
1	先生の声が聞き取りやすい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	指示がはっきりしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	板書が見やすい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	図やイラストなどで説明がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	話し合い活動がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	作業的な活動がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	パソコンやタブレット、電子黒板などを使う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(41) 授業でどんな時に自分の意見を伝えることができますか。【それぞれ、1つずつマーク】

		とてもあ てはまる	あてはまる	あまりあて はまらない	あては まらない
1	ペアのとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	グループなど少人数のとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	クラスの前で発表するとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	人前で話すことが苦手なため伝えることができない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(42) 好きな教科はどれですか。【3つまでマーク】

- 国語 社会 算数/数学 理科 音楽
 家庭/技術・家庭 図工/美術 体育/保健体育 道徳 学級活動
 外国語活動/英語 総合的な学習の時間 ない→(44)へ



(43) 【(42)で「ない」を選んだ人は答えません。】好きな理由は何ですか。【それぞれ、1つずつマーク】

		とてもあ てはまる	あてはまる	あまりあて はまらない	あては まらない
1	分かりやすい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	得意だから	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	作業や実験、実技・実習が好き	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	話し合いが楽しい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	考えるのが楽しい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	役に立つと感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(44) 苦手な教科がありますか。【3つまでマーク】

- 国語 社会 算数/数学 理科 音楽
 家庭/技術・家庭 図工/美術 体育/保健体育 道徳 学級活動
 外国語活動/英語 総合的な学習の時間 ない→(46)へ

(45) 【(44)で「ない」を選んだ人は答えません】苦手な理由は何ですか。【それぞれ、1つずつマーク】

		とてもあ てはまる	あてはまる	あまりあて はまらない	あては まらない
1	難しく理解できない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	覚えることが多い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	進むのがはやい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	作業や実験、実技・実習が苦手	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	話し合いに参加できない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	考えるのが苦手	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

⑮ 自分について

(46) あなたは、自分のことを考えて、自分のよいところを見つけられますか。【1つにマーク】

- 自分のよいところが見つけれられる 自分ではよいところがわからない 自分にはよいところがない

(47) あなたは、今までに、家の人からどんなことでほめられることが多かったですか。【2つまでマーク】

- 家の手伝いをしたこと 勉強や成績のこと 勉強以外の活動（スポー
ツ、音楽など） 人に親切にしたこと
 自分の性格のこと 整理・整とんのこと 行儀・礼儀のこと ほめられたことがない
 その他・あてはまるものがない

★マークのしかた



(48) あなたは、今までに、家の人からどんなことでしかられることが多かったですか。【2つまでマーク】

- 家の手伝いをしないこと
- 勉強や成績のこと
- 勉強以外の活動（スポーツ、音楽など）
- 人に迷惑をかけたこと
- 自分の性格のこと
- 整理・整とんのこと
- 行儀・礼儀のこと
- しかられたことがない
- その他・あてはまるものがない

(49) あなたは、将来どんな職業につきたいですか。【1つにマーク】

- 弁護士、裁判官、検察官
- 医者、歯科医、薬剤師
- 看護師、介護福祉士
- 獣医、動物飼育、ペットショップ、トリマー
- 警察官、消防士、自衛官
- 幼稚園・保育園の先生（保育士）
- 学校の先生（小学校・中学校・高校）
- 大学教授、科学者、研究者
- パイロット、客室乗務員（フライトアテンダント）
- コンピュータ関係（システムエンジニア、ソフトウェア開発など）
- 建築士、設計士
- コック、調理師、栄養士
- 理容師、美容師
- 通訳、翻訳家
- 会社の社長
- 会社員
- 公務員
- 商店主などの自営業者
- パン屋、ケーキ屋（ケーキ職人、お菓子職人、パティシエ）、花屋
- 自動車整備士、自動車・電車などの運転士
- 店員、販売員、ウェイター、ウエイトレス
- 歌手、ミュージシャン、俳優、タレント、バンド、芸人、ダンサー、YouTuber
- 画家、デザイナー、写真家
- 音楽家、作曲家
- 作家、アニメ作家、まんが家、映画監督
- 新聞記者、アナウンサー、キャスター、レポーター、テレビのディレクター
- 農家、漁師
- スポーツ選手、スポーツ関係
- その他、あてはまるものがない
- まだわからない、まだ決めていない

小学生はここで終わりです。ご協力ありがとうございました。



⑩ 部活動について（中学生のみ回答）

(50) あなたは、部活動に所属していますか。【1つにマーク】

- 文化部に所属している
 運動部に所属している
 所属していない →アンケート終了

(51) 【(50)で「所属していない」を選んだ人は答えません】あなたは部活動にどのように取り組んでいますか。【1つにマーク】

- とてもやる気がある
 やる気がある
 あまりやる気がない
 やる気がない

(52) 【(50)で「所属していない」を選んだ人は答えません】あなたが部活動に求めるものは何ですか。【それぞれ、1つずつマーク】

		とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	友だち・先輩・後輩との交流	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	顧問の先生との交流	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	技術・技能の向上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	将来役に立つ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	心身をきたえる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	ストレスの解消	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	目標を達成する喜び	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

発行関係者

教育課題研究会研究員（平成29年・30年・令和元年度）

西村 葉那（片岡幼稚園）
宮川 通子（深沢保育園/岡本保育園）
丹治 睦（鎌倉市立山崎小学校）
伊藤 信代（鎌倉市立富士塚小学校）
奈良 真都佳（鎌倉市立玉縄中学校）

助言指導

山本 光（横浜国立大学教育学部教授）

所員

泉 昭子
坂本 卓
山美 麗子
赤山 憲二郎
吉田 泰敏

元所員

市川 昇一郎（前所長）
渋谷 歩（前所員）
小松原 崇（前所員）

かまくらっ子 第11集

—その生活の中から—

発行年月日 令和2年3月
発行所 鎌倉市教育委員会
編集 鎌倉市教育センター